

令和 6 年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目 次

一 般 会 計	4
令和6年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	5
令和6年度 一般会計歳入決算状況	7
令和6年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	8
(款) 1 議会費	9
(項) 1 議会費	9
(款) 2 総務費	14
(項) 1 総務管理費	14
2 徴税費	62
3 戸籍住民基本台帳費	70
4 選挙費	75
5 統計調査費	78
6 監査委員費	79
(款) 3 民生費	80
(項) 1 社会福祉費	80
2 老人福祉費	102
3 児童福祉費	110
4 生活保護費	137
5 災害救助費	140
(款) 4 衛生費	141
(項) 1 保健衛生費	141
2 清掃費	176
(款) 5 労働費	188
(項) 1 労働諸費	188
(款) 6 農林水産業費	193
(項) 1 農業費	193
2 林業費	214
3 水産業費	225
(款) 7 商工費	228
(項) 1 商工費	228
(款) 8 土木費	266
(項) 1 土木管理費	266
2 道路橋りょう費	268
3 河川費	275
4 港湾費	279
5 都市計画費	280
6 住宅費	289
(款) 9 消防費	291
(項) 1 消防費	291
(款)10 教育費	295
(項) 1 教育総務費	295
2 小学校費	310
3 中学校費	314
4 幼稚園費	318
5 社会教育費	321
6 保健体育費	325
7 青少年教育費	340
(款)11 災害復旧費	344
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	344
2 公共土木施設災害復旧費	346

(款)12 公債費	349
(項) 1 公債費	349
(款)14 諸支出金	350
(項) 1 基金費	350
特別会計	352
競輪事業	353
国民健康保険事業	356
介護保険事業	360
後期高齢者医療事業	367
住宅新築資金等貸付事業	371
地方自治法第241条第5項の規定による書類	372
基金の運用状況	373

注) 一般会計の職員給については、記載をしていません。

注) 前年度決算額は説明の参考として付記しているものであり、按分等のため、必ずしも前年度決算書の金額と一致しない場合があります。

注) 説明の性質上、機構改革前の課名を記載している場合があります。

注) 基金の現在高は令和6年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書(3月末)の数値とは差異があります。

注) (繰越分)の前年度決算額は、前年度に繰越分事業費が予算計上されていた事業費の決算額です。

注) 前年度事業を統合した場合は、説明末尾に統合した事業名を記載し、前年度決算額は統合した事業の合算で記載しています。

一 般 会 計

令和6年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳 入)			(単位：千円)	
区 分	予 算 現 額	収 入 済 額	総 額 に対 する 割 合	予算現額と収入 済額との比較
1 市 税	21,619,805	21,910,760	28.1%	290,955
2 地 方 譲 与 税	737,301	737,301	1.0%	0
3 利 子 割 交 付 金	10,160	10,160	0.0%	0
4 配 当 割 交 付 金	237,850	237,850	0.3%	0
5 株式等譲渡所得割交付金	329,411	329,411	0.4%	0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	4,104,516	4,104,516	5.3%	0
7 ゴルフ場利用税交付金	38,965	38,965	0.0%	0
8 環 境 性 能 割 交 付 金	102,857	102,857	0.1%	0
9 法 人 事 業 税 交 付 金	476,847	476,847	0.6%	0
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	361	361	0.0%	0
11 地 方 特 例 交 付 金	850,475	850,475	1.1%	0
12 地 方 交 付 税	16,693,259	16,693,259	21.4%	0
13 交通安全対策特別交付金	14,366	14,366	0.0%	0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	420,934	389,831	0.5%	△31,103
15 使 用 料 及 び 手 数 料	747,542	806,518	1.0%	58,976
16 国 庫 支 出 金	14,259,508	13,576,545	17.4%	△682,963
17 県 支 出 金	5,712,043	5,391,241	6.9%	△320,802
18 財 産 収 入	39,732	41,863	0.1%	2,131
19 寄 附 金	2,529,684	2,520,610	3.2%	△9,074
20 繰 入 金	1,889,852	1,831,718	2.3%	△58,134
21 繰 越 金	3,086,680	3,086,681	4.0%	1
22 諸 収 入	1,913,083	1,928,444	2.5%	15,361
23 市 債	3,583,719	2,923,019	3.8%	△660,700
歳 入 合 計	79,398,950	78,003,598	100.0%	△1,395,352

(歳 出)

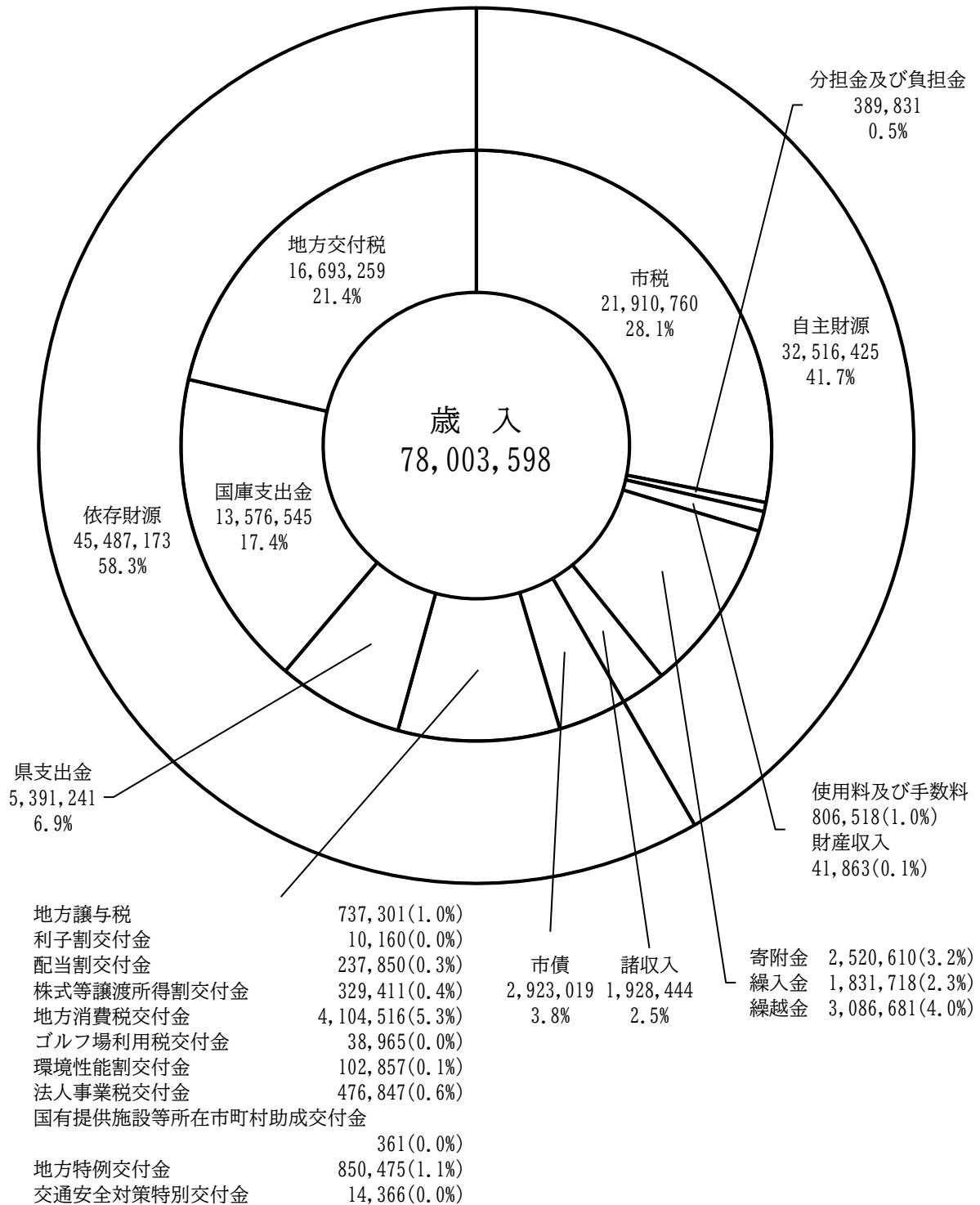
(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	総 額 に 対 する 割 合	翌年度繰越額	不 用 額
1 議 会 費	361,814	351,028	0.5%	0	10,786
2 総 務 費	6,283,226	5,829,896	7.8%	153,873	299,457
3 民 生 費	33,782,318	31,938,402	42.9%	115,657	1,728,259
4 衛 生 費	6,020,976	5,618,822	7.5%	0	402,154
5 労 働 費	108,192	105,443	0.1%	0	2,749
6 農 林 水 産 業 費	2,474,717	2,191,890	3.0%	180,632	102,195
7 商 工 費	6,028,344	5,845,826	7.8%	0	182,518
8 土 木 費	7,130,366	6,527,899	8.8%	452,251	150,216
9 消 防 費	2,412,460	2,363,312	3.2%	28,270	20,878
10 教 育 費	7,521,514	6,765,693	9.1%	221,054	534,767
11 災 害 復 旧 費	514,655	218,293	0.3%	238,738	57,624
12 公 債 費	5,524,368	5,519,362	7.4%	0	5,006
13 予 備 費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸 支 出 金	1,206,000	1,206,000	1.6%	0	0
歳 出 合 計	79,398,950	74,481,866	100.0%	1,390,475	3,526,609

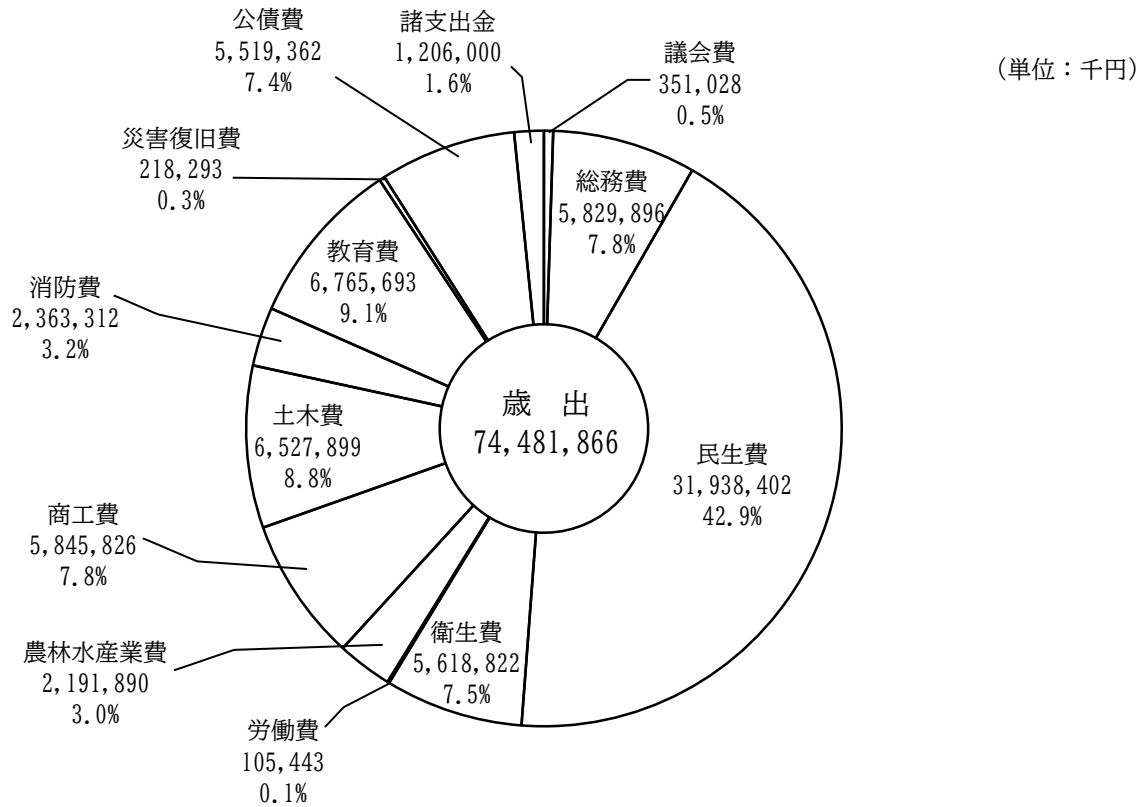
歳 入 歳 出 差 引 額	3,521,732
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	299,117
実 質 収 支 額	3,222,615

令和6年度 一般会計歳入決算状況

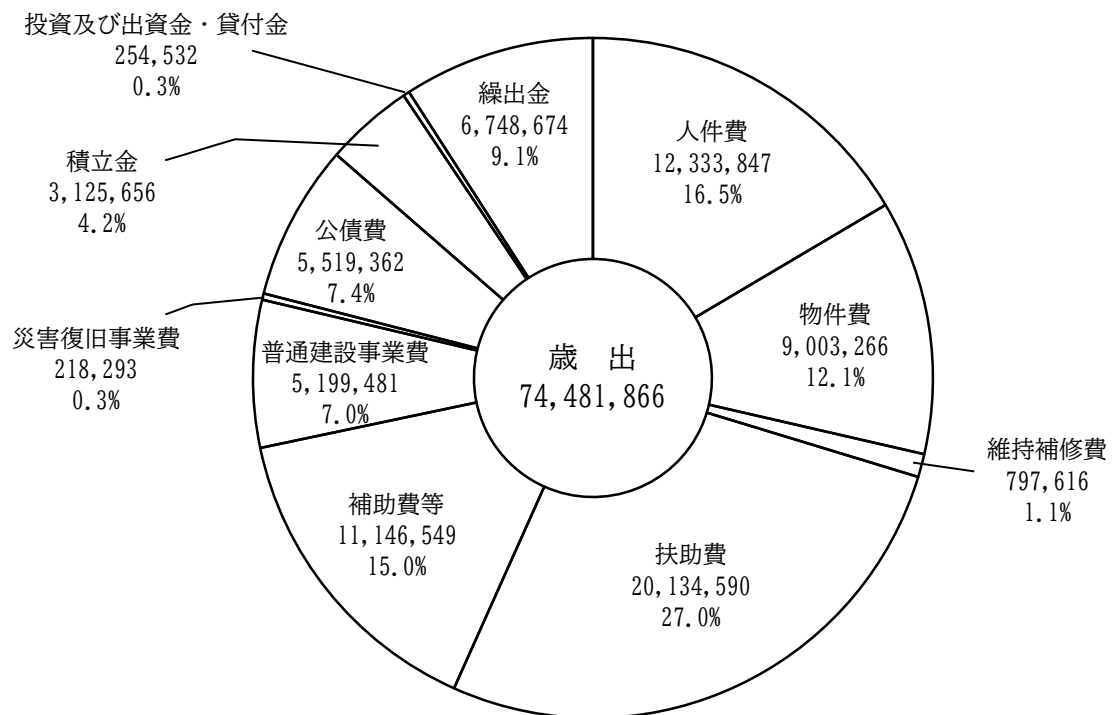
(単位：千円)



令和6年度 一般会計歳出目的別決算状況



令和6年度 一般会計歳出性質別決算状況



(款) I議会費	(項) I議会費	(目) I議会費

(単位 円)

事業名	議員報酬・期末手当					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
199,625,158					199,625,158	199,436,158

市議会議員の報酬及び期末手当を支給した。(議員数:4~10月 28人、11~2月 27人、3月 26人)

正副議長及び議員報酬 148,973,998円

正副議長及び議員期末手当 50,651,160円

(参考) 月額報酬 議長 564,000円、副議長 503,000円、議員 445,000円

事業名	議員共済会負担金					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,665,600					44,665,600	46,933,600

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律に基づき、平成23年6月に議員年金制度が廃止となったが、経過措置として議員年金等受給者に対する共済給付金公費負担分を支出した。なお、負担金の算出根拠は各年度の4月1日における当該市議会議員の標準報酬月額が基準となるとともに、事務費については各年度の4月1日における議員の数(条例定数)が基準となる。

負担金 $450,000円 \times 29.3\% \times 28人 \times 12か月 = 44,301,600円$

事務費 $13,000円 \times 28人 = 364,000円$

事業名	議長交際費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,810					26,810	52,890

議会を代表し、議長の対外的な活動を行った。

区 分	件 数	金 額
慶 弔 費	1 件	11,000円
会 費	0 件	0円
贈 答 費	5 件	13,810円
協 賛 金	0 件	0円
懇談会費	0 件	0円
広告経費	0 件	0円
そ の 他	1 件	2,000円
計	7 件	26,810円

※「その他」の内容
議員研修会講師昼食代

事業名	議会活動事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,052,085					6,052,085	4,907,631

全国市議会議長会及び各加盟協議会等へ出席することにより、市政の現状把握及び課題等の認識を深めるとともに、市議会議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図るための一環として議員研修会や行政視察調査等を実施した。

各種議長会出席等旅費 1,253,380円 ※令和6年度役職：三重県市議会議長会会長 等

各種議長会負担金等 1,172,481円

議員研修会講師謝礼 100,000円 ※交通費・宿泊費含む

実施日：令和7年1月21日 実施場所：第1・第2委員会室

演題：市民の福祉の向上を目指した議会活動の実現に向けて

～会津若松市議会における議会改革の取り組み～

各委員会行政視察調査旅費 2,983,900円

(総務企画委員会、環境福祉委員会、文教経済委員会、建設水道委員会、議会運営委員会、広報広聴委員会)

松阪市議会基本条例第16条の規定に基づき、専門的知見を持つ学識経験者4人による「松阪市議会議員定数等の在り方調査会」を設置し、議員定数等に関する調査検討を行い、議長へ意見書の提出を受けた。

松阪市議会議員定数等の在り方調査会	第1回	R6.8.7 開催
	第2回	R6.8.29 開催
	第3回	R6.9.16 開催
	第4回	R6.10.7 開催
	第5回	R6.10.21 開催

「松阪市議会議員定数等の在り方調査会」委員報酬 400,000円 ※委員4人×5回分

「松阪市議会議員定数等の在り方調査会」委員旅費 130,480円

松阪市議会基本条例に基づき、市民に開かれた議会を目指すことを目的として議会報告会を開催した。(5月と11月に常任委員会別に下表のとおり開催し、オンラインでの動画配信等も併せて実施)

第22回

開催日	委員会名	場 所	参加者
R6.5.13	総務企画委員会	松阪公民館	11人
R6.5.15	環境福祉委員会	松阪公民館	6人
R6.5.17	文教経済委員会	松阪公民館	23人
R6.5.20	建設水道委員会	松阪公民館	2人
合 計			42人
配信開始日	内 容		
R6.6.4	各委員会の議会報告会の様子をダイジェスト版にまとめた動画を行政チャンネルで放映及びYouTubeで配信		

第23回

開催日	委員会名	場 所	参加者
R6.11.7	環境福祉委員会	飯高地域振興局	12人
R6.11.9	文教経済委員会	松阪公民館	23人
R6.11.11	建設水道委員会	橋西地区市民センター	2人
R6.11.13	総務企画委員会	嬉野地域振興局	9人
合 計			46人
配信開始日	内 容		
R6.12.10	各委員会の議会報告会の様子をダイジェスト版にまとめた動画を行政チャンネルで放映及びYouTubeで配信		

議会報告会用消耗品購入費等 11,844円

事業名	政務活動費補助金					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,925,641					5,925,641	4,655,992

地方自治法第100条第14項から第16項及び、松阪市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付する補助金で、松阪市議会議員の政策立案、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、松阪市議会における各会派及び会派に所属しない議員に対して交付した。

交付額 月額 25,000円×12か月×26人＝7,800,000円
 月額 25,000円×11か月×1人＝275,000円
 月額 25,000円×7か月×1人＝175,000円 計 8,250,000円
 精算後交付額 5,925,641円（執行率 71.83%）

事業名	議会広報事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,003,687					9,003,687	8,858,894

議会活動における取組及び成果について積極的に発信し、市民への説明責任を果たすことを目的として、市議会だより「みてんか」を年間5回発行した。

市議会だより印刷製本費 4,718,175円
 市議会だより折込手数料 848,760円

市議会だより号数		発行月	発行部数	ページ数	主な掲載内容
第100号	2月定例会号	令和6年 6月発行	64,500	28	2月定例会概要、代表質問等
第101号	6月定例会号	令和6年 9月発行	64,500	20	6月定例会概要、一般質問等
第102号	8月臨時会号	令和6年10月発行	64,500	4	常任委員会及びその他委員会の構成等
第103号	9月定例会号	令和6年12月発行	64,500	24	9月定例会概要、 決算審査状況、一般質問等
第104号	11月定例会号	令和7年 3月発行	64,500	20	11月定例会概要、一般質問等
計			322,500	96	

定例会本会議の全日程について、ケーブルテレビによる生中継及び録画放送とYouTubeによるインターネット配信を実施し、市民に向けて議会の審議状況を広く発信した。

放送機器操作業務委託費 3,427,600円
 消耗品購入費 9,152円

事業名	会議録作成事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,449,314					3,449,314	2,987,215

本会議及び全員協議会、委員会等の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

会議録作成委託費 2,606,450円

本会議及び常任委員会等の会議録について、会議録検索システムにより内容の検索が容易にできる形でインターネット上に公開した。

会議録検索システム配信及び保守管理業務費 237,600円

会議録検索システム用データ作成業務費 (2,896ページ×209円) 605,264円

(会議録作成対象会議時間数と会議録検索システム掲載ページ数の内訳)

本会議等会議録作成 107時間 (1,615ページ)			
会 議 名	時間 (ページ)	会 議 名	時間 (ページ)
第77号 2月定例会号	32時間 (506p)	第79号 8月臨時会号 9月定例会号	27時間 (391p)
第78号 6月定例会号	23時間 (335p)	第80号 11月定例会号	23時間 (352p)
令和6年2月全員協議会	0時間 (6p)	令和6年10月全員協議会	2時間 (25p)
委員会等会議録作成 104時間 (1,281ページ)			
会 議 名	時間 (ページ)	会 議 名	時間 (ページ)
総務企画委員会	13時間 (193p)	地域医療と松阪市民病院 のあり方調査特別委員会	4時間 (69p)
環境福祉委員会	17時間 (253p)	松阪市議会議員定数等の 在り方調査会	9時間 (0p)
文教経済委員会	16時間 (228p)		
建設水道委員会	9時間 (109p)	議会改革特別委員会 及び同作業部会	13時間 (111p)
決算調査特別委員会 及び各分科会	23時間 (318p)		

※ 令和6年2月全員協議会は、令和5年度中に会議録作成を行ったため令和6年度決算上での会議時間数が0時間になっている。

※ 松阪市議会議員定数等の在り方調査会は、会議録検索システムの掲載対象外であるため掲載ページ数が0ページになっている。

事業名	議会一般経費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,557,482				170,783	8,386,699	7,888,472

議会運営及び議会活動に関する一般事務経費や、議会事務局職員としての知識等を深めることを目的とした研修会への参加費

議会事務局職員研修参加旅費 17,320円

議会事務局職員研修参加負担金 2,000円

会計年度任用職員賃金、共済費 978,684円

書籍等購入・追録、コピーカウント料等消耗品 2,311,216円

公用車燃料、食糧費等 108,731円

公用車車検代・備品等修繕料 334,920円

公用車車検に係る自賠責保険料・自動車重量税 75,300円

通信運搬費（タブレット端末通信費・保守サービス料含む） 1,039,607円

議場等音声・映像設備保守等の業務委託 2,025,540円

ペーパーレス会議システム使用料、有料道路通行料等 1,617,414円

広告料、手数料 22,000円

印刷製本費 24,750円

※ 令和6年度 会議開催状況

本会議 定例会 開催回数 4回（会期日数 104日 実会議日数 27日）

臨時会 開催回数 1回（会期日数 2日 実会議日数 2日）

区 分	定例会	臨時会	区 分	定例会	臨時会
議 案	112件	—	請 願	7件	—
原案可決	92件	—	採 択	6件	—
否 決	—	—	一部採択	—	—
承 認	—	—	不採択	1件	—
同 意	5件	—	選 挙	4件	8件
認 定	4件	—	選 挙	2件	6件
賛 成	11件	—	選 任	2件	2件
撤 回	—	—	動 議	—	—
報 告	33件	—	可 決	—	—
発 議	16件	2件	否 決	—	—
原案可決	15件	—	その他	—	—
許 可	1件	2件	承 認	—	—
			報 告	—	—

委員会

区 分	回 数	区 分	回 数
総務企画委員会	9回	決算調査特別委員会	2回
文教経済委員会	9回	総務企画分科会	1回
環境福祉委員会	8回	環境福祉分科会	1回
建設水道委員会	8回	文教経済分科会	1回
議会運営委員会	18回	建設水道分科会	1回
議会改革特別委員会	5回	広報広聴委員会	18回
作業部会	8回	（打ち合わせ会7回含む）	

その他会議

区 分	回 数	区 分	回 数
全員協議会	2回	議員研修会	2回
総務企画委員会協議会	5回	会派代表者会議	9回
環境福祉委員会協議会	6回	予算説明会	1回
文教経済委員会協議会	4回	議会報告会（全体会6回含む）	14回
建設水道委員会協議会	1回	議員全員懇談会	—

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 1一般管理費

(単位 円)

事業名	市長交際費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
141,550					141,550	86,000

市政に関与された関係者の慶弔費を支出した。

慶弔費 13件

事業名	市制20周年記念式典事業費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
575,004					575,004	—

令和7年2月9日(日)農業屋コミュニティ文化センターにて市制施行20周年記念式典を挙行了。市政功労者・団体及び市政特別協力者・団体表彰や、市制20周年の歩みをまとめたビデオ上映などを行った。

消耗品費(巨大クラッカー、事務用品等) 319,383円

印刷製本費(式典冊子、看板等) 148,997円 ほか

事業名	市政功労等顕彰事業費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
196,361					196,361	101,505

市の公益のために尽くした個人及び団体を市政功労者として、また、市に対して高額の寄付をされた個人及び団体を市政特別協力者として表彰した。

市政功労者表彰(個人19人、57団体) 市政特別協力者表彰(個人2人、5団体)

事業名	大学奨学金給付事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,767,000				5,760,000	7,000	5,167,000

社会に貢献するための学びを応援することを目的として、奨学金を給付した。

月額 30,000円×12か月×14人(県外大学奨学生)

月額 20,000円×12か月×3人(県内大学奨学生)

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。

応募者47人から4人を採用した。

県内大学1人、県外大学3人

事業名	大学奨学基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,989				8,989		10,484

大学奨学基金利子に伴う積立金

令和6年度末基金現在高 22,303,310円

事業名	個人情報保護・情報公開事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,854,891				154,047	1,700,844	2,018,079

令和6年度情報公開制度実施状況

請求（申出）件数 384件 請求延人数 384人

公開 429件 部分公開 51件 非公開 2件 公文書不存在 15件 存否応答拒否 0件

取下げ 8件 計 505件

審査請求件数 0件

情報公開審査会の開催 0回

令和6年度個人情報保護制度実施状況

開示請求件数 30件 請求延人数 30人

開示 24件 部分開示 1件 不開示 0件 不存在 7件 取下げ 1件 計33件

審査請求件数 0件

個人情報保護審査会の開催 0回

個人情報保護制度研修会（R6.11.14）

講師 第一法規株式会社 東海・北陸エリアマネージャー 出席人数 73人

〔令和5年度の個人情報保護事業費156,200円を統合〕

事業名	弁護士法務支援事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,987,840					1,987,840	1,986,860

適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法令の解釈や、例規立案時の相談などの法務上の相談を行った。

定期法務相談件数 35件 臨時法務相談件数 21件 計56件

事業名	文書管理事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,903,794				42,123	14,861,671	12,877,623

郵便物等の取扱い件数 300,713件

公文書廃棄処理量 28.0トン

市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務箇所 35か所

事業名	指定寄附基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,306,046				11,306,046		60,454,422

市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金

令和6年度末基金現在高 33,389,815円

事業名	電子入札システム事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,406,038				1,143,371	6,262,667	7,869,312

電子入札システムは、工事関係について平成16年度から、物品調達について平成22年度からそれぞれ導入している。令和6年度は、工事関係372件（全374件のうち99.4%）、物品調達326件（全338件のうち96.4%）について電子入札を実施した。また、令和5年3月から新電子入札システムを導入し運用を開始。新電子入札システムは「電子くじ」機能を有していることで、これまでのくじ引きによる落札決定が廃止となり、入札参加者の事務省略に努めるとともに、継続した電子入札システムの使用により入札及び契約に係る業務の効率化、透明性の確保に努めた。

事業名	行政不服審査事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,100					34,100	21,000

松阪市行政不服審査会の開催 0回
 審査請求 1件 棄却 1件（令和5年度請求分） 却下 2件（内1件は令和5年度請求分）
 NOMA研修「行政不服審査の理論と実務」（オンライン） 参加者1人 34,100円

事業名	秘書一般経費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,299,490					6,299,490	6,680,066

秘書業務を円滑に進めることができた。

東京駐在官業務報告、先進地視察等旅費 752,868円 消耗品費 794,538円
 通信運搬費 226,247円 新聞等広告料 609,100円
 有料道路通行料、行政情報サービス「iJAMP」等使用料及び賃借料等 849,683円
 加入団体会費（全国市長会分担金、三重県市長会分担金等） 2,468,000円 ほか

[令和5年度の市長会等事業費2,466,200円を統合]

事業名	総務一般経費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,856,709					9,856,709	10,800,148

例規集データベース更新業務委託 4,160,200円
 消耗品費（法令等追録、コピーカウント料、書籍等購入代等） 1,456,643円
 大型印刷機賃借料 1,289,640円 ほか

事業名	契約監理事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,635,709				13,386	8,622,323	8,195,799

【工事関係】

工事関係入札件数374件（工事296件、委託58件、不調5件、中止15件）

建設工事の入札においては、条件付き一般競争入札により、公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。働き方改革に伴う建設現場の就労環境の改善の一環として、週休2日制工事の発注や工事の平準化に取り組んだ。

令和6年度工事関係入札実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木一式	1	5	9	7	9	6	15	20	4	23	20	9	128
建築一式	1	3	2	4	3	3	3	1			1		21
水道本管、給水管		1	1	4	3	3	3	3			1		19
防水工事	1		1	3	1								6
舗装					1	2					2		5
電気	1	5	2	3	10	7	5	8	6	3		5	55
塗装		1		1	3	1	1						7
鋼構造物工事			1								2		3
樹木・芝生・剪定・植栽				1									1
除草等業務委託	11	3			2		2		1				19
交通安全施設等工事		4	5	4	2		1	2					18
その他（工事）					1	1			1	1			4
委託		1	3	2	2	1						1	10
不調	4	17	11	6	5	3	2	2	1	5	2		58
中止			1		1	1					2		5
計	1	2	2		3	1	3	2			1		15
計	20	42	39	34	46	29	35	38	13	32	31	15	374

【検査関係】

工事検査件数 391件（工事240件、委託102件、その他49件）

検査においては、専任の検査員5人と併任検査員42人を任命し、建設工事・業務委託の完成検査、中間・出来高検査を行い目的物の品質確保に努めた。併任検査員へは検査指導を行い評価基準の平準化を図り検査を行った。また、完成検査においては評価をもとに、優遇措置や処分規定を設け受注業者の指導・育成に努めた。

令和6年度工事検査実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	1	6	15	9	5	7	13	13	15	8	18	66	176
建築関係			1	4	1	4	2	2	7	6	7	11	45
水道関係		1		2		1			1		1	13	19
委託関係			3	4	5	5	12	7	11	3	15	37	102
その他		1	2		8	2	4	2	9	5	3	13	49
計	1	8	21	19	19	19	31	24	43	22	44	140	391

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、出来高検査、中間検査、設備修繕の完成確認とする。

【物品業務委託関係】

物品業務委託関係入札等件数338件（条件付き一般競争入札329件、不調8件、中止1件）

物品調達の入札においては、条件付き一般競争入札を原則として契約における公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。

また、令和6年10月より電子契約の試行運用を開始し、試行件数27件に対し、電子契約採択数は11件であった。

令和6年度物品業務委託関係入札等件数（単位 件）

区分	件数	区分	件数
リース、賃借	68	燃料	24
一般印刷	37	業務委託	52
消耗品	57	不調	8
電算帳票印刷	2	中止	1
備品	89	計	338

【入札等監視委員会】

入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する学識経験者等による第三者機関である。定例会5回、臨時会2回を開催し、全契約案件から75件を抽出して入札及び契約の内容等について審議し、入札制度の更なる改善につなげるべく意見具申を行った。

【参考 所属別契約件数】

令和6年度契約件数一覧（契約監理課契約分を除く。）（単位 件）

所属	指名競争	随意契約	プロポーザル	計
秘書広報局	3	11		14
防災対策課	1	12		13
企画振興部	10	55	1	66
総務部	3	38		41
環境生活部	13	57		70
健康福祉部	11	120		131
産業文化部	19	147	4	170
建設部	9	107		116
会計管理課		1		1
上下水道部	16	95		111
教育委員会事務局	28	132	2	162
議会事務局		3		3
農業委員会事務局		1		1
選挙管理委員会事務局		8		8
計	113	787	7	907

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所属において契約を行った件数である。

（工事は予定価格130万円以上、工事以外は予定価格50万円以上に限る。）

事業名	被災地支援事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,299,834					1,299,834	2,572,341

令和6年能登半島地震被災地の復旧を支援するため職員を派遣した。

【派遣実績（令和6年4月7日～令和6年5月31日）】

従事業務	派遣人数※1	職種
避難所運営支援	10人	事務職
被害認定業務	5人	事務職
公費解体業務※2	1人	事務職

※1 公営企業会計派遣職員を除く。

※2 派遣期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

令和6年奥能登豪雨災害被災地の復旧を支援するため職員を派遣した。

【派遣実績（令和6年10月9日～令和6年11月19日）】

従事業務	派遣人数※1	職種
被害認定業務	7人	事務職

※1 公営企業会計派遣職員を除く。

事業名	債権回収対策事業費					債権回収対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
484,683					484,683	519,381

強制徴収公債権（公課）

債権所管課で徴収困難と判断された以下の5公課（「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」「保育園保育料」「下水道受益者負担金」「生活保護費徴収金」）について、ヒアリングを実施した上で移管を受け、滞納処分等の徴収事務を行った。また、令和5年度に策定した「公課管理事務マニュアル」の内容について、研修会等により債権所管課の担当者に周知した。

【移管引受額】

単位：人・円

	人数	本料	督促	合計
介護	41	5,072,116	55,522	5,127,638
後期	8	790,331	9,022	799,353
保育	9	1,311,256	7,120	1,318,376
下水	8	726,065	4,000	730,065
保護	1	754,310	0	754,310
合計	67	8,654,078	75,664	8,729,742

※合計人数は延人数

【徴収実績】

単位：人・円・%

	人数	本料	督促	延滞金	合計	徴収率
介護	32(20)	1,735,614	15,840	145,902	1,897,356	34.2
後期	5(2)	196,825	3,742	29,922	230,489	25.1
保育	8(4)	601,990	3,360	297,820	903,170	45.9
下水	7(7)	443,176	3,520	102,828	549,524	61.2
保護	1(0)	250,000	0	0	250,000	33.1
合計	53(33)	3,227,605	26,462	576,472	3,830,539	37.3

※人数の内（ ）は本料、督促手数料を完全徴収した人数。徴収率は延滞金を除く。合計人数は延人数。

【滞納処分状況（差押滞納額）】

単位：人・円

	人数	本料	督促	合計
介護	5	587,594	7,520	595,114
後期	1	300,441	1,680	302,121
保育	0	0	0	0
下水	1	0	0	0
保護	0	0	0	0
合計	7	888,035	9,200	897,235

※合計人数は延人数

【滞納処分状況（差押換価額）】

単位：人・円

	人数	本料	督促	延滞金	合計
介護	6	319,944	3,247	23,100	346,291
後期	1	125,445	720	0	126,165
保育	0	0	0	0	0
下水	1	0	0	29,028	29,028
保護	0	0	0	0	0
合計	8	445,389	3,967	52,128	501,484

※差押換価人数が差押人数を超えるのは、年度を超えて継続的な取立を行ったため。合計人数は延人数。

非強制徴収公債権及び私債権

債権所管課から支援依頼を受けた案件について、支払督促、通常訴訟及び強制執行の裁判手続を実施した。また、債権調査により滞納債権を有する債権所管課に対してヒアリングを実施した上で、債権ごとに債権管理方針の指導を行うとともに、「新規採用職員向けの債権管理研修」及び「一般職員向けの債権管理に係る連帯保証等に関する研修」を実施した。

【法的措置の支援実施状況】

単位：件

	支払督促	少額訴訟	通常訴訟	強制執行	合計
公営住宅使用料等	1	0	1	1	3
市民病院医療費	22	0	2	3	27
損害賠償金	1	0	0	1	2
合計	24	0	3	5	32

【徴収停止・債権放棄の件数】

単位：件

債権所管課	徴収停止	債権放棄	合計
健康づくり課	43	0	43
こども未来課	0	1	1
上下水道総務課	0	155	155
医事企画課	5	237	242
合計	48	393	441

【滞納債権所管課に対するヒアリング実施状況】

単位：件・課

	対象債権	課
非強制徴収公債権	1	1
私債権	4	4
合計	5	5

【債権管理研修の実施状況】

単位：回・人

	対象	研修回数	参加人数
債権管理研修	新規採用職員	1	32
連帯保証等に関する研修	一般職員	1	11

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 2広報費

(単位 円)

事業名	広報松阪発行事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,947,472				1,360,000	26,587,472	24,458,088

広報まつさかを毎月1回発行し、市政情報やイベント情報など幅広く市民に提供した。

12回発行（令和6年5月号～令和7年4月号）発行部数 64,500部／月

A4版 32ページ 4回

36ページ 8回

事業名	ホームページ等管理運営事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,191,936				1,916,640	5,275,296	7,174,286

令和5年2月にリニューアルを行った松阪市公式ホームページの適切な運用を行うとともに、松阪ナビ・イベント情報集約サイトのほか各種SNS等を活用し、広く市政情報を提供した。また、情報のかけ橋委員会を開催し、さまざまな情報発信について検討を行った。

松阪市ホームページ保守管理委託料 3,551,136円

松阪ナビ保守運用業務委託料 1,702,800円

イベント情報集約サイト使用料 1,320,000円

情報のかけ橋委員会（外部委員5人）2回 63,000円 ほか

事業名	市民対話活動事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
812,191				15,471	796,720	467,678

市政への関心と理解を深めていただくため、市内の公共施設等を見学する市政バスの実施や、市民懇談会「市長と語る会」を開催した。また、市民の意見を市政に生かすため、電子メール、郵便、窓口等幅広い方法で市民の意見を聴いた。市政情報や暮らしに役立つ情報について学んでもらう出前講座を開催した。

市政バス 33回、参加人数 573人

市長と語る会 民生委員児童委員協議会 7回 125人

専門職 5回 69人、スポーツ少年団 3回 24人 計15回 218人

市民の声 176件（Eメール 134件、手紙 42件）

出前講座 183回、参加人数 6,062人

事業名	行政情報番組制作事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,321,971				153,200	32,168,771	33,466,583

行政情報番組「アイウエーブまつさか」をはじめ、行政情報や地域の話、市制20周年記念イベントなどの番組を制作・放送し、分かりやすく情報発信した。

放送本数

※外部委託・提供含む

行政情報番組（通常番組）	97	本	1日24回リピート放送 週2回更新
特集・特別番組	62	本	いきいき健康情報・竹上真人の○○な話 等
議会放送	57	回	生中継27回、録画放送30回

事業名	広報一般経費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,452,398				13,386	5,439,012	5,135,883

市政の情報を積極的に発信するため記者クラブの円滑な運営を推進した。また、新聞広告を活用し、市政情報の発信を行った。

記者クラブ会計年度任用職員報酬等 2,607,899円

新聞掲載による広告の活用

松阪市政だより（12回） 2,217,600円 ほか

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 3公平委員会費

(単位 円)

事業名	公平委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
397,420					397,420	306,870

全国公平委員会連合会会費 27,000円 ほか

松阪市公平委員会の開催 1回 措置要求 0件 審査請求 0件

公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための各種総会及び研修会等に参加した（一部は書面表決）。

名 称	場所/開催方法	開催日/表決日	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	大垣市	R6.5.23	4人
全国公平委員会連合会本部研究会	東京	R6.7.29～30	3人
全国公平委員会連合会通常総会	東京	R6.11.1	2人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	書面での表決	R6.12.3	-

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 4人事管理費

(単位 円)

事業名	特別職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,775,840					8,775,840	—

副市長1人分（任期满了）の退職手当

事業名	一般職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
621,497,339				33,098,371	588,398,968	496,066,236

退職手当50人分

区分	人数	うち定年or60歳超退職
行（一）	44人	12人
行（二）	6人	5人
教育	0人	0人
任期付	0人	0人
特定任期付	0人	0人
計	50人	17人

退職手当1人平均12,424,211円

※不支給者は人数に含めない

※失業者の退職手当は平均金額に含めない

事業名	職員研修事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,266,271				20,200	3,246,071	3,295,315

総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣等を実施した。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	1,037人	1,708,019円
	特別研修	1,027人	651,625円
	専門研修	30人	159,590円
	小計	2,094人	2,519,234円
派遣研修	自治大学校（特別研修）	1人	49,640円
	市町村アカデミー	1人	60,780円
	国際文化アカデミー	1人	22,990円
	三重県自治会館	247人	55,350円
	県、民間、その他	26人	270,170円
	団体会費等		50,000円
	小計	276人	508,930円
自己啓発 研修	イブニングセミナー	2職場	0円
	職場研修専門講師利用	3職場	64,900円
	小計	5職場	64,900円
合計		—	3,093,064円

研修開催等に係る諸経費 173,207円

事業名	職員採用試験事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,884,468					2,884,468	3,144,061

テストセンター方式による職員採用試験及びWEB試験を行った。
（人事試験研究センター等の業者にも一部委託）

【前期募集】

【前期募集】

- 1次試験 … 令和 6年 5月10日（金）～ 5月25日（土） 場所：テストセンター
 2次試験（WEB） … 令和 6年 6月 7日（金）～ 6月13日（木）
 2次試験（筆記） … 令和 6年 6月16日（日） 場所：殿町中学校
 2次試験（音楽実技） … 令和 6年 7月 6日（土） 場所：松江幼稚園
 2次試験（面接等） … 令和 6年 7月16日（火）～19日（金）
 22日（月）～24日（水） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（一般）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職（一般）	148人	37人	16人
技術職（建築）	2人	1人	0人
技術職（電気）	1人	0人	0人
幼教・保育士職	29人	19人	7人
保健師職	4人	3人	2人
計	184人	60人	25人

〈障がい者対象〉

- 1次試験 … 書類選考
 2次試験（筆記） … 令和 6年 6月16日（日） 場所：殿町中学校
 2次試験（面接等） … 令和 6年 7月16日（火） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（障がい者対象）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	13人	3人	0人
計	13人	3人	0人

〈社会人経験者対象〉

- 1次試験 … 書類選考
 1次試験 … 令和 6年 5月10日（金）～ 5月25日（土） 場所：テストセンター
 2次試験（WEB） … 令和 6年 6月 7日（金）～ 6月13日（木）
 2次試験（クレベリン） … 令和 6年 7月16日（火） 場所：第3・第4委員会室
 2次試験（面接等） … 令和 6年 7月16日（火） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（社会人経験者対象）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職（システムエンジニア）	6人	2人	0人
事務職（社会福祉士）	5人	2人	0人
計	11人	4人	0人

〔後期募集〕

- 1次試験 … 令和 6年 8月 4日（日）～ 8月24日（土） 場所：テストセンター
 2次試験（WEB） … 令和 6年 9月13日（金）～ 9月19日（木）
 2次試験（筆記） … 令和 6年10月20日（日） 場所：殿町中学校
 2次試験（面接等） … 令和 6年10月23日（水）～ 25日（金）・28日（月）・30日（水）
 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（一般）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	60人	25人	8人
技術職（電気）	1人	1人	0人
技術職（土木）	6人	5人	3人
労務職	7人	2人	1人
計	74人	33人	12人

〈事務職（高卒程度）〉

- 1次試験 … 令和 6年 9月16日（月）～ 9月29日（日） 場所：テストセンター
 2次試験（WEB） … 令和 6年10月 8日（火）～ 10月14日（月）
 2次試験（筆記） … 令和 6年10月20日（日） 場所：殿町中学校
 2次試験（面接等） … 令和 6年10月23日（水）・24日（木） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（事務職（高卒程度））

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	16人	6人	0人
計	16人	6人	0人

〈UIJターン（社会人経験者）〉

- 1次試験 … 書類選考
 2次試験（WEB） … 令和 6年 9月13日（金）～ 9月19日（木）
 2次試験（面接等） … 令和 6年10月25日（金） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（UIJターン社会人経験者）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	5人	1人	1人
計	5人	1人	1人

〔キャリアリターン〕

- 1次試験 … 書類選考
 2次試験（面接） … 令和 6年10月25日（金） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（キャリアリターン）

	1次 試験	採用者数
キャリアリターン	2人	1人
計	2人	1人

〔特定任期付職員（産業支援センター長、副センター長）〕

- 1次試験 … 書類選考
 2次試験（面接） … 1次試験合格者なしのため、実施せず

採用試験受験状況（特定任期付職員）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
センター長	0人	0人	0人
センター長（再募集）	0人	0人	0人
センター長（再々募集）	4人	0人	0人
副センター長	1人	0人	0人
計	5人	0人	0人

事業名	職員通信教育講座受講補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
299,395					299,395	359,435

職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。
受講講座修了の39人に対し補助（申込者51人）

事業名	職員資格取得等補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,050					14,050	32,250

職員の現在の担当業務及びその業務に関連のある市政の施策の推進に必要なもので、当該年度に予算化されていない法令に基づく国家資格及び官公庁等が認定する公的資格等の取得に必要な登録料、受講料の1/2を助成した。

1件（狩猟免許（わな猟） 9,100円×1件）

1件（福祉住環境コーディネーター2級 4,950円×1件）

事業名	職員福利厚生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
134,142,190				631,840	133,510,350	114,310,017

産休・育休・病休等職員の代替会計年度任用職員の報酬等を支給した。

単位：円

区分	人数	報酬・給料	手当等	共済費
産休・育休代替等	31人	48,156,586	7,133,004	9,057,985
病休代替	3人	3,074,462	275,870	579,726
欠員補充	29人	41,743,220	6,672,831	7,051,489
計	63人	92,974,268	14,081,705	16,689,200

労務職員等（夏：142人、冬：151人）に対して作業服の貸与を行った。

2,563,781円

夏用：上着 223着、ズボン 259着

冬用：上着 146着、ズボン 159着

松阪市職員共済組合に業務を委託し、職員が松阪市勤労者サービスセンター会員となり、各種サービスを選択することで、職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業を実施した。 7,833,236円

事業名	安全衛生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,089,880				352,698	9,737,182	10,429,638

労働安全衛生法・学校保健安全法に基づき、職員の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。

こころの健康相談 医師報償費（相談件数 計5件） 75,000円

産業医による健康相談 医師報償費（相談件数 計1件） 7,000円

産業医委託料 180,000円

健康診断委託料 9,827,700円

その他事務経費 180円

定期健康診断

	受診結果	
受診人員	1,124人	100.0%
要治療	83人	7.4%
要精密検査	75人	6.7%
要二次検査	197人	17.5%
要経過観察	617人	54.9%
軽度異常	119人	10.6%
異常なし	33人	2.9%

ストレスチェック

	受検結果	
対象者（配布数）	2,040人	-
提出者（回収数）	1,776人	87.1%
高ストレス者	206人	11.6%

一人あたり単価

健康診断委託料	三共済組合員	7,300円
	会計年度任用職員等	8,415円
ストレスチェック		682円

※上記には幼稚園や小中学校に関係する一部の職員は含まない（教育委員会で実施）。

事業名	当直関連業務事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,971,238					7,971,238	8,284,492

市役所本庁舎の当直職員（9人）の報酬等を支給した。

11,730円×644回（年休分含む）	7,554,120円
15,836円×18回（年未年始）	285,048円
通勤手当	132,070円

事業名	人事評価制度事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,366,990					3,366,990	14,183,080

質の高い市民サービスを提供するため、人材育成型の人事評価制度を運用した。

人事評価制度構築支援業務委託	648,890円
目標管理研修委託	121,000円
面談・部下指導研修委託	121,000円
評価・マネジメント研修委託	121,000円
自己評価研修委託	121,000円
人事評価システム運用保守業務委託	1,328,580円
人事評価システムIaaS使用料	905,520円

事業名	人事管理一般経費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,048,838				1,304,025	11,744,813	12,608,364

特別職報酬等審議会報酬（令和7年1月28日、2月10日、2月19日の計3回開催）	154,000円
特別職報酬等審議会及び事前打ち合わせ等旅費	11,520円
源泉徴収票及び支払調書作成業務委託料	135,951円
給与支払明細表作成業務委託料	2,003,362円
年未年始時間外手当対応改修費業務委託料	385,000円
人事・給与厚生業務委託料	6,592,000円
コンシェルジュデスク地方公務員法Web使用料	39,600円
旧恩給組合負担金	109,726円
三重県東京事務所派遣職員公舎使用にかかる負担金	2,356,800円
その他事務経費	1,260,879円

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 5財政管理費

(単位 円)

事業名	財政管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,602,016					8,602,016	8,199,609

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務、統一的な基準による財務書類作成等経費
財務書類作成支援業務委託料 6,969,600円 ほか

財政公表

公表対象期間	公表時期
令和5年度下半期（前年10月1日～3月31日）	広報まつさか6月号掲載
令和6年度上半期（4月1日～9月30日）	広報まつさか12月号 折込み 64,300部

[令和5年度の財務書類作成事業費6,969,600円を統合]

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 6財産管理費

(単位 円)

事業名	庁舎等維持管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
124,366,181				9,005,288	115,360,893	127,072,811

本庁舎等の維持管理、既存設備の保守管理等

本庁舎等光熱水費（電気・ガス・水道・下水道）	36,036,250円
本庁舎等維持修繕費	10,672,965円
本庁舎等電話代等	10,482,249円
本庁舎管理業務等手数料	1,081,935円
建物等保険料	19,448,132円
本庁舎管理等委託料	22,815,823円
使用料及び賃借料	6,607,206円
会計年度任用職員報酬、給料、消耗品等	17,221,621円

事業名	庁舎等整備事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,529,600			27,900,000		44,629,600	122,413,500

非常用発電装置部品交換修繕等の整備を行った。

旧立野町別館石綿含有調査業務 1,980,000円

修繕名	修繕内容	修繕費（円）
本庁舎本館非常用発電装置部品交換修繕	非常用発電設備のうち、エンジン部分の33か所、始動用直流電源盤一式、自動始動発電機盤の13か所を修繕・交換した。	37,400,000

工事名	工事内容	工事費（円）
本庁舎本館裏玄関庇設置工事	本庁舎本館裏玄関の既設テラス屋根を解体撤去し、アルミ製庇（3m×7.2m）を新設した。	4,489,100
本庁舎窓フィルム工事	本庁舎本館の地下～5階の窓ガラス（816.3㎡）に防犯飛散防止フィルムを貼った。	28,660,500

事業名	市有財産管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,580,151				13,386	8,566,765	7,497,408

総括的な公有財産の把握及び新たに取得した公有財産の台帳整理並びに普通財産の管理

登記業務委託等手数料	357,500円
草刈清掃等業務委託料	5,559,291円
会計年度任用職員報酬、消耗品等	2,663,360円

事業名	車両管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,111,676				1,100,000	21,011,676	22,169,782

集中管理車両の維持・保守管理等

車検、点検等修理代	293,674円
自動車燃料費	3,173,360円
自動車借上料	9,957,406円
自動車保険料	7,203,341円
委託料等	1,483,895円

事業名	土地開発基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
540,307				540,307		108,679

土地開発基金の利子等積立金

令和6年度末基金現在高 1,524,104,544円

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,688,021				7,688,021		2,451,731

財政調整基金の利子等積立金

令和6年度末基金現在高 14,102,768,840円

事業名	減債基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,486				20,486		20,424

減債基金の利子等積立金

令和6年度末基金現在高 75,708,661円

事業名	未来投資基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,302,330				1,302,330		540,000

未来投資基金の利子等積立金

令和6年度末基金現在高 4,001,842,330円

事業名	財産管理一般経費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
230,521					230,521	234,544

財産管理における一般事務経費

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 7会計管理費	(単位 円)

事業名	会計管理一般経費					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,738,785				573,386	27,165,399	7,972,102

- ・適正な予算執行や収入調定のチェック、日々の収入や支払い処理、資金運用、決算調製等の事務を行った。
- ・電気代、電話料金など公共料金の支払い事務の効率化を図るため、公共料金明細サービスを導入し、業務改善を行った。

収納取扱手数料、公金振込手数料等 22,279,893円

会計年度任用職員報酬（1人） 1,952,536円

納入通知書、名入封筒、納付書（4連）等の印刷製本費 1,479,478円 ほか

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 8企画費	(単位 円)

事業名	過疎地域持続的発展基金積立金					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,887,295			70,800,000	87,295		85,103,342

過疎地域における総合的な対策を実施するための過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）について積立を行った。

過疎地域持続的発展基金積立金 70,887,295円

令和6年度末基金現在高 326,174,554円

事業名	市制20周年記念イベント推進事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,139,267					5,139,267	—

合併から20年を経て、これまで少しずつ育んできた一体感をさらに盛り上げ、市民の提案による市民の事業を行うことで、市民活動全体の活発化、まちの元気の活性化を行い、次の10年、20年を見据えたシビックプライドを醸成する。市民提案の記念事業については、主に市民から構成する「市制20周年記念事業選考委員会」で選定した。採択された記念事業のうち令和7年1月から3月に開催した事業に対して事業補助金を執行した。

市制20周年記念事業選考委員会会議開催内訳（委員数 10人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
第1回	R6.5.15	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	10人
第2回	R6.8.24	松阪市産業振興センター3階研修ホール	9人
第3回	R6.10.7	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	9人

委員報酬 69,000円

委員費用弁償 7,252円

松阪市制20周年特別企画 トークショー

報償費 1,863,760円

まつさかさん・まつざかさん大集合

まつさかさん大集合事業業務委託 1,331,000円

市制20周年記念事業補助金（令和7年1月～3月実施分 2件：アニマルフェスタ、松阪映画祭）

事業補助金 1,119,000円 ほか

事業名	行財政改革推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,428,010					1,428,010	1,260,671

『松阪市行財政改革推進方針2021』の推進

『松阪市行財政改革推進方針2021』（令和3年3月策定）は、「選択と集中」、「管理から経営」を意識した本市の行財政改革の基本的考え方を継承し、計画期間を定めないことで『総合計画』の内容や社会情勢等の変化を柔軟に反映することができる方針としている。本方針に基づいた各所属の具体的取組は、毎年度アクションプランとして可視化しつつ、組織目標として位置付けることで実行性を高め、組織的かつ計画的に行財政改革を進めた。

松阪市行財政改革推進委員会

行財政改革を推進するため、学識経験者、民間企業の経営者、住民自治協議会連合会の代表者等で構成する「松阪市行財政改革推進委員会」を開催した。各分野における行財政改革やDXの取組の進捗状況等を報告し、外部視点からの意見や助言等を受けた。

委員会開催内訳（構成委員数 7人）

開催日	内 容	出席人数
R7.2.6	松阪市の行財政改革の取組について、松阪市DX推進計画について	5人

職員アワード表彰制度

「職員が互いを認め合い、高め合う組織風土を醸成し、効率的で効果的な行政経営と質の高い行政サービスを実現すること」を目的として職員表彰を実施した。

・グッドパフォーマンス部門

部局長推薦の各部局を代表する優良取組35件の中から、市長及び副市長の審査により8件の取組を表彰した。

・グッドアイデア部門

組織の枠を超えて職員から「より良い市政」に寄与する提案を募集した。その結果、幅広い職階より提案があり、市長及び副市長審査を経て入選を決定した。自由提案型の各提案は各部局での検討を経た結果、5件の提案が業務改善や新たな施策の展開等につながった。

・自由提案型 提案11件のうち3件入選

これからの松阪市行政のあり方の検討

令和6年4月18日付の市長諮問「松阪市行政組織について」を検討し、答申を行った。

- 【諮問】（1）継続的に市民ニーズに応えられる組織体制の維持
（2）BPRを踏まえたAI・デジタルの利活用
（3）公民連携による行政事務のあり方
（4）技術職のあり方

【答申】令和7年3月27日付（一部答申）

・技術職の最適配置、ジョブローテーションによる幅広い部門経験

委員会開催内訳（構成委員数 16人）

委員会名	開催回数
これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会	3回

郵便局への窓口業務委託

出張所の廃止に伴い、中郷郵便局、川俣郵便局、波瀬郵便局に公的証明書の発行などの事務を委託した。

地方公共団体事務の郵便局への包括委託に関する契約 709,047円

・令和6年度取扱件数

中郷郵便局（49件）、川俣郵便局（371件）、波瀬郵便局（156件）

事務用品等 41,745円

広告審査事業

市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図るため、適宜、広告審査委員会において掲載広告の審査等を行い、市の財産等を広告媒体（封筒、ホームページ、広報紙、ネーミングライツ等）として活用した。

委員会開催内訳（構成委員数 7人）

開催日	内 容
R7.3.18	ネーミングライツ導入手続きマニュアルの改訂案について

民間委託等検討委員会

効率的で効果的な事務・事業の実施、公の施設の最適な管理運営に向けた指定管理者制度の運用について、民間委託等検討委員会を開催し、協議・検討を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 18人）

開催日	内 容
R6.4.9	松阪市民病院
R6.6.11	豪商のまち松阪観光交流センター 旧長谷川治郎兵衛家 旧小津清左衛門家 原田二郎旧宅
R6.7.11	松阪市民病院

公民連携窓口「共創デスク」

「共創デスク」は、民間活力や民間ノウハウを活用するため、ユニークな発想や提案を幅広く一元的に受け付ける窓口として運営し、公民連携による市の課題解決や提案者の事業機会の拡大につなげることを目的としている。今年度は提案24件、18件が提案実施に至るなど、新たな施策につなげることができた。

事業名	定住自立圏構想推進事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
182,297					182,297	202,580

「第二次松阪地域定住自立圏共生ビジョン」に示した圏域の将来像をめざし、圏域市町（松阪市、多気町、明和町、大台町）における連携項目の各分野の代表者等で構成する共生ビジョン懇談会を引き続き設置し、共生ビジョンの進捗管理と圏域の課題をテーマに協議を行った。

共生ビジョン懇談会開催内訳（委員数 14人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	R6.6.11	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	7人
2	R6.11.1	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	11人
3	R7.2.18	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	8人

委員謝礼金 147,000円 ほか

事業名	松阪市政推進会議事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
334,362					334,362	499,082

社会経済情勢の変化や様々な行政課題等へ対応していくため、市政全般に関して、長期的な展望を踏まえた意見を求めるために、外部有識者等で構成する松阪市政推進会議を引き続き設置し、事業等に対し様々な視点からご意見をいただいた。

松阪市政推進会議開催内訳（委員数 15人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1（通算33）	R6.9.27	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	12人
2（通算34）	R7.1.10	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	12人
3（通算35）	R7.3.14	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	11人

委員報酬 231,000円

委員費用弁償 97,092円 ほか

事業名	総合計画策定事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,897,979					4,897,979	3,443,292

市民の市政に対する意識やニーズを把握し市政運営の基礎資料とするための市民3,000人を対象とした市民意識調査に加え総合計画審議会等を行い、令和6年度から令和9年度を計画期間とした総合計画を策定した。

令和5年度までの前総合計画の事後評価としては、各分野の有識者からなる総合計画等評価委員会において、施策評価システムや部局長の実行宣言等の資料をもとに中長期的な視点からご意見と評価をいただいた。

市民意識調査

調査期間 令和6年9月17日～令和6年10月4日

委託先 （株）パブリックマネジメントコンサルティング

業務委託料 2,189,000 円

有効回収数 1,379件 有効回収率 46.0%

松阪市総合計画審議会(委員数18人)

回等	開催日	場 所	出席委員数
第1回	R6.6.17	松阪市産業振興センター3階研修ホール	17人
第2回	R6.9.4	松阪市産業振興センター3階研修ホール	17人
第3回	R6.10.9	松阪市産業振興センター3階研修ホール	16人

委員報酬 287,000円

委員等費用弁償 11,520円

松阪市総合計画等評価委員会(委員数 11人)

回等	開催日	場 所	出席委員数
1(通算6)	R6.8.10	松阪市産業振興センター3階研修ホール	11人
2(通算7)	R6.11.23	松阪市産業振興センター3階研修ホール	9人

委員報酬 140,000円

委員等費用弁償 41,422円

印刷製本費 2,063,600円 ほか

事業名	コミュニティファンド推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,655,286					1,655,286	2,241,461

令和5年度より、市、金融機関、民間企業、住民自治協議会、NPO、商工会議所、社会福祉協議会などの多様な構成員からなるコミュニティファンド研究会を組織し、市民や企業からの出資や寄附をもとに、地域の課題解決に取り組む団体や活動を支援する仕組みについて研究した。

コミュニティファンド研究会(構成員15人)の開催 5回

企業等の社会貢献活動に関するWebアンケート調査の実施

コミュニティファンドに関する研究支援業務委託料 1,493,800円 ほか

事業名	公共施設マネジメント推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,621,298					1,621,298	6,216,944

公共施設マネジメントの推進

公共施設の老朽化が著しい状況の中で、建替え等にかかる財政負担を将来世代へ先送りせず、持続可能な市政運営を実現するために、公共施設の保有総量の適正化及び既存施設の有効活用に取り組を進めた。

事業名	公共施設マネジメント基金積立金					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,049,423				19,049,423		49,324,472

公共施設マネジメント基金利子、クリーンセンター発電電力売電収入に伴う積立金

令和6年度末基金現在高 2,335,500,753円

事業名	公共施設点検管理事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,614,000					20,614,000	20,223,500

公共建築物定期点検業務委託 文化施設、市営住宅等 計40施設

事業名	DX推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,985,654				15,000	4,970,654	7,494,410

『松阪市デジタルトランスフォーメーション（DX）推進計画（令和4年11月策定）』に基づき、市民の利便性や職員の働きやすさなど、誰もが便利で魅力的と思える「やさしいDX」を推進し、計画に基づいたデジタル化の取組を進めることで、市民サービスの向上や行政事務の効率化を図った。

DX人材育成等旅費及び負担金 446,394円
 遠隔窓口システム管理者アカウント追加業務委託料 286,000円
 DX人材育成サービスデザイン研修業務委託料 550,000円
 遠隔窓口システムサービスに係る利用料 491,040円
 オンライン申請ツール「LoGoフォーム」使用料 3,212,220円
 ・オンライン申請総合窓口「ちゃちゃっと手続き」のオンライン申請可能手続数
 令和6年度末時点 240手続き （参考 令和5年度末時点 151手続き）

事業名	企画一般経費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,415,820					1,415,820	1,662,048

研修講師交通費・先進地視察等旅費 597,577円
 消耗品費 444,449円
 包括連携協定大学等活動支援補助金 100,000円
 各種団体等負担金 166,250円 ほか
 全国半島振興市町村協議会負担金 20,000円
 全国過疎地域連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費 146,250円

（款）2総務費	（項）1総務管理費	（目）9 I T推進費	（単位 円）

事業名	庁内O A化推進事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
74,343,582				5,450,004	68,893,578	102,855,789

最新のセキュリティに対応した職員用パソコン（1,950台）を職員に貸与し、適切に維持・運用することで、職員が安全かつ効率的に業務を遂行できる環境を提供した。また資産管理システムの導入・運用によりソフトウェアやハードウェアの管理が明確化することで、職員用パソコン及び各種ソフトウェアライセンスの管理を適正に実施することができた。

職員用パソコン賃貸借・保守委託料 73,334,030円 ほか

事業名	システム管理事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,797,373				38,124,777	162,672,596	200,971,302

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など約30業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の一括運用を行うとともに、AI-OCR、RPA等の先端技術を活用し業務の効率化に取り組んだ。グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能や業務支援アプリケーションの運用により、業務の円滑化・効率化を図ることができた。

住民情報システム賃貸借・保守等委託料 147,519,181円
 総務管理システム及びグループウェア賃貸借・保守等委託料 39,739,920円
 ビジネスチャットツール・生成AIサービス使用料 6,318,400円 ほか

事業名	庁内ネットワーク管理事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
235,311,420	139,920	296,059			234,875,441	182,805,806

本庁舎、各地域振興局及び外局施設の間で、各種システム及び各業務に係る情報をつなげるネットワークを適正に管理運用を行うとともに、インターネット分離システムの利用、三重県自治体情報セキュリティクラウドへの接続により、安全で安定した庁内ネットワークサービスを提供した。セキュリティ機能の維持と将来的な機能拡張への対応を見据えて、第五次L G W A N環境へのネットワーク移行作業を行った。また福祉まると相談室、移住交流センター等の開設のために庁内ネットワークを新たに敷設した。

庁内ネットワーク機器賃借・保守等委託料	195,497,754円
庁内ネットワーク回線・システム基盤等利用料	30,249,879円
庁内ネットワーク敷設業務委託料（福祉まると相談室、移住交流センター 等）	2,502,500円
三重県自治体情報セキュリティクラウド負担金	3,916,937円
三重県情報ネットワーク回線使用に係る負担金	462,000円 ほか

事業名	減債基金積立金					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
311				311		393

減債基金利子の積立 311円

令和6年度末時点基金現在高 743,358円

事業名	社会保障・税番号制度システム改修事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,387,800	5,790,000				8,597,800	7,867,617

社会保障・税番号制度（いわゆるマイナンバー制度）の運用において、情報連携に必要となるシステム基盤を整備するとともに、特定個人情報データ標準レイアウトの変更に伴うシステム改修等を行った。

特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金	8,857,000円
ぴったりサービス申請管理システム連携保守対応業務委託料	3,009,600円
データ標準レイアウト改版対応業務委託料	1,815,000円 ほか

事業名	プリンタ等統合事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,375,263					4,375,263	3,067,212

本庁・地域振興局及び印刷頻度の高い外局施設に高機能な複合機を導入することで、プリンタ等の印刷機器の過剰な導入を防ぐとともに、一括調達によるコストメリットと印刷事務の利便性の向上を図ることができた。令和6年度は既存複合機11台を更新し、利用実態を踏まえた機種選定・対象外局施設・設置台数の見直しを行った。

プリント認証システム保守業務委託料	2,613,600円
プリント認証システム設定業務委託料	892,320円
複合機・プリンタ賃貸借及び保守委託料	478,587円 ほか

事業名	住民情報システム標準化事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,465,000	3,465,000					3,470,500

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づく住民情報システムの標準化・共通化対応を、令和7年度中に完了できるよう、戸籍システムのデータクレンジング作業及びクラウド化対応を実施した。

戸籍・戸籍附票データクレンジング業務委託料 2,376,000円

戸籍システムのクラウド化に伴う市内ネットワーク設定変更業務委託料 1,089,000円

事業名	I T 推進一般経費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,030,591				13,386	3,017,205	2,744,198

会計年度任用職員報酬、手当、社会保険料等 2,607,899円 ほか

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 10地域づくり連携費	(単位 円)

事業名	地域マネジメント推進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
504,357					504,357	459,117

住民自治協議会が核となる地域主体の地域づくりの実現に向けて、次のような取組みを行った。

職員等のサポート体制の確立

地区市民センター所長会議（新任所長研修 1回、情報共有 5回）

サポート連携会議（地域振興課との連携会議） 2回

住民自治協議会の人材育成・情報提供

住民自治協議会事務局員研修会 4回

地域主体の地域づくり及び組織に関する協議

地域づくり拠点施設に関する全体説明会 1回

地域づくり拠点施設に関する個別説明会 47回

活動交付金の充実に向けた検討

地域の元気応援事業審査会 2回

事業名	地区集会所建設補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,082,000					4,082,000	12,993,000

地区集会所の整備等に係る費用に対し補助を行うことで、自治会活動等の推進を図ることができた。

種別	実施件数	団体名	内 容	補助額（円）
改修	15件	星合自治会 ほか14件	トイレ、屋根改修、外壁塗装 ほか	4,082,000

新築及び耐震診断申請件数 0件

事業名	広報活動交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
133,842,216					133,842,216	134,556,393

「広報まっさか」の配布、チラシ等の回覧、ポスターの掲示、市民懇談会・説明会への参集・呼びかけや意見のとりまとめ等の活動支援を行い、市民への周知徹底を図ることができた。

事業名	住民自治協議会活動交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
103,725,850				28,536,635	75,189,215	108,721,094

住民自治協議会の活動の活性化及び運営の安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、43の住民自治協議会の活動に対して交付した。

均等割 29,627,000円

人口割 34,571,000円

人件費 27,524,750円

その他加算 12,003,100円

(地域加算、ふるさと応援寄附金加算、元気応援事業加算、生涯学習振興費)

事業名	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
287,906				287,906		396,816

NP0などの市民活動団体が地域活性化のために取り組む優れた事業に対し公開審査会を実施し、採択された事業に対して補助を行った。

市民活動サポート補助金 287,906円

(MCA松阪市カヌー協会 87,906円、香肌小学校親子山村留学実行委員会 100,000円、松阪偉人顕彰団体協議会 100,000円)

事業名	過疎地域移住定住土地活用事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
326,502					326,502	—

移住定住の促進や地域活性化を目的として飯高町宮前地区の未活用土地を有効に活用するため、宅地造成工事に向けた土地分筆登記を行った。

事業名	市民活動センター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,048,384					21,048,384	23,053,984

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

(令和6年度 登録団体数 338団体、会議室利用数 1,038件、来場者数 延15,264人)

管理・事業運営業務委託料 21,023,160円

(21,023,160円=21,434,200円(固定額)−411,040円(R6多目的ホール利用料金収入))

AED賃借料 25,224円

事業名	地域づくり連携一般経費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,749,220				13,530	2,735,690	2,451,761

地域づくり連携に係る一般経費

事業名	コミュニティ助成事業補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,600,000				5,600,000		3,700,000

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、住民自治協議会等の活動に必要な備品の整備に対して補助を行った。

団体名	内 容	交付決定額（円）
嬉野薬王寺町自治会	パソコン・プロジェクター等の整備	2,500,000
松尾住民自治協議会	パソコン、会議用机等の整備	2,000,000
豊地まちづくり協議会	音響設備一式の整備	1,100,000
計		5,600,000

事業名	空家バンク活用補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,922,000					4,922,000	4,359,000

空家バンクの対象となる物件の改修及び家財処分の費用を補助することにより、移住・定住等による空家の利用促進と、空家所在地の地域活性化を行った。

新規登録物件 嬉野1件、飯南11件、飯高13件 計25件
 契約成立件数 嬉野2件、飯南14件、飯高12件 計28件

	件数	改修補助額	件数	家財処分補助額
嬉野管内	1件	450,000円	0件	0円
飯南管内	2件	655,000円	3件	296,000円
飯高管内	7件	3,144,000円	4件	377,000円
計	10件	4,249,000円	7件	673,000円

事業名	移住定住促進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,690,400				5,061,000	1,629,400	—

地域団体との連携を進めることにより空家バンクの活用等による更なる移住定住の促進を図った。また、移住促進業務を民間へ委託することにより事務の効率化を進めた。移住定住の促進に関する業務委託、移住促進係の公用車リース代等に係る費用。

- ・移住定住支援業務委託 6,400,000円
- ・EV車借上料 125,400円
- ・EV車電源修繕工事 165,000円

事業名	地域おこし協力隊活動事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,200,000					7,200,000	6,800,000

地域おこし協力隊による地域情報の発信により若者・子育て世代の移住・定住を促進し地域コミュニティの活性化を図ることができた。（常時3人が活動）

地域おこし協力隊報償費 4月～3月分 2,400,000円×2人
 4月～9月分 1,200,000円×1人
 10月～3月分 1,200,000円×1人

事業名	地域おこし協力隊活動補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,387,891				1,665	3,386,226	3,629,345

地域おこし協力隊による地域情報の発信及び地域活動への支援などに関する経費を補助金として交付することにより移住・定住の促進を図ることができた。（常時3人が活動）

事業名	移住支援補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

東京23区で一定期間在住または勤務した者で松阪市内に居住及び対象の中小企業等に就職した場合、移住に必要な費用を支援する。（申請 0件）

事業名	田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,200,000				312,500	887,500	1,176,000

人や情報の交流、地域活性化を図る機会の創出に向けて、リモートワーク等ができるサテライトオフィスを提供した。

サテライトオフィス管理業務委託料 1,200,000円（令和6年4月～令和7年3月）
 レンタルオフィス利用実績 稼働率100%
 コワーキングスペース利用実績 延109回（555人）

事業名	松阪市住民自治協議会連合会運営交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,615,000					13,615,000	11,700,000

地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市住民自治協議会連合会に交付した。

会長・副会長会議12回、役員会7回、市行政等の協議会・審議会等への委員推薦、三重県自治会連合会への参加（県との意見交換会、知事との懇談会等）、交通安全啓発活動等

事業名	市民活動振興基金積立金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000				400,000		400,000

企業協賛金を基金に積み立て、住民自治協議会活動交付金に充当した。

企業協賛金 地域力アップ部門 400,000円（（株）三十三銀行、松阪新電力（株） 各200,000円）

※ふるさと応援寄附金から市民活動振興基金へ積み立てる分（26,384,100円）は 地域ブランド課で計上。積立額の合計は26,784,100円。

令和6年度末基金現在高 30,910,524円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 11地区市民センター費

(単位 円)

事業名	地区市民センター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,174,880				1,801,323	90,373,557	86,831,399

地区市民センター19館の運営及び施設の維持・管理を行った。

内 容	事業費(円)
会計年度任用職員 報酬・給与・職員手当等・共済費・旅費 労務職1種 19人、事務職1種 2人	59,716,859
修繕料 自動扉修繕・消防設備修繕・網戸修繕・エアコン修繕 ほか	5,231,553
委託料 警備委託・受水槽清掃委託・消防用設備等点検業務委託・浄化槽 保守管理業務委託・樹木剪定・伐採業務委託 ほか	3,205,631
使用料及び賃借料 印刷機借上げ・複合機借上げ・AED賃貸借・LED照明器具賃貸借 ほか	5,517,822
光熱水費等 光熱水費・燃料費	11,881,773
その他 消耗品費・備品購入費・通信運搬費・研修会参加費	6,621,242

地区市民センター利用件数

施設名	有料	無料	施設名	有料	無料
朝見地区市民センター	0件	290件	茅広江地区市民センター	1件	99件
阿坂地区市民センター	14件	115件	西黒部地区市民センター	0件	434件
射和地区市民センター	8件	452件	橋西地区市民センター	522件	891件
伊勢寺地区市民センター	2件	668件	機殿地区市民センター	5件	227件
宇気郷地区市民センター	0件	124件	花岡地区市民センター	35件	942件
大石地区市民センター	7件	289件	東地区市民センター	1件	155件
大河内地区市民センター	0件	394件	東黒部地区市民センター	0件	304件
神戸地区市民センター	82件	788件	松ヶ崎地区市民センター	0件	58件
櫛田地区市民センター	39件	808件	港地区市民センター	3件	592件
漕代地区市民センター	1件	304件			
			合計	720件	7,934件

事業名	地区市民センター施設整備事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,582,700					3,582,700	29,838,600

地区市民センターに係る施設の老朽化の改善や安全性の確保を図るため、次の施設整備等を行った。

宇気郷地区市民センター 耐震診断委託

3,582,700円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 12コミュニティセンター費

(単位 円)

事業名	コミュニティセンター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,027,743					33,027,743	14,176,743

コミュニティセンター（モデル地区）について指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

また、モデル地区における管理・運営状況を検証するため、モデル地区実施検証検討会（3回）及び報告会（1回）を開催した。

対象施設：徳和地区コミュニティセンター

指定期間：令和5年4月1日～令和8年3月31日

指定管理者：徳和住民自治協議会

対象施設：松尾地区コミュニティセンター

指定期間：令和6年4月1日～令和8年3月31日

指定管理者：松尾住民自治協議会

対象施設：米ノ庄地区コミュニティセンター

指定期間：令和6年4月1日～令和8年3月31日

指定管理者：米ノ庄住民自治協議会

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 13地域振興局費

(単位 円)

事業名	嬉野地域振興局管理運営事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,699,405				1,350,233	32,349,172	32,591,286

嬉野地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
33,699,405	9,749,473	8,716,495	2,309,277	3,685,316	7,413,668	1,825,176

事業名	三雲地域振興局管理運営事業費					三雲地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,183,045				1,472,240	21,710,805	23,374,323

三雲地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
23,183,045	7,024,077	9,313,101	1,105,910	2,457,130	2,291,195	991,632

事業名	飯南地域振興局管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,512,942				455,442	25,057,500	20,124,325

飯南地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
25,512,942	13,033,838	6,944,823	1,564,161	996,732	2,635,708	337,680

事業名	飯高地域振興局管理運営事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,716,832				2,944,878	35,771,954	33,396,507

飯高地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
38,716,832	12,469,857	12,668,750	2,071,032	5,441,964	6,002,129	63,100

事業名	飯高山岳救助隊支援事業補助金					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
236,000					236,000	236,000

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。

遭難発生件数2件（飯高山岳救助隊出動1回）

事業名	嬉野地域振興局旧議会棟解体事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,184,000				8,184,000		298,980

老朽化した嬉野地域振興局旧議会棟の解体を行った。

嬉野地域振興局旧議会棟解体工事負担金 8,184,000円

事業名	飯南産業文化センター管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,444,293				322,734	12,121,559	11,384,378

市民の文化教養の向上・福祉の増進及び公民館活動等の推進を目的とする飯南産業文化センターの管理運営経費。施設設備の適切な管理のための業務委託、修繕等を実施し施設利用者の利便性向上に努めた。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
12,444,293	2,855,108	4,916,879	747,796	3,693,340	198,470	32,700

飯南産業文化センター使用状況（601件 延 16,746人）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事			2	2		1	4		2	6	2	1	20
講演会・集会					1	1							2
コンサート、発表会		2		2	2		2	1	2			1	12
学校行事					1			3	1	4	3		12
公民館行事	29	36	37	39	27	49	37	35	34	32	30	32	417
その他	8	10	13	12	7	10	12	14	17	11	9	15	138
計	37	48	52	55	38	61	55	53	56	53	44	49	601

事業名	飯南産業文化センター施設整備事業費					飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,697,200					2,697,200	—	

施設設備改修のための設計を行った。

ホール吊り天井改修等工事設計委託 2,697,200円

事業名	地域活性化事業費					嬉野地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
16,712,004	1,637,000			5,779,000	9,296,004	15,947,201	

各種団体と協働し、地域特性や歴史・伝統・文化等の地域資源を生かした事業を通して、地域の活性化を図った。

	委託料	団体数	内 容
嬉野管内	5,502,000円	4団体	嬉野八田城山公園保存整備事業、嬉野宇気郷やまゆり保存整備事業、嬉野地域文化振興事業、嬉野おおきん祭り事業
三雲管内	7,940,004円	3団体	武四郎まつり事業、鵠七夕まつり事業、三雲地域文化振興事業
嬉野三雲管内	800,000円	1団体	嬉野・三雲活性化事業（嬉野ハロウィン、みくもの七夕笹かざり）
飯南管内	1,600,000円	1団体	いいなん・ふれあい祭り事業
飯高管内	870,000円	1団体	いいたか文化祭事業
計	16,712,004円		

事業名	中山間地域活性化事業補助金					嬉野地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,861,526				2,469,000	2,392,526	3,720,855	

中山間地域の歴史・伝統・文化等の地域資源を活かした地域間交流、地域文化伝承事業を支援し、地域コミュニティの連携、地域の活性化を図る事業が予定されていたが、地元での協議等により一部の事業が中止となった。

中止：波留桜まつり事業、蓮ダム水源地域ビジョン交流イベント事業、ふるさと川俣夢まつり事業、川俣地区ふるさと祭り事業等

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	796,000円	3団体	中郷地区活性化事業、宇気郷地区活性化事業等
飯南管内	1,400,000円	7団体	深野和紙保存活動事業、わらの巨大オブジェ制作事業等
飯高管内	2,665,526円	11団体	宮前フェスティバル事業等
計	4,861,526円		

事業名	飯高総合開発センター管理事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,004,931				28,550	5,976,381	5,573,722

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として地域住民等の利用促進を図った。

利用件数405件、利用人数4,279人

事業名	飯南コミュニティセンター管理事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,217,854				72,620	2,145,234	2,115,965

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図った。

利用状況 研修室 212件 延2,367人、トレーニング室 67件 延1,817人

(単位：円)

事業費	内 訳			
	需用費	役務費	委託料	使用料
2,217,854	1,286,806	14,000	882,200	34,848

事業名	中川新町地域交流センター管理運営事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,914,558				2,867,752	5,046,806	7,427,111

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

利用状況 多目的室、会議室 629件 延8,826人、交流室 延2,844人 計 延11,670人

自主事業 親子であそぼう会（延305人）、ふれあい健康体操（延954人）、健康講話（延59人）
絵本の読み聞かせ（延173人）、利用者発表会（100人）

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
7,914,558	5,161,368	1,260,964	115,911	509,980	62,934	803,401

事業名	地域集会所管理事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
792,990					792,990	4,959,350

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図り施設本来の機能を取り戻すための事業を行った。

三雲管内 中林集会所ガラス割替修繕 33,550円

飯高管内 赤桶集会所エアコン取替修繕ほか1件 698,940円

赤桶集会所漏水調査費 60,500円

事業名	中川新町地域交流センター基金積立金					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,217				20,217		21,389

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄付を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利子の積立金

令和6年度末基金現在高 61,176,760円

事業名	過疎地域交流施設管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,951,005		917,070			4,033,935	4,862,914

過疎地域（飯南・飯高管内）の歴史文化遺産、自然スポットを訪れる行楽客等が、公衆トイレや遊歩道などを気持ちよく利用できるように維持管理を行い観光交流と地域の活性化を図った。

公衆トイレ維持関連経費	3,080,473 円
飯南深野公衆トイレほか9か所	
遊歩道等整備関連経費	1,794,792 円
富士見ヶ原ほか8か所	
その他	75,740 円
室生赤目青山国定公園協会会費ほか2件	

事業名	過疎地域魅力アップ推進事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,774,121				1,800,000	1,974,121	4,125,793

香肌峡の豊かな自然環境及び地域資源を生かした施設の整備やサイクリング大会を行う等、飯南・飯高地域において安全で気軽にアクティビティを楽しめる環境の確保を行い、交流人口等の増加、過疎地域の活性化を図った。また「まつさか香肌イレブンプロジェクト」においては「まつさか香肌峡トレイルラン大会」の開催や登山マップ等を通じて、香肌峡やまつさか香肌イレブンのPRを行い来訪者及び観光施設の利用者増につなげ地域活性化を図った。

登山道・街道等関連経費	361,860 円
林道三峰局ヶ岳線整備業務委託ほか	
植栽管理経費	599,896 円
富士見ヶ原植栽管理業務委託	
まつさか香肌イレブンプロジェクト経費	2,096,915 円
その他経費	715,450 円
まつさか香肌峡サイクリング大会業務委託ほか	

事業名	田舎暮らし交流移住促進事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,513,771				413,460	6,100,311	3,417,588

中山間地域の暮らしを体験する場を提供する「田舎暮らしお試し住宅事業」や、香肌峡ウェブサイト及び観光交流マップによる当地域の魅力発信等を通じて、地域の活性化と交流人口等の増加を図った。また空家の情報提供数増加を目的とした「まつさか田舎暮らし移住・定住サポーター制度」や「香肌峡をエスコート事業」を行って移住・定住事業を促進するとともに、地域経済の活性化やコミュニティ活動の維持に繋げた。

事業内容	開催日	参加者数
田舎暮らしお試し住宅	随時	8組（18人）
香肌峡をエスコート	随時	3組（8人）

事業名	特定地域づくり事業協同組合支援事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,054,551	2,380,000				12,674,551	—

飯南飯高地域の産業の維持活性化を図るため、担い手不足に悩む事業所への職員派遣を目的とした特定地域づくり事業協同組合の設立と運営にかかる取り組みを行った。

令和6年3月18日に創立総会を開催して名称を「松阪市香肌地域づくり協同組合」とし、6月19日に三重県の認定を受けて7月1日に人材派遣事業を開始。7月以降、2人の職員を4組合員へ派遣した。

【組合員数】15社（R7.5.30時点） 【派遣職員数】2人 【事務局職員数】2人（事務局長と派遣元責任者）

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 14防災対策費	(単位 円)

事業名	防災一般経費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,015,888				13,669	14,002,219	12,320,516

防災対策に係る一般管理経費、防災対策業務負担金及び会計年度任用職員の雇用等により、各種防災対策に係る基礎業務を展開した。

災害協定自治体である岩手県陸前高田市の東日本大震災追悼式等に出席した。また、岐阜県大垣市と災害時応援協定を締結し、受援体制の強化を図った。

また、防災対策課の職員3人が防災士資格を取得する等、防災職員の資質向上に努めた。

会計年度任用職員賃金、保険料等 3,018,725円

出張旅費（陸前高田市産業まつり、東日本大震災追悼式、防災士研修等） 442,880円

消耗品、コピーカウント料、書籍 855,571円

燃料費（公用車1台） 129,163円

郵送料 179,268円

防災士認証登録料 5,000円

防火防災訓練災害補償等共済掛金 159,000円

自動車借上料（公用車1台） 245,168円

レンタカー借上料（東日本大震災追悼式等） 61,873円

有料道路通行料（東日本大震災追悼式） 7,840円

日本危機管理防災学会会費 30,000円

三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 5,387,000円

三重県防災行政無線運営協議会分担金 3,205,000円

中越大震災ネットワークおぢや協議会会費 10,000円

防災士研修受講料等 191,400円

DONETシステム構築事業負担金 88,000円

事業名	防災啓発事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,463,467		545,000		10,400,000	3,518,467	8,177,195

市民の自助・共助の防災意識高揚を図るため、出前講座や防災学習等を実施するとともに、住民自治協議会を対象に、地区防災計画策定支援セミナーを開催し、地域の防災力向上に努めた。
要配慮者対策のための避難行動要支援者名簿（同意者名簿）を作成し、各住民自治協議会及び消防団、民生委員・児童委員に提供し、支援協力を求めた。
指定避難所の電光式避難所看板の設置および保守点検を実施する等、適切な避難誘導に努めた。

津波ハザードマップ増刷 390,500円
土砂災害ハザードマップ増刷 844,800円
高潮ハザードマップ増刷 240,900円
避難所マップ増刷 297,000円
防災啓発冊子増刷 462,000円
地区防災計画策定支援セミナー講師謝礼金等 150,000円
避難行動要支援者名簿情報提供意向確認文書郵送料 760,238円
津波一時避難ビル看板・避難所看板設置業務委託 484,550円
電光式避難所看板保守点検委託 451,000円
電光式避難所看板設置委託 7,172,000円
地震自動解錠ボックス設置業務委託 577,500円
避難所看板修繕・撤去 728,750円
松阪市避難行動要支援者名簿更新等業務委託 1,091,000円
松阪市避難行動要支援者台帳更新用データ抽出業務委託 82,500円
消耗品、コピーカウント料等 730,729円

事業名	防災訓練事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
915,188					915,188	920,104

市民・地域の防災意識の向上や災害に対応する技術習得を図るとともに各防災関係機関との連携をより強固なものとするために総合防災訓練を実施し、災害発生時の初動対応力の向上を図った。令和6年度は「能登半島地震から見た大規模災害発生時の初動対応の重要性の確認」をテーマに大規模災害発生を想定した実動訓練を実施した。

開催日：R6.10.26（土）
開催場所：市内小学校体育館等指定避難所、本庁および各地域振興局等
参加者：2,305人

事業名	一般木造住宅耐震診断事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,855,700	11,427,000	5,074,000			6,354,700	14,065,000

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、住宅の耐震性能の把握と耐震補強工事等への手掛かりとするとともに災害発生時における家屋倒壊の被害の減少に努めた。
また、住宅の耐震に関する意識高揚、診断の受診率を向上させるために、個別訪問を実施し、専門的知見から住宅耐震の重要性についてきめ細かく説明を行い、耐震診断の促進を図った。

耐震診断（430戸） 20,296,000円
訪問啓発 2,530,000円
印刷製本費（2,000部） 29,700円

事業名	防災設備等管理事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,376,335					60,376,335	79,126,368

防災行政無線をはじめとする各種防災設備の維持管理を行い、防災情報の速やかな取得と市民への発信伝達に努めた。

防災行政無線屋外拡声子局等電気代 3,718,346円
 津波避難タワー水道代 21,449円
 防災行政無線（同報系）等修繕 19,791,970円
 防災情報メール・職員参集メール等利用料 838,813円
 災害用衛星携帯電話・携帯電話使用料 996,247円
 河川監視カメラ等インターネット通信費 791,450円
 津波避難タワー回線使用料 29,080円
 映像伝送システム（EyeVision-Neo）通信料 396,000円
 災害対策本部用電話回線・ファクシミリ利用料等 322,340円
 防災地震計電話回線使用料 211,200円
 IP無線機通信料 3,541,264円
 防災行政無線回線利用料・通信費 3,471,072円
 防災行政無線基地局警備委託 145,200円
 空調設備保守管理業務委託 48,400円
 防災行政無線設備保守点検業務委託 22,440,000円
 防災情報・被災者台帳システム更新業務委託等 3,200,076円
 災害対策本部用ファクシミリ借上料 23,100円
 防災行政無線電柱共架料等 110,388円
 防災行政無線（同報系）電波利用料 258,900円
 燃料費 21,040円

[令和5年度の津波避難施設管理事業費258,156円を統合]

事業名	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,169,000	23,071,000	11,062,084			17,035,916	38,555,000

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅のうち、耐震診断の結果、耐震性が無いと判断された家屋に対する耐震補強にかかる設計費や、耐震補強工事費、除却工事費に対する補助を行い、家屋倒壊被害の減少に努めた。

耐震補強設計補助（12戸） 2,320,000円
 耐震補強工事補助（5戸） 7,808,000円
 除却工事補助（154戸） 41,041,000円

事業名	防災行政無線整備事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,889,000			9,800,000		89,000	—

防災行政無線設備屋外拡声子局装置の回線品質改善を実施するにあたり、電波伝搬調査及び実施設計等を行った。

松阪市デジタル同報系防災行政無線回線品質改善調査設計業務委託 9,889,000円

事業名	高齢者世帯等家具転倒防止支援事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
375,120					375,120	293,760

65歳以上の高齢者のみの世帯又は身体障がい者等が居住する世帯を対象に、家具等の転倒防止対策を講じること、地震による家屋内での圧死等を未然に防止し、発災時における人的被害抑制に努めた。

家具固定事業実施業務委託（30世帯） 375,120円

事業名	国民保護法推進事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,000					84,000	98,000

「松阪市国民保護計画」の見直しを行うとともに、武力攻撃やテロ等に備え、松阪市国民保護協議会を開催し、関係機関との国民保護をめぐる情勢の共有や連携を図った。

（松阪市国民保護協議会：R7.3.17（月）開催、35人）

委員報酬（12人分） 84,000円

事業名	コミュニティ助成事業補助金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000				2,000,000		2,000,000

一般財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業」について、申請採択された1団体に補助金の交付を行った。6月補正にて事業措置を行い、県より補助金を受け入れ、団体へ交付を行った。

コミュニティ助成事業補助金（伊勢寺地区住民自治協議会） 2,000,000円

防災資機材（炊き出し器、プライベートルーム、簡易ベッド等）

事業名	地域防災計画策定事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,058,180		748,000			2,310,180	2,547,700

令和5年度に修正した地域防災計画を作成した。松阪市防災会議にて、防災関係者参画のもと多角的に審議・共有し、各防災関係機関の連携を強化した。また、避難行動要支援者対策に必要な対象者データの抽出を行った。

（松阪市防災会議：R7.3.17（月）開催、35人）

委員報酬（12人分） 84,000円

地域防災計画印刷代（令和5年度修正） 1,477,080円

避難行動要支援者データ作成業務委託 1,497,100円

事業名	災害用備蓄管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,733,703		2,719,000		4,732,000	19,282,703	10,324,755

指定避難所の資機材備蓄力を強化するため、指定避難所に防災倉庫を増設した。
 災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害用資機材等の保守・点検及び非常用食糧、災害用資機材等の備蓄品整備を行った。
 経年劣化により使用不可能な状態となった資機材の廃棄処分を行った。

防災倉庫（7か所） 4,323,000円
 発電機（4台）・投光器（8セット）・コードリール（40巻） 859,082円
 耐候性ブルーシート（1,000枚） 4,675,000円
 災害時更衣室テント（284張） 2,093,080円
 災害備蓄用エアーマット（710個） 3,889,380円
 災害対策用ライティングシート（80巻） 700,480円
 災害備蓄用フリーズドライご飯（20,000食） 6,912,000円
 災害備蓄用飲料水（1,800本） 479,520円
 災害備蓄用粉ミルク（160箱）、液体ミルク（384缶） 172,800円
 災害備蓄用粉ミルク アレルギー対応用（8缶） 38,880円
 福祉避難所 災害備蓄用簡易ベッド（82台）・毛布（200枚）・携帯トイレ（25箱） 1,266,210円
 災害備蓄用生理用品・発電機用カセットガスほか 988,771円
 災害備蓄用濾水機廃棄業務委託 335,500円

事業名	耐震シェルター設置事業補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,764,000		1,382,000			1,382,000	—

昭和56年5月31日以前に建築された一般木造住宅で、倒壊する危険性が高いと診断された建物に対し、耐震シェルターの設置にかかる補助を行い、家屋倒壊による人的被害の減少に努めた。

耐震シェルター設置事業補助金 4件

事業名	地域防災活動推進助成金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
633,000					633,000	505,000

地域の防災力向上を図るため、住民自治協議会単位で実施する防災訓練やその他防災活動、自治会単位を主体とし、5年以上の防災活動実績のある自主防災組織の防災資機材修繕や、追加配備に要する経費への助成を行い、ソフト、ハード両面からの地域防災活動に関する支援を行った。

防災訓練

単位：円

N0	管内	組織名	補助金額
1	嬉野	嬉野宇気郷住民協議会	30,000
2	本庁	松尾住民自治協議会	30,000
3	三雲	米ノ庄住民自治協議会	30,000
4	本庁	機殿住民自治協議会	30,000
5	本庁	大石地区住民自治協議会	30,000
6	三雲	天白まちづくり協議会	33,000
7	本庁	伊勢寺地区住民自治協議会	30,000
8	本庁	宇気郷住民協議会	20,000
計			233,000

防災訓練以外			単位：円
N0	管内	組織名	補助金額
1	本庁	大石地区住民自治協議会	20,000
2	本庁	松尾住民自治協議会	20,000
計			40,000

資機材修繕・追加配備			単位：円
N0	管内	組織名	補助金額
1	本庁	平成町自治会	24,000
2	本庁	出曲町自治会	7,000
3	嬉野	嬉野須賀町自治会消防団	9,000
4	三雲	曾原茶屋区自治会	20,000
5	三雲	小津自主防災組織	20,000
6	嬉野	一志団地自治会	20,000
7	本庁	小片野町自治会	20,000
8	嬉野	下之庄自治会	20,000
9	嬉野	宮古自治会	15,000
10	本庁	日丘町自治会	20,000
11	嬉野	さつき苑自治会	20,000
12	嬉野	薬王寺町自治会	15,000
計			210,000

資機材 発足時配備			単位：円
N0	管内	組織名	補助金額
1	本庁	御麻生菌町上区自治会	150,000
計			150,000

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 15交通安全対策費

(単位 円)

事業名	交通安全啓発事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,452,701					4,452,701	3,401,186

悲惨な交通事故の犠牲者を1人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く交通安全啓発を行った。

松阪市交通安全の日における早朝街頭指導（毎月11日）
交通安全の日における防災行政無線を活用した市長の交通安全メッセージ
春・夏・秋・年末の交通安全運動の実施（懸垂幕掲示、のぼり旗掲示）
中学校交通安全推奨像リレー 4校
松阪市交通安全サポート事業所の登録募集
反射材（反射リストバンド等）の配布（反射リストバンド 1,513本、ストラップ等 9,158本）
交通安全標語入り年賀スタンプコーナーの設置及びアンケート調査（12月2日～12月27日）
安全・安心フェスタまつさか等イベントでの交通安全啓発
地域への配布物品
交通安全啓発のぼり旗（952枚）
路面標示シート（大 323枚 小 329枚）
交通指導員の設置 36人（新規：12人、継続：24人）
各地域での交通安全指導
令和6年4月4日、委嘱状交付式及び研修会開催

事業名	交通安全教育推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,724,668				349,227	2,375,441	2,603,129

市内の保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校、高等学校、老人クラブ等への交通安全教室や高齢ドライバー向けの研修を開催し、交通安全教育及び啓発の充実と強化を図った。

(財源内訳) 指定寄附基金繰入金 349,227円

「とまとーず」による交通安全教室の開催

R6	対象	回数	対象人数
	保育園	66回	延3,504人
	幼稚園	36回	延1,297人
	こども園	18回	延788人
	小学校	70回	延4,557人
	中学校	12回	延1,303人
	高等学校	1回	延43人
	高齢者	16回	延568人
	一般その他	9回	延158人
	計	228回	延12,218人

セーフティプラザ三重の研修

実施日	参加人数
令和7年1月17日(金)	8人
令和7年1月22日(水)	6人
令和7年1月29日(水)	0人
令和7年1月30日(木)	4人
計	18人

事業名	自転車駐車対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,378,656				23,000	8,355,656	9,759,481

松阪駅・伊勢中川駅周辺において自転車の放置を防止して通行機能の確保と市民の安全を図るため、巡視員による放置自転車の確認業務及び市営無料自転車駐車場の整理業務を行った。また、松ヶ崎駅、伊勢中原駅、櫛田駅周辺の市営無料自転車駐車場の整備及び管理を行い、良好な道路交通環境を構築した。

(財源内訳) 放置自転車撤去手数料 23,000円

放置禁止区域自転車撤去台数 (R7.3.31時点)

区分	台数
所有者引取台数	22台
警察引渡台数(盗難車)	5台
保管台数	34台
計	61台

事業名	交通安全対策一般経費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,451,922				13,530	5,438,392	4,926,091

交通安全活動を直接推進すべき任務をもつ各機関と団体が積極的かつ緊密な連携体制を確立し、統一的意志のもとにその活動を円滑かつ効率的に推進し、もって交通事故のない明るい社会づくりに寄与することを目的とした松阪多気地区交通安全対策会議に対し、負担金を支出した。

(財源内訳) 雇用保険料個人負担収入 13,530円

交通事故相談の実施 年8回(無料)

会計年度任用職員人件費・一般事務用品代等

松阪多気地区交通安全対策会議負担金 1,810,000円 ほか

事業名	高齢ドライバー運転能力自己診断事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
376,200					376,200	388,505

高齢者による交通事故を防止するため、高齢ドライバーにドライブレコーダーが装備された教習車を運転していただき、自動車教習所の教習指導員から運転のアドバイスを受け、またドライブレコーダーで自分の運転状況を記録し、家族とともにその記録映像を確認することで自分の運転を見直すことができる「運転能力自己診断」を実施した。

高齢ドライバードラレコ運転診断講習参加者 46人

実施日	10/10	10/14	10/17	10/22	10/23	11/20	計
松和自動車学校		11人			7人	2人	20人
松阪自動車学校	12人		9人	5人			26人

高齢ドライバードラレコ運転診断に関する業務委託料 376,200円

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 16人権啓発費	(単位 円)

事業名	人権啓発事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,932,881		310,000			2,622,881	3,234,092

市民の人権意識の高揚を図り、人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、6月の人権啓発強調月間や12月の人権週間にあわせて街頭啓発やパネル展など開催した。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、恒久平和の実現に向けて戦争と平和を考えるパネル展を開催した。

人権啓発強調月間（6月1日～30日）

区分	内 容
街頭啓発	R6.6.3、松阪駅、伊勢中川駅、市内各ショッピングセンターにて、市長、法務局、県職員、人権擁護委員、市職員により街頭啓発を行い、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品2,400個を配布。
講演会	R6.6.28～R6.7.11、オンラインによる配信方式にて「心をつなぐ集い人権講演会」を開催した。 講師 中野佐世子さん（手話通訳士） 演題「ハッピーコミュニケーション ～誰もが笑顔でいられる社会のために～」 視聴回数339回
人権 パネル展	R6.6.3～R6.6.28、本庁舎1階ロビーにおいて、「2023年度松阪市人権図画ポスター入選作品」等、人権啓発に係るパネル展示を行った。
その他	人権啓発標語や人権図画ポスター入りマグネットシートを公用車50台に貼付して道行く人々に人権尊重の大切さを訴えた。 本庁舎前・各地域振興局前へ懸垂幕の掲出 広報、電光掲示板、モニター広告等の活用

戦争と平和を考えるパネル展

R6.8.1～R6.8.15各地域振興局・本庁舎1階ロビー

「平和首長会議原爆展ポスター」パネル及び

松阪市戦没兵士の手紙集「ふるさとの風や」松阪市編の一部、「原爆展」等を展示

本庁舎前懸垂幕の掲出（R6.8.1～R6.8.15）

人権関係職員等養成講座

開催日	開催場所	講座内容	参加人数
9/26、10/3、9、16の4日間（8講座）	産業振興センター人材育成講座室	障がい者の人権、同和問題、女性の人権、犯罪被害者等の人権、子どもの人権、インターネット・SNSと人権	27人 （延149人）

人権週間

広報、モニター広告の活用

県主催街頭啓発（R6.12.4）松阪駅、パワーセンター松阪にて

人権文化フェスティバル松阪

R6.12.7 農業屋コミュニティ文化センター 参加者90人

2024人権図画ポスターの募集及び表彰 応募総数 366作品（小学生96作品、中学生270作品）

小学生の部5作品、中学生の部5作品の入選者に対して表彰

人権講演会「発達障害の子どもたちの上手なほめ方・叱り方 ～のび太・ジャイアン症候群～」

講師 司馬理英子さん（医学博士、司馬クリニック院長）

R6.12.4 飯南産業文化センター（人権文化フェスティバル飯南飯高映画会） 参加者53人

映画「梅切らぬバカ」

R7.1.26 嬉野ふるさと会館（人権のつどいうれしの映画会） 参加者120人

人権標語の表彰、人権作文の表彰・発表

映画「FLY！」

人権の花運動（三重県人権啓発活動再委託事業）

実施場所 伊勢寺小学校

全校児童168人により花苗を育て、公共機関・地域の方々へ配付

事業名	地域自死対策強化事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
681,890		340,000			341,890	491,637

市民に命の大切さを認識し、関心を持っていただくため、パネル展などの啓発活動を実施する一方、市民に対する生きる支援策として三重県や民間団体等と連携し、合同相談会や相談窓口の関係担当者に人材養成を目的とした研修会を実施した。

人材養成事業

相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会

開催 2回、受講者 24人

普及啓発事業

メンタルパートナー出前講座

開催 2回、受講者 48人

自死対策に関するパネル展

R6.9.2～R6.9.13 本庁舎1階ロビー

雇用・生活・こころと法律の合同相談会

開催3回 相談人数17組 相談件数26件

公認心理師によるこころの相談会

開催12回 相談件数22組

自殺対策強化月間街頭啓発

R7.3.3 松阪駅、伊勢中川駅にて相談窓口案内、合同相談会開催案内等とともに啓発物品850個を配布。

自殺対策強化月間懸垂幕の掲出

R7.3.3～R7.3.31 本庁舎前、各地域振興局前に懸垂幕の掲出

自殺対策強化月間のぼり旗掲出

R7.3.3～R7.3.31 各振興局、地区市民センター、公民館、健康センター等

事業名	人権啓発一般経費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,253,051					2,253,051	2,416,559

各種専門委員報酬及び各種団体負担金、新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代等

人権施策審議会開催
 第1回（R7.2.13）出席者数 11人 報酬対象者 11人
 第2回（R7.3.24）出席者数 11人 報酬対象者 11人

松阪市人権施策基本方針（第三次改定）に基づき、「松阪市人権施策行動計画」を改定することについて審議を行った。

弁護士人権相談の実施 13件

三重県人権・同和行政連絡協議会分担金 15,000円 交付先：三重県人権・同和行政連絡協議会

日本非核宣言自治体協議会分担金 60,000円 交付先：日本非核宣言自治体協議会

松阪人権擁護委員協議会への助成（R5.4.1現在人口×6円） ほか

（款）2総務費	（項）1総務管理費	（目）17多様性社会費	（単位 円）

事業名	男女共同参画行政推進事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,296,688					1,296,688	1,232,799

男女共同参画社会の実現に向け事業を実施し、市民への周知、意識啓発を行った。

男女共同参画週間パネル展示、街頭啓発

「男女共同参画週間（6月23日～29日）」に合わせて、市役所1階ロビーにて啓発パネル展示を行った。
 また、6月24日 松阪駅・伊勢中川駅にて市職員による早朝街頭啓発を行った。

女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）啓発展示

「女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）期間（11月12日～25日）」に合わせて、11月1日から11月29日まで市役所1階ロビーにて啓発展示を行った。

男女共同参画関連講座の開催

開催日	会 場	内 容	参加人数
R7.2.14	産業振興センター	「おいしいコーヒーの淹れ方」 講師：小阪 秀樹さん（くりま珈琲焙煎所）	20人

男女共同参画松阪フォーラムの開催

男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会（市民公募委員）に事業運営委託を行い、第28回男女共同参画松阪フォーラムを開催した。

開催日	会 場	内 容	参加人数
R7.2.1	農業屋コミュニティ文化センター	・オープニング 和太鼓hitomi、響座いなせ組 ・講演会 「それ、ハラスメントかも！？ ～前向き思考で拓ける、明るい地域づくり～」 講師：中山まさともさん・つかささん （オフィス星野 Toh-on高知校） ・WAKU・WAKUショップ ・パネル展示	255人

男女共同参画情報紙「ひまわり」の発行

松阪市男女共同参画情報紙「ひまわり」第27号を10,000部作成。

令和7年2月 各自治会を通じて回覧するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

男女共同参画さ・し・す・せセミナーの開催

開催日	会 場	内 容	講師名	参加人数
R6.9.28	産業振興センター	「夫婦げんかとDVの違い わかりますか? ～子どもに与える影響～」	ウィメンズカウニング名古屋YWCA 日本フェミニストカウンセラー 増井 さとみさん	10人
R6.10.29	飯南コミュニティセンター 2階研修室	「知っておきたい! 言葉で変わるコミュニケーション」	子育て応援プロジェクト☆パイン代表 酒井 由美さん	55人
R6.11.12	三雲・天白公民館	「過去の大規模災害の事例から学ぶ ー知っておきたい男女共同参画の知識と視点ー」	三重県男女共同参画センター 「フレンテみえ」 宇田 恭子さん	12人
計				77人

三重県内男女共同参画連携映画祭の開催

三重県内の男女共同参画社会を推進するため、県内の4センターと19市町が連携し、映画祭を開催した。

開催日	会 場	上映作品	参加人数
R6.10.26	農業屋コミュニティ文化センター	「そして、バトンは渡された」(字幕入り)	320人

事業名	国際交流事業団体補助金					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						199,660

市民の多文化共生意識の向上及び国際社会で活躍することができる人材の育成並びに地域の活性化を図るため、市内の学校及び市内に活動拠点を置く団体が実施する国際交流事業に要する費用の一部に対し補助を行う。

(補助率)

学校 補助対象経費の2分の1または10万円のいずれか少ない額

団体 補助対象経費の2分の1または30万円のいずれか少ない額

国際化が進む中、松阪市内の国際交流に取り組む民間団体や市民を支援することは、松阪市の将来を担うグローバルな人材育成施策として有効であると考えます。しかし、国際交流に取り組む民間団体や市民、特に青少年層は、財源面において十分とはいえない現状であることから、民間団体の自主性を損なわない形での財政支援を実施しようとするものであるが、令和6年度中は実施団体がなかった。

事業名	多文化共生推進事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
694,000					694,000	376,648

多文化共生社会への理解を深めていただく機会として、外国籍の不就学児を生まない体制づくりをしていくことに関して講演会を開催した。

開催日	内 容	参加人数
R7.3.7	多文化共生講演会 「文化的言語的に多様な背景を持つ外国人児童生徒等のもつ すべてのことばに光をあてよう！」 講師 小島 祥美さん (東京外国語大学 多言語多文化共生センター長／准教授)	40人

松阪国際交流協会負担金 550,000円

交付先：松阪国際交流協会 ほか

事業名	生活オリエンテーション事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,746,451				476,480	7,269,971	7,468,271

市役所1階ロビーに通訳者を配置し、外国人住民に対し母語による生活情報等の説明・提供や窓口業務の支援、翻訳業務を行った。

通訳者 フィリピン語 2人、ポルトガル語 1人

対応言語 フィリピン語、ポルトガル語、英語

対応件数 3,366件

事業名	多様性社会一般経費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,898,812				13,431	2,885,381	2,571,816

会計年度任用職員報酬、手当、社会保険料等 2,619,009円

男女共同参画審議会委員報酬 112,000円 ほか

男女共同参画審議会開催

松阪市男女共同参画プランに掲げる各施策、担当課の取組みについての評価と検証及び男女共同参画事業について協議を行った。

第1回 (R6.5.28) 出席者 10人 (うち委員報酬支払対象者 9人)

第2回 (R7.3.25) 出席者 8人 (うち委員報酬支払対象者 7人)

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 18諸費

(単位 円)

事業名	安全・安心なまちづくり推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,305,251					1,305,251	1,010,265

安全・安心な松阪（まち）づくりを目指し、「松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画」に基づいた取組を推進し、令和7年度に更新時期を迎える行動計画の改定を協議するため、松阪市安全・安心施策推進協議会を5回開催した。また、小学校18校において地域ふれあいタウンウォッチングを実施し、行政や地域、学校が協力して地域の安全・安心なまちづくりのきっかけづくりに取り組んだ。また、出前講座などを開催し、防犯意識の向上や特殊詐欺等の防止に努め、地域の安全・安心なまちづくりに取り組んだ。

松阪市安全・安心施策推進協議会（委員 21人 オブザーバー 1人）

（第1回：令和6年8月1日開催、18人 報酬支払対象者：11人）

（第2回：令和6年9月12日開催、20人 報酬支払対象者：11人）

（第3回：令和6年10月17日開催、16人 報酬支払対象者：9人）

（第4回：令和7年1月16日開催、19人 報酬支払対象者：11人）

（第5回：令和7年2月27日開催、15人 報酬支払対象者：9人）

委員報酬 357,000円

地域ふれあいタウンウォッチング

啓発物品 157,687円

事務用品等 16,681円

印刷代（実施校18校） 250,800円

運転管理業務委託料 94,160円

（豊地小学校・中原小学校・粥見小学校・宮前小学校・射和小学校・伊勢寺小学校・機殿小学校）

備品購入費（プリンター1台） 23,001円

実施日	学校	学年	児童人数	関係者参加人数
5月14日	豊地小学校	3年生	29人	6人
5月29日	中原小学校	4年生	17人	16人
5月30日	徳和小学校	3年生	104人	12人
6月3日	粥見小学校	3・4年生	29人	9人
6月6日	西黒部小学校	4年生	10人	10人
6月10日	山室山小学校	3年生	94人	8人
9月26日	南小学校	3・4年生	18人	5人
10月8日	豊田小学校	4年生	22人	10人
10月17日	天白小学校	4年生	75人	8人
10月22日	鵜小学校	4年生	11人	2人
10月28日	宮前小学校	3・4年生	19人	4人
11月1日	阿坂小学校	4年生	7人	4人
11月13日	第四小学校	4年生	84人	7人
11月19日	第四小学校	3年生	98人	14人
11月22日	射和小学校	3・4年生	54人	8人
11月27日	松江小学校	3年生	66人	8人
11月28日	小野江小学校	3年生	26人	9人
12月4日	伊勢寺小学校	3年生	32人	4人
12月19日	機殿小学校	全学年	40人	8人
合計	18校		835人	152人

安全・安心フェア まつさか（令和6年12月1日開催）

地域安全マップの展示、いかのおすしぬりえコーナー等を設けた。また、来場者に啓発物品を配布し、特殊詐欺等の防犯啓発活動を行った。

啓発物品 108,922円

「安全・安心フェスタ まつさか」講師派遣業務委託 297,000円

事業名	防犯対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,324,304					8,324,304	8,455,818

松阪市の刑法犯認知件数は、平成14年をピークに年々減少していたが、令和5年に増加に転じ、令和6年も増加した。空き巣狙い、自転車盗等市民に身近な犯罪や特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺等による被害が依然として発生しているため、街頭啓発やホームページ等で防犯啓発に取り組んだ。また、児童等の防犯意識の向上を図るため、新入学児童等に防犯啓発小旗を配布したほか、各種イベント等において防犯啓発物品を配布し、各種犯罪への注意喚起を行った。

松阪警察署管内の犯罪等の防止を図ることを目的に、多気町、明和町等と連携し、松阪地区生活安全協会に対し負担金を支出したほか、犯罪被害者及びその家族や遺族等の支援を行うため、みえ犯罪被害者総合支援センターに対して負担金を支出した。

防犯啓発小旗代 166,320円

防犯啓発物品代 163,020円

その他事務用品等 67,003円

公用車ガソリン代 65,259円

防犯啓発用公用車借上料 213,840円

松阪地区生活安全協会 地域安全・暴力追放部会負担金 7,251,000円

みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 397,862円

事業名	防犯カメラ設置補助金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
952,000				459,000	493,000	923,000

地域の防犯対策の一環として、防犯カメラを設置する自治会に対し、購入費及び設置費用に係る補助金を交付することで、地域の防犯力向上に寄与した。（平成30年度「防犯カメラ設置補助金」を新設。防犯カメラ購入費および設置費用の2分の1を補助対象。（上限10万円））

（財源内訳） ふるさと応援基金繰入金 459,000円

地区	自治会名	総事業費	市補助額
嬉野	野田東自治会	116,600円	58,000円
嬉野	エイトタウン自治会	192,500円	96,000円
本庁	新中部台自治会	143,000円	71,000円
本庁	パークタウン自治会	184,800円	92,000円
本庁	平成町自治会	330,000円	100,000円
本庁	外五曲町自治会	93,500円	46,000円
本庁	藤之木町自治会	469,600円	100,000円
本庁	南井村町自治会	315,475円	100,000円
嬉野	黒野自治会	222,200円	100,000円
本庁	川井町西自治会	179,850円	89,000円
本庁	垣鼻町田尻自治会	255,200円	100,000円
合計	11自治会	2,502,725円	952,000円

事業名	犯罪被害者日常生活支援事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

日常生活が困難となった犯罪被害者やその家族等を対象とした支援事業を令和元年度に新設。令和6年度は、利用者はなかった。

事業名	特殊詐欺等被害防止機器購入補助金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
794,200					794,200	1,006,300

特殊詐欺の被害を受けやすい65歳以上の方を対象に、特殊詐欺等の被害防止を目的に製造された機器(電話機等)の購入等に補助金を交付し、機器導入を促進することで被害防止と特殊詐欺犯罪防止に関する意識を喚起した。(令和3年度に新設。購入金額等の1/2を補助、限度額8千円。)

特殊詐欺等被害防止機器購入補助金実績

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業額(領収書の金額)	773,824円	672,290円	2,812,706円	2,230,258円
補助金額	312,400円	252,900円	1,006,300円	794,200円
申請件数	45件	36件	133件	107件

令和3年度に新設。購入金額等の1/2を補助、限度額8千円

(款) 2総務費	(項) 2徴税費	(目) 1税務総務費

(単位 円)

事業名	税務証明交付事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,508,479				2,508,479		1,394,153

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の発行件数

区 分	件 数	区 分	件 数
評価証明（一般）	4,419件	所得課税証明	8,439件
評価証明（登記用）	2,849件	課税・非課税証明	2,141件
公租公課証明	1,880件	事業証明	102件
課税証明（固定資産税）	187件	納税証明（一般）	3,961件
住宅用家屋証明	623件	完納証明	1,362件
建築確認証明	144件	納税証明（車検用）	1,474件
比隣地証明	627件	税務照会	584件
仮評価証明	54件	税務閲覧	477件
所得証明	5,726件	その他	4,462件
		計	39,511件

コンビニ交付利用状況（上記発行件数の内数）

区 分	件 数
所得課税証明	1,619件
課税・非課税証明	332件
計	1,951件

事業名	固定資産評価審査委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						2,000

松阪市固定資産評価審査委員会の開催 0回 審査申出 0件

事業名	税務一般経費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,185,446				5,838,999	9,346,447	16,051,149

課税事務作業における一般経費

(款) 2総務費	(項) 2徴税費	(目) 2賦課徴収費

(単位 円)

事業名	市民税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,823,900				4,278,263	71,545,637	77,351,046

個人市民税・法人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴りの印刷費等

個人市民税の状況

区分	納税義務者数	調 定 額
特別徴収	68,011人	6,288,223,981円
普通徴収	12,644人	1,442,934,753円
計	80,655人	7,731,158,734円

法人市民税の状況

法 人 数	区分	調 定 額
	均等割	441,901,700円
	法人税割	854,609,500円
4,394社	計	1,296,511,200円

事業名	軽自動車税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,067,436				68,723	16,998,713	16,142,030

軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

軽自動車税（種別割）の状況

内 訳	件 数	調 定 額
納税義務者数	53,630人	622,214,500円
課税台数	79,974台	

軽自動車税（環境性能割）の状況

内 訳	件 数	調 定 額
課税台数	2,408台	49,812,600円

市税の調定状況（現年度分）

税 目	調 定 額			
	6年度	5年度	増 減	伸び率
市 民 税	9,027,669,934円	9,405,344,690円	△377,674,756円	△0.4%
個人	7,731,158,734円	8,345,060,990円	△613,902,256円	△7.4%
法人	1,296,511,200円	1,060,283,700円	236,227,500円	22.3%
軽自動車税	672,027,100円	645,914,300円	26,112,800円	4.0%
種別割	622,214,500円	608,417,500円	13,797,000円	2.3%
環境性能割	49,812,600円	37,496,800円	12,315,800円	32.8%
市たばこ税	1,156,568,173円	1,176,099,328円	△19,531,155円	△1.7%
計	10,856,265,207円	11,227,358,318円	△371,093,111円	△3.3%

市たばこ税

内 訳	件 数	調 定 額
課税本数	176,521,395本	1,156,568,173円

事業名	固定資産税賦課事業費					資産税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,716,917				153,839	49,563,078	50,561,444

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等。

事業名	固定資産税評価替事業費					資産税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,474,040					16,474,040	24,019,754

地価下落に伴う時点修正業務を行い、土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。
令和9年度評価替えに伴い適正な価格の決定に向けて準備作業を行った。

固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税目		内訳	件数	調定額
固定資産税	土地	評価筆数	372,483筆	2,883,286,000円
	家屋	評価棟数	135,904棟	4,274,748,300円
		(新增築棟数)	681棟	
	償却資産	申告者数	4,912人	2,644,678,400円
	土地・家屋・ 償却資産	納税義務者数	72,522人	9,802,712,700円
都市計画税	交付金	対象件数	6件	109,818,600円
	土地	評価筆数	66,962筆	541,810,900円
	家屋	評価棟数	56,208棟	632,539,400円
		(新增築棟数)	473棟	
	土地・家屋	納税義務者数	39,133人	1,174,350,300円

事業名	市税等過誤納還付金					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,105,707					60,105,707	78,288,724

地方税法に基づき、過誤納金（還付加算金含む）を遅滞なく還付することに努めた。

※令和6年度以降の市県民税には森林環境税を含む。

単位：件、円

税 目	過誤納還付金		還付加算金	
	件 数	金 額	件 数	金 額
市県民税（特別徴収含む）	727	21,705,549	11	33,720
軽自動車税（種別割）	12	100,360	0	0
固定資産税・都市計画税	156	1,769,644	11	25,900
法人市民税	286	17,142,700	27	83,000
市県民税（株式譲渡等）	832	19,235,634	1	9,200
計	2,013	59,953,887	50	151,820

事業名	市税徴収事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
74,448,721		71,788,328		2,660,393		68,938,394

自主財源の確保と徴収強化に視点を置き、納期内納税の推進や地方税法及び市税条例等に基づく、適正な滞納整理等の収納業務に努めた。

市税の徴収実績

単位：円、％

区 分	現 年 課 税 分	滞 納 繰 越 分	合 計
調 定 額	21,943,146,807	906,485,792	22,849,632,599
収 入 額	21,681,036,931	229,723,323	21,910,760,254
収 納 率	98.81	25.34	95.89

納付方法別収納状況

納税者のニーズに応じた利便性の高い納付方法を検討し、口座振替のほかに24時間現金支払いができるコンビニ支払い、インターネットを利用したクレジットカード納付ができる公金クレジット支払い、スマートフォンアプリを利用した納付システム、共通納税システム（eLTAXやeL-QRを利用した電子納税、全国のeL-QR対応金融機関で納付可能）により、収納率向上を図った。

※令和6年度以降の市県民税には森林環境税を含む。

口座振替納付状況

単位：件、円、％

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	17,265	19,968	1,123,327,558	1,195,428,740	86.46	93.97
軽自動車税（種別割）	20,743	21,437	138,816,400	140,517,200	96.76	98.79
固定資産税・都市計画税	160,187	162,256	6,056,505,370	6,175,088,720	98.72	98.08
市 税 計	198,195	203,661	7,318,649,328	7,511,034,660	97.32	97.44
国民健康保険税	86,160	90,164	1,547,117,400	1,598,097,800	95.56	96.81
合 計	284,355	293,825	8,865,766,728	9,109,132,460	96.78	97.33

コンビニ納付状況

単位：件、円、％

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	19,313	20,841	430,148,395	472,620,676	92.67	91.01
市県民税（特別徴収）	1,489	1,404	28,202,121	23,821,398	106.05	118.39
軽自動車税（種別割）	29,173	29,214	246,359,737	242,712,366	99.86	101.50
固定資産税・都市計画税	43,853	43,119	698,843,686	700,229,276	101.70	99.80
法人市民税	52	60	1,115,800	960,300	86.67	116.19
市 税 計	93,880	94,638	1,404,669,739	1,440,344,016	99.20	97.52
国民健康保険税	29,710	31,171	368,924,466	387,662,863	95.31	95.17
合 計	123,590	125,809	1,773,594,205	1,828,006,879	98.24	97.02

公金クレジット納付状況

単位：件、円、％

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	677	659	31,614,200	37,150,920	102.73	85.10
軽自動車税（種別割）	459	425	3,994,900	3,558,200	108.00	112.27
固定資産税・都市計画税	1,241	1,331	51,565,740	57,230,000	93.24	90.10
市 税 計	2,377	2,415	87,174,840	97,939,120	98.43	89.01
国民健康保険税	753	671	21,024,422	18,748,440	112.22	112.14
合 計	3,130	3,086	108,199,262	116,687,560	101.43	92.73

スマートフォンアプリによる納付状況

単位：件、円、％

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	2,642	2,389	71,970,518	62,459,152	110.59	115.23
市県民税（特別徴収）	153	91	7,421,600	2,657,700	168.13	279.25
軽自動車税（種別割）	237	234	1,881,400	1,840,600	101.28	102.22
固定資産税・都市計画税	551	593	11,507,020	11,884,858	92.92	96.82
法人市民税	8	7	210,700	200,000	114.29	105.35
市 税 計	3,591	3,314	92,991,238	79,042,310	108.36	117.65
国民健康保険税	3,284	2,688	42,753,607	38,615,671	122.17	110.72
合 計	6,875	6,002	135,744,845	117,657,981	114.55	115.37

共通納税システムによる納付状況

単位：件、円、％

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（特別徴収）	9,941	7,732	1,126,722,593	750,871,135	128.57	150.06
軽自動車税（種別割）	22,090	20,605	177,279,804	163,380,612	107.21	108.51
固定資産税・都市計画税	44,410	36,515	3,710,874,487	3,411,711,733	121.62	108.77
法人市民税	1,578	1,136	650,638,600	432,289,700	138.91	150.51
合 計	78,019	65,988	5,665,515,484	4,758,253,180	118.23	119.07

三重地方税管理回収機構 徴収実績

徴収困難案件について、三重地方税管理回収機構へ移管し、県域を対象に広域的に滞納整理を行い、滞納額縮減に努めた。

徴収第一課（高額案件）

移管実績 単位：件、円

移管件数	移管滞納額
45	78,901,182

徴収実績

単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
令和5年度	21,309,135	36,570	956,900	22,302,605
令和6年度	35,086,065	58,080	10,448,332	45,592,477
計	56,395,200	94,650	11,405,232	67,895,082

徴収第二課（少額案件）

移管実績 単位：件、円

移管件数	移管滞納額
399	64,754,812

徴収実績

単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
令和3年度	278,502	880	330,708	610,090
令和4年度	622,444	1,680	588,685	1,212,809
令和5年度	6,103,205	23,040	2,150,926	8,277,171
令和6年度	36,456,801	135,012	6,688,504	43,280,317
計	43,460,952	160,612	9,758,823	53,380,387

臨戸訪問滞納整理

単位：人、件、円

職員による滞納整理を実施	訪問人数 5人	区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	4	23	2,837,900
		国保税	4	40	1,230,400
		計	8	63	4,068,300

納税相談

日曜窓口は午前10時から午後4時まで、夜間窓口は午後6時から午後8時までの時間帯で納税相談に努めた。

日曜窓口相談

単位：人、件、円

平日の来課困難者のために 日曜日の納税相談を実施	実施日数 2日間 対応者 8人	徴収実績			
		区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	3	12	142,000
		国保税	0	0	0
		計	3	12	142,000

※合計人数は実数

夜間窓口相談

単位：人、件、円

平日昼間の来課困難者のために 夜間の納税相談を実施	実施日数 5日間 対応者 21人	徴収実績			
		区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	4	4	111,080
		国保税	3	6	112,160
		計	5	10	223,240

※合計人数は実数

督促状発送

納期限が過ぎても完納されていない場合に、督促状を滞納者へ発送し納付を促した。

※令和6年度以降の市県民税には森林環境税を含む。

単位：回、件、円

各税目の 督促状を 発送	市税の合計 39,204件 874,227,632円 市税と国保税の合計 61,009件 1,188,065,102円	税 目	回数	件 数	税 額
		市県民税（普通徴収）	12	10,594	304,835,501
		市県民税（特別徴収）	12	4,733	130,293,531
		軽自動車税（種別割）	7	5,246	43,073,380
		固定資産税・都市計画税	6	18,477	386,372,220
		法人市民税	12	154	9,653,000
		国民健康保険税	12	21,805	313,837,470

催告書発送

督促状を発送しても完納されていない場合に、催告書を滞納者へ発送し納付を促した。

※令和6年度以降の市県民税には森林環境税を含む。

単位：回、件、人、円

現年度及 び滞納繰 越分催告 書を発送	市税の合計 4,681件 111,600,718円 市税と国保税の合計 6,707件 143,275,415円	税 目	回数	件 数	人 数	税 額
		市県民税（普通徴収）	2	1,751	1,268	53,107,534
		市県民税（特別徴収）	2	209	139	4,417,700
		軽自動車税（種別割）	2	660	535	5,451,700
		固定資産税・都市計画税	2	2,046	1,504	47,746,884
		法人市民税	2	15	15	876,900
		国民健康保険税	2	2,026	914	31,674,697

差押の執行

滞納処分

滞納者の実態調査を行い、財産があるにも関わらず、納付がされない滞納者については、差押えによる強制徴収を行い、滞納額縮減に努めた。

単位：人、件、円

	市税	国保税	区分	人数	件数	税額
			不動産	0	0	0
差押執行	934人 5,903件 99,912,819円	545人 11,560件 134,153,830円	預貯金	653	8,570	110,822,692
			給与	285	5,881	78,991,306
			年金	53	1,726	21,579,519
			生命保険	60	661	13,294,363
			損害保険	0	0	0
			売掛金	9	200	2,352,905
			その他	40	425	7,025,864
			計	1,100	17,463	234,066,649
換価	1,524人 4,457件 56,608,058円	1,930人 7,312件 66,169,451円	区分	人数	件数	税額
			不動産	0	0	0
			預貯金	648	2,757	39,304,556
			給与	1,716	6,218	55,406,405
			年金	422	1,818	16,185,919
			生命保険	29	401	3,910,887
			損害保険	0	0	0
			売掛金	109	394	5,411,925
			その他	60	181	2,557,817
			計	2,984	11,769	122,777,509

※合計人数は実数

交付要求の状況

滞納者の財産について競売や差押えなどの強制換価手続きが行われた場合に、その先行する執行機関に対し交付要求書を交付して、未納の税金への配当を受ける手続きを行った。

交付要求	市税	国保税
	110 人 573 件 27,462,880 円	40 人 517 件 9,697,375 円
市税と国保税の合計 150人 1,090件 37,160,255円		

※合計人数は実数

納付誓約の状況

滞納者の生活状況等を聴取しながら、早期完納となるよう納付誓約を行った。

納付誓約	市税	国保税
	1,880 人 12,795 件 371,192,210 円	1,198 人 21,118 件 325,547,953 円
市税と国保税の合計 2,323人 33,913件 696,740,163円		

※合計人数は実数

執行停止の状況

地方税法第15条の7第1項に基づき、滞納処分の執行の停止を行った。

執行停止	市税	国保税
	98 人 553 件 13,486,789 円	78 人 1,397 件 16,679,524 円
	市税と国保税の合計 125人 1,950件 30,166,313円	

※合計人数は実数

(款) 2総務費 (項) 3戸籍住民基本台帳費 (目) 1戸籍住民基本台帳費

(単位 円)

事業名	個人番号カード交付事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,465,893	78,958,499			121,010	386,384	88,190,076

マイナンバーカードの普及促進のため、個別出張申請、私立幼稚園・保育園及び1歳半・3歳半健診時での出張申請を実施し、18歳未満の方への図書カードの配付を行った。また、市内商業施設にマイナンバーカードセンターの開設、コールセンター等による予約交付の実施により、窓口の混雑緩和とさらなる利便性の向上を図った。

会計年度任用職員報酬 17,534,936円

通信運搬費 3,286,213円

マイナンバーカード申請サポート業務委託（契約期間令和6年4月～令和7年3月）33,396,000円

マイナンバーカードコールセンター委託料（契約期間令和6年4月～令和7年3月）5,360,850円

ほか

令和6年度マイナンバーカード交付状況（累計R7.3.31現在）

	令和6年度	令和5年度	
交付済数	142,685 枚	128,162 枚	14,523枚増加
交付率（対人口）	90.69 %	80.60 %	10.09%増加

出張申請窓口 受付件数 909件

マイナンバーカードセンター受付件数

事務種別	令和6年度
交付申請	3,312 件
カード交付	8,097 件
電子証明書発行・更新	2,342 件
暗証番号再設定	1,159 件
その他（住所変更等）	851 件
計	15,761 件

マイナンバーカード交付予約、カードに対する問い合わせ対応等をコールセンター委託により行った。

対応件数	5,210 件

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,001,165	1,412,000	142,478		48,379,558	26,067,129	72,980,999

戸籍法、住民基本台帳法、印鑑条例等に基づく届出受付や証明書等の交付事務を行った。DX化を見据え、システムを利用し住民異動届等の申請書の作成支援を行う「書かない窓口」、住基異動に伴う他課関連手続きの拡充を行った。

婚姻・新生児誕生のお祝い記念品を贈呈した。

報償費 2,441,750円

婚姻	カッティングボード	502 件
誕生	フォトフレーム	165 件
	絵本	475 件
	タオル	192 件

各種事務取扱件数

事務種別	令和6年度
戸籍届書	7,073 件
新戸籍編製等事務	2,344 件
住民基本台帳事務（異動届等）	29,196 件
住民基本台帳事務（各種通知）	3,710 件
人口動態調査事務	3,955 件
特別永住者証書の交付等	50 件
身上調査等事務	1,542 件
既決犯罪に関する事務	454 件
印鑑登録関係事務	6,159 件
後見人登記事務	52 件
届出期間経過通知（住民基本台帳）	143 件
計	54,678 件

印鑑登録カード発行状況

年度内印鑑登録カード発行数	4,319 枚
印鑑登録者数	106,563 人

証明書等交付件数

（コンビニ交付・広域交付・オンライン申請を除く）

証明書種別	令和6年度
住民票の写し	40,801 件
住民票記載事項証明書	958 件
住民票閲覧	28 件
印鑑登録証明書	21,292 件
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	13,423 件
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	2,065 件
戸籍の附票の写し	4,274 件
除籍謄本	15,290 件
除籍抄本	67 件
身分証明書	1,125 件
臨時運行許可証	626 件
その他証明書等	2,153 件
公用請求	21,864 件
無料	61 件
計	124,027 件

証明書等交付場所（有料分）

（広域交付・オンライン申請を除く）

区分	令和6年度
本庁	78,870 件
嬉野地域振興局	9,645 件
三雲地域振興局	8,537 件
飯南地域振興局	2,693 件
飯高地域振興局	2,357 件
計	102,102 件

コンビニ交付利用件数

証明書種別	令和6年度	利用率
住民票の写し	22,192 件	35.18%
住民票記載事項証明書	1,083 件	53.06%
印鑑登録証明書	21,245 件	49.94%
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	3,474 件	17.78%
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	1,130 件	35.37%
戸籍の附票の写し	374 件	8.05%
計	49,498 件	36.65%

オンライン申請交付件数（R5.8開始）

証明書種別	令和6年度
住民票の写し	4 件
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	14 件
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	0 件
戸籍の附票の写し	9 件
身分証明書	66 件
独身証明書	49 件
計	142 件

広域交付件数

証明書種別	令和6年度
住民票の写し	91 件
戸籍全部事項証明書（R6.3～）	2,639 件
除籍謄本（R6.3～）	3,089 件
届書情報内容証明（R6.3～）	5 件
公用請求	2,372 件
計	8,196 件

時間外窓口取扱件数

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数（回）	21	21	4	5	4	4	5	4	4	4	4	4	84
証明合計（件）	165	167	64	75	38	55	75	44	46	60	49	57	895
印鑑登録合計（件）	57	42	24	37	12	23	29	26	21	14	22	35	342
計	222	209	88	112	50	78	104	70	67	74	71	92	1,237
来客数（人）	136	132	50	63	33	48	66	41	40	50	43	51	753

※令和6年6月より開催日が毎週火曜日（祝日にあたるときは翌日水曜日）のみとなった。

（戸籍関係事務内訳）

戸籍届書	7,073 件
出生	1,187 件
婚姻	1,385 件
死亡	2,672 件
離婚	393 件
養子縁組	136 件
養子離縁	34 件
入籍	239 件
法77条の2	172 件
転籍	562 件
分籍	42 件
氏・名変更	22 件
その他	229 件

新戸籍編製等事務 2,344 件

新戸籍編製	927 件
戸籍全部消除	1,413 件
届出期間経過通知（戸籍）	4 件

人口動態調査事務

3,955 件

出生	876 件
死亡	2,261 件
婚姻	543 件
離婚	256 件
死産	19 件

既決犯罪に関する事務 454 件

既決犯罪通知	130 件
仮釈放期間満了通知	10 件
自由刑等執行終了通知	18 件
財産刑執行終了通知	16 件
公職選挙法第11条通知	62 件
民刑事項通知	58 件
刑の消滅照会	158 件
執行猶予取消	2 件

(住民基本台帳関係事務内訳)

異動届等	26,196 件
転入	4,199 件
転出	4,015 件
うちオンライン転出	590 件
転居	2,938 件
世帯変更	829 件
その他職権記載等	11,111 件
出生	833 件
死亡	2,271 件

各種通知	3,710 件
住民票記載事項通知	328 件
附票記載事項通知（郵送）	0 件
附票記載事項通知（住基ネット）	3,349 件
戸籍照合通知	29 件
本籍転属通知	4 件
その他	0 件

(特別永住者証明書の交付等事務内訳) 50 件

特別永住許可申請並びに許可書及び証明書の交付	1 件
居住地以外の記載事項の変更届出	0 件
有効期限の更新	25 件
紛失等による再交付	1 件
返納	23 件

- ・戸籍システムにより戸籍の記載、保存及び証明書発行などの戸籍事務及び関係機関への報告業務を行った。
- ・住民基本台帳ネットワークシステムにより他市町村との転入通知・戸籍附票記載事項通知の送受信を行い、特例転入・転出の受付、住民票の広域交付を行った。
- ・証明書のコンビニ交付サービスを実施するため、システムの賃借、保守委託及び市町村運営負担金の支出を行った。

(単位 円)

区分	事業内容	事業費
委託料	住民基本台帳ネットワークシステムデータセンター保守業務委託 1,650,000 証明書コンビニ交付連携機能システム保守委託 1,320,000 戸籍システム・ブックレス保守委託 3,764,024 証明書コンビニ交付手数料 5,791,266 ほか	15,113,727
使用料及び賃借料	戸籍総合システム・ブックレスシステム機器借上料 8,219,200 戸籍総合システム・ブックレスシステム機器借上料（増設分） 1,176,120 戸籍総合システム・ブックレスクラウドサービス契約料 3,676,200 戸籍クラウドハードウェア借上料 1,323,080 住民基本台帳ネットワークシステム借上料 1,255,540 コンビニ交付クラウドサービス使用料 3,564,000 証明書コンビニ交付システム使用料 1,980,000 窓口受付番号システム借上料（発券機） 1,434,840 ほか	24,515,680
負担金、補助及び交付金	コンビニ交付に係る運営負担金（地方公共団体システム機構） 4,787,037 ほか	4,867,237

「おくやみコーナー」では、死亡にかかる手続きの総合案内を行い、利用者の負担軽減を図った。

おくやみコーナー利用実績	令和6年度
窓口利用数	1,620 件
郵送利用数	226 件
計	1,846 件

死者数に対する利用率	81.6 %

※死者数は、住民登録者の内の死亡者数を指す。

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費（繰越分）					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,729,450	15,729,000				450	—

氏名の振り仮名の戸籍への記載事項化のために国の令和5年度予算に計上されたものであり、令和5年度に補助金交付申請をしたが、関係機関が示すシステム改修仕様書等の確定が遅れ、委託ベンダーのソフトウェア開発が遅れが生じたため、未契約のまま令和6年度に繰り越したものである。
R7.5.26施行の戸籍法改正に向けて、住民記録システム・戸籍情報システム・コンビニ交付の改修を行った。

マイナンバーカードへの氏名ローマ字表記対応業務委託（住民記録）	7,535,550 円
マイナンバーカードへの氏名ローマ字表記対応業務委託（コンビニ交付）	1,708,300 円
コンビニ工程試験業務委託	1,073,600 円
戸籍の附票システム改修（①読み仮名対応ソフトウェア+②仮登録用ソフトウェア）	2,200,000 円
戸籍情報システム改修	3,212,000 円

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 1選挙管理委員会費

(単位 円)

事業名	選挙管理委員会事業費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,282,128		2,494			4,279,634	4,314,380

選挙管理委員会を開催し、選挙事務に関する諸事項の審議を行った。

選挙人名簿の登録及び抹消事務、公職選挙法に基づく各種制度の運用等を行い、公平、公正な選挙の管理執行に備えた。

選挙人名簿の調製

定時登録 年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	62,071人	67,954人	130,025人
9月 1日現在	61,866人	67,811人	129,677人
12月 1日現在	61,818人	67,696人	129,514人
3月 1日現在	61,635人	67,446人	129,081人

在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月1日現在	25人	38人	63人

裁判員・検察審査員候補者予定者名簿の調製

松阪市への割当員数 裁判員候補者予定者 330人 検察審査員候補者予定者 79人

選挙管理委員会委員報酬 2,184,000円

委員長 月額 53,000円 × 12 × 1人 = 636,000円

委員 月額 43,000円 × 12 × 3人 = 1,548,000円

委員会開催回数 14回

現委員の任期 令和3年3月2日～令和7年3月1日、令和7年3月2日～令和11年3月1日

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 2選挙啓発費

(単位 円)

事業名	選挙啓発事業費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
465,386					465,386	417,028

松阪市明るい選挙推進協議会による啓発活動

嬉野おおきん祭り(7/27)、氏郷まつり(11/3)、いいなん・ふれあい祭り(11/17)、武四郎まつり(2/23)の各会場にて啓発活動を実施した。また、12月13日に総務省主権者教育アドバイザーを講師に招いて協議会委員向け研修会を実施した。

明るい選挙啓発ポスターコンクール

応募数 小学生:17作品 中学生:28作品 計:45作品

市審査で松阪市選挙管理委員会委員長賞・松阪市明るい選挙推進協議会会長賞と入選を受賞した計10作品を県に提出。そのうち県審査で1作品が特選を受賞しました。市審査で入選以上の10作品は、1月20日～1月31日の間松阪市役所1階ロビーにて作品展示し、表彰式を行った。

未来の有権者啓発活動（出前授業・生徒会選挙支援）

若年層の投票率向上を図ることを目的として、小学校6年生の児童の皆さんを対象とした選挙出前授業を実施した。（11校 505人（内4校新規））
政治や選挙の仕組みについて、パワーポイントのスライドや、選挙動画を用いて授業を行い、模擬選挙体験では、実際の選挙の雰囲気を感じていただけるよう、実物の投票箱と投票記載台を使用し、公職の選挙と同じ材質（B Pコート紙）の投票用紙を提供し、実際の選挙の雰囲気を体験していただくことで主権者意識の向上を図った。

三雲中学校の生徒会選挙の際に、市が保有する選挙器材（投票箱・記載台）の貸出しや公職の選挙と同じ材質（B Pコート紙）の投票用紙を提供し、実際の選挙の雰囲気を体験してもらい、「選挙」を身近に感じていただき、政治や選挙に対する関心や意識の向上を図った。（376人（1・2年生））

三重県明るい選挙推進連合会総会及び市町推協会長等研修会出席

9月5日 三重県総合文化センター 文化会館棟 2階 大会議室

参加者 明るい選挙推進協議会正副会長、選挙管理委員長、事務局

テーマ 若者投票率向上のための最近の取組や動向

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 3衆議院議員選挙費	(単位 円)

事業名	衆議院議員選挙費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,338,104		49,330,335		7,769		—

衆議院解散による第50回衆議院議員総選挙

公示日：10月15日 選挙期日（投票日）：10月27日

小選挙区 定数：1人 立候補者：3人

比例代表 定数：176人（東海：21人）

ポスター掲示場設置数：8区画2段式 360か所

投票所入場券送付世帯数：71,798世帯

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで11日間（10/16～10/26）

期日前投票所：9か所 開設期間 10/16～10/26 1か所（本庁舎本館）

開設期間 10/19～10/26 5か所（各地域振興局、アピタ）

開設期間 10/24～10/26 3か所（飯高管内旧出張所他）

投票管理者	延60人
投票立会人	延120人
事務従事者（兼務書記）	延114人
事務従事者（応援職員）	延405人
事務従事者（非常勤職員）	延11人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	125人
事務従事者	258人
派遣職員	55人

	小選挙区	比例代表
期日前投票者数	27,418人	27,413人
不在者投票者数	531人	531人
病院等	457人	457人
滞在地等	49人	49人
郵便	25人	25人
18歳未満	0人	0人
在外投票者数	10人	10人
当日投票者数	42,336人	42,330人
総投票者数	70,295人	70,284人
当日有権者数	129,374人	129,374人
投票率	54.33%	54.33%

開 票

	小選挙区	比例代表
開 始	10月27日 午後9時30分	10月27日 午後9時30分
結 了	10月28日 午前0時15分	10月28日 午前1時50分
開票管理者	1人	
開票立会人	3人	5人
事務従事者	172人	
場 所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

10月23日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で35,900部配布したほか、市内公共施設に配架。

投票所の借上げ

61投票所のうち13か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

啓発チラシを作成し、10月20日の朝刊折り込み等により配布
 松阪市ホームページに特設サイトを開設
 広報車巡回による投票参加の呼びかけ
 松阪市行政情報番組「アイウエーブまつさか」で啓発
 「夕刊三重」（10月15日）に啓発広告を掲載
 マックスバリュ川井町店にて臨時街頭啓発を実施
 選挙当日に防災無線にて投票の呼びかけを実施
 ケーブル文字放送や松阪ナビを通して選挙日等の周知

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 4最高裁判所裁判官国民審査費

(単位 円)

事業名	最高裁判所裁判官国民審査費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
144,470		144,470				—

審査期日告示日：10月15日
 審査に付された裁判官：6人

審査期日：10月27日
 氏名掲示場所：61か所（1投票区につき1か所）

投票

期日前投票の実施期間と実施場所及び投票所の人員配置は衆議院議員選挙と共通

当日有権者数	129,374人
投票者数	70,205人
当日	42,284人
期日前	27,385人
不在者	528人
投票率	54.27%

開票

開票管理者および開票立会人、開票事務従事者は衆議院議員選挙と共通

開始	10月27日 午後9時30分
終了	10月28日 午前0時40分
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 1統計調査総務費

(単位 円)

事業名	統計調査一般経費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,085,184				14,917	3,070,267	2,568,975

統計調査一般経費 3,085,184円

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 2基幹統計調査費

(単位 円)

事業名	各種基幹統計調査事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,562,988		14,562,988				7,781,828

各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成 果
三重県人口推計調査	238,000	<概要> 国勢調査の確定値を基にした国及び県の人口を推計するため、松阪市における人口・世帯数の毎月の増減を県に報告した。 <期日> 毎月末日
学校基本調査 〔文部科学省所管〕	31,000	<概要> 学校に関する基本事項（在学者数、教職員数、学校施設等）を調査し、教育行政上の基礎資料を得ることを目的に実施した。 <期日> 令和6年5月1日〔毎年〕 <内訳> 学校教育法に定める学校 82校 <方法> 郵送又はインターネット調査
経済センサス 調査区設定 〔総務省所管〕	27,000	<概要> 現行の調査区について、必要な境界線等の修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の精度向上を図った。 <期日> 令和6年6月1日〔毎年〕 <内訳> 調査区数 513調査区
令和6年全国家計構造調査 〔総務省所管〕	3,033,729	<概要> 家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として実施した。 <期日> 令和6年10月及び11月の2か月〔5年毎〕 <内訳> 調査区数 15調査区（松阪市全体1,604調査区） <方法> 指導員 5人、調査員 14人
令和7年国勢調査 調査区設定 〔総務省所管〕	696,259	<概要> 令和7年10月1日現在で実施する国勢調査について、調査員の担当区域を明確にし、調査の重複・脱漏を防ぎ、調査の正確性を期することを目的として調査区の設定を行った。 <期日> 令和6年10月1日〔5年毎〕 <内訳> 調査区数 1,626調査区
2025年農林業センサス 〔農林水産省所管〕	10,537,000	<概要> 農林業・農山村の実態を明らかにし、農林行政に係る諸施策及び農林業の推進に必要な資料を得ることを目的として実施した。 <期日> 令和7年2月1日〔5年毎〕 <内訳> 調査区数 378調査区 <方法> 指導員 35人、調査員 367人
計	14,562,988	

(款) 2総務費 (項) 6監査委員費 (目) 1監査委員費

(単位 円)

事業名	監査委員活動事業費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,739,155					6,739,155	6,782,664

識見監査委員（代表）1人 3,000,000円
 識見監査委員 1人 2,399,999円
 議選監査委員 1人 695,999円
 旅費 159,760円
 工事技術調査業務委託 93,500円
 全国都市監査委員会会費 37,000円
 東海地区都市監査委員会会費 7,000円
 三重県都市監査委員会会費 1,000円
 法令追録代、消耗品費 ほか

監査委員による監査等の実施状況

区 分	部 署 等	時 期
例月出納検査	会計管理課、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	令和6年7月19日～ 令和6年8月21日
	水道・下水道・病院事業会計	令和6年5月31日～ 令和6年8月9日
基金運用状況審査	松阪市土地開発基金	令和6年7月19日～ 令和6年8月21日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	令和6年7月20日～ 令和6年8月21日
経営健全化審査	水道・下水道・病院事業会計	令和6年5月31日～ 令和6年7月20日
定期監査（1次）	全課、局、室、出先機関等	令和6年6月26日～ 令和6年11月11日
定期監査（2次）	保育園、認定こども園、幼稚園、小学校、中学校（21か所）	令和7年1月10日～ 令和7年2月3日
随時監査	工事 2件	令和6年12月12日～ 令和6年12月13日
財政援助団体等に対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の指定管理者 4件	令和6年11月13日～ 令和6年11月14日
住民監査請求	請求 1件⇒棄却	令和6年10月29日～ 令和6年12月26日

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 1社会福祉総務費

(単位 円)

事業名	社会福祉協議会補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
134,869,500				507,885	134,361,615	134,281,400

住民の社会福祉に対する関心と理解を深め、地域住民の参加と協力を得て福祉活動を積極的に実施するため、地域福祉活動推進の中核となる松阪市社会福祉協議会に対し補助金を交付した。

内訳	金額	実績・効果
運営費補助	110,374,000	職員(36人分)の人件費の補助
ボランティア事業補助	2,796,000	ボランティアの派遣や団体への補助等、ボランティアセンターの活動支援を行った。 (派遣人数:延5,638人、依頼件数:909件)
ふれあい体育祭事業補助	677,000	令和6年6月2日(日)ハートフルみくもにて障がい者とボランティアのふれあいを目的としたふれあい体育祭を行った。(参加者:503人)
地域福祉活動計画事業費補助	11,500,000	地域福祉計画及び地域福祉活動計画に基づき、住民自治協議会や地区福祉会への活動支援を行った。 (支援団体:34団体)
総合相談事業補助	1,840,000	総合相談事業にかかる活動支援を行った。 (心配ごと相談:60件、法律相談:272件)
社会福祉センター運営費補助	6,875,000	地域福祉の向上のため、嬉野社会福祉センターの運営に関する支援を行った。
社会福祉大会補助	807,500	令和6年12月1日(日)、嬉野ふるさと会館にて第20回社会福祉大会・福祉フェスティバルを開催し、社会福祉へ功績が顕著な者や団体に対して表彰を行った。 (被表彰者:79人、31団体)

事業名	保護司会補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,548,000					1,548,000	1,548,000

松阪保護司会の実施している犯罪予防活動の推進、研修会の実施、街頭啓発、社会を明るくする運動等の経費に対し補助金を交付した。 保護司会会員:58人(令和7年3月31日)

事業名	遺族会補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
692,100					692,100	737,100

松阪市遺族会連合会の実施している戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等の経費に対し補助金を交付した。 遺族会会員:1,238人(令和6年4月1日)

事業名	厚生団体補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,000					40,000	40,000

子どもを持つ母親の知識向上を図ることを目的に講演会開催等に取り組む母親大会実行委員会に対し補助金を交付した。

第63回松阪地区母親大会

開催日 令和6年6月2日(日)

開催場所 嬉野ふるさと会館

参加者数 約470人

事業名	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,719,000					4,719,000	4,719,000

民生委員・児童委員の資質の向上を図るための各種研修会や諸活動に関する松阪市民生委員児童委員協議会連合会の経費に対し補助金を交付した。

民生委員・児童委員定数：391人（任期 令和4年12月1日～令和7年11月30日）

事業名	社会福祉統計調査事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,536		54,536				154,346

社会福祉統計調査（国民生活基礎調査）を実施した。

事業名	戦没者追悼式事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
792,000					792,000	737,000

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する意識を高めるため、松阪市戦没者追悼式を開催した。

開催日 令和6年10月31日（木）

開催場所 農業屋コミュニティ文化センター

参加者 松阪市遺族会連合会関係者、遺族会参加者、一般参加者および来賓 228人

事業名	中国残留邦人等生活支援給付事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,320,534	3,999,873				320,661	3,865,462

永住帰国した中国残留邦人等に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語のできる支援・相談員を配置した。

支援給付の状況 R7.3.31現在

被支援給付世帯数	2世帯
世帯員数	3人

支援給付費の内訳

区分	生活支援給付費	2,162,568円
	住宅支援給付費	953,500円
	医療支援給付費	911,320円
	介護支援給付費	176,786円
計		4,204,174円

支援・相談員相談件数 99回

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金（健康福祉総務課）					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,529,000					4,529,000	124,000

令和5年度重層的支援体制整備事業交付金及び令和5年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金

- ・重層的支援体制整備事業交付金 2,854,000円（国） 1,443,000円（県）
- ・生活困窮者等就労準備支援事業費等補助金 232,000円（国）

事業名	社会福祉法人指導監査等事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
587,105					587,105	503,047

松阪市が所轄庁となる、主たる事務所が松阪市内にあり、松阪市内のみで事業を実施する社会福祉法人に対して、法人設立、定款変更等の認可や届出の受理を行うとともに、法人運営及び会計経理に対する指導監査やその他運営に関する助言等を行った。

認可・承認・受理 14件

法人設立の認可：0件 定款変更の認可：9件 定款変更届の受理：4件

基本財産担保提供の承認：0件 基本財産処分の承認：1件

指導監査 10法人で実施

法人運営における指摘（文書指摘：13件 口頭指摘：34件 助言：5件）

会計経理における指摘（文書指摘：12件 口頭指摘：32件 助言：4件）

事業名	地区民生委員児童委員協議会補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,313,505					8,313,505	6,152,656

民生委員・児童委員の活動強化のため、松阪市地区民生委員児童委員協議会が実施する各種研修会、諸活動に関する経費に対し補助金を交付した。

補助対象地区数：14地区

事業名	飯南ふれあいセンター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,020,400				359,800	9,660,600	8,880,972

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターを指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に管理委託をし、高齢者・障がい者及び住民の福祉の増進を図った。

平成18年度から指定管理者制度を導入（松阪市社会福祉協議会に委託）

利用件数：897件 利用人数：12,703人

事業名	飯南ふれあいセンター施設整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,212,800			39,100,000	100,000	12,800	—

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターの空調設備改修工事を行った。

空調設備改修工事 39,212,800円

財源 過疎対策事業債 39,100,000円 指定管理者負担分 100,000円

事業名	生活困窮者自立相談支援事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,154,090	15,527,000				4,627,090	21,158,131

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立促進を図る目的で、就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成及び各種支援の包括的実施のための関係機関との連絡調整を行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 19,953,000円 ほか

新規相談受付件数 429件（人）、プラン作成件数 90件、就労支援対象者数 60人

継続相談受付件数 5,203件、継続相談対象人数 857人

事業名	生活困窮者住居確保給付金支給事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
603,000	603,000					1,554,800

就労能力や就労意欲があるにもかかわらず、離職等により経済的に困窮し、住居を失っているまたは失うおそれのある者を対象とし、離職等の日から2年以内またはやむを得ない休業等で、収入額が一定水準以下の者に対して賃貸住宅の家賃相当額3か月分（最大9か月）の支援給付を行った。

相談件数 116件、申請件数 9件、支給決定件数 9件

事業名	生活困窮者家計改善支援事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,585,000	3,764,000				1,821,000	5,236,000

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計計画表等を用いて家計の「見える化」を図り、「家計再生プラン」を作成し、改善支援を提案した。

社会福祉法人松阪市社会福祉協議会へ業務委託：委託料 5,585,000円

家計改善支援事業相談対応件数 912件

家計再生プラン作成件数 31件

事業名	生活困窮者就労準備支援事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,222,000	4,195,000				2,027,000	5,798,000

生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えている、勤労意欲が低下している等の理由で就労にむけた準備が整っていない相談者に対して、相談者の抱える課題や支援の目標、具体的内容を記載した就労準備支援プログラムを作成し、日常生活自立、社会自立、就労自立に関する支援を相談者の状況に応じて行った。

社会福祉法人松阪市社会福祉協議会へ業務委託：委託料 6,222,000円

就労準備支援事業相談対応件数 263件

就労準備支援プログラム作成件数 9件

事業名	生活困窮世帯学習支援事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,581,835	3,011,000				570,835	3,196,674

生活保護および就学援助受給世帯の小学6年から中学3年の希望する子どもたちを対象に、学習の場を設け、基礎学力の向上を図るため、学習支援員が寄り添った学習支援を行った。

開催数 福社会館 44回、嬉野地域振興局 40回

利用登録者数 74人、延参加者数 1,074人

事業名	重層的支援体制推進事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
162,980,968	64,391,060	26,407,530		18,835,301	53,347,077	127,915,207

地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、地域に身近な健康と福祉の相談窓口である福祉まると相談室を設置し、併せて多機関協働、アウトリーチ支援等の事業を実施した。また、ひきこもり支援においては、相談しやすい体制づくり、家族支援、居場所づくり等を行った。

相談実績

- ①福祉まると相談室（10か所） 相談件数 3,081件（うち新規件数 641件）
 ※社会福祉法人松阪市社会福祉協議会（4か所委託）、医療法人社団嘉祥会（2か所委託）、社会福祉法人太陽の里（2か所委託）、市直営（2か所）
- ②重層的支援体制整備事業（アウトリーチ支援等） 相談件数 300件
 ※社会福祉法人松阪市社会福祉協議会に委託
- ③ひきこもり支援推進事業 相談件数 825件（うち新規件数 63件）
 ※社会福祉法人松阪市社会福祉協議会に一部委託

複合的な課題に関する支援機関間の連携体制構築

- ・多機関協働事業 相談件数 19件（重層的支援会議 9回、支援会議 32回）
 ※市直営

事業名	福祉まると相談室整備事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,428,040					1,428,040	7,358,000

健康と福祉の総合相談、地域の困りごとの相談、地域における支え合い活動等を推進するために「福祉まると相談室」の整備を行った。

内訳

場 所	内 容	金 額
中央・幸 福祉まると相談室 （福祉会館内）	案内看板修繕	119,900円
神戸・徳和 福祉まると相談室 （神戸地区市民センター内）	看板修繕	322,300円
	電話配線新設他修繕	28,500円
	天井照明器具取替修繕	99,000円
	電灯配線修繕	37,500円
	相談室クロス貼り等修繕	97,900円
	相談室コンセント新設修繕	20,500円
花岡 福祉まると相談室 （第五地域包括支援センター内）	看板修繕	86,900円
	看板修繕	143,000円
東部 福祉まると相談室 （JAみえなか旧漕代支店内）	電話配線新設修繕	42,000円
	自動ドア戸車他交換修繕	99,440円
	看板修繕	123,200円
	トイレ修繕	207,900円
4か所分	合 計	1,428,040円

事業名	エンディングサポート事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,000					83,000	12,264

身寄りのない高齢者等の、自身の死後事務（葬儀・納骨・施設利用料など）に関する相談を受けた。

エンディングサポート事業協力事業者に、死後事務を委任する契約に対しての補助金を交付した。

相談件数 28件 補助金交付件数 2件 登録事業者 7事業者

事業名	住居等における不良な生活環境改善事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
243,541					243,541	135,652

居住者等の生活上の諸問題の解決を目指し、支援関係機関や地域住民と連携した支援を行うための担当者会議、支援方針等を協議・審議する対策会議や審議会を開催し、支援関係機関がチームとなり、連携体制により不良な生活環境の解消に向けて取り組んだ。

委員報酬 49,000円、委員旅費 12,440円、消耗品費 182,101円

大阪市住居等における不良な生活環境に関する審議会 第1回：令和6年5月28日

第2回：令和6年12月25日

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金（保護自立支援課）					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,756,411					4,756,411	13,316,254

令和5年度中国残留邦人等生活支援給付費負担金の精算に伴う返還金 368,828円

令和5年度生活困窮者自立相談支援事業費等負担金の精算に伴う返還金 2,232,935円

令和5年度重層の支援体制整備事業交付金の精算に伴う返還金 498,000円

令和5年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金 1,619,000円

令和5年度遺族及留守家族等援護事務委託金の精算に伴う返還金 37,648円

事業名	社会福祉一般経費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,627,352				14,836	3,612,516	2,864,170

社会福祉に関する一般経費を支出した。

会計年度任用職員報酬 2,186,193円 ほか

事業名	国民健康保険事業特別会計繰入金					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,292,356,668	146,242,589	447,424,161			698,689,918	1,383,706,427

国保会計での一般会計繰入金の種類	決算額
保険基盤安定制度繰入金	784,248,766
未就学児均等割保険料繰入金	5,603,988
産前産後保険料繰入金	1,702,914
出産育児一時金等繰入金	24,000,000
財政安定化支援繰入金	151,644,000
人件費等繰入金	325,157,000
計	1,292,356,668

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 2障がい者福祉費

(単位 円)

事業名	重度障がい者外出支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,053,445					27,053,445	25,403,134

重度心身障がい者の外出を支援し、社会参加の促進を図るため、自動車燃料費、タクシー料金、福祉タクシー料金及び医療的ケア児の通院等に係る交通費の一部を助成した。

自動車燃料費助成 利用者：621人

タクシー料金助成 利用者：465人

福祉タクシー料金助成 利用者：64人

医療的ケア児通院等交通費助成 利用者：14人

事業名	障がい者ケア事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
329,000					329,000	345,000

障がい者の相談に応じて必要な援助を行う障がい者相談員を委託するとともに、精神障がい者の社会復帰を支援し、自立への意欲向上や円滑な社会生活への移行を推進するため、レクリエーション活動などの集団活動を実施した。また、緊急一時的に措置入所が必要な事案はなかった。

障がい者相談員設置

身体障がい者相談員：6人（視覚障がい者 1人、聴覚障がい者 1人、肢体不自由者 4人）

知的障がい者相談員：4人

精神障がい者デイケア事業

委託先：社会福祉法人フレンド

実施回数：12回 参加者数：延135人

事業名	障がい者団体活動事業費補助金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,456,000					1,456,000	1,273,000

障がい者団体の活動事業に対し一部を補助することにより、団体の育成及び障がい者の社会参加の促進を図った。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会、

松阪地域家族会まつの会、松阪市手をつなぐ親の会

事業名	心身障害者扶養共済掛金助成金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,455					31,455	—

三重県心身障害者扶養共済制度加入者の内、低所得者世帯の加入者に対し、共済掛金の一部（全部）を助成することにより経済的負担の軽減を行った。

助成対象者 1人

事業名	手話普及啓発事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,352,206					2,352,206	1,554,021

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」に基づき、手話イベントや手話講座等を開催することにより、手話の普及啓発を図った。

・手話施策推進会議：4回開催

・手話イベント

条例施行10周年記念事業「手と手でハートをつなごう！まつさか手話祭」開催（R6.11.16）

場 所：農業屋コミュニティ文化センター

参加者：約700人

内 容：手話普及啓発ポスター表彰式、映画上映、手話パフォーマンス、手話体験コーナーなど

・「手話で話そう」講座開催（全15回）

・学校における手話学習実施（小学校6校）

・企業等手話研修：2回

事業名	障がい者福祉給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,388,954					1,388,954	1,305,551

障がい者の日常生活の便宜を図るため、65歳未満の重度障がい者（児）に対して紙おむつを給付した。また、ひとり暮らし障がい者の緊急時に適切な対応が図れるよう緊急通報装置を貸与した。

障がい者紙おむつ給付者数：41人

緊急通報装置貸与者数：4人

事業名	特別障害者手当等給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,857,040	56,473,320				19,383,720	75,738,880

20歳以上で著しく重度の障がいの状態にあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする障がい者等に対して特別障害者手当を支給した。

特別障害者手当

月額：28,840円 受給者数：250人

事業名	障がい者福祉一般経費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,608,700	519,000	45,000		359,288	27,685,412	27,215,449

障がい者福祉業務全般に係る一般事務経費

会計年度任用職員報酬、共済費、通信運搬費 ほか

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 3障害者総合支援費

(単位 円)

事業名	介護給付費等給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,574,047,439	2,162,367,435	1,213,733,718			1,197,946,286	4,225,410,129

障がい者（児）が自立した日常生活を営むことができるよう、介護等が必要な障がい者に対して介護給付費を、訓練等が必要な障がい者に対して訓練等給付費を支給した。

・介護給付費	<利用者数>	<利用日数/年人>	<給付費>	
居宅介護	540人	122日	626,795,047円	
重度訪問介護	14人	235日	205,707,318円	
同行援護	46人	59日	31,203,406円	
行動援護	18人	90日	33,977,525円	
療養介護	29人	336日	88,244,370円	
生活介護	468人	223日	1,418,225,305円	
短期入所	143人	49日	82,830,227円	
施設入所支援	163人	336日	386,767,491円	
計	1,421人	—	2,873,750,689円	
・訓練等給付費				
共同生活援助	214人	296日	451,103,797円	
自立訓練（機能訓練）	1人	101日	903,811円	
自立訓練（生活訓練）	11人	73日	6,534,591円	
宿泊型自立訓練	7人	218日	5,694,830円	
就労移行支援	46人	63日	26,673,183円	
就労継続支援（A型）	132人	169日	186,694,588円	
就労継続支援（B型）	648人	176日	889,570,645円	
就労定着支援	5人	5日	895,893円	
計	1,064人	—	1,568,071,338円	
・相談支援給付費	1,433人	—	86,096,868円	
・特定障害者特別給付費	329人	—	35,921,332円	
・高額障害福祉サービス等給付費	49人	—	4,811,236円	ほか

事業名	自立支援医療費給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
171,567,585	114,213,015	57,106,507			248,063	204,747,426

障がいを軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる障がい者又は障がい児に対して提供される医療費の一部を助成した。また、常時介護を必要とする障がい者の病院において行われる療養上の看護、医学的介護等のうち医療に係る療養介護医療費を支給した。

更生医療	受給者数	141人
育成医療	受給者数	62人
療養介護医療	受給者数	29人

事業名	障害者補装具費給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,128,334	25,621,500	12,810,750			9,696,084	40,270,183

障がい者（児）が日常生活を円滑に送ることができるよう、身体機能を補うための補装具費（義肢・装具・補聴器等）を支給した。

購入交付件数	219件
修理交付件数	89件

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,711,326					46,711,326	99,794,936

令和5年度

国庫支出金	障害者自立支援給付費国庫負担金返還金	3,885,285円
	障害者医療費国庫負担金返還金	12,252,265円
県支出金	障害者自立支援給付費等県負担金返還金	8,068,776円
	障害者自立支援給付費等県補助金返還金 (重度訪問介護等の利用促進にかかる市町支援事業)	22,505,000円

事業名	障害者日常生活用具給付等事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,832,561	11,513,000	5,756,000			25,563,561	48,505,565

障がい者（児）の日常生活の便宜を図るため、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付した。

用具：特殊寝台、特殊便器、入浴補助用具、スロープ用具など

給付件数 4,175件

事業名	障害者日常生活支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,827,594	23,160,000	11,580,000			53,087,594	84,623,296

日常的に介護を行っている家族の一時的な休息を確保するため、障がい者（児）が日中活動できる場を提供する日中一時支援事業を実施するとともに、障がい者の社会参加を促進するため、自動車改造費等の一部を助成した。また、障がい者の自立生活の推進のため、機能訓練、生活訓練等を行った。

- ・日中一時支援 利用者数：328人 利用回数：37,552回
- ・知的障がい者（児）体育レクリエーション事業 参加者 270人
- ・声の広報発行事業 12回（毎月発行）
- ・自動車改造費助成等 23人
- ・知的障がい者（児）生活訓練事業 参加者：延266人 訓練回数：5回
- ・身体障がい者（児）生活能力訓練事業 参加者：延50人 訓練回数：3回
- ・重度身体障がい者生活訓練事業 参加者：延37人 訓練回数：10回
- ・視覚障がい者（児）生活訓練事業 利用者数：35人 相談回数：35回 訓練回数：490回
- ・障がい者訪問入浴サービス 利用者数：6人 延利用回数：601回
- ・職親委託 4事業所 利用者数：5人

事業名	移動支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,194,877	18,868,000	9,434,000			41,892,877	68,912,304

地域における自立生活及び社会参加を促進するため、屋外での単独移動が困難な障がい者（児）に対し、外出のための支援を行った。

利用者数 376人

利用時間 23,322時間

事業名	地域活動相談支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,070,748	409,000	204,000			37,457,748	38,255,270

障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障がい者、障がい児の保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のための必要な援助など総合的な相談支援の提供を行った。

相談支援事業

委託先：社会福祉法人 愛恵会

相談支援員：5人（管理者含む） 相談件数：2,986件

地域活動支援センター事業

委託先：社会福祉法人 愛恵会

精神デイケア・社会参加活動 延利用者数：362人

事業名	意思疎通支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,256,639	2,579,000	1,289,000		40,413	6,348,226	8,090,594

聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより円滑な生活の支援を行った。また、障がい福祉課に手話通訳ができる職員を3人配置し、聴覚及び音声言語障がい者の来庁時の手話通訳等を行った。さらに、通訳者への研修を実施し、より円滑な意思疎通ができるよう技術の向上を図った。

派遣人数：延375人 派遣時間：延1,011時間25分

うち、設置通訳者通訳人数：延248人 対応時間：延631時間55分

事業名	福祉ホーム運営事業費補助金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
319,200	86,000	43,000			190,200	319,200

在宅での生活が困難な身体障がい者に対し、福祉ホームの利用に係る経済的負担を軽減することにより、地域で自立した生活を送るための支援を行った。

利用者数：1人

事業名	障害者総合支援認定審査事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,268,149				1,748,688	7,519,461	9,235,912

松阪市介護給付費等の支給に関する審査会を開催し、障害福祉サービスを利用するための障害支援区分などの審査判定業務を行った。

審査会委員：20人

審査会開催数：48回 審査件数：649件

事業名	自立支援協議会事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
206,384					206,384	185,388

障がい者への支援体制を整備するため、関係機関、障がい者団体、福祉、医療、教育、雇用に関連する従事者等により構成する自立支援協議会を開催し、相互連携、情報共有を図った。また、松阪市障がい者差別解消支援地域協議会を開催し、障がいを理由とする差別の解消に向け、関係機関の相互連携を図った。

- ・松阪市障害者地域自立支援協議会
協議会委員 19人
協議会全体会議 2回 個別ワーキングチーム会議等 25回
- ・松阪・多気地域自立支援連絡協議会 3回
- ・松阪市障がい者差別解消支援地域協議会
協議会委員 17人 協議会会議 1回

[(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 4障がい者医療費] (単位 円)

事業名	医療費助成事業費					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
397,509,651		173,270,400		156,552	224,082,699	393,146,696

身体障害者手帳1～3級、療育手帳A1・A2・B1、又は判定機関で知的障がいと判定された方のうち知能指数50以下の方、精神障害者保健福祉手帳1級の方に医療費の助成（精神障害者保健福祉手帳1級の方は通院分）を行った。また、未就学児に対して現物給付・一部現物給付を実施した。

区 分	65歳未満	(内) 未就学児		65歳以上※
		現物給付	一部現物給付	
医療費助成金（証明手数料含）	231,189,352円	21,630円	1,600円	160,239,305円
助成件数	45,487件	16件	5件	57,533件
受給者数の月平均	1,961人	6人	1人	1,935人
年間1人当たりの医療費助成金	117,894円	3,605円	1,600円	82,811円
1件当たりの医療費助成金	5,083円	1,352円	320円	2,785円
その他事務経費	6,080,994円			

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者。

[(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 5障害者福祉センター費] (単位 円)

事業名	障害者福祉センター管理運営事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,493,443				1,071,930	4,421,513	6,091,418

障害者福祉センターの建物等の維持管理経費

光熱水費：1,496,425円、通信運搬費：201,540円、エレベーター等の保守管理委託料等：2,358,950円、送迎車借上料等：572,448円、自動扉修繕料等：435,600円 ほか

貸館業務：255件 延利用者数2,033人

事業名	障害者福祉センター施設整備事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,080,000					25,080,000	—

既設エレベーターを油圧式からロープ式機械室レス・エレベーターに改修することにより、耐用年数経過による老朽化への対応と耐震性の向上等の既存不適格の解消を図ることで、利用者への安全性をより一層高めることができた。

(名称) 松阪市障害者福祉センター昇降機改修工事 工事請負費 25,080,000円

・主な改修点

油圧式エレベーター→ロープ式機械室レス・エレベーターに変更

P波センサー付地震時管制運転、停電時自動着床装置、戸開走行保護装置等を新設

事業名	障害者福祉センター活動事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,106,902	4,020,000	2,011,000		152,027	8,923,875	13,495,963

通所する障がい者の生きがいを高め、社会参加の促進を図るため、創作的活動や社会適応訓練を行った。また、障がい者の身体機能及び生活能力の維持向上を図るため、機能（回復）訓練を行った。

・障がい者社会参加促進事業 157回 延利用者数 1,248人
送迎事業 632回 延利用者数 1,350人
・障がい者等機能訓練事業 53回 延利用者数 363人
送迎事業 102回 延利用者数 165人

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 6福祉会館費

(単位 円)

事業名	福祉会館管理運営事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,705,994				1,086,428	8,619,566	10,358,131

社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修のための会場を提供した。

利用状況

利用団体	利用回数	利用人数
各種福祉団体等関係	108回	1,006人
ボランティア関係	540回	7,568人
社会福祉協議会関係	1,459回	8,607人
行政関係	594回	10,683人
その他	22回	463人
計	2,723回	28,327人

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 7隣保館費

(単位 円)

事業名	隣保館管理運営事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,423,233		14,295,000		508,072	13,620,161	26,425,302

社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設としての役割に加え、地域に密着したコミュニティセンターとしての役割を果たすため利用促進を図るとともに、良好な施設環境の維持に努めた。

隣保館運営委員数（令和7年3月末現在）

第一隣保館	12人
第二隣保館	16人
中原文化センター	10人

運営委員会等の開催状況

会議の名称等	回数等	人数(延)	事業費
第一隣保館運営委員会	4回	39人	273,000円
第一隣保館運営委員視察研修 視察先：京都市市民防災センター 立命館大学国際平和ミュージアム	R6.9.21	11人	212,200円
第二隣保館運営委員会	3回	42人	294,000円
第二隣保館地区代表者会議	2回	9人	63,000円
第二隣保館運営委員研修 研修内容：SNS詐欺等について	R7.3.1	12人	-
中原文化センター運営委員会	2回	18人	126,000円
中原文化センター運営委員視察研修 視察先：いがまち人権センター（まえがわ隣保館）	R6.11.23	12人	67,059円
計		143人	1,035,259円

隣保館利用状況等

施設の名称	利用者数	年間開館日数	一日平均利用者数
第一隣保館	17,046人	244日	69.9人
第二隣保館	9,077人	243日	37.4人
中原文化センター	6,920人	259日	26.7人

決算額内訳

報酬 9,952,301円、職員手当 919,080円、共済費 1,225,625円、旅費 78,300円、
需用費 6,190,096円、役務費 361,706円、委託料 6,720,886円、
使用料及び賃借料 2,233,943円、備品購入費 477,296円、負担金、補助及び交付金 264,000円

事業名	隣保館施設整備事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,855,000			8,500,000		355,000	—

施設利用者や地域住民の利便性及び安全性の向上のため、改修工事を行い、施設の長寿命化を図った。

第一隣保館トイレ改修工事アスベスト含有調査業務委託 275,000円
第一隣保館トイレ改修工事前払金 8,580,000円
(第一隣保館トイレの洋式化工事等)

事業名	隣保館事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,457,312		3,052,000			3,405,312	6,749,376

市民の社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設として、また、地域に密着したコミュニティセンターとして隣保館が機能するため、地域住民を代表する運営委員と連携し、地域住民の生活や人権に関する課題の解決を図るための事業に取り組んだ。

自立支援に関する事業

（相談事業）

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数（延）	事業費
法律相談	弁護士による相談	2回	4人	30,000円
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	80回	317人	-
就職相談	ハローワーク職員による就職相談	1回	1人	-
計			322人	30,000円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数（延）	事業費
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	82回	356人	-
計			356人	-

（健康管理）

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数（延）	事業費
健康機器利用	スカイウェル、マッサージ機の利用促進	244日	5,362人	-
健康講座	日常の健康管理に関する講座の開設	2回	39人	-
春のおでかけバスツアー	地域住民の健康増進と教養を深めるため、鈴鹿市周辺の施設見学等	1回	20人	22,880円
計			5,421人	22,880円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数（延）	事業費
健康機器利用	スカイウェル、マッサージ機の利用促進	243日	2,765人	-
計			2,765人	-

（高齢者福祉事業）

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数（延）	事業費
第二の人生かがやき塾	高齢者の健康管理及び自立支援に資するための講座を開催	3回	37人	669円
ふれあい交流会	園児・児童と高齢者の交流により生きがいと健康増進のための交流会	1回	46人	57,288円
ふれあいの集い	定期講座や芸能発表等により高齢者の交流及び生きがいのための集い	1回	36人	74,400円
計			119人	132,357円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
介護予防教室	介護予防並びに健康維持などに資するため、包括支援センターの協力で体験型の健康教室を開催し、高齢者の自立を支援	4回	17人	-
シニア交流講座	シニア(65歳以上)対象の体操(スクエアステップ等)を行う、介護予防等の講座	6回	36人	42,000円
計			53人	42,000円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
いきいき講座	健康で安心した生活を送ることができるよう、健康への関心の喚起や維持増進を高める講座を実施 ①講話 「AEDの使い方と応急手当」 ②軽スポーツ 「太極拳教室」 ③終活講座 「これからの生活のために」 ④講話 「ドクターUの健康宅配便」	4回	79人	11,380円
計			79人	11,380円

人権問題に関する啓発及び広報事業

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権講演会	園児・保護者等に対して人形劇による人権意識の醸成を図った。	1回	73人	58,300円
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発等の発信を実施 (1,350部/月)	12回	16,200部	19,723円
計			73人	78,023円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信を実施 (1,100部/月)	12回	13,200部	8,140円
人権映画上映会	映画を通して、人権意識を高める契機とし、人権の大切さを考える機会を提供 作品名:「FLY!」	1回	110人	233,000円
懸垂幕による周知	人権問題に対する意識の高揚を図るための懸垂幕を掲出	1回	-	-
計			110人	241,140円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
なかはら文化センターだより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信(1,050部/月)	12回	12,600部	103,620円
人権啓発映画会	映画を観ることを通して、人間関係や人権をめぐる今日的な問いについて考える機会を提供した。作品名「お終活」	1回	134人	249,935円
人権講演会	インターネットやSNSでのトラブル事例を通じ、ネット社会での人権について学んだ。 演題: ネットトラブル防止教室 講師: 松阪警察署 生活安全課少年係 【中原小学校と共催】	1回	84人	-
計			218人	353,555円

地域交流事業

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	生け花講座	43回	359人	308,925円
	茶道講座	47回	190人	329,000円
	新舞踊講座	41回	160人	287,000円
	ゆかいな中国語	41回	217人	287,000円
	いきいき体操(A・B)	87回	1,761人	609,000円
特別講座	生け花教室・アレンジフラワー教室	2回	28人	14,000円
地域文化祭	作品展示等	1回	661人	154,764円
防災訓練	住民等による避難所開設や緊急通報訓練等を実施し、防災意識の高揚を図った。	1回	52人	14,561円
計			3,428人	2,004,250円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	編物教室	48回	593人	301,000円
	ピアノ教室	48回	200人	336,000円
	書道教室	47回	292人	329,000円
	洋裁教室	49回	311人	336,000円
落語会	イベントを通じて世代間交流の促進を図ることを目的とする。	1回	80人	170,000円
ふれあい文化祭	隣保館事業で学んだ成果の発表の場を創出すると共に、来場者の交流促進を図ることを目的とする。	1回	223人	8,596円
グラウンドゴルフ大会	イベントを通じて世代間交流の促進を図ることを目的とする。	1回	48人	11,158円
計			1,747人	1,491,754円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	華道教室	12回	69人	84,000円
	編物教室	12回	58人	84,000円
	英会話教室	12回	81人	84,000円
健康いきがい教室	歌謡教室	24回	185人	168,000円
	太極拳教室	24回	119人	168,000円
	ヨガ体操教室	24回	227人	168,000円
特別講座 (教養講座)	やさしいミニ盆栽と山野草教室	6回	57人	44,190円
	押し花アート教室	1回	14人	14,500円
	親子クッキング教室	1回	16人	32,507円
	心身健康ヨガ教室	1回	13人	7,000円
	スマホ入門講座	1回	11人	7,000円
地域文化祭参加	教室・講座受講生の作品展示	1回	-	-
計			850人	861,197円

社会調査及び研究事業

施設の名称	内 容	回数等	人数	事業費
第一隣保館	全国隣保館職員ブロック別研修会【全国隣保館連絡協議会東日本ブロック】	1回	1人	46,980円
第二隣保館	全国隣保館職員ブロック別研修会【全国隣保館連絡協議会東日本ブロック】	1回	1人	46,980円
第二隣保館	三重県隣保館連絡協議会「隣保館職員県外視察研修会」	1回	1人	19,980円
中原文化センター	全国隣保館職員ブロック別研修会【全国隣保館連絡協議会東日本ブロック】	1回	1人	県協議会費
中原文化センター	三重県隣保館連絡協議会「隣保館職員県外視察研修会」	1回	1人	県協議会費
中原文化センター	三重県隣保館連絡協議会「女性職員等研修会」	1回	1人	-
中原文化センター	三重県隣保館連絡協議会「職員等研修会」	1回	1人	-
計			7人	113,940円

教育及び学習に関する事業

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
土曜クラブ	遊び体験等を通じて子どもたちの豊かな心や生きる力を育成	5回	87人	74,590円
わくわく教室	基礎学力の向上及び仲間づくり活動の支援を通じて健全育成を促進	12回	224人	13,444円
子ども習字	硬筆、毛筆の習得	47回	712人	329,000円
子ども英語	英語に親しむ	45回	363人	324,828円
計			1,386人	741,862円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
集中学習会	児童生徒の学力保障の支援の場として、学校が主体となり放課後に隣保館を利用して学習会を実施	40回	261人	-
学習支援講座	長期休暇期間における児童の学習会を開催	10回	138人	203,000円
計			399人	203,000円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
なかよし会 (小学生対象)	レクリエーションやものづくりを通して児童たちの仲間意識を醸成する。	3回	160人	24,020円
ふれあい活動 (幼稚園児対象)	幼稚園児とセンター講座生をはじめ地域の方々との交流を深める。	4回	119人	9,355円
計			279人	33,375円

広域隣保活動事業

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
人権講演会・学習会	鎌田中学校区の地域において、教職員と住民を対象に人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために開催	2回	170人	33,000円
鎌田中学校区人権・同和教育推進協議会総会等	各種事業実施のための事務局打合せなど	5回	50人	9,000円
施設見学	はにわ館、宝塚古墳公園等の見学	1回	26人	12,274円
計			246人	54,274円

決算額内訳

報償費 5,188,300円、旅費 70,940円、需用費 729,083円、役務費 6,909円、委託料 33,880円、使用料及び賃借料 385,200円、負担金、補助及び交付金 43,000円

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 8国民年金事務費

(単位 円)

事業名	国民年金事務事業費					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,127,956	5,122,030			5,926		5,261,887

・ 国民年金窓口相談、資格異動事務

将来の生活の保障である年金を受給できるように年金制度について説明し、被保険者の資格取得等に関する手続き及び保険料の納付方法等に関する手続きの受付を行った。

資格取得	579件	基礎年金番号通知書再交付	37件
再 取 得	1,936件	法免該当・消滅	193件
資格喪失	78件	産前産後期間免除	75件
種別変更	345件	付加保険申込	242件
口座振替	273件	その他	92件
前納申出	276件	計	4,126件

・ 年金請求事務

年金受給についての相談は様々で日本年金機構と連携を取り対応を行った。請求者から提出される書類や添付書類などの点検を行い請求を受付け、書類不備については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	17件	額改定請求書	2件
障害基礎年金	66件	障害給付加算届	1件
死亡一時金	13件	住所変更届	2件
未支給年金	188件	受取機関変更届	18件
年金生活者支援給付金	95件	再交付申請書	15件
死亡届	25件	その他	17件
障害状態確認届	28件	計	487件

・ 免除制度の促進

経済的理由などで納付が困難な方の年金受給権を確保するため、免除制度は重要な役割を占めている。厚生年金から国民年金への移行手続きの際には、免除制度の説明・案内を行い、免除申請を受付した。

申 請 免 除	2,743件	法 定 免 除	1,816件
(全額免除)	(2,411件)	学生納付特例	1,386件
(3/4免除)	(169件)	納付猶予	542件
(1/2免除)	(98件)		
(1/4免除)	(65件)	計	6,487件

・ 年金制度の周知

被保険者及び受給者の権利保護を図るために、「広報まつさか」、「松阪市ホームページ」で制度の周知・啓発を行った。窓口ではリーフレット・ポスターを掲示し年金制度の啓発に努め、来庁者に対しては、保険料額・納付方法・免除申請などの案内チラシを渡して制度説明を行い、周知を図った。

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 9臨時給付費	(単位 円)

事業名	物価高騰対応重点支援給付金事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,081,700,171	2,032,223,598				49,476,573	118,033,671

物価高により厳しい状況にある生活者への支援として、令和6年度より新たに住民税非課税に該当することが判明した世帯や、住民税均等割のみ課税されることが判明した世帯に対し1世帯あたり10万円、低所得者の子育て世帯への支援として、上記世帯内で扶養されている18歳以下の児童1人あたり5万円の支給を行った。さらに、所得税減税額3万円、住民税減税額1万円の定額減税から減税しきれないと見込まれる方に対してその差額を1万円単位で支給を行った。また、令和6年11月22日に閣議決定された経済対策より、住民税非課税世帯1世帯あたり3万円と同世帯内で扶養されている18歳以下の児童1人あたり2万円の支給を行った。この上記非課税世帯への支給については、令和7年度に継続して実施しているため、予算の繰越を行った。

区分	支出額
職員手当等（時間外勤務手当）	165,232円
需用費	3,392,093円
消耗品費	618,333円
印刷製本費	2,773,760円
役務費	13,172,154円
通信運搬費	8,182,577円
手数料	4,989,577円
委託料（事務支援業務等）	26,074,092円
使用料及び賃借料	4,186,600円
借上料（コピー機等）	110,000円
使用料（給付支援サービス等）	4,076,600円
負担金、補助及び交付金	2,034,710,000円
合計	2,081,700,171円

負担金、補助及び交付金の内訳

○令和6年度新たな住民税非課税世帯への給付金およびこども加算

実 施 期 間：令和6年7月4日～令和6年9月30日

対 象 世 帯 数：1,906世帯

給付金支給実施状況

区分	給付世帯数	給付金額	給付率
住民税非課税世帯	1,875世帯	187,500,000円	98.4%
こども加算分	376人	18,800,000円	-
総支給額	-	206,300,000円	-

○令和6年度新たな住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金およびこども加算

実 施 期 間：令和6年7月4日～令和6年9月30日

対 象 世 帯 数：1,017世帯

給付金支給実施状況

区分	給付世帯数	給付金額	給付率
住民税均等割のみ課税世帯	991世帯	99,100,000円	97.4%
こども加算分	178人	8,900,000円	-
総支給額	-	108,000,000円	-

○定額減税調整給付金

実 施 期 間：令和6年7月17日～令和6年10月31日

対 象 人 数：28,596人

給付金支給実施状況

区分	給付世帯数	給付金額	給付率
定額減税調整給付金	27,822人	1,138,740,000円	97.3%

○令和6年度住民税非課税世帯に対する給付金およびこども加算

実 施 期 間：令和7年1月29日～令和7年3月31日

対 象 世 帯 数：19,237世帯

給付金支給実施状況（令和7年3月31日支払分まで）

区分	給付世帯数	給付金額	給付率
住民税非課税世帯	18,023世帯	540,690,000円	93.7%
こども加算分	2,049人	40,980,000円	-
総支給額	-	581,670,000円	-

※令和6年度予算額：2,340,960,000円

翌年度（令和7年度）繰越額：115,657,000円

繰越分事業費内訳

区分	支出額
役務費	712,000円
通信運搬費	272,000円
手数料	440,000円
委託料（事務支援業務等）	14,945,000円
負担金、補助及び交付金	100,000,000円
計	115,657,000円

事業名	物価高騰対応重点支援給付金事業費（繰越分）					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
340,441,917					340,441,917	—

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した低所得世帯への支援として、令和5年度からの繰越事業で令和5年度住民税非課税世帯内で扶養されている18歳以下の児童1人あたり5万円（新生児分）、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯への1世帯あたり10万円、さらに同世帯内で扶養されている18歳以下の児童1人あたり5万円（新生児も含む）の支給を令和6年度に実施した。

※令和5年度予算額：527,776,000円

翌年度（令和6年度）繰越額：405,142,000円

区分	支出額	R6繰越予算額	R6繰越予算残額
職員手当等（時間外勤務手当）	47,770円	375,000円	327,230円
需用費	41,913円	449,000円	407,087円
消耗品費	41,913円	449,000円	407,087円
役務費	444,344円	919,000円	474,656円
通信運搬費	107,414円	534,000円	426,586円
手数料	336,930円	385,000円	48,070円
委託料（事務支援業務等）	10,185,890円	23,377,000円	13,191,110円
使用料及び賃借料	22,000円	22,000円	0円
借上料（コピー機等）	22,000円	22,000円	0円
負担金、補助及び交付金	329,700,000円	380,000,000円	50,300,000円
合計	340,441,917円	405,142,000円	64,700,083円

負担金、補助及び交付金の内訳

○令和5年度住民税非課税世帯へのこども加算

実施期間：令和6年4月1日～令和6年8月30日（新生児分）

対象人数：2,393人

①給付金支給実施状況（令和6年度繰越分）

区分	給付人数	給付金額
こども加算分	18人	900,000円
総支給額	—	900,000円

※参考 令和5年度住民税非課税世帯へのこども加算 支給額・支給人数まとめ

R5年度現年給付済人数	R5年度現年給付済額	R6繰越給付人数	R6年度繰越給付金額	総給付数	給付率
2,334人	116,700,000円	18人	900,000円	2,352人	98.3%
—	116,700,000円	—	900,000円	117,600,000円	—

○令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金およびこども加算

実施期間：令和6年3月13日～令和6年4月30日 ※新生児については令和6年8月30日まで受付

対象世帯数：3,190世帯

こども加算対象人数：458人

②給付金支給実施状況（令和6年度繰越分）

区分	給付世帯数	給付金額	給付率
住民税均等割のみ課税世帯	3,064世帯	306,400,000円	96.1%
こども加算分	448人	22,400,000円	97.8%
総支給額	—	328,800,000円	—

●令和6年繰越分総支給合計（①＋②）

区 分	給付金額
令和5年度住民税非課税世帯へのこども加算	900,000円
令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金およびこども加算	328,800,000円
合 計	329,700,000円

(款) 3民生費 (項) 2老人福祉費 (目) 1老人福祉総務費

(単位 円)

事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,605,550,809		422,634,606			2,182,916,203	2,556,821,027

広域連合事務費繰出金	83,570,000
健康診査事業費繰出金	29,127,000
保険基盤安定制度繰出金	563,512,809
療養給付費繰出金	1,885,526,000
市特別会計事務費繰出金	43,815,000
計	2,605,550,809

事業名	介護保険事業特別会計繰出金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,868,832,000	82,902,362	41,451,181			2,744,478,457	2,889,650,000

介護給付費繰出金	2,266,637,000円
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業）	46,947,000円
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業以外）	22,667,000円
低所得者保険料軽減繰出金	165,804,000円
職員給与費等繰出金	181,627,000円
事務費繰出金	185,150,000円
計	2,868,832,000円

事業名	介護保険暫定サービス利用者負担助成金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						26,100

介護保険の被保険者で、要介護認定等の新規申請後に暫定サービス計画等に基づく介護サービスを利用した方が訪問調査前に死亡した場合において、暫定サービスに対する保険給付に相当する助成を行う事業であるが、対象者はなかった。

事業対象者 0件

事業名	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,000					77,000	55,000

家族等から虐待を受けた高齢者を特別養護老人ホーム等で、緊急一時保護する際の費用を負担した。

対象者1人 7日間（委託料 1日 11,000円）

事業名	老人クラブ活動事業補助金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,730,895		2,101,000			3,629,895	5,783,409

仲間づくりを通して、健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに対して補助を行った。

交付先 松阪市老人クラブ連合会 1クラブ
単位クラブ 32クラブ

事業名	社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

低所得者で生計が困難である方に対して、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等が利用者負担を軽減した場合に、その負担した額が本来受領すべき利用者負担額の一定割合を超えた部分を社会福祉法人等に対して市が所要の支援を行う事業であるが、対象者はなかった。

事業対象者 0件

事業名	長寿者祝事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,647,397					2,647,397	2,183,018

- ・満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。（対象者 70人・訪問者 40人）
- ・令和6年9月末時点で満101歳以上の長寿者に記念品と祝状を贈った。（対象者 81人）
- ・令和6年9月16日（敬老の日）時点で満80歳以上の高齢者に対し市長からのメッセージ入りの長寿祝はがきを送付した。（対象者 17,469人）

事業名	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,544		64,000			22,544	99,387

離島等地域の訪問系介護サービスの利用には15%相当の加算があることから、利用者負担の一部を軽減することで当該地域外との均衡を図った。

事業対象となる者の人数 63人

事業名	福祉有償運送運営協議会事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
104,000					104,000	117,833

福祉有償運送事業者の更新の登録等に関する協議をはじめ、半期ごとの事業者からの報告に基づく運行状況等の協議に係る運営協議会を開催した。

委員 12人 開催実績 2回

報酬 91,000円（7,000円×13人）、通信運搬費 13,000円

協議事項

更新登録 2事業者、運送の対価の変更 1事業者、半期ごとの事業者からの報告に基づく運行状況等

事業名	高齢者等活力推進事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,149,962					8,149,962	7,818,191

介護予防・健康増進を目的として活動する団体の活動や、高齢者の社会参画を推進することを目的とした「お元気応援ポイント事業」を実施した。

登録団体数 792 団体（令和7年3月31日現在）

事業名	老人福祉費国県支出金返還金（介護保険課）					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,000					51,000	191,513

県支出金	○令和5年度ホームヘルプ等利用者負担軽減事業費補助金返還金
	社会福祉法人等による生活困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減措置事業 51,000円

事業名	成年後見サポート事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,659,000	800,000				11,859,000	11,800,000

成年後見制度の啓発、利用促進と円滑な制度運用ができる体制づくりのため、令和2年7月より松阪市社会福祉協議会に事業を委託し、相談業務、利用支援業務、研修会等を実施した。また、令和5年4月より中核機関として権利擁護支援の地域連携ネットワークを整備し、協議会を開催した。

地域連携ネットワーク協議会 年2回開催

地域後見サポート事業運営委員会 年6回開催

地域後見サポート事業研修会（令和6年11月10日）松阪市福祉会館 67人参加

成年後見制度 制度説明会 4回

相談内容（件数）認知症135件 精神障がい64件 知的障がい41件 その他41件 計281件
法人後見受任9件（後見4件 保佐4件 補助1件）

事業名	認知症高齢者等個人賠償保険事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
523,296					523,296	510,857

市が個人賠償責任保険に加入し、あらかじめ保険加入登録をしている認知症の人が事故を起こしたときに被害者及び当事者に保険金を給付する。保険料は全額市が負担し、事故による補償額は最高1億円。

保険加入者数 404人 補償実績 0件（令和7年3月31日現在）

契約金額 486,000円（1人2,430円×200人：契約期間終了後に精算有） ほか

契約期間 令和6年8月1日午後4時から令和7年8月1日午後4時

事業名	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,339,910				2,339,910		2,400,774

第一・幸小学校区、飯高中学校区、東部中学校区、花岡小学校区で実施した。健康寿命延伸を目的に医療専門職（理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士）と連携し、フレイル予防について指導し、集いの場への介入、リスクのある方へ個別での指導を実施した。

また健康状態未把握者を訪問し、健康状態確認と包括支援センターの周知を行った。

集いの場への介入 6か所 延35回 参加延人数415人（75歳以上300人）

リスクのある方の個別指導 実人数156人 延人数264人

健康状態未把握者への訪問 14人

事業名	地域介護予防活動支援事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,600,114	2,717,000	1,263,000		4,051,000	569,114	8,191,813

介護予防に関するボランティア等の人材育成に関する研修会を開催した。

また、介護予防に資する多様な地域活動組織を育成するとともに、住民主体の集いの場を支援した。

内容	実施回数	延参加人数
ボランティアの育成（いきサポ・元気アップ）	133回	1,447人
ボランティアの活動支援（いきサポフォロー等）	88回	959人

・高齢者ボランティアポイント事業（登録者数） 529人（令和6年度末）

・住民主体型通所サービス事業立ち上げ支援補助 6 か所

寿楽会カラオケクラブ（横地町） 新屋敷健康クラブ（新屋敷町）

たこみち会（上蛸路町） よいほ会（殿町）

塩浜活き生き会（狛師町） フレイル未満の会（阿波曾町）

事業名	生活支援体制整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,661,229	9,983,000	4,991,000		6,379,000	6,308,229	27,584,811

住民主体で生活支援の仕組みを作ることを目的に、生活支援サービス担い手養成研修を開催した。また、地域で活動する団体を紹介する機関紙「すみよしさん」を発行した。

生活支援サービス担い手養成研修 個人編参加人数14人 地域編参加人数13人

機関紙（すみよしさん）発行3回

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

ほか

事業名	地域包括支援センター事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
145,964,991	53,310,940	26,655,470		33,374,000	32,624,581	145,755,945

市内5か所の地域包括支援センターに運営委託し、地域住民の心身の健康維持や生活の安定、保健・福祉・医療の向上、高齢者の権利を守り、虐待防止を図るなど様々な解決に向けた取り組みを行った。

地域包括支援センター運営協議会 年3回開催

高齢者実態把握訪問事業（75歳お達者訪問） 744件（実施率58.9%）

地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	28,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	28,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	23,000,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	34,000,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	28,500,000円

ほか

事業名	老人福祉費国県支出金返還金（高齢者支援課）					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,070,000					3,070,000	—

令和5年度重層的支援体制整備事業にかかる事業費の決算に基づき、国、県から受け入れていた令和5年度負担金等の精算による経費。確定した事業費をもとに法廷負担額を上回ったため、差額を国及び県へ返還した。

国庫支出金

既交付額71,054,000円 精算後交付額 69,040,000円 返還額 2,014,000円

県支出金

既交付額35,447,000円 精算後交付額 34,391,000円 返還額 1,056,000円

事業名	老人福祉一般経費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,336,605				13,102	6,323,503	6,285,040

高齢者福祉に関する一般経費を支出した。

うきさと憩センターにかかる維持管理経費

電気代 652,985円

修繕費 416,732円 保守管理業務委託 478,500円 ほか

出前講座や書き方講座などを実施し、松阪市版エンディングノート「もめんノート」の周知を行った。

広告料 年2回 110,000円

印刷・増刷 1,000冊 499,400円

令和6年度配布数 2,156冊

事業名	高齢者生活管理指導短期宿泊事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,760					24,760	12,380

基本的な生活習慣が欠如しているために、一時的に擁護する必要がある場合に介護施設等に短期宿泊することにより、生活習慣の改善、支援を行った。

利用者数：1人、利用期間：4日間 6,190円×4日間＝24,760円

事業名	緊急通報装置貸与事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,683,030					7,683,030	8,584,755

ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。

新規設置台数 45台 （令和7年3月31日現在の設置台数 374台）

事業名	高齢者在宅生活支援事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
608,580					608,580	749,340

在宅の高齢者等に対し、人材を派遣し庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう支援した。

契約5事業所

松阪市シルバー人材センター 149時間 利用延人数 29人
三重県健康福祉生活協同組合 93時間 利用延人数 28人
労働者協同組合ワーカーズコープみえ 16時間 利用延人数 3人
LIFE WORK 36時間 利用延人数 5人

事業名	寝具丸洗乾燥事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,149,302					1,149,302	1,052,480

ひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に寝具の丸洗い乾燥を無料で行った。(1人2枚まで)

業務委託契約 1,149,302円(契約日 令和6年6月12日)

利用者数 227人

利用枚数 447枚(敷布団 115枚、掛布団 193枚、毛布 139枚)

実施日 令和6年8月21日～令和6年9月21日

事業名	訪問理美容サービス事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,000					120,000	93,000

老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるように出張理美容のサービスを提供した。なお、技術料は利用者負担とし、出張に係る経費を支出した。

実利用者数 37人

利用回数 80回 (委託料 1回 1,500円)

事業名	日常生活用具給付事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,749					153,749	234,872

おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者に対して日常生活用具の給付(原則1品)を行い、在宅生活の継続を支援した。

電磁調理器 13台、火災報知器 2台

事業名	老人ホーム入所措置事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
262,337,522				60,546,756	201,790,766	256,365,438

・環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。

入所者数 9施設 116人(令和7年3月31日現在)

・老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホームの入所措置の要否判定を適切に行った。

開催回数 9回

事業名	地域介護・福祉空間整備費補助金（繰越分）					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,740,000	3,740,000					—

令和5年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業に対して補助を行った。

法人名	社会福祉法人 太陽の里
事業所名	グループホームなごやか
改修内容	経年劣化による浴室、脱衣所の改修（大規模修繕等分）
補助金額	3,740,000円
補助率	国10/10

〔款〕3民生費 (項)2老人福祉費 (目)2老人福祉センター費

(単位 円)

事業名	松寿園管理運営事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,367,521				39,035	12,328,486	12,955,346

60歳以上の高齢者を対象に各種の相談に応じ、健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供した。

年間利用団体数 383団体
年間利用者数 3,479人
施設稼働率 59.0 %

老人福祉センター松寿園運営委員会

運営委員 12人（うち職員2人） 報酬 7,000円×7人=49,000円

令和6年6月3日開催

事業名	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,688,300				1,477,100	11,211,200	15,407,537

高齢者に対して介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、安心して健康で明るい生活が送れるよう支援した。また施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託（令和6年度から令和10年度）を引き続き行った。平成18年度から指定管理者制度を導入（松阪市社会福祉協議会に委託）

居住事業入居者（年間平均）：3.60人

交流の場の提供 利用件数：141件 利用人数：1,303人

事業名	飯高高齢者生活福祉センター施設整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,856,800			1,700,000	100,000	56,800	—

飯高高齢者生活福祉センターにおいて高圧受電から低圧受電に切り替えた。

低圧化修繕 1,856,800円

事業名	飯高老人福祉センター管理運営事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,044,460				125,530	8,918,930	8,251,396

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための場を提供する施設である飯高老人福祉センターの管理運営を行った。

利用件数：1,039件、利用人数：11,764人

事業名	老人福祉費国県支出金返還金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
510,441					510,441	146,000

・飯南高齢者生活福祉センターを令和6年度より10年間有償貸付するため、補助金適正化法の規定に則り、平成2年度建設時に交付されていた老人福祉施設等整備費国県補助金を返還した。

補助金額 69,316,500円（国費46,211,000円、県費23,105,500円）

返還額 484,441円（国費322,961円、県費161,480円）

・松阪市老人クラブ連合会に支出した補助金のうち、会員数の減少や、事業縮小によるため、県補助金相当分を県に対して返還した。

令和5年度 高齢者地域福祉推進事業費補助金 精算による返還 26,000円

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 1児童福祉総務費

(単位 円)

事業名	児童手当支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,493,237,904	1,855,077,219	317,467,385			320,693,300	2,196,763,469

18歳年度末までの児童の養育者に対し、児童手当を支給した。

延支給対象児童数及び支給総額 210,242人 2,467,820,000円

※支給額（児童1人あたりの月額）

3歳未満15,000円、3歳以上高校終了前10,000円、第3子以降一律30,000円

※令和6年10月分から制度改正により、所得制限が撤廃され、支給対象児童が15歳年度末から18歳年度末まで引き上げられた。

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,216,000					1,216,000	16,062,000

令和5年度の実績による精算で返還金が発生したため、国へ返還を行った。

国庫支出金	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の子育て世帯分）事業費	1,000,000円
国庫支出金	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の子育て世帯分）事務費	216,000円

事業名	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,000				100,000		200,000

交通事故によって両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学・中学校進学及び中学校卒業時に祝金を支給した。

中学校進学者50,000円×1人＝50,000円

中学校卒業者50,000円×1人＝50,000円

事業名	子育て支援センター管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,103,682	9,628,027	9,628,027		245,407	12,602,221	23,969,723

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図った。ふれあいルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターだよりホームページ毎月更新・公私立子育て支援センター合同ポスター年1回）、公立5施設合同企画（講演会1回、人形劇1回、あそぼう会2回、フラワーアレンジメント講座1回を開催）、利用者アンケートの実施等

名 称	場 所	開設年月	利用者数		
			保護者	児童	計
ふれんず	第三小学校内ふれあい会館	H10. 5	4,964人	5,093人	10,057人
森のくまさん	旧阪内幼稚園	H16. 5	2,040人	2,228人	4,268人
げんきっこ	三雲南こども園内	H16. 4	3,037人	3,107人	6,144人
かんがるー	飯南ふれあいセンター内	H13. 4	1,887人	2,081人	3,968人
やまっこ	やまなみこども園内	H22. 4	299人	301人	600人
	計5施設		12,227人	12,810人	25,037人

(参考) R5年度実績 計5施設	11,881人	12,771人	24,652人

出張ひろば

名 称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴいくまさん (ふれんず・げんきっこ)	6回	橿田地区市民センター	62人	61人	123人
	1回	神戸地区市民センター			
	1回	機殿地区市民センター			
	1回	西黒部地区市民センター			
	1回	朝見地区市民センター			
にこにこタイム (森のくまさん・かんがるー)	10回	射和地区市民センター	40人	49人	89人
こんにちは赤ちゃん (げんきっこ)	6回	ハートフルみくも	54人	56人	110人
親子であそぼう会 (全支援センター)	9回	中川新町地域交流センター	147人	153人	300人
計			303人	319人	622人

合同企画

参加定員を設けて開催

1企画30組程度

名 称	実施日	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
子育て支援センターが やってくるよ	R6.6.8	健康センターはるる	77人	84人	161人
このゆびとまれパート.1 (人形劇を楽しもう)	R6.7.5	松阪公民館	40人	42人	82人
このゆびとまれパート.2 (セラピスト講演)	R6.9.28	健康センターはるる	29人	25人	54人
このゆびとまれパート.3 (ままのんとあそぼう)	R6.11.9	健康センターはるる	32人	25人	57人
ファミリー講座 (フラワーアレンジメント)	R6.5.22 10.4 11.7 R7.3.7	各支援センター	35人	37人	72人
計			213人	213人	426人

事業名	私立保育園子育て支援センター運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,200,000	6,400,000	6,400,000			6,400,000	19,200,000

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名 称	実施主体	開設年月	委託金額（円）	利用者数		
				保護者	児童	計
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2,400,000	911人	994人	1,905人
なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	2,400,000	597人	535人	1,132人
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H17.10	2,400,000	1,192人	1,322人	2,514人
わくわくの森	嬉野保育園	H17.10	2,400,000	659人	653人	1,312人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2,400,000	1,000人	1,024人	2,024人
いきいきわくわく子育てひろば	久保保育園	H23. 5	2,400,000	358人	391人	749人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2,400,000	538人	565人	1,103人
こどもセンターわかすぎ第三	わかすぎ第三保育園	H29. 4	2,400,000	118人	120人	238人
計8施設			19,200,000	5,373人	5,604人	10,977人

(参考) R5年度実績 計8施設	6,178人	6,283人	12,461人

事業名	育児負担軽減支援事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
912,000					912,000	1,365,000

出産後2年以内の保護者が市内認可外保育施設でこどもの一時預かり利用を支援するため、申請のあった場合、2,000円チケット5枚を配布し、保護者の負担軽減を行った。

- ・チケット利用人数 125人（令和6年7月～令和7年3月） チケット利用枚数 456枚
- ・市内認可外保育施設委託数（一時預かり） 4施設

事業名	病児・病後児保育事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,701,310	9,512,000	9,512,000		636,000	5,041,310	23,879,614

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあつて集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関2施設に委託し、当該児童の一時的な保育を実施した。また、松阪市在住者だけでなく多気町、明和町、大台町の住民も利用できるよう、各町との協定に基づき広域対応を行った（平成23年1月より）。

また、体調不良により保育園での保育の継続が困難となった園児の送迎サービスを利用しての病児・病後児保育を可能とする事業を行った。

委託先	登録児童数			延利用児童数		
	松阪市	広域	計	松阪市	広域利用	計
医療法人 おおはし小児科	113人	5人	118人	95人	0人	95人
医療法人妙光会 安田小児科内科	175人	17人	192人	285人	21人	306人
計	288人	22人	310人	380人	21人	401人

(参考) R5年度実績 計	353人	21人	374人	568人	26人	594人

送迎事業（松阪市居住者のみ利用可能、令和2年6月から開始）

委託先	登録児童数	延利用児童数
医療法人妙光会 安田小児科内科	1人	0人

事業名	三世代同居・近居支援補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,267,496					6,267,496	7,428,700

市外から転入し、子育て支援を目的として新たに三世代（親世帯・子世帯・孫）で同居・近居するために住宅の取得（新築・購入）または増改築・リフォームを行った費用の一部を補助した。三世代の同居・近居により世代間で子育てを協力することで、子世帯の負担軽減・不安の緩和につながるよう支援を行った。

支給件数 29件 補助額 6,200,000円

同居（上限30万円）：4件 近居（上限20万円）：25件

支給内容		支給世帯		支給者の年代						地域別（支給者）				
新築・購入	増改築・リフォーム	子世帯	親世帯	20代	30代	40代	50代	60代	70代	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高
25	4	27	2	5	16	5	1	1	1	21	4	4	0	0

転入世帯			転入前住所	
子世帯	親世帯	両世帯	県外	市外
24	4	1	7	22

※ 転入者・・・95人（子世帯82人、親世帯7人、両世帯6人）

事業名	一時預かり事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,353,578	2,741,000	3,662,000		237,300	3,713,278	9,175,645

日常生活上の突発的な事情や社会参加、保護者の育児疲れ等により、一時的に家庭での保育が困難となった児童を預かることで、安心して子育てができるよう、病児・病後児保育施設に併設した専用施設や私立幼稚園、松阪市子育て支援センターふれんず内において、一時預かり事業を実施した。

委託先（一般型）	登録児童数	延利用児童数
医療法人 おおはし小児科	45人	55人
医療法人妙光会 安田小児科内科	77人	224人
計	122人	279人

（参考）R5年度実績 計	230人	419人

令和6年4月～令和7年3月

委託先（幼稚園型）	委託料	延利用者数
学校法人めぐみ学園 まつさか幼稚園	2,883,000円	20,586人

令和6年4月～令和7年3月

委託先（「ふれんず」一時預かり）	委託料	延利用者数
公益社団法人 松阪市シルバー人材センター	1,704,050円	132人

事業名	子育てのための施設等利用給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,693,085	15,984,000	7,992,000			3,717,085	32,628,362

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い創設された制度で、保育を必要とし認定を受けた子どもが認可外保育施設などを利用する場合、3歳以上月額37,000円、3歳未満（住民税非課税世帯に限る）月額42,000円を上限として、申請に基づき保護者に対し支給した。

利用施設	延給付対象児童数	支給額
松阪乳幼稚園	244人	10,237,176円
メープルリーフインターナショナルスクール	209人	8,414,193円
Happy Tree International Preschool	151人	5,981,050円
その他	81人	3,060,666円
計	685人	27,693,085円

事業名	こども誰でも通園実施事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,182,650	2,622,000			448,980	111,670	—

こども家庭庁では、令和8年度から全国の自治体で本格実施を見据えて制度設計が行われており、本格実施の前に試行的実施を、希望する自治体において行うこととなり、松阪市は、令和6年度からの試行的事業を希望し採択された。三雲北こども園において県内自治体で唯一実施した。

【事業実施期間】 令和6年7月1日から令和7年3月31日

【対象児童】 松阪市に住民登録のある0歳6か月～満3歳未満の未就園児

【開所時間】 午前9時～午後3時

【実施場所】 三雲北こども園 誰でも通園ルーム

【利用定員】 1時間あたり 定員3名

【利用料金】 こども1人1時間 300円（※世帯状況による減免あり）

	0歳	1歳	2歳	合計
延利用児童数	218人	289人	94人	601人
利用時間総数	617時間	933時間	303時間	1,853時間
実利用児童数	30人	27人	11人	68人
登録児童数	52人	45人	17人	114人

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,086,777					5,086,777	8,313,036

令和5年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子育てのための施設等利用給付交付金	3,391,185円
県支出金	子育てのための施設等利用給付県負担金	1,695,592円
計		5,086,777円

事業名	保育士確保対策事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
146,657	123,000				23,657	—

保育園・幼稚園・認定こども園等で保育の仕事を目指す方、興味がある方及び学生（中学生～大学生）に対して「保育施設見学バスツアー」を始めとした様々なイベントを実施するとともに、各イベントについては広報広聴課と連携の上で映像化を行い、ホームページ上などに公開した。また、「幼稚園の1日」「保育園の1日」という園の活動を紹介する動画も各1本ずつ制作した。

事業名	日付	定員	参加者	備考
保育施設見学バスツアー	7月23日	15人	15人	
	12月25日	15人	8人	
	12月26日	15人	15人	
保育のおしごと就職・復職支援研修会	7月21日	-	71人	
保育のおしごと就職相談会	7月21日	-	27人	参加者の内、松阪市の保育施設に就職した人数は12人（私立11人、公立1人）
保育者サロン	7月21日	-	25人	
	12月7日	-	6人	
	2月15日	-	25人	

事業名	保育士修学支援事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,186,000					11,186,000	12,024,000

保育士確保を目的とし、市内の保育園で働く未来の保育士を育てるため、養成施設への入学を予定し、保育士を目指す学生に対して、養成校在籍期間一人あたり年60万円（月5万円×12か月）を最長2年間奨学金として貸付する制度を平成29年度に設置し、平成30年度から貸付を開始した。

委託先 社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

令和6年度新規貸付は、令和7年3月17日の松阪市保育士修学資金貸付審査委員会で承認（委員数8人）

申請者数 7人 貸付予約者 7人

貸付開始者の状況

・令和5年度（在学2年目）5人 卒業後の就職先等は、松阪市内の保育園2人（私立1人、公立1人）、4年制大学在学中2人、他業種への就職等1人）

・令和6年度（在学1年目）10人

※令和6年度末時点貸付終了者55人のうち、市内保育士41人、4年制大学在学中2人、他業種就職等12人

(款) 3民生費
(項) 3児童福祉費
(目) 2私立保育園費

(単位 円)

事業名	私立保育園管理運営事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
170,840,800	15,553,000	20,587,000			134,700,800	152,181,000

私立保育園の運営に必要な経費の一部を補助するとともに保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、勤続報奨金、就職準備金、保育体制強化事業、保育補助者雇上強化事業、ICT化推進事業、ワンモアベイビー支援事業、熱中症対策事業、住居手当上乗せ支援事業、使用済みおむつ保管用ゴミ箱購入費支援事業に対する補助を行った。

交付先 私立保育園17園

私立保育園 利用定員計 2,689人 利用児童数計 2,447人 (令和6年10月1日時点)

勤続報奨金 合計 60人 4,220,000円

- ・勤続3年以上4年未満 (3万円) 24人
- ・勤続5年以上6年未満 (5万円) 16人
- ・勤続10年以上11年未満 (10万円) 9人
- ・勤続15年以上16年未満 (15万円) 8人
- ・勤続20年以上21年未満 (20万円) 3人

就職準備金 市外から転入し市内私立保育園に採用された場合等に対象 (3年勤務が前提)

R6交付実績 1年目5人 (みどり・神戸・つぼみ各1人、わかすぎ2人)

2年目3人 (愛育園3人)

合計 8人 800,000円

ワンモアベイビー支援事業 (全園)

18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を減免した額が対象

延2,044人分 計9,606,800円

住居手当上乗せ支援事業

法人が定める賃貸にかかる住居手当の額に加算して常勤保育士に支給した場合の加算した額が対象

合計 33人 3,324,000円

保育人材確保事業

・保育体制強化事業 (若葉・神戸・さくら・つぼみ・ひまわり・愛育園) 計6,573,000円

保育以外に携わる者の雇用にかかる経費が対象

・保育補助者雇上強化事業 (若葉・みどり・つくし・神戸・久保・さくら・山室山
わかすぎ第二・つぼみ・わかすぎ・わかすぎ第三・愛育園)

計24,535,000円 保育士資格を有せず、保育を補助する者の雇用にかかる経費が対象

ICT化推進事業

保育士業務負担軽減に必要な機能を備えたシステム導入にかかる経費が対象

対象園なし 計0円

熱中症対策事業

私立保育園が熱中症対策のための事業を実施した場合、1,029,000円を上限として補助する。

(1) 熱中症対策事業を実施するためにかかる備品購入・設置費等

(2) 熱中症対策事業を実施するためにかかる消耗品費、役務費、設置委託料等

計15園 (愛護園・ひまわり除く) 計13,330,000円

使用済みおむつ保管用ゴミ箱購入費支援事業

使用済みおむつを一時的に保管する箱を購入するために要した費用が対象

愛護園 計32,000円

各園補助確定金額

保育園名	補助金額	保育園名	補助金額
松阪仏教愛護園	6,465,000円	わかすぎ第二保育園	9,031,600円
若葉保育園	11,297,900円	つばみ保育園	12,869,200円
みどり保育園	13,742,700円	ひまわり保育園	4,874,400円
つくし保育園	9,417,800円	わかすぎ保育園	10,251,900円
神戸保育園	14,393,900円	嬉野保育園	8,252,300円
久保保育園	6,921,800円	わかすぎ第三保育園	7,370,000円
さくら保育園	21,905,100円	松阪清泉愛育園	11,962,800円
つくし第二保育園	7,765,100円	ちいさな保育園	2,600,000円
山室山保育園	11,719,300円	計	170,840,800円

事業名	私立保育園延長保育促進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,681,000	4,546,000	2,135,000				6,512,000

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数 8,318人

延長保育を実施する市内私立保育園 16園（全園）うち補助申請園15園

保育園名	延利用児童数	補助金額	保育園名	延利用児童数	補助金額
松阪仏教愛護園	692人	586,000円	山室山保育園	36人	87,000円
若葉保育園	201人	600,000円	わかすぎ第二保育園	387人	600,000円
みどり保育園	481人	600,000円	つばみ保育園	補助申請なし	補助申請なし
つくし保育園	1,252人	335,000円	ひまわり保育園	44人	157,000円
神戸保育園	514人	600,000円	わかすぎ保育園	1,588人	437,000円
久保保育園	8人	26,000円	嬉野保育園	812人	600,000円
さくら保育園	997人	600,000円	わかすぎ第三保育園	413人	600,000円
つくし第二保育園	532人	253,000円	松阪清泉愛育園	361人	600,000円
			計	8,318人	6,681,000円

事業名	私立保育園運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,609,962,260	1,374,941,050	550,615,445		214,321,662	470,084,103	2,432,805,340

扶助費 2,609,962,260円

子ども・子育て支援法附則第6条第1項の規定により、私立保育園に対し、国が定めた保育に通常要する費用の額を支出した。

交付先 私立保育園16園（全園）※園児数は令和6年4月1日時点

保育園名	園児数	扶助費	保育園名	園児数	扶助費
松阪仏教愛護園	114人	131,639,400円	山室山保育園	175人	204,171,840円
若葉保育園	146人	175,399,970円	わかすぎ第二保育園	124人	130,338,830円
みどり保育園	164人	195,607,690円	つばみ保育園	162人	174,763,270円
つくし保育園	141人	154,532,020円	ひまわり保育園	105人	110,047,120円
神戸保育園	203人	225,625,700円	わかすぎ保育園	134人	147,350,490円
久保保育園	96人	107,654,730円	嬉野保育園	143人	133,869,330円
さくら保育園	294人	310,823,260円	わかすぎ第三保育園	107人	116,378,890円
つくし第二保育園	137人	146,560,050円	松阪清泉愛育園	121人	145,199,670円
			計	2,366人	2,609,962,260円

事業名	私立保育園障がい児保育事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
103,512,000					103,512,000	79,052,000

松阪市障がい児保育支援委員会が認定した障がい児に対して専属の加配保育士を配置した私立保育園に対し、経費の一部を補助した。

対象保育士数 38人 対象児童数 64人

交付先 私立保育園 14園（※わかすぎ・愛育園は対象児童不在のため、補助申請無し）

保育園名	対象児童数	対象保育士数	補助金額	保育園名	対象児童数	対象保育士数	補助金額
松阪仏教愛護園	2人	2人	5,448,000円	山室山保育園	14人	7人	19,068,000円
若葉保育園	8人	5人	13,620,000円	わかすぎ第二保育園	1人	1人	2,724,000円
みどり保育園	5人	3人	8,172,000円	つぼみ保育園	4人	2人	5,448,000円
つくし保育園	3人	2人	5,448,000円	ひまわり保育園	1人	1人	2,724,000円
神戸保育園	4人	3人	8,172,000円	わかすぎ保育園	0人	0人	補助申請無し
久保保育園	7人	3人	8,172,000円	嬉野保育園	1人	1人	2,724,000円
さくら保育園	8人	4人	10,896,000円	わかすぎ第三保育園	1人	1人	2,724,000円
つくし第二保育園	5人	3人	8,172,000円	松阪清泉愛育園	0人	0人	補助申請無し
計					64人	38人	103,512,000円

事業名	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,875,000		6,937,000			6,938,000	12,350,000

低年齢児保育（0・1・2歳児）を実施し、保育士を追加で配置している私立保育園に対し補助した。

対象期間 当年度4月から9月のうち保育士を追加で配置していた期間

延対象児童数 4,462人（0歳児541人、1歳児1,761人、2歳児2,160人）

交付先 私立保育園13園

保育園名	延対象児童数	補助額	保育園名	延対象児童数	補助額
松阪仏教愛護園	263人	1,125,000円	山室山保育園	456人	1,125,000円
若葉保育園	380人	1,125,000円	わかすぎ第二保育園	-	補助申請無し
みどり保育園	150人	375,000円	つぼみ保育園	343人	1,125,000円
つくし保育園	368人	1,125,000円	ひまわり保育園	227人	1,125,000円
神戸保育園	468人	1,125,000円	わかすぎ保育園	-	補助申請無し
久保保育園	188人	1,125,000円	嬉野保育園	264人	1,125,000円
さくら保育園	727人	1,125,000円	わかすぎ第三保育園	-	補助申請無し
つくし第二保育園	286人	1,125,000円	松阪清泉愛育園	342人	1,125,000円
計				4,462人	13,875,000円

事業名	私立保育園施設整備費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
331,658,000	221,106,000				110,552,000	212,638,000

増改築する私立保育園に対し、経費の一部を補助した。

事業期間 令和5年度（40％）～令和6年度（60％）

負担割合 国 1/2 市 1/4 事業者 1/4

交付先	交付額	構造等	床面積	定員	完成年月
松阪仏教愛護園	166,081,000円	鉄骨造2階建	1,014.22㎡	160人	令和7年3月
つくし第二保育園	165,577,000円	鉄骨造2階建	1,124.74㎡	170人	令和6年11月

事業名	地域型保育給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,300,340	24,657,885	8,219,295			19,423,160	41,658,140

子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする児童の保育を行う小規模保育事業を実施する者等に対し、国が定める費用を公定価格（地域型保育給付費）として支弁した。（令和6年4月～令和7年3月分）

保育園名	延児童数	扶助費
ちいさな保育園	221人	52,300,340円

（令和3年10月開園）

事業名	私立保育園等運営支援交付金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,404,000	1,000,000				1,404,000	10,183,200

物価高騰が給食費の保護者負担に影響しないよう、私立保育園に対して相当額の支援金を交付した。また、光熱費の高騰が保育サービスの安定的な提供に影響しないよう、私立保育園に対して相当額の支援金を交付した。

【副食費補助】4月1日時点の副食材料費徴収対象児童数×100円（公定価格と保護者徴収額との差額）×12か月分

【光熱費補助】電気（低圧）1.88円/kWh、電気（高圧）0.99円/kWh

都市ガス19.29円/㎡、LPガス808.28円/10㎡

保育園名	副食費	光熱費	交付額	保育園名	副食費	光熱費	交付額
松阪仏教愛護園	57,600円	29,000円	86,600円	わかすぎ第二保育園	58,800円	47,000円	105,800円
若葉保育園	66,000円	70,000円	136,000円	つぼみ保育園	91,200円	65,000円	156,200円
みどり保育園	74,400円	84,000円	158,400円	ひまわり保育園	63,600円	30,000円	93,600円
つくし保育園	73,200円	60,000円	133,200円	わかすぎ保育園	73,200円	43,000円	116,200円
神戸保育園	108,000円	80,000円	188,000円	嬉野保育園	82,800円	265,000円	347,800円
久保保育園	40,800円	58,000円	98,800円	わかすぎ第三保育園	61,200円	32,000円	93,200円
さくら保育園	147,600円	124,000円	271,600円	松阪清泉愛育園	49,200円	67,000円	116,200円
つくし第二保育園	74,400円	63,000円	137,400円	ちいさな保育園	該当なし	12,000円	12,000円
山室山保育園	96,000円	57,000円	153,000円	計	1,218,000円	1,186,000円	2,404,000円

事業名	児童福祉費国県支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,846,000					13,846,000	7,991,048

令和5年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金	2,610,000円
	重層的支援体制整備事業交付金	2,055,000円
	保育対策総合支援事業費補助金	2,522,000円
	保育対策総合支援事業費補助金（令和4年度補正繰越分）	781,000円
県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金確定	2,610,000円
	重層的支援体制整備事業交付金	2,055,000円
	保育体制強化事業費補助金	925,000円
	保育補助者雇上強化事業費補助金	242,000円
	保育環境改善事業費補助金	46,000円
計		13,846,000円

（款）3民生費	（項）3児童福祉費	（目）3公立保育園費

（単位 円）

事業名	保育園・認定こども園管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,004,653,720		2,000,000		252,703,760	749,949,960	910,853,985

公立保育園・こども園22園（うち1園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として会計年度任用職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

（令和6年4月1日現在）

会計年度任用職員 種別	人数	会計年度任用職員 種別	人数	会計年度任用職員 種別	人数
正規補充保育士	117人	病休代替保育士	2人	育休代替労務員	0人
産休代替保育士	0人	正規補充労務員	24人	病休代替労務員	0人
育休代替保育士	30人	産休代替労務員	0人	計	173人

（令和6年4月1日現在）

保育園名	園児数	保育園名	園児数	保育園名	園児数
第一保育園	97人	つばな保育園	34人	中川こども園	50人
第二保育園	66人	花岡保育園	21人	豊田こども園	68人
白鳩保育園	73人	若草保育園	45人	三雲北こども園	149人
東保育園	48人	三郷保育園	95人	三雲南こども園	131人
西保育園	142人	駅部田保育園	100人	飯南ひまわりこども園	36人
大河内保育園	56人	こだま小規模保育事業所	9人	飯南たんぽぽこども園	51人
春日保育園	179人	みなみこども園	19人	やまなみこども園	41人
計（21園）					1,510人

実待機児童の状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和6年3月1日現在	302人	38人	26人	1人	3人	1人	371人
令和7年3月1日現在	271人	62人	20人	6人	3人	2人	364人

保育園職場改善検討会（委員数 6人）

開催日	検討内容	参加者人数
令和6年4月25日	令和6年度の取組について	5人
令和6年6月6日	講演会について検討 チェックリストの検討	5人
令和7年2月14日	令和6年度の振り返り 令和7年度の活動予定について	4人

花岡保育園・若草保育園の閉園に向けた取り組み

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和6年6月17日	花岡地区住民自治協議会役員	花岡地区市民センター	閉園後の跡地利用について	2人
令和6年9月13日 令和6年9月17日	面談希望保護者	若草保育園 花岡保育園	閉園に伴う転園意向聴取	若草保育園12人 花岡保育園 2人

みなみこども園移転に関する取り組み

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和6年4月26日	みなみこども園保護者	みなみこども園	大石地区の認定こども園について	14人
令和7年2月7日	南小運営協議会代表者、大江中・南小・みなみこども園保護者代表他	大石地区市民センター	みなみこども園移転改築事業の予算化について	12人
令和7年3月11日	南小・みなみこども園保護者、地域住民	南小学校	みなみこども園移転改築事業説明会および意見聴取会	46人

事業名	保育園広域入園事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,293,580					6,293,580	4,654,640

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他市町の保育園に入園を希望されたため、当該市町の保育園に入園を委託した。

2市1町 6園 6人

2市（津市4人、尾鷲市1人）

1町（玉城町1人）

事業名	保育園・認定こども園施設整備事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,015,356			13,900,000	30,115,356		40,706,393

保育園施設の維持修繕及び備品購入等を行い、保育環境の整備に努めた。

園名	内容	区分	金額
三雲北こども園・三雲南こども園・第一保育園・第二保育園・白鳩保育園・東保育園・西保育園・大河内保育園・三郷保育園・駅部田保育園	公立保育園・こども園給食用厨房機器備品	備品購入費	17,039,000円
飯南ひまわりこども園・飯南たんぽぽこども園・やまなみこども園	プール日除け設置工事	工事請負費	15,499,000円
三雲北こども園・三雲南こども園	特定天井改修工事設計業務委託	委託料	3,823,600円
大津保育園	登記業務委託	手数料	1,193,280円
西保育園・飯南ひまわりこども園・飯南たんぽぽこども園	高圧電気設備更新業務委託	委託料	1,760,000円
大津保育園	園庭遊具撤去修繕	修繕料	286,000円
三郷保育園・駅部田保育園・飯南たんぽぽこども園・飯南ひまわりこども園	空調機器取替修繕	修繕料	4,414,476円

事業名	保育園一般経費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,760,914		2,388,000		56,690	3,316,224	5,007,008

保育行政推進のための一般経費（こども未来課の会計年度任用職員報酬ほか）を支出した。

（款）3民生費	（項）3児童福祉費	（目）4母子父子福祉費

（単位 円）

事業名	自立支援教育訓練給付金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,023,080	1,023,080					429,313

ひとり親家庭の父又は母が、適職に就くために必要な資格や技能を身につけるため、厚生労働大臣指定の教育訓練講座等を受講した場合にその受講費用の一部を助成することで、ひとり親家庭の自立を支援した。

支給対象者 8人

- ・WEBクリエイター 2人
- ・LPI認定資格 1人

- ・介護福祉士実務者養成 3人
- ・介護職員初任者研修 2人

事業名	高等職業訓練給付金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,321,000	13,718,000				1,603,000	9,769,000

看護師、准看護師等の専門的な資格を取得するために6か月以上養成機関で修業するひとり親家庭の父又は母に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、支給対象者16人に対して高等職業訓練促進給付金を毎月支給した。その内3人が、修業を終え修了支援金を支給した。

- ・高等職業訓練促進給付金 16人 15,221,000円
(保育士1人、WEBクリエイター3人、LPI認定資格1人、精神保健福祉士1人、看護師3人、准看護師3人、理容師1人、美容師3人)
- ・高等職業訓練修了支援給付金 3人 100,000円(課税世帯25,000円×2人、非課税世帯50,000円×1人)

事業名	児童扶養手当支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
679,874,361	224,609,596				455,264,765	674,374,139

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童のいるひとり親家庭等の保護者に対し、年6回(5月・7月・9月・11月・1月・3月)児童扶養手当を支給した。

支給総額 677,078,540円

支給月額 (全部支給) 対象児童1人目45,500円

(一部支給) 対象児童1人目45,490円～10,740円

※本人又は扶養義務者の所得により、全部支給、一部支給、支給停止の区分を決定

令和7年3月末現在

受給資格者数 1,406人(全部支給750人、一部支給454人、支給停止202人)

支給対象児童数 1,865人

事業名	ファミリーサポートセンター利用支援補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
150,330					150,330	238,960

ひとり親家庭等の仕事と育児の両立や子育ての負担軽減を目的として、まつさかファミリーサポートセンターを利用しやすくするために利用料の補助をした。補助対象世帯は、ひとり親世帯・低所得世帯・ダブルケア世帯・障がい児(者)世帯・多胎児世帯・多子世帯・産後ケア世帯とした。(補助率:利用料の50%)

利用者数 14人(障がい者世帯1人、障がい児世帯2人、ダブルケア世帯1人、ひとり親世帯5人、多子世帯4人、多胎児世帯1人)

延利用日数 159日(保育施設への送迎など)

事業名	児童福祉費国県支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,824,000					5,824,000	7,804,316

令和5年度の実績による精算で返還金が発生したため、国へ返還を行った。

国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費補助金(自立支援教育訓練給付金・高等職業訓練促進給付金)	3,195,000円
国庫支出金	令和5年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)事業費	2,550,000円
国庫支出金	令和5年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)事務費	79,000円

事業名	母子寡婦福祉会活動補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
715,000				300,000	415,000	415,000

母子及び父子並びに寡婦家庭の経済的自立、安定した生活の確保及び児童の健全育成を推進するために、当事者間の情報交換、各種福祉制度の研修などの事業費の一部に対して補助するとともに、会員募集などのPRに協力することにより、母子及び父子並びに寡婦の家庭が抱える課題の軽減等につながった。

松阪市母子寡婦福祉会へ415,000円、三重県母子寡婦福祉大会へ300,000円

事業名	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,300					37,300	18,500

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、母子及び父子並びに寡婦家庭の経済的自立や子どもの福祉向上を図るため、各種福祉資金の貸付に係る事務を行った。

申請取扱件数 7件（修学3件・就学支度3件、技能習得1件）

事業名	養育費確保事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
418,362	218,362			200,000		336,436

市内在住の養育費の対象児童を扶養しているひとり親を対象に、養育費の取り決めに要する経費のうち公正証書の作成や調停の申し立てなどの債務名義取得にかかる費用の補助をした。

補助金支給件数 23件（公正証書22件、調停・審判1件）（上限3万円） 379,862円

市内在住の養育費の対象児童を扶養し、かつ債務名義を取得しているひとり親を対象に、保証会社との養育費保証契約の締結にかかる費用のうち初回の保証料相当額の補助を行うため計上したが申請者がいなかった。

補助金支給件数 0件（上限5万円）

〔款〕3民生費	（項）3児童福祉費	（目）5こども医療費

（単位 円）

事業名	医療費助成事業費					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
587,048,270		196,845,841		209,959	389,992,470	577,967,712

18歳になった最初の3月31日までのこどもの医療費（保険適用自己負担分）について、所得が市の定める制限額未満の保護者（扶養義務者を含む）に対し助成（高校生世代は保護者の所得に応じて全額又は2分の1）を行った。また、未就学児に対して現物給付・一部現物給付を実施した。

令和6年9月診療分より、保護者の所得に関係なく、18歳になった最初の3月31日までのこどもに全額助成を行うよう制度改正した。

区 分	合計	（内）未就学児		（内）高校生世代		
		現物給付	一部現物給付	制度改正前分		制度改正後分
				全額助成	2分の1助成	全額助成
医療費助成金（証明手数料含）	557,756,026円	47,118,939円	115,270,035円	10,478,736円	18,739,079円	34,440,115円
助成件数	263,922件	25,230件	61,589件	4,230件	14,728件	14,598件
受給者数の月平均	19,152人	1,999人	4,921人	558人	1,703人	1,356人
年間1人当たりの医療費助成金	29,123円	23,571円	23,424円	18,779円	11,004円	25,398円
1件当たりの医療費助成金	2,113円	1,868円	1,872円	2,477円	1,272円	2,359円
その他事務経費	29,292,244円					

〔款〕3民生費 (項)3児童福祉費 (目)6一人親家庭等医療費

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
103,044,268		49,735,822		34,180	53,274,266	108,669,150

母子・父子家庭の18歳になった最初の3月31日までの子どもと母または父（父母のいない子ども、重度障がいの子または母を持つ子どもを含む）を対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。また、未就学児に対して現物給付を実施した。

区 分	合計	(内) 未就学児 現物給付
医療費助成金（証明手数料含）	99,715,519円	6,324,420円
助成件数	39,815件	3,793件
受給者数の月平均	3,144人	367人
年間1人当たりの医療費助成金	31,716円	17,233円
1件当たりの医療費助成金	2,504円	1,667円
その他事務経費	3,328,749円	

〔款〕3民生費 (項)3児童福祉費 (目)7児童センター費

(単位 円)

事業名	児童センター管理運営事業費					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,869,755				29,492	7,840,263	7,405,014

児童等が自由に遊び、仲間とふれあい、楽しく過ごせる場所を提供することができた。

利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	保護者	計
延利用者数	274人	2,230人	813人	368人	3,685人

年間開館日数 286日

1日平均利用者数 12.88人

〔款〕3民生費 (項)3児童福祉費 (目)8児童発達支援費

(単位 円)

事業名	障害児通所支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,122,012,198	600,500,000	300,250,000			221,262,198	924,129,195

障がい児の自立を促進するため、日常生活における基本的な動作訓練、集団生活への適応訓練、生活能力向上のために必要な訓練などの支援を行った。

	<利用者数>	<利用日数／人年>	<給付費>	
・ 児童発達支援	413人	47日	236,199,463円	
・ 放課後等デイサービス	615人	128日	825,478,396円	
・ 保育所等訪問支援	76人	3日	4,243,036円	
・ 居宅訪問型児童発達支援	2人	30日	984,369円	
・ 障害児相談支援	985人	—	49,091,769円	
・ 高額障害児通所給付費	24人	—	456,649円	ほか

事業名	障害児福祉手当等給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,479,600	14,597,932				4,881,668	20,007,520

日常生活において常時介護を必要とする重度障がい児に対して障害児福祉手当を支給した。

障害児福祉手当

月額：15,690円 受給者数：111人

〔款〕3民生費	〔項〕3児童福祉費	〔目〕9子ども発達総合支援センター費	(単位 円)

事業名	子ども発達総合支援センター管理運営事業費					子ども発達総合支援センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,151,523		75,000		62,177,169	8,899,354	68,904,867

心身の発達に心配がある又は障がいのある子どもが、地域で途切れない支援を受けながら安心した暮らしを実現するための支援を行った。健康福祉部・教育委員会及び医療分野並びに関係機関との連携のもと、子どもへの基本的な日常生活動作の体得、社会適応などのための療育・訓練を行うとともに、保護者及び家族に対する子育て及び就園就学に向けた専門的な知識・技術による相談支援等を行った。

1. 児童福祉法に基づく障害福祉サービス等

〔通所支援〕

年間開所日数：241日

年間利用児童数：延5,960人

〔内訳〕児童発達支援 延4,946人、放課後等デイサービス 延1,014人

一日平均：24.7人

(定員：児童発達支援 40人／日 放課後等デイサービス 15人／日)

登録児童数：243人(令和7年3月31日現在)

〔内訳〕児童発達支援：171人、放課後等デイサービス：72人

専門職員(会計年度任用職員を含む)：

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師、保育士、児童指導員、児童発達支援管理責任者、看護師

内 容：集団療育、専門職員による療育・訓練(機能訓練・言語訓練等)の提供等

・児童発達支援 延4,946人

〔内訳〕集団療育 延2,937人、理学療法 延488人、作業療法 延587人、言語療法 延884人、臨床心理(相談・検査等)延50人

・放課後等デイサービス 延1,014人

〔内訳〕理学療法 延405人、作業療法 延199人、言語療法 延401人、臨床心理(相談・検査等)延9人

〔保育所等訪問支援〕

年間利用児童数：延123人

登録児童数：58人(令和7年3月31日現在)

内 容：集団生活に適応するために必要な専門的な支援等を目的に子ども発達総合支援センター専門職員が幼稚園・保育園・認定こども園・小中学校等へ訪問し、支援を提供するもの

〔障害児相談支援〕

年間開所日数：241日

年間利用者数：延499人

登録児童数：150人(令和7年3月31日現在)

内 容：障害児支援利用計画の作成、障害児通所支援の利用状況の検証、給付決定等に係る申請の勧奨、モニタリング、サービス事業者との連絡調整等

2. その他の事業

〔児童発達支援地域スクール事業〕

就園・就学している障がい児等に対し、学校等の夏季長期休暇中に地区市民センターなどを利用して、地域のボランティアの協力を得ながらデイサービスを実施し、日中活動の場の提供、保護者等の負担軽減及び共生社会の実現を図った。

委 託 先：社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

会 場：7会場

開催日数：8日

参加児童数：延43人

ボランティア参加人数：延66人

〔経営評価事業〕

子ども発達総合支援センターの事業の安定と療育・訓練等サービスの良質かつ適正な提供を図るため、通所利用児童の保護者及び外部有識者等で構成する経営評価委員会を開催し、第2期経営計画書に基づき事業の評価・課題整理を行った。

経営評価委員会委員 9人（利用児童保護者1人、障がい児者団体の代表者1人、地域関係者1人、児童福祉関係者1人、学識経験者1人、中小企業診断士1人、市関係部局職員3人）

経営評価委員会の開催（計画に基づく評価・検証）2回

	開催日	内 容	出席人数
第1回	令和6年6月14日	経営評価シートの評価・検証等	9人
第2回	令和6年12月6日	サービス提供自己評価結果等の評価・検証等	7人

事業名	子ども発達総合支援センター施設整備事業費					子ども発達総合支援センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,101,200					11,101,200	6,618,700

子ども発達総合支援センター施設の維持整備を図るため、木質外壁等保護塗装及び部分張替え等を実施した。

工 事 名：子ども発達総合支援センター木部改修工事（第2期）

工 期：令和6年10月1日（着手）～令和7年1月10日（完成）

契 約 額：（当初）10,129,900円 （変更後）11,101,200円

工事内容：木外壁の塗装・部分張替え、木製ルーバーをアルミ製への取替え

事業名	育ちサポート推進事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,037,764				37,384	11,000,380	11,853,235

子どもたちが安心して成長できる、また子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、子ども本人や保護者・保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークをいかした支援及び心身の発達に心配があるまたは障がいのある子どもの就園や就学に関して、教育委員会と健康福祉部において連携を図るなど、発達障がいを含む全ての支援が必要な子どもへの早期からの一貫した支援を行った。

相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内 容
相談件数	2,030回	特別支援学級在籍の子ども以外に通常学級在籍の子どもの相談が多く、また主訴も複数にわたるケースも多くあった。
面接（来所）相談	515回	来所による相談
巡回・訪問相談	650回	要請に応じ相談員・職員を学校・園に派遣
電話相談	865回	電話相談から来所につながるケースが多くあった。
発達検査	553回	WISC-Vや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察実態把握	2,335人	1歳3歳児健診 520人、保育園等 363人、小中学校 1,452人
ケース会議（関係者会議）	83回	学校や保育園等、また三重県立子ども心身発達医療センター等の関係機関と協議を行い、個々のケースを検討し今後の支援へつなぐことができた。
特別支援教育アドバイス		学校・保育園等における支援の体制整備と「個別的教育支援計画」の作成・活用推進、個々の子どもの支援に関する助言を行った。
延学校・保育園等訪問回数	166回	育ちネットワーク相談119回、学校生活アシスタント訪問47回
延指導・観察助言回数	221回	アドバイザー（2人）が面接、訪問、電話相談を行った。
教育支援対象幼児児童	254人	障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定等の支援を行った。
保育支援対象乳幼児	215人	障がいのある子どもの保育園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行った。
関係機関ネットワーク会議 （実務担当者会議）	51回	関係機関の実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の共有を図った。
研修会講師等	16回	校内研修会、教職員研修、保育研修等の団体研修において職員を講師として派遣した。

〔款〕3民生費 (項)3児童福祉費 (目)10こども家庭支援費

(単位 円)

事業名	こども家庭センター運営事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,418,570	4,108,000	1,027,000		21,666	1,261,904	—

こども家庭センターに気軽に相談できるよう「はるるコンシェルジュ」として看護師や保育士を配置し、初期対応や健康チェックのサポートなどを行い、利用しやすく相談しやすい環境づくりを行った。また通訳を配置することで、こども家庭センターの運営を円滑に行うことが出来た。

はるるコンシェルジュ

活動日数 243日

通訳

活動日数 50日

幼児健診：23回 訪問：20回 ケース対応：21回

事業名	家庭児童相談事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,720,709	9,058,000	1,943,000		59,826	2,659,883	12,030,116

身体上・精神上の障がいに関する相談・虐待相談・教育相談などの様々な家庭問題について、庁内各課や児童相談所・女性相談支援センター・警察署など外部の関係機関と連携して対応し、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

相談の種類		件数
養護相談	児童虐待相談(※)	252
	家庭環境相談	67
	傷病相談	2
	家出相談	0
保健相談		5
障がい相談	重症心身障がい相談	0
	知的障がい相談	0
	発達障がい相談	4
非行相談	ぐ犯行為等相談	7
	触法行為等相談	10
育成相談	性格行動相談	12
	不登校相談	5
	育児・しつけ相談	15
その他の相談(関係機関からの情報提供等)		48
計		427

→

(※)児童虐待相談 の内訳	件数
身体的虐待	82
性的虐待	4
心理的虐待	90
保護の怠慢(ネグレクト)	76
計	252

(参考) 令和5年度実績

(※)児童虐待相談 の内訳	件数
身体的虐待	44
性的虐待	1
心理的虐待	88
保護の怠慢(ネグレクト)	43
計	176

まつさかスク・スク子育てメール相談

小学校や中学校に通うこどもの保護者や乳幼児を子育て中の方が、育児などに関する困り事・悩みをメールやコミュニケーションアプリ「LINE」により気軽に相談できる窓口を開設し相談対応した。

相談件数 LINE 3件 メール 0件

専門的相談支援(養育支援訪問)

養育の支援の必要があると判断した家庭に対して、保健師等による具体的な育児に関する技術的支援を行う養育支援訪問を実施した。

延訪問回数 547回

事業名	子育て世帯訪問支援事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,601,185	741,000	741,000			1,119,185	3,088,813

児童相談所・医療機関などの関係機関からの情報によって特に養育支援が必要と判断した家庭に、専門的相談支援として保健師等による指導や助言、また子育て経験者などから育児・家事に関する技術的支援を行い、個々の家庭が抱える養育に関する問題の解決又は軽減を図った。

育児・家事援助

延訪問回数 153回 (1回につき2人派遣)

利用世帯数 5世帯

事業委託先 特定非営利活動法人 三重県子どもNP0サポートセンター

事業名	子育て支援ショートステイ事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
975,600	332,000	332,000			311,600	572,000

家庭環境等から児童の養育が一時的に困難となったとき、または母子が夫等の暴力によって緊急一時的に保護が必要なときに、対象者を児童養護施設や母子生活支援施設に一時的に養育委託又は保護委託し、安全確保と生活問題等の解決に向けた支援を行った。

12世帯15人 延103日間利用

事業名	女性保護事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,214					27,214	37,956

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づいて配偶者からの暴力の被害者である女性(暴力被害女性)の保護を図り、また困難な問題を抱える女性への支援に関する法律に基づいて保護を必要とする女性の転落を未然に防止し、保護更生を図るための啓発活動を行うとともに、女性相談支援センター及び警察署と連携して暴力被害女性や保護を必要とする女性の相談支援に応じ、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

相談主訴別件数

(単位 件)

		来所	電話	訪問	その他	計	実人数
人間関係	夫等	257	44	11	5	317	105人
	こども	39	7	22	1	69	16人
	親族	3	9	0	1	13	7人
	その他	34	8	0	0	42	16人
経済関係		32	4	6	4	46	14人
医療関係		64	22	0	25	111	52人
住居問題		6	0	0	0	6	2人
帰住先なし		0	0	0	0	0	0人
計		435	94	39	36	604	212人

弁護士相談

弁護士資格を有する市職員が、離婚・DV・児童虐待に関する相談に同席し、専門窓口を案内するほか、法的なアドバイスを行った。(無料、予約制)

相談件数 49件 (2回/月)

事業名	母子生活支援施設入所事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,848,850	4,924,425	2,462,213			2,462,212	8,324,695

配偶者がいない女性又はこれに準ずる事情にある女性及びその者の監護すべき児童が、虐待その他の事情によって保護を必要とするときに、その女性及び児童を母子生活支援施設で保護をした。また、自立支援のため施設との連携により就労指導を行った。

令和7年3月末日現在入所中 2施設 2世帯 7人 （年度中増減：入所 0世帯、退所 0世帯）

事業名	助産施設入所事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,649,138	1,324,569	662,284			662,285	1,083,460

妊産婦が保健上必要があるにもかかわらず経済的理由によって入院助産を受けることができない場合に、指定助産施設で出産することにより母子の安全を確保した。

助産施設入所者数 7人 （済生会松阪総合病院5人・三重中央医療センター2人）

事業名	要保護児童対策事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
636,838	465,000	116,000			55,838	520,022

児童の養育や虐待等の問題に対し、未然防止・迅速・的確に対応するため関係機関との連携を図った。また、市民の児童虐待に対する意識向上のために啓発活動を行った。

松阪市児童支援連絡協議会（M. CAP） 代表者会議

児童虐待の予防及び防止、早期発見及び早期対応並びに児童の健全な成長を図る取組を円滑に推進することを目的として、各機関の代表者で構成する会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
1回	令和6年5月30日	令和5年度活動報告及び相談業務の実績報告について 令和6年度活動予定について	39人

松阪市児童支援連絡協議会（M. CAP） 実務者会議

要保護児童について、児童相談所、松阪警察署、市関係機関で定期的な情報交換を行い、児童虐待をはじめとした、さまざまなケース対応や再発防止、終結等の検討を行うことを目的とする会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
1回	令和6年7月5日	要保護児童についての情報交換、対応についての検討など	20人
2回	令和6年11月22日	要保護児童についての情報交換、対応についての検討など	19人
3回	令和7年3月7日	要保護児童についての情報交換、対応についての検討など	19人

松阪市児童支援連絡協議会（M.CAP） 事務局会議

定期的な情報交換や、協議会の活動方針などの策定を行うことを目的とし、実際に活動する実務者で構成する会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
第1回	令和6年4月26日	令和5年度実績報告について ・活動報告活動予定について 情報交換	11人
第2回	令和7年2月28日	代表者会議の振り返りについて ・事例検討 情報交換	10人

松阪市児童支援連絡協議会（M.CAP） 個別ケース会議

個別の要保護児童・要支援児童について、具体的な支援の内容等を検討することを目的とし、直接関わりを有している担当者や今後関わりを有する可能性がある関係機関等の担当で構成する会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
55回	年間 随時	個別の児童に対する具体的な支援内容等を検討	延590人

啓発活動

期間	啓発	内容
7月・9月	啓発物品の配布（4回）	各こども食堂
11月	啓発物品の配布（7回）	JR松阪駅・氏郷まつり会場等
	職員名札用リボン配付	全職員がオレンジリボンを着用
	懸垂幕の設置	市役所本庁舎正面に啓発のための懸垂幕設置
	オレンジツリーの設置	市役所本庁舎総合案内横、はるる1階に設置
	児童虐待に関する研修会の開催	講師を招き、MCAP関係職員等向けの研修会を実施。*67人参加
通年	オレンジリボンの配布	市役所本庁舎総合案内、健康福祉部各課及び各振興局地域住民課の窓口にて配布

事業名	児童育成支援拠点事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,433,000	2,144,000	2,144,000			2,145,000	—

養育環境に課題を抱え、家庭や学校に居場所の無い児童等に対し、居場所となる場を開設し、生活習慣の形成や学習のサポート、進路等の相談支援、食事の提供等、包括的な支援の提供を行い、虐待の防止や一時保護解除の際の円満な復帰を図った。本事業を児童家庭支援センター「よいほ」に委託して実施している。

延332人利用

実7人

委託事業者： 社会福祉法人 みどり自由学園

事業名	親子関係形成支援事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000	100,000	100,000			100,000	—

子どもとの関わり方や子育てに悩みや不安を抱える保護者に対し、講義やグループワーク等を通じて各自が抱える悩みや不安を相談・共有する場を提供することで、親子間の適切な関係性の構築や虐待の防止を図った。本事業を児童家庭支援センター「よいほ」に委託しており、講座終了後の相談の場としても継続的につながっている。

5回1クールの講座を3クール実施 延30人受講

委託事業者： 社会福祉法人 みどり自由学園

事業名	子ども・子育て支援推進事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,118,654					4,118,654	3,957,069

第3期松阪市子ども・子育て支援事業計画等を包含した松阪市こども計画策定のため、小学生・中学生および子ども・若者アンケートを実施した。また、松阪市子ども・子育て会議において、第2期子ども・子育て支援事業計画の点検・評価を行うとともに、松阪市こども計画策定に係るアンケート内容および計画策定の審議を行った。また、祖父母世代を対象とした「孫育て講座」を開催し、こどもの成長を支える子育て・子育てを支援した。

松阪市こども計画策定に向けたアンケート調査実施について

◎ 小学生・中学生アンケート

調査対象者 小学6年生・中学3年生

調査期間 令和6年10月11日～11月8日

調査方法 学校を通じて配布、Web回答

回答数 小学6年生 : 配布数 1,363人 回答数 795人 回収率 58.3%

中学3年生 : 配布数 1,356人 回答数 546人 回収率 40.3%

◎ こども・若者アンケート

調査対象者 市内特別支援学校、高校に通う生徒、大学生 ほか

調査期間 令和6年10月25日～11月20日

調査方法 市内特別支援学校・高校、高田短期大学 学校を通じて配布・周知
Webにて周知、Webによる回答

回答数 配布数 3,616人+Web周知 回答数 1,044人（市内在住者 562人）

回収率 28.9%

開催日(令和6年度)	会議・講座等	対象者	参加人数
令和6年7月11日、9月26日、令和7年1月30日、3月13日	松阪市子ども・子育て会議（4回）	委員	延60人
令和7年3月6日、3月13日	孫育て講座（2回）	一般	延41人

事業名	ひとり親家庭支援事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
266,809	241,000				25,809	—

ひとり親家庭に対する支援等の情報を発信する「松阪市ひとり親家庭支援公式LINE」を開設し運営した。また、離婚を考える父母やひとり親家庭の親などを対象に、こどもを養育する家庭の生活等について考える機会を提供する離婚前後親支援講座を開催した。

松阪市ひとり親家庭支援公式LINE

開設日 令和6年5月1日

登録者数 672人（令和7年3月31日時点）

配信内容 児童扶養手当制度について、ひとり親向け支援制度について
こども服リユース、みんなの商品券、フードパントリーのお知らせ
ひとり親家庭向けコラム など 全25回配信

離婚前後親支援講座 申込者数 19人（離婚前 5人、ひとり親 14人）

開催日	講座内容	参加人数
令和7年1月19日	養育費に関する学習会 ～養育費の性質からその請求方法、支払の確保まで～	8人
令和7年2月9日	ひとり親家庭が知っておきたい！お金のはなし ～教育費・給付型奨学金・もらえるお金などの支援制度・保険・年金～	13人

事業名	児童養護施設退所者等支援給付金					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

児童養護施設退所者や里親への委託が解除となる児童が大学等へ進学の際に安定した生活が送れるよう支援給付金の支給を行う事業であるが、該当者がなかった。

事業名	児童養護施設退所者等奨学基金積立金					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,724				3,724		242

児童養護施設退所者や里親への委託が解除となる児童が、大学等へ進学の際に安定した生活が送れるよう支援金（一時金）の支給を行う資金とするための基金。

令和6年度末基金現在高 12,107,208円

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,320,035					1,320,035	1,500,000

令和5年度

国庫支出金	令和5年度子ども・子育て支援交付金	325,000円
	令和5年度児童虐待防止対策等総合支援事業費国庫補助金	300,000円
	令和5年度児童入所施設措置費等国庫補助負担金	222,023円
	令和5年度困難な問題を抱える女性支援推進等事業費補助金	37,000円
県支出金	令和5年度 児童入所施設措置費等県負担金	111,012円
	令和5年度 地域子ども・子育て支援等事業費補助金	325,000円

事業名	ファミリーサポートセンター事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,196,000	3,153,000	3,153,000			4,890,000	11,201,350

乳幼児や小学生を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、「こどもの預かりの援助を受けることを希望する者（依頼会員）」と「援助を行うことを希望する者（援助会員）」との相互援助活動に関する連絡・調整・会員の研修を行う「まつさかファミリーサポートセンター」の事業運営を特定非営利活動法人松阪子どもNP0センターに委託し、子育てに関する多様なニーズに対応した。また、第2子以降出生世帯、ひとり親世帯および転入世帯に対し、お試し無料利用チケットを配布し、利用を促進した。

会員数 693人（依頼会員数 455人、援助会員数 211人、両方会員数 27人）

活動件数 890件

活動内容	件数
保育施設の保育開始前や保育終了後におけるこどもの預かり	47
保育施設等までの送迎	148
放課後児童クラブ開始前や終了後のこどもの預かり	40
放課後児童クラブまでの送迎	284
学校の始業前や放課後のこどもの預かり	14
学校までの送迎	9
他のこどもの登下校の際のこどもの預かり	8
買い物等外出時におけるこどもの預かり	14
その他	8
☆習い事等の場合の送迎	78
☆保育園・幼稚園・学校の休みの時の預かり	3
☆妊娠・出産時の預かり（生後1か月まで）	6
☆保護者等の在宅での就労時などの預かり	114
☆保護者等の病気その他急用の場合の預かり	16
上記☆5項目に伴う送迎	46
◇宿泊を伴う預かり	1
◇緊急時の預かり	9
上記◇2項目に伴う送迎	45
計	890
（参考）令和5年度実績 計	739

お試し無料利用チケット 配布数：20枚（ひとり親9枚、多子6枚、転入5枚）
利用数：5枚（ひとり親3枚、転入2枚）

事業名	子育て応援事業者認定・表彰事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,368					30,368	59,996

積極的にこどもや子育てにやさしい取組をしている事業所を、「松阪市子育てにやさしい事業所」として認定した。また、子育てを応援する事業所を増やすとともに、事業所による子育てへの意欲を高め、子育てしやすいまちの実現に寄与することを目的として、認定を受けた事業所の取組事例をホームページに掲載し紹介した。

募集期間 令和6年8月22日～令和6年9月30日

認定審査 令和6年11月14日

審査会委員数 7人

認定・表彰式 令和6年12月20日

認定事業所 9事業所（内2事業所は昨年度からのランクアップ）

（☆☆☆（ゴールド）3事業所、☆☆（シルバー）5事業所、☆（ブロンズ）1事業所）

令和7年3月末時点認定事業所数

（☆☆☆（ゴールド）8事業所、☆☆（シルバー）8事業所、☆（ブロンズ）6事業所）

事業名	地域少子化対策重点推進事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
628,707	314,000				314,707	—

夫婦で子育てを楽しむため、父親の家事育児に関する知識とスキルアップを目指すとともに、パパ同士のつながりを作るため、「まつさかスマイルパパ講座」を開催し、4講座中3講座以上を受講されたパパ7人を「まつさかスマイルパパ」に認定し表彰した。また、同時にママのリフレッシュを目的とした講座も開催した。

【第1回】 令和6年9月8日(日) 14時～16時		
内容	パパ講座	ママ講座
	「お掃除中級者」をめざそう！ パパ向けお掃除講座 7人	おうちで作れる！ お菓子づくり講座 5人
【第2回】 令和6年10月13日(日) 14時～16時		
内容	パパ講座	ママ講座
	親子で楽しもう！ 絵本ライブ 10人	ココロとカラダを整える！ ヨガ教室 7人
【第3回】 令和6年10月20日(日) 14時～16時		
内容	パパ・ママ共通講座	
	パパから始める 幸せ家族のつくりかた 7人	ママから始める 幸せ家族のつくりかた 5人
【第4回】 令和6年11月17日(日) 14時～16時		
内容	パパ・ママ共通講座	
	めざせ家族円満！ 家族コミュニケーション講座 8人	めざせ家族円満！ 家族コミュニケーション講座 7人
延参加者数		32人
		24人

「まつさかスマイルパパ」認定者 7人

(款) 3民生費	(項) 4生活保護費	(目) 1生活保護総務費

(単位 円)

事業名	生活保護受給者就労支援事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,209,851	2,451,717			16,580	741,554	2,316,321

事業名	事業費	内 容
生活保護受給者就労支援事業	3,209,851円	就労支援相談員を雇用し生活保護受給者に対し就労への意識付けを行い自立助長に努めた。特に稼働能力を有すると思われる被保護者の方に対しては自立支援プログラムにより自立に向けた積極的な就労支援に取り組んだ。 自立支援プログラムによる支援を行った人数 49人 (延) 支援により就労開始または増収となった人数 27人 (延) うち就労により生活保護廃止となった人数 1人

事業名	嘱託医師報酬					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療検討会での指導助言や医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。

区分	内 容
医療検討会	月1回開催し、年間88ケースについて指導助言を受けた。
医療要否意見書審査	医療要否意見書等について年間8,080件の審査を受けた。(月4回程度) 審査の内訳 ・入院分 774件 ・入院外分 6,738件 ・その他(治療材料、検診料ほか) 568件

事業名	生活保護適正実施推進事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,901,510	2,403,850				4,497,660	6,648,889

事業名	事業費	内 容
精神科嘱託医師の設置に係る経費	337,200円	生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため精神科の嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。 医療要否意見書等について年間356件の審査を受けた。（月2回） ・入院分 164件 ・入院外分 192件
医療情報の活用等に係る経費	3,751,308円	医療扶助オンライン資格確認の活用により被保護者の資格確認の効率化を図った。また、医療機関からの診療報酬明細書（レセプト）の点検強化を図り、請求内容に疑義があるものは支払基金に対し再審査の請求を行った。 ・医療扶助オンライン資格確認通信使用料 69,036円 ・診療報酬明細書等人的点検業務委託 970,200円 ・レセプトシステム使用料 1,996,764円 ・検診データ分析サービス使用料 358,908円 ・医療扶助オンライン資格確認データ連携サービス使用料 330,000円 ・医療扶助オンライン資格確認保守事業業務委託料 26,400円
生活保護システムの改修に係る経費	1,733,600円	生活保護法改正に伴う基準改定等に対応するため、生活保護システムを改修し、業務の効率化及び適正執行を図った。 ・進学準備給付金支給対象拡大及び就労自立給付金算定方法見直しに関するシステム改修業務委託 1,733,600円
訪問調査の充実に係る経費	1,079,402円	生活保護業務専用車両（4台）を配備し、訪問調査の充実に図り、生活保護制度の適正実施に努めた。 ・公用車燃料費 301,262円 ・公用車リース代 778,140円
計	6,901,510円	

事業名	生活保護費国庫支出金返還金					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,591,175					69,591,175	170,427,991

前年度に交付申請し概算払として受入済の国庫負担金・国庫補助金について、事業決算の結果、過収入となった金額について、精算返還を行った。

令和5年度生活扶助費等国庫負担金	57,491,616 円
令和5年度介護扶助費等国庫負担金	8,937,373 円
令和5年度生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金	299,186 円
令和5年度社会保障・税番号システム整備費等補助金	2,863,000 円

事業名	生活保護一般経費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,198,288				35,126	16,163,162	14,416,450

生活保護制度の実施運営に伴う事務経費・人件費等

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 2扶助費

(単位 円)

事業名	生活保護扶助費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,712,815,348	2,888,898,000	75,709,913		46,805,477	701,401,958	3,708,113,444

生活保護法に基づき生活に困窮する者に対し困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長するため各種扶助を行った。

扶助費の支給状況 (年間)

(延)

扶助名	費用区分	内 容	扶助額	扶助人員
生活扶助	日常生活に必要な費用 (食費、被服費、光熱水費等)	基準額は、 (1) 食費等の個人的費用 (2) 光熱水費等の世帯共通費用を合算して算出。特定の世帯には加算あり(母子加算等)	972,766,191円	22,340人
住宅扶助	アパート等の家賃等	定められた範囲内で実費を支給	510,514,378円	21,263人
教育扶助	義務教育を受けるために必要な学用品費等	定められた基準額を支給	9,316,188円	1,073人
介護扶助	介護サービスの費用	費用は介護事業者等へ支払	163,948,323円	7,302人
医療扶助	医療サービスの費用	費用は医療機関等へ支払	2,008,799,301円	22,874人
出産扶助	出産に関する費用	定められた範囲内で実費を支給	320,490円	2人
生業扶助	高校等への就学や就労に必要な技能修得等の費用	定められた範囲内で実費を支給	5,067,056円	347人
葬祭扶助	葬祭費用	定められた範囲内で実費を支給	3,232,105円	17人
施設事務費	施設保護を行う場合の保護施設入所に係る措置費	施設事務費として国の基準に基づき定められている額を施設に支払	34,847,126円	175人
就労自立給付金	就労後の自立を助長するための給付	生活保護脱却前の就労状況に基づき算定された額を給付	504,190円	11人
進学準備給付金	大学等の特定教育訓練施設への入学費用等及び高校生等が安定した職業に就くための就職準備費用	自宅通学及び自宅就労に10万円を給付、自宅外通学及び就労による保護世帯からの自立に30万円を給付	3,500,000円	13人
計			3,712,815,348円	75,417人

生活保護の状況 (令和7年3月末)				生活保護開始・廃止の状況 (年間)			
区分	今年度末	参考前年	単位	区分	今年度	参考前年	単位
被保護世帯	1,784	1,773	世帯	保護開始世帯数	245	211	世帯
うち高齢者	1,063	1,078	世帯	保護開始人数	290	259	人
うち外国籍	78	81	世帯	保護廃止世帯数	241	208	世帯
被保護人員	2,130	2,147	人	保護廃止人数	279	244	人
うち外国籍	113	125	人				
保護率	13.8	13.7	‰ ※				

※‰ (パーミル) = 千分率

(款) 3民生費	(項) 5災害救助費	(目) 1災害救助費

(単位 円)

事業名	災害弔慰金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の規定に準拠し、自然災害により死亡した市民の遺族に対し弔慰金を支給する。令和6年度の支給はなし。

事業名	小災害見舞金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
250,000					250,000	700,000

自然災害ならびに住家火災による被害を受けた方に対して、松阪市災害見舞金支給に関する規則に基づき、見舞金を支給した。

支給実績

区分	1件あたりの金額	件数	見舞金
半焼（壊）	50,000円	0世帯	0円
全焼（壊）	80,000円	2世帯	160,000円
水損	30,000円	1世帯	30,000円
床上浸水	20,000円	3世帯	60,000円
入院（30日以上）	20,000円	0人	0円
入院（90日以上）	30,000円	0人	0円
死亡	100,000円	0人	0円
計			250,000円

〔款〕4衛生費 (項)1保健衛生費 (目)2環境衛生費

(単位 円)

事業名	畜犬登録等事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,583,522				4,583,522		4,069,078

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。

新規登録（鑑札申請）頭数 837頭、死亡届頭数 716頭、再登録（鑑札再交付）頭数 21頭

総登録頭数 9,635頭、狂犬病予防注射済票交付件数 7,813件、狂犬病予防注射済票再交付件数 10件

狂犬病予防接種率 81.09%

事業名	行旅死亡人等取扱事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,626,932		886,676		345,550	394,706	2,860,054

行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律に基づき死亡人の取扱を行った。

身元不明の遺体の火葬等 0件

引取り手のない遺体の火葬等 33件

事業名	公衆便所管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,179,606					5,179,606	2,640,113

松阪駅西公衆便所、中町公衆便所を適正に維持管理を行い公衆衛生に貢献した。

松阪駅西トイレ清掃業務委託 1,731,500円

松阪市駅西公衆便所乳幼児連れ配慮器具取替修繕 892,100円

松阪市中町公衆便所換気扇設置及び便座取替修繕 462,000円

松阪駅西公衆便所盗難防止2連ペーパーホルダー等取替修繕 268,620円

松阪市駅西公衆便所男子トイレ小便器修繕（緊急） 138,600円

電気代 104,146円 上下水道代 988,731円 その他消耗品費 308,109円 ほか

事業名	共同簡易飲料水供給施設管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,529,000				171,000	1,358,000	406,010

木梶地区飲料水供給施設ろ過タンク等蓋取替修繕、市道木梶旧国道線災害復旧工事に伴う給水管修繕工事を行った。

木梶地区飲料水供給施設ろ過タンク等蓋取替修繕工事 858,000円

市道木梶旧国道線災害復旧工事に伴う給水管修繕工事 671,000円

事業名	犬猫去勢避妊手術費補助金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,600,000					3,600,000	3,300,000

飼育限度を超えた犬及び猫の繁殖を制限し、捨て犬及び捨て猫の防止を図るため、犬猫去勢避妊手術（1,200件）に要する費用の一部を補助した。

	犬			猫			合計
	オス	メス	小計	オス	メス	小計	
本庁	128	122	250	276	344	620	870
嬉野	16	22	38	40	50	90	128
三雲	15	22	37	59	39	98	135
飯南	3	2	5	19	23	42	47
飯高	2	0	2	11	7	18	20
計	164	168	332	405	463	868	1,200

事業名	保健衛生費国庫支出金返還金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						72,204

三重県保健衛生費負担金（墓地、埋葬等に関する法律第9条により火葬した費用（平成17年度分10,190円））を収入したが、令和6年度に遺族から火葬費用の支払い申し出があったことから、三重県と協議し返還金の補正予算計上を行った。しかしながら、5年以上経過していることから、三重県より返還不要との見解が示されたため、支出することがなくなった。

事業名	環境衛生一般経費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,420,194				550,000	2,870,194	1,039,323

環境衛生に係る一般事務経費

不要薬品等廃棄物収集運搬処分業務

304,700 円

松阪市EV充電器設置駐車場区画修繕業務

1,760,000 円 ほか

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 3浄化槽費

(単位 円)

事業名	浄化槽設置整備事業補助金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,426,000	12,414,000	3,828,000			184,000	21,138,000

公共用水域の水質汚濁防止及び生活環境の保全を図る事を目的として、一定区域内において住宅（兼用含む）・共同住宅の単独処理浄化槽やくみ取り便槽の使用を廃し新たに合併処理浄化槽を設置する際の費用の一部を補助した。

合併処理浄化槽情報管理システム保守点検委託 154,000 円
三重県浄化槽推進協議会 会費 30,000 円

区分	補助金額(円)	件数(件)	計(円)
設置浄化槽の人槽区分			
5人槽	332,000	21	6,972,000
7人槽	414,000	10	4,140,000
小計		31	11,112,000
単独槽撤去補助	120,000	9	1,080,000
くみ取り便槽撤去補助	90,000	14	1,260,000
配管費補助	90,000	31	2,790,000
合計			16,242,000

事業名	下水道事業会計繰出金（公共浄化槽）					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
102,580,000					102,580,000	79,158,000

事務費 50,558,000円 公債費 52,022,000円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 4環境保全費

(単位 円)

事業名	環境調査事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,328,740					2,328,740	2,786,938

騒音規制法及び振動規制法に基づき指定区域の調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測定回数	測 定 結 果
環境騒音調査	環境騒音	9 地点	1回／年	概ね環境基準を満たしていた。
道路交通振動調査	道路交通振動	2 地点	1回／年	概ね環境基準を満たしていた。
自動車騒音常時監視に係る騒音調査	自動車騒音	3 路線 4 地点	1回／年	概ね環境基準を満たしていた。

水質汚濁防止法に基づく県の調査測定を補完し、市域における河川等の水質状況を把握するために調査測定を行った。

区 分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
河川水質調査	生活環境項目	15地点（14河川） ①市内を流下する主要な水系 ②市街地を流下する主要な支川 ③地域住民による環境保全活動が実施されている河川	1回／年	環境基準値を満たしていた。 環境基準値を満たしていた。 環境基準値を満たしていた。

- ①…「中村川（雲出川）」「櫛田川」「碧川」「三渡川」「阪内川」「金剛川」「中之川」
 ②…「真盛川」「名古屋川」「百々川」「勢々川」
 ③…「愛宕川」「神道川」「祓川」

調査項目：一般5項目、水生生物保全8項目

人の健康の保護に関する環境基準27項目、要監視27項目を実施

公害防止協定締結事業場等の排水の調査測定を行った。

区 分	事業場数	測定回数	測定結果
排水調査	2 事業場	2回／年	規制基準を満たしていた。

事業名	環境啓発活動事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,731,969				17,800	2,714,169	1,805,078

環境に関する市民の意識を高めるため、啓発活動を実施した。

- ・環境月間（6月）の啓発

懸垂幕・のぼり旗の設置、公用車へ環境美化啓発のためのマグネットを貼付け

広報6月号へ啓発記事を掲載、モニター広告

松阪市みんなでまちをきれいにする条例に規定する公共の場でのごみの持ち帰りやペットのふんの適正処理、生活排水などに関する周知・啓発のためのチラシ・物品を配布

- ・夏期、冬期に節電啓発のために懸垂幕を設置
- ・広報8月号、1月号へ省エネ等の啓発記事を掲載
- ・緑のカーテンによる節電、温暖化対策の啓発
 - ①育て方講座の開催 5/18（土）
 - ②緑のカーテン写真作品募集及び市HPでの紹介（10/18公開）
- ・夏休み親子環境学習会 8/5（月）ソーラーライト作成
- ・まつさか環境フェア 10/27（日）
- ・バイオマス・スタディツアー 11/23（土）
- ・防災啓発用緊急簡易トイレ（緊急時排便袋）740回分 133,540 円

動物に対する愛護意識の高揚を図るため、啓発活動を実施した。

- ・動物愛護週間（9/20～26）の啓発

広報9月号への啓発記事の掲載、懸垂幕の設置、モニター広告

動物愛護絵画展9/17～9/30 44作品（於：松阪市役所本庁舎1階ロビー）

- ・狂犬病予防注射の啓発動画の作成
- ・飼い主のマナー向上のための啓発看板の配付
- ・飼い主のマナー向上のための啓発看板の購入（大縦150枚、大横100枚、小横60枚）341,000円
- ・犬のフン対策路面シート（UVステイマーク）購入 547,800円

[令和5年度の環境パートナーシップ会議事業費663,788円を統合]

事業名	地域好循環創造基金積立金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,412,777				9,412,777		818,157

松阪新電力株式会社からの寄付、J-クレジット販売収入等に伴う基金への積立金
令和6年度末基金現在高 47,981,251円

事業名	脱炭素化住宅等促進補助金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,880,000					18,880,000	12,072,000

住宅用の再生エネルギー設備・省エネルギー設備等の導入経費の一部を補助し、市民の脱炭素化の取組を促進し、家庭部門における温室効果ガスの排出量の削減を推進した。

補助の対象となる住宅又は設備	※申請件数	交付決定額
LCCM住宅	1件	200,000円
ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）	76件	7,600,000円
家庭用蓄電池	136件	5,440,000円
V2H充放電設備	1件	40,000円
家庭用燃料電池（エネファーム）	10件	400,000円
太陽光発電設備同時設置	52件	1,040,000円
断熱窓	99件	3,960,000円
宅配ボックス	10件	200,000円
合計	385件	18,880,000円

※申請件数の計は延件数

事業名	太陽光発電設備等設置費補助金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,066,000		15,066,000				—

三重県太陽光発電設備等設置費（個人向け）補助金の交付要綱に基づき、個人所有の太陽光発電設備等に対する設置費用の一部補助を行った。

補助の対象となる設備	※申請件数	交付決定額
太陽光発電設備（県事業）	20件	7,140,000円
家庭用蓄電池（県事業）	16件	7,926,000円
合計	36件	15,066,000円

※申請件数の計は延件数

事業名	環境保全一般経費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,225,164					1,225,164	1,187,180

環境保全に係る一般事務経費

環境影響評価準備書について、三重県知事へ意見書を提出した。

[令和5年度のMatsusaka-EMS事業費283,144円、環境調査事業費の一部292,930円を統合]

〔款〕4衛生費 (項)1保健衛生費 (目)5火葬場墓地費

(単位 円)

事業名	火葬施設解体事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,671,200				9,671,200		7,949,700

飯高広尾火葬場の解体工事を行った。

飯高広尾火葬場解体工事

9,671,200 円

事業名	斎場・火葬場管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,561,280				38,288,073	53,273,207	85,837,420

篠田山斎場、嬉野斎場、飯南火葬場の運営及び施設の維持管理を行った。

火 葬	(篠田山斎場)	1,877 件		
	(嬉野斎場)	435 件		
	(飯南火葬場)	157 件		
	計	2,469 件		
霊柩搬送	(篠田山斎場)	150 件		
葬祭室貸出	(篠田山斎場)	195 件		
	(嬉野斎場)	21 件		
	計	216 件		
犬猫火葬	(篠田山斎場)	2,103 件 (犬	546 件、猫他	1,557 件)
	(嬉野斎場)	430 件 (犬	222 件、猫他	208 件)
	(飯南火葬場)	56 件 (犬	35 件、猫他	21 件)
	計	2,589 件 (犬	803 件、猫他	1,786 件)

事業名	篠田山墓地管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,069,764				2,314,102	16,755,662	16,432,523

篠田山霊苑の維持管理を行った。

事業名	斎場・火葬場施設整備事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
126,270,100			72,900,000	5,782,000	47,588,100	308,079,200

市内各火葬場の火葬炉設備等の修繕を行った。

篠田山斎場 耐火台車取替修繕 (動物炉)

1,254,000 円

篠田山斎場 火葬炉オイル供給設備修繕

968,000 円

嬉野斎場 (ヒプノス嬉野) 火葬炉主燃炉部分修繕 (2号炉・3号炉)

2,915,000 円

嬉野斎場 (ヒプノス嬉野) 2号炉火葬炉設備修繕 (オイル機器及び配管更新)

1,760,000 円

嬉野斎場 (ヒプノス嬉野) 3号炉火葬炉設備修繕 (オイル機器及び配管更新)

1,760,000 円

嬉野斎場 (ヒプノス嬉野) 汚物炉修繕 (耐火物・オイル機器)

2,640,000 円

飯南火葬場 (さくら坂飯南) 火葬炉設備修繕

11,000,000 円

篠田山斎場火葬炉の入替工事を行った。

篠田山斎場火葬炉改修工事

88,000,000 円

篠田山斎場火葬棟の屋上防水工事を行った。

篠田山斎場火葬棟屋上防水工事

1,100,000 円

ヒプノス嬉野の式場の空調設備改修工事を行った。

嬉野斎場 (ヒプノス嬉野) 空調設備改修工事

14,873,100 円

事業名	篠田山霊苑施設整備事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,603,200			2,100,000		5,503,200	34,090,100

篠田山霊苑の測量業務委託を行った。

篠田山霊苑測量業務 751,300 円

篠田山斎場納骨堂の耐震補強他改修工事設計業務委託を行った。

篠田山斎場納骨堂耐震補強他改修工事設計業務委託 2,341,900 円

篠田山霊苑の整備や災害復旧の修繕等を行った。

篠田山霊苑内グランド進入路災害復旧修繕工事 462,000 円

篠田山霊苑内道路災害復旧修繕工事 495,000 円

篠田山斎場地内漏水修繕 495,000 円

篠田山霊苑内法面災害復旧修繕工事 748,000 円

市営第六自由墓地 苑路修繕工事 825,000 円

篠田山土砂撤去工事 187,000 円

外灯LED更新修繕工事 1,298,000 円

事業名	篠田山霊苑施設整備事業費（繰越分）					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,045,400			39,900,000		1,145,400	—

篠田山霊苑内の危険箇所の整備工事を行った。

篠田山霊苑急傾斜地崩壊防止工事 41,045,400 円

〔款〕4衛生費	（項）1保健衛生費	（目）6予防費

（単位 円）

事業名	食生活改善推進員支援事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
301,855				20,800	281,055	219,989

「食」を通じた健康づくり活動を行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識やスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。
また、会員数の増加を目的に食生活改善推進員養成講座を実施した。講座終了後、14人の方が登録・入会した。

グループ研修での健康講座	24回	参加延人数	568人
ヘルシークッキング研修会	8回	参加延人数	187人
食生活改善推進員養成講座	4回	参加延人数	55人
リーダー研修会等	6回	参加延人数	95人

事業名	献血推進協議会運営費補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
160,000					160,000	160,000

松阪市献血推進協議会が行う献血への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及び定期献血等の取組に対して補助した。

内容	実施回数	献血者数
定期献血	12回	766人
イベント献血（氏郷まつり）	1回	55人
各事業所等	64回	1,436人
合計	77回	2,257人

事業名	予防接種事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
482,405,020	6,752,000				475,653,020	443,944,316

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

乳幼児・児童生徒について、法律に定められた各種予防接種を行った。

65歳以上の方を対象とする経過措置期間は令和5年度で終了し令和6年度より接種時65歳の方及び60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器等の障がい等を有する方のうち定期接種未接種者に対し、肺炎予防のため、高齢者肺炎球菌ワクチン接種を行った。

65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器等の障がい等を有する方の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、高齢者インフルエンザワクチン接種を行った。

令和元年度より風しんの追加的対策として、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に抗体検査を実施し、抗体価の低かった方に対し、風しん第5期定期接種を実施した。（令和4年度から3年間延長実施）

平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた日本脳炎の特例対象者の未接種分を実施したが、接種者はなし。

日本脳炎ワクチンの供給量が大幅に減少したことにより令和3年度中の接種を控えていただいていた方のうち、平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれで日本脳炎1期追加が未接種の方132人、平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれで日本脳炎2期が未接種の方413人に個別勧奨通知を発送した。

HPVワクチン接種の積極的勧奨差し控えが令和3年11月26日付けで終了となったため、定期接種対象者である中1女子のうち松阪市でHPVワクチンの接種が1回も確認できない方715人に個別勧奨通知を発送した。またHPVキャッチアップ対象者である、平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの松阪市でHPVワクチンの3回の接種が確認できない方5,495人に個別勧奨通知を発送した。

接種名	回数名	令和6年度	
		対象者数	接種者数
乳幼児対象			
B型肝炎	1回目	841人	838人
	2回目	841人	848人
	3回目	841人	852人
五種混合 ＊1	1期1回目	841人	827人
	1期2回目	841人	753人
	1期3回目	841人	669人
	1期追加	911人	32人
四種混合 ＊1	1期1回目	(841)人	16人
	1期2回目	(841)人	99人
	1期3回目	(841)人	196人
	1期追加	(911)人	950人
ヒブ ＊1	1回目	(841)人	11人
	2回目	(841)人	98人
	3回目	(841)人	175人
	追加	(911)人	706人
不活化 ポリオ ＊1	1回目	(841)人	0人
	2回目	(841)人	0人
	3回目	(841)人	0人
	追加	(911)人	2人
BCG		841人	860人
MR	MR1期	911人	821人
	MR2期	1,205人	1,099人
水痘	1回目	911人	858人
	2回目	995人	857人
日本脳炎	1期1回目	1,026人	997人
	1期2回目	1,026人	1,015人
	1期追加	1,060人	1,067人
小児用 肺炎球菌	1回目	841人	837人
	2回目	841人	849人
	3回目	841人	847人
	追加	911人	826人
ロタ (5価) ＊2	1回目	841人	456人
	2回目	841人	466人
	3回目	841人	465人
ロタ (1価)＊2	1回目	(841)人	374人
	2回目	(841)人	375人
予診のみ		-	10人

接種名	回数名	令和6年度	
		対象者数	接種者数
児童・生徒対象			
日本脳炎	2期	1,250人	1,273人
	特例1期1回目	－	0人
	特例1期2回目	－	0人
	特例1期追加	－	0人
二種混合	2期	1,384人	1,200人
予診のみ		－	1人

風しんの追加的対策に係る抗体検査 ・第5期定期接種		
	対象者数	実施者数
抗体検査	11,771人	388人
風しん第5期	404人	127人
予診のみ	-	1人

高齢者対象			
高齢者 インフル	60～64歳	59人	36人
	65歳～	48,480人	25,127人
高齢者 肺炎球菌	60～64歳	59人	0人
	65歳	2,037人	626人

※対象者数は、令和6年10月1日現在の標準的な接種年齢人口から算出しているが、水痘2回目は2歳、MR2期は年長児、日本脳炎2期は小学4年生、二種混合2期は小学6年生の令和6年4月1日現在の人口から算出している。各予防接種において対象年齢に幅があるため、個人の接種の時期によって対象者数を上回る可能性がある。

※遅延理由「長期にわたる療養を必要とする疾病等によるもの」3人3件を含める。

※県外定期接種16人98件を含めない。

※特別の理由による任意助成（水痘1件）を含めない。

※年齢対象外のためMR接種助成（MR1期：5件、MR2期：12件）を含めない。

*1 五種混合にかわって四種混合、ヒブ、ポリオこれら複数ワクチンの組み合わせにより接種する場合がある。そのため、四種混合、ヒブ、ポリオの対象者は五種混合の対象者と重複する。

*2 ロタ（5価）とロタ（1価）の対象者は同一であり、一方を選択し接種する。

HPV（子宮頸がん予防）ワクチン

定期接種	学年	学年別人数	※接種履歴あり(在住+ 消除)	※接種履歴あり(在住)	令和6年度接種者数		
					1回目	2回目	3回目
定期接種	小学6年生	680人	8人	8人	7人	6人	3人
	中学1年生	722人	113人	112人	106人	61人	11人
	中学2年生	691人	151人	150人	75人	66人	11人
	中学3年生	716人	214人	206人	94人	85人	32人
	高校1年生相当	707人	300人	296人	125人	107人	73人
計		3,516人	786人	772人	407人	325人	130人
キャッチアップ接種	学年	学年別人数	※接種履歴あり(在住+ 消除)	※接種履歴あり(在住)	令和6年度接種者数		
					1回目	2回目	3回目
キャッチアップ接種	平成19年度生まれ	780人	389人	389人	150人	134人	117人
	平成18年度生まれ	695人	288人	257人	115人	85人	73人
	平成17年度生まれ	705人	362人	337人	117人	98人	71人
	平成16年度生まれ	661人	305人	281人	151人	127人	109人
	平成15年度生まれ	729人	331人	306人	162人	137人	122人
	平成14年度生まれ	746人	332人	261人	177人	164人	131人
	平成13年度生まれ	737人	303人	251人	165人	134人	104人
	平成12年度生まれ	719人	355人	248人	128人	109人	84人
	平成11年度生まれ	715人	638人	398人	46人	43人	37人
	平成10年度生まれ	739人	751人	419人	21人	23人	21人
	平成9年度生まれ	721人	735人	389人	27人	20人	23人
計		7,947人	4,789人	3,536人	1,259人	1,074人	892人
予診のみ		7人					

※ 4月1日現在の各学年の人数

※「接種履歴あり」は、令和6年度末までに1回でもHPVワクチンの接種履歴のある人数

※県外接種38人84件を含めない。

事業名	感染症予防事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
195,895					195,895	179,297

令和6年度に国、県等の備蓄の考え方がガイドラインとして整理されたことから、松阪市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、備蓄の補充及び管理を行った。

備蓄補充数 マスク2,150枚、グローブ4,000枚、フェイスシールド200枚等

備蓄数

種類	数量
マスク	48,350 枚
グローブ	48,400 枚
ゴーグル	1,975 個
フェイスシールド	1,000 個
ディスポキャップ	590 枚

種類	数量
防護服	4,419 枚
防護服セット	2,158 セット
消毒用エタプロコール等	257 本
トイレ処理セット	300 回分

事業名	予防接種健康被害対策事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,107,486	2,036,751	12,079,051			3,991,684	151,784,247

予防接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。支給対象 9人（うち3人が新型コロナワクチンにて新規認定）

医療費 1,462,661円（支給対象 7人）
医療手当 2,063,600円（支給対象 8人）
障害年金 14,497,225円（支給対象 3人） ほか

健康被害調査委員会を2回開催した。

事業名	食生活改善推進協議会補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
362,000					362,000	362,000

「食」を通じた健康づくり活動を行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

会員数 111人 活動延回数 268回

活動内容：子どもから高齢期の市民を対象とした健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等

事業名	保健衛生費国庫支出金返還金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
154,631,785					154,631,785	90,781,000

令和5年度（令和4年度からの繰越分）感染症予防事業費国庫補助金（国）（風しんの追加的対策）の実績精算による返還金 4,228,000円

令和4年度新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業国庫補助金（国）の実績精算による返還金 17,246,969円

令和4年度新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金（国）の実績精算による返還金 12,619,703円

令和5年度（令和4年度からの繰越分）新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金（国）の実績精算による返還金 43,189,113円

令和5年度（令和4年度からの繰越分）新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金実績精算による返還金 77,348,000円

事業名	骨髄移植ドナー支援事業助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

骨髄バンク事業における骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び骨髄バンク登録者を増やすことを目的に、骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び提供者の勤務先への助成を実施しているが、令和6年度の申請はなかった。申請件数 0件

事業名	予防接種県外接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,515,192					3,515,192	1,194,205

里帰り出産や長期入院等で、県外の医療機関において予防接種法における定期接種（A類）を受けた方に対して接種費用を助成した。

助成数 54人182件

事業名	おたふくかぜワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,265,000					2,265,000	3,302,500

おたふくかぜの重篤化、合併症の予防のため、任意接種であるおたふくかぜワクチン接種に係る費用の一部を助成した。

対象者 1歳以上就学前の幼児

助成額 2,500円（1人1回限り）

助成件数 906件

事業名	麻疹及び風しんワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
119,000					119,000	140,000

麻疹及び風しんワクチンであるMR1期・2期の定期接種未接種者が任意でワクチン接種を行ったときのワクチン接種に係る費用の一部を助成した。

対象者 ・MR1期の未接種者：生後24か月から年長児となるまでの幼児

・MR2期の未接種者：小学1年生に相当する年齢の児童

助成額 1回7,000円

助成件数 MR1期：5件、MR2期：12件

事業名	風しんワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
195,278					195,278	232,959

妊婦への感染及び胎児の先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を希望している女性や妊婦の同居者等に対し、ワクチン接種に係る費用の一部を助成した。

対象者 ①妊娠を希望する女性で風しん抗体価が低い人

②風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居者で、風しんの抗体価が低い人

助成額 接種費用の2分の1（上限5,000円）

助成件数 48件（対象者 ①39件、②9件）

事業名	特別の理由による任意予防接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,715					11,715	143,950

骨髄移植等によって「接種済みの定期接種の効果が期待できない」と医師に判断された方に対して、定期接種として接種したワクチンの再接種に係る費用を助成した。

対象者 骨髄移植手術等の理由により、「接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できない」と医師に判断された方（20歳に達するまでの間の接種）

助成額 定期接種（A類）に係る委託単価を上限

助成件数 1人1件（水痘1件）

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
88,066,699				62,831,799	25,234,900	405,663,797

新型コロナウイルス感染症により重症化する割合が65歳以上の高齢者等で高いことをふまえ、高齢者等を対象にワクチン接種を医療機関に委託実施し、新型コロナウイルス感染症によるまん延防止及び重症化予防を図った。新型コロナウイルスワクチンの特例臨時接種は令和6年3月31日で終了し、令和6年度は予防接種法第5条第1項に基づき、定期接種（B類）として実施した。

接種期間	令和6年10月1日～令和7年2月28日
委託料	15,300円／1件
自己負担	3,000円（但し、生活保護受給者は無料）

	対象者数	接種者数
60歳～64歳※1	59人※2	15人
65歳以上	48,480人	6,683人

※1 心臓、じん臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がい有する方、およびヒト免疫不全ウイルス（HIV）により免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有する方

※2 心臓、じん臓または呼吸器の機能障害およびヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能障害による障がい者手帳1級の交付者数

事業名	HPVワクチン任意接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,000					48,000	61,000

HPVワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより、定期接種の機会を逃し自費で接種された方に対し接種費用の助成を行った。平成9年4月2日～平成17年4月1日生まれの松阪市でHPVワクチンの3回の接種が確認できない方3,961人に個別通知を発送した。

対象者 平成9年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれた女性で、定期接種の対象年齢を過ぎてHPVワクチンを自費で接種された方

助成額 予防接種費用の金額（接種1回につき上限16,000円）

助成件数 1人3件（1回目1件、2回目1件、3回目1件）

事業名	予防一般経費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,202,109				34,498	8,167,611	3,783,933

予防接種事業・健康づくり事業等の推進に係る一般事務経費、地域医療連携のため、認定審査会や保育園、学校等への医師推薦や講演会への講師派遣等

保健師の知識向上や管内保健衛生対策、事業連携を強化するため、関連団体へ加入した。

加入団体：三重県市町保健師協議会、松阪保健所管内保健衛生業務対策協議会
三重県安全運転管理協議会

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業費（繰越分）					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,129,481	1,128,585				896	1,264,413

令和5年度事業（特例臨時接種）のうち、履行確認が4月以降となる住民接種について地方繰越し、接種費用の支払を行った。また、同様に接種費用請求に伴う予診票の穿孔業務委託についても繰越し、業務を行った。

産業廃棄物処分手数料 19,855円

国民健康保険団体連合会 手数料 300円×79件＝23,700円

穿孔業務委託料 5,341円

接種委託料 1,080,585円

	接種回数 (松阪市)	予診のみ	加算の内訳			委託料
			時間外 加算	休日 加算	6歳未満 加算	
	(2,277円 ／回)	(1,694円 ／回)	(803円 ／回)	(2,343円 ／回)	(726円 ／回)	
個別接種（国保連）	428	0	108	7	4	1,080,585円

〔款〕4衛生費 **（項）1保健衛生費** **（目）7母子保健費** （単位 円）

事業名	保健衛生費国県支出金返還金					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,976,441					29,976,441	751,000

令和5年度子ども子育て支援交付金の実績精算による返還金 380,000円

令和5年度重層的支援体制整備事業交付金（国）の実績精算による返還金 285,000円

令和5年度（令和4年度からの繰越分）出産・子育て応援交付金の実績精算による返還金 11,189,000円

令和5年度出産・子育て応援交付金の実績精算による返還金 10,575,000円

令和5年度母子保健衛生費国庫補助金の実績精算による返還金 1,704,000円

令和5年度未熟児養育医療費等国庫負担金の実績精算による返還金 120,294円

令和5年度地域子ども・子育て支援事業費補助金の実績精算による返還金 380,000円

令和5年度重層的支援体制整備事業交付金（県）の実績精算による返還金 71,000円

令和5年度三重県出産・子育て応援交付金の実績精算による返還金 5,212,000円

令和5年度三重県養育医療給付事業等負担金の実績精算による返還金 60,147円

事業名	母子保健事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,066,374	8,820,000			70,936	99,175,438	136,346,281

母子保健法等に基づく母子の健康管理事業、子育て支援事業に係る経費。こども家庭センターを拠点に妊娠を希望する方、妊娠から出産・子育て期まで切れ目なく支援する松阪版ネウボラを推進する。

ネウボラ会議の開催

母子保健コーディネーターを中心に、支援方法や方向性・関係機関連携等を母子保健担当チームで進捗管理をし、支援の妥当性について検討した。

開催回数36回（はるる会場24回、嬉野会場12回）

母子保健コーディネーター 23人

子育てコンシェルジュ（各事業に配置）

健康センターはるる等で開催する子育て教室、新米ママ教室、離乳食教室等の場に保育士を配置し、こどもへの声かけや遊び方など助言を行った。

活動回数 107回

母子健康手帳の交付

妊娠の届出時等に交付した。 妊娠届出数 845件 発行数 886件

健康相談（妊産婦）

母子健康手帳交付時等に実施した。 相談実人数 妊婦 845人 産婦 249人

プレママ教室

子育てをしていく仲間づくりができるよう対象を妊婦とし、助産師・歯科衛生士・管理栄養士による講話と参加者同士の交流を図った。外出しなくても参加できるよう、オンラインを同時開催とし、気軽に参加できるような体制とした。

開催回数 4回 参加人数 23人（内オンライン参加人数 3人）

パパママ教室

【生活体験編】

夫婦で参加することにより、家族で赤ちゃんのいる生活の見通しを持つことができるよう、保健師による講話と体験実習（沐浴・着替え・調乳・抱っこ・妊婦ジャケットでの妊娠模擬体験）を実施した。

開催回数 12回 参加人数 310人

【一緒に子育て編】

夫婦で協力して育児をする意識を高めるため、父親向けの講話や助産師による夫婦で行うマタニティストレッチやマッサージの紹介を実施した。

開催回数 4回 参加人数 67人

妊婦一般健康診査（全14回）

母子健康手帳交付時に「妊婦一般健康診査依頼票（助成回数14回）」を発行し、委託医療機関での受診を勧奨した。

健診項目

1回：基本的な妊婦健康診査（問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査）

妊娠初期血液検査（血液型、血算、血糖、HIV抗体、B型肝炎抗原、C型肝炎抗体、梅毒、風疹抗体）、子宮頸がん検診（細胞診）、超音波検査

2～5・7・9～10・12～14回：基本的な妊婦健康診査

6回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査

血液検査（血算、血糖、HTLV-1抗体）、性器クラミジア検査

8回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査

11回：基本的な妊婦健康診査、血液検査（血算）

B群溶血性レンサ球菌（GBS）検査、超音波検査

受診実人数 1,266人

医療機関からの指示 31人(延)

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	829人	820人	815人	801人	783人	806人	786人	782人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	756人	680人	738人	540人	346人	179人	延 9,661人	

※妊婦健診県外受診費助成金助成人数は含めない。

妊婦歯科健康診査（全1回）

妊娠中に歯科健診を受診し口腔ケア方法を学び、母子の歯と口腔の健康の保持につながるよう、委託歯科医療機関での受診を勧奨した。

受診実人数 376人（44.5%）

産婦健康診査（全2回）

産後うつ予防や妊産婦の自死予防、新生児への虐待予防等を図るため、産後2週間から1か月の産婦に対し、委託医療機関等での受診を勧奨した。

健診項目

1～2回：問診（生活環境、授乳状況、育児不安、精神疾患の既往歴、服薬歴等）
診察（子宮復古状況、悪露、乳房の状態等）
体重・血圧測定、尿検査（蛋白・糖）
エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）、2項目質問票

受診実人数 854人

医療機関からの指示 74人（延）

回数	1回	2回	計
受診者数	800人	814人	延1,614人

※産婦健診県外受診費助成金助成人数は含めない。

産後ケア事業

保健指導や支援を必要とする産婦（産後1年未満）を対象に、出産後の母子へ宿泊型、通所型、訪問型の3つの支援形態にて、一定期間、委託産科医療機関等において必要な支援を提供し、安心して子育てできる支援体制を確保した。産後ケア事業を円滑に進めるため、妊産婦、産科医療機関等との調整を行った。

産後ケア利用実人数：74人

	利用件数	延利用日数	実人数
宿泊型	57件	175日	46人
通所型	10件	32日	9人
訪問型	19件	48日	19人

産前・産後サポート事業

支援を必要とする妊婦・産婦（産後1年未満）の、妊娠・出産、子育てに関する悩み等に対して、不安や悩みを傾聴し、相談支援（寄り添い）を実施。事業は特定非営利活動法人松阪子どもNP0センターに委託した。

利用実人数	9人
利用延回数	41回
申請件数	46件

訪問指導（妊産婦）

妊産婦に対し、保健師・助産師・管理栄養士・看護師が家庭訪問にて保健指導を実施した。

妊婦 66人（延72人）、産婦 860人（延1,035人）

訪問指導（新生児、未熟児、乳幼児）

生後28日未満の新生児や未熟児及び乳幼児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供、保健指導を行った。

産科医療機関から、142件の退院連絡票の指示連絡があり、訪問等で支援し、連携を行った。

区分	訪問人数	延人数
4か月未満乳児	823人	919人
（再掲）未熟児	74人	83人
（再掲）新生児生後28日未満	70人	80人
4か月以上1歳未満乳児	41人	126人
（再掲）4か月以上5か月未満児	9人	29人
幼児	181人	268人
小学生以上	1人	1人

※上記とは別に他市町に依頼し29人訪問実施

※上記とは別に他市町からの依頼を受け36人訪問実施

乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 7会場 実施回数 75回
相談者実人数 594人 相談者延人数 2,154人

巡回乳幼児健康相談

子育て支援センターへ保健師や看護師が出張し、こども未来課管理栄養士や養護教諭と協働して乳幼児健康相談を実施した。

実施会場 11会場 実施回数 23回
相談者実人数 117人 相談者延人数 163人

こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導を実施した。

実施会場 4会場 実施回数 24回
相談者実人数 104人 相談者延人数 115人

こども栄養相談

離乳食や幼児食に関する不安などを解消し、発育に応じた離乳食・幼児食が進められるよう管理栄養士による栄養相談を実施した。

実施会場 2会場 実施回数 34回
相談者実人数 87人 相談者延人数 112人

電話相談

母子の健康や育児に関する電話相談を実施した。

相談件数 2,936件

オンライン母子健康相談

相談件数 0件

オンライン相談は2件の申し込みがあったが、申し込み後連絡を取ったところ、訪問や電話相談での対応となったため、オンライン相談の件数としては0件であった。

健康教育

こどもの発達段階に応じた育児、健康的な生活習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設け、こどもや保護者の健康づくりを支援した。

区分	対象者等	開催回数	参加延人数 (再掲こども)
新米ママ教室	第1子の生後2～3か月の乳児と母	17回	204人 (102)
オンラインベビールーム	生後1～4か月の乳児と保護者	2回	11人 (5)
離乳食教室ごっくんコース（前期）	4～6か月の乳児と保護者	18回	406人 (188)
離乳食教室もぐもぐコース（後期）	7～12か月の乳児と保護者	12回	251人 (119)
子育て教室	乳幼児と保護者	72回	1,804人 (893)
はるる遊ぼうDAY	乳幼児、学童と保護者	12回	998人 (550)
各地区乳幼児健康教育	子育て支援センターや各地区市民センター等で対象年齢に応じて実施	23回	410人 (206)
子育てサークルへの健康教育	子育てサークル参加者	1回	16人 (8)
関係機関等への健康教育		5回	90人 (39)
計		162回	4,190人 (2,110)

多胎児支援

ふたごちゃん・みつごちゃんサロン

多胎児を妊娠中の妊婦とその家族、未就学の多胎児家庭を対象に、多胎児特有の悩みや情報交換ができる場を設け、多胎児家庭同士の交流を実施した。

実施回数 6回 参加延人数 81人

参加実人数 大人24人（妊婦4人含む）、こども26人（ふたご12組 きょうだい2人）

多胎妊産婦等サポーター事業

支援を必要とする多胎児を妊娠中の妊婦及び3歳未満の多胎児を育児中の家庭に対し、妊娠・出産、子育てに関する悩みや不安を傾聴し、相談支援（寄り添い）を実施。育児疲れ等の状況を把握し、継続した支援につなげた。

事業は産後ドゥーラ・特定非営利活動法人松阪子どもNP0センターに委託した。

利用実人数	5組
利用延回数	33回

子育て応援スタンプラリー（健康福祉総務課・こども家庭センター・こども未来課連携事業）

松阪ナビのデジタルスタンプラリー機能を活用し、子育て支援センターの利用やこども家庭センター等で実施する乳幼児の相談、教室への参加を促すことを目的とし、対象の地域子育て支援拠点にてポイントを貯めた方に特典として、育児用品等のプレゼントを進呈した。

【第1弾】令和6年6月1日～令和6年8月31日

「子育て中の教室・相談」スタンプ取得数：287

「子育て支援センター・幼稚園の未就園児教室」スタンプ取得数：283

プレゼント進呈数：222

【第2弾】令和6年10月1日～令和6年12月27日

「子育て中の教室・相談」スタンプ取得数：322

「子育て支援センター等」スタンプ取得数：321

プレゼント進呈数：271

事業名	乳幼児健康診査事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,934,154					25,934,154	24,975,310

4か月児、10か月児の乳児一般健康診査、1歳6か月児と3歳児の健康診査を実施。発育、発達の節目の重要な時期に健診を行い、要治療・要経過観察児の早期発見、早期治療につなげる。

乳児一般健康診査（4か月児、10か月児）

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区 分	対象者数	受診者数	受診率	受 診 結 果		医療機関からの指示
				異常なし	要指導等	
4か月児	865人	859人	99.3 %	761人	98人	35人
10か月児	895人	850人	95.0 %	733人	117人	46人

1歳6か月児健康診査

1歳6か月児に対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

健診内容：問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等

回数 17回 対象者数 920人、受診者数 907人、受診率 98.6%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要経過観察等	
小児科	739人	167人	1人
歯科	597人	310人	0人
精神発達	635人	272人	0人

3歳児健康診査

3歳児に対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。健診の結果、精密検査の必要な児に対しては精密健康診査受診票を発行した。
健診内容：問診、屈折検査、尿検査、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等

回数 19回 対象者数 993人 受診者数 982人 受診率 98.9%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要経過観察等	
小児科	826人	154人	2人
歯 科	547人	433人	2人
精神発達	755人	227人	0人
耳鼻科	973人	9人	0人
眼 科	881人	101人	0人

精密検査

	受診者数
小児科	6人
精神発達	46人
耳鼻科	4人
眼 科	56人

乳幼児健診で要経過観察となった児は、その後地区担当保健師から個別フォロー、コアラ教室、幼児相談、関係機関への連携など様々な形での継続支援を行っている。

コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区 分	実施回数	対象 登録児数	参加延人数		
			児	兄弟姉妹	保護者
小クラス	12回	21人	91人	19人	103人
大クラス	12回	23人	87人	32人	99人
計	24回	44人	178人	51人	202人

ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 15回 相談者延人数 60人

幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に心理相談員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数 103回 相談者延人数 367人

事業名	まつさかすくすく応援パッケージ事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,222,109	66,348,000	18,207,000		21,021	13,646,088	—

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近な相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援（妊娠届出時面談・ぴよママ面談（妊婦面談）・赤ちゃん訪問時面談）と、経済的支援（国の出産・子育て応援給付金 たまごギフト 5万円、ひよこギフト 5万円）を一体的に実施した。

たまごギフト・ひよこギフト（経済的支援）

支給額 出産応援ギフト（妊婦に50,000円）
子育て応援ギフト（新生児1人当たり50,000円）

支給総額 87,850,000円、支給数1,757人

ギフト名	ギフト金額	支給数	支給額
出産応援	50,000	879	43,950,000
子育て応援	50,000	878	43,900,000
計		1,757	87,850,000

*たまごギフト支給対象は妊娠届出時面談を受けた妊婦、ひよこギフトの支給対象は赤ちゃん訪問時面談を受けた養育者。

伴走型相談支援事業

妊娠届出時面談：845人
びよママ面談（妊婦面談）：アンケート回収数658人（回収率81.2%）
電話面談250人、所内面談70人、訪問面談45人
赤ちゃん訪問時面談：845人（赤ちゃん訪問時面談838人＋所内面談7人）

子育てガイド&たまひよプランの作成

こども家庭センターの主な業務に、サポートプランの作成がある。松阪市では妊娠期から出産・子育てまでの見通しを立てられるよう、母子保健サービスや子育てに関する諸制度・情報をまとめた「子育てガイド」と、妊娠期・子育て期の計画を記入できる「たまひよプラン」をまとめた「子育てガイド&たまひよプラン」を紙媒体で作成し妊娠届出時面談で交付し、ホームページに掲載している。令和6年4月1日より妊娠届出時面談では「たまひよプラン（妊娠期）」を保健師と妊婦が立案・手交、赤ちゃん訪問では「たまひよプラン（子育て期）」を保健師等と産婦・保護者が立案・手交した。そのうち、より手厚い支援や関係者の調整等が必要と判断した妊婦・乳児には、サポートプランとして継続的なサポート内容を立案し切れ目ない相談支援へとつなげた。

たまひよプラン手交数（妊娠期）858件（セルフプラン627件、サポートプラン231件）
たまひよプラン手交数（子育て期）843件（セルフプラン658件、サポートプラン185件）

乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。
乳児家庭全戸訪問者数838人（訪問率 99.6%）

事業名	特定不妊治療費助成金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,827,564		3,413,782			3,413,782	5,185,315

令和4年4月1日治療開始分より保険適用が開始されている。
保険診療と併用して実施した医療保険適用外の先進医療にかかる費用の一部助成を行った。
助成額 先進医療にかかる費用の70%（上限5万円）
助成件数 296件

医療保険適用の上限回数終了後の特定不妊治療に対し1子につき保険適用の上限回数と合わせて8回まで「助成回数追加事業」を実施した。
助成額 1回の治療につき30万円（但しC及びFの治療については、17万5千円）
助成件数 4件

事業名	妊婦一般健康診査県外受診費助成金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,411,400					1,411,400	1,311,140

里帰り出産等により、県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部助成を行った。

受診費助成実人数 39人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	6人	10人	9人	8人	8人	6人	12人	16人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	23人	26人	30人	25人	14人	6人	延199人	

事業名	未熟児養育医療給付事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,041,377	5,600,000	2,800,000		3,404,280	4,237,097	14,696,711

出生時体重が2,000g以下または、生活力が特に薄弱であり身体の発育が未熟なために現れる一定の症状を有しているために、医師が入院治療を必要と認めた1歳未満の未熟児に対して指定養育医療機関における医療費の給付を行った。

未熟児養育医療給付者数 68人（155件）

事業名	不育症治療費助成金					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,135,497		567,748			567,749	911,524

市が指定する医療機関において不育症と診断され、その治療を受けている夫婦が医療保険適用外の不育症の治療及び治療に係る検査に要した費用を対象とし、1治療期間における補助対象費用に対し、1年度1回上限10万円を助成した。

助成延件数 14件

事業名	1か月児健康診査受診費助成金					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,642,188	2,000,000				1,642,188	—

令和6年4月1日より医療機関において1か月児健康診査を受診した乳児に対する健康診査に係る費用の全部または一部を助成した。

助成額 上限4,000円/回（児1人につき1回まで）

助成申請件数 757件

事業名	産婦健康診査県外受診費助成金					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
236,460	118,000				118,460	226,960

里帰り出産等により、県外の産科医療機関等で産婦健診を受診した産婦に対し、健診に係る費用の全部または一部を助成した。

受診費助成実人数 31人

回数	1回	2回	計
受診延数	24人	29人	53人

事業名	新生児聴覚スクリーニング検査費用助成金					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,960,300					1,960,300	—

令和6年4月1日より出産後、新生児期に初めて行う聴覚検査にかかる費用の全部または一部を助成した。

助成額 上限3,000円/回（新生児1人につき1回）

助成申請件数 609件

〔款〕4衛生費 **（項）1保健衛生費** **（目）8健康増進費**

（単位 円）

事業名	健康づくり推進事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,523,372	1,210,000				1,313,372	3,876,970

令和6年3月に策定した「第3次松阪市健康づくり計画」（令和6年度～令和11年度）を広く市民に周知し理解を深め、市民の主体的な健康づくり活動を支援し、健康なまちづくりを推進する。

（1）第3次松阪市健康づくり計画の推進

健康寿命の延伸に向けて、「健康づくりの推進と生活習慣病の予防と重症化予防」の取組を行った。市の現状をデータ分析し、結果に基づいた生活習慣病の予防、改善の取組を「健康応援プロジェクト～血管を守ろう～」として、講座やイベントとして展開した。市民の生涯にわたる主体的な健康づくり、地域の力を生かした健康なまちづくりを総合的かつ計画的に推進することを目的とし、健康づくり推進協議会を開催した。個人や家庭だけにとどまらず、地域や市ぐるみの取組として推進した。

第3次松阪市健康づくり計画冊子作成
ダイジェスト版1,000部

松阪市健康づくり推進協議会の開催 1回

市民の健康の保持及び推進を図り、健康づくりの施策を体系的かつ総合的に審議し、保健予防事業の推進に向けた協議を行った。

委員数 9人、顧問 1人

（2）第2次松阪市歯と口腔の健康づくり基本計画の推進

松阪市歯と口腔の健康づくり推進協議会の開催 2回

市民の歯と口腔の健康づくり推進のための施策等を審議し、歯科保健事業の推進に向けた協議を行った。

委員数 15人、アドバイザー 1人

（3）フッ化物洗口事業の実施

施設種別	実施数	実施率
教育・保育施設	50園	100%
	（幼稚園14園・保育園28園・認定こども園8園）	
小学校	36校	100%
中学校	5校	45.5%

R6新規実施校・・・保育園1園、中学校3校

（4）健康づくり嬉野Uの会による健康づくり活動 会員数38人

健康づくり嬉野Uの会へ委託し、医師による健康講座、幼児への食育の推進や健康体操等の運動を推進した。

健康づくり活動：シンポジウム1回250人、ドクターUの健康宅配便7回150人
食育部会活動18回389人、その他活動（定例会等）12回96人

事業名	健康教育事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,788,969		613,000		21,900	3,154,069	3,760,284

生活習慣病予防や重症化予防、健康づくりについての正しい知識の普及や健康意識の醸成を図るため健康教育を実施した。健康センターはるるや各地域振興局を拠点とした事業のほか、住民自治協議会、各団体の実状や要望に応じ、健康教育を実施した。

1. イベント

(1) 歯と口腔のまつり（コンクール部門）

よい歯の園児・児童・生徒のコンクール、親と子のよい歯のコンクール、歯・口腔の健康に関する図画・ポスターコンクール、歯っぴいライフコンクールを実施した。
また、歯と口腔の健康についての啓発ブースを出展した。

開催日：令和6年6月2日 参加人数 200人

(2) 講演会の開催

①がん検診啓発のための医師講演会

年1回 参加人数 52人

②循環器予防のための医師講演会

年1回 参加人数 70人

(3) ラジオ体操DE健康まつさか（ラジオ体操講習会）

年1回 参加人数 102人

(4) カラダ測定会（体組成測定、味覚チェック等）

年2回 参加人数 125人

(5) 第3次健康づくり計画策定イベント 土性沙羅のおすすめトレーニング講習会

年1回 参加人数 60人

2. 健康講座

健康センターはるる等において、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等による健康講座を実施した。

(1) 運動

①はるる元気朝一体操

毎週火曜日、健康センターはるるにおいて、ラジオ体操を実施

年50回 参加延人数 2,347人

②ファミリーエクササイズ+10（プラステン）

親子でできる運動の紹介と実習 年6回 参加延人数 92組170人

内訳：はるる会場：1歳～未就園児と保護者25組を対象 年4回開催

三雲・嬉野会場：6か月～未就園児と保護者15組を対象 年1回ずつ開催

③親子で一緒 運動遊び+10（プラステン）

親子でできる運動の紹介と実習

年中～小2と保護者25組を対象 年1回 参加人数 10組26人

④ちょいトレ+10（プラステン）

自宅で簡単にできる運動の実習

20歳～64歳 25人対象 年3回 参加人数 34人

(2) 栄養等

管理栄養士によるテーマに合わせた講話及び調理実習等を実施した。

①今日からできるおいしお生活（減塩）

20歳以上 25人対象 年5回 参加人数 103人

②からだ整うバランスごはん教室（栄養バランス）

20歳以上 25人対象 年6回 参加人数 109人

③食育推進料理教室「給食を作ろう！」

年長児・小学生と保護者10組対象 年4回 参加人数 34組73人

④生活習慣病予防のための料理教室

年6回 参加人数 80人

⑤60歳からのいきいきライフ（フレイル予防）（高齢者支援課と連携）

運動・食事と口腔機能の講話

60歳以上 25人対象 年2回 参加人数 41人

⑥お口のエクササイズ

年1回 参加人数 20人

(3) はるる健康づくりポイントカード

体操や教室参加が日々の生活のなかで継続性のある取組になるよう、はるる元気朝体操、健康講座等の初回参加時に、「はるる健康づくりポイントカード」を配布し、参加ごとに1ポイントを付与し、30ポイント、100ポイント貯まった方には景品交換を行った。

ポイントカード配布数：206枚、30ポイント達成者31人、100ポイント達成者：26人

3. ウォーキング

(1) はるる健康ウォーキング 年12回 参加延人数 375人

(2) いきいき健康ウォーキング 年7回 参加延人数 563人

(3) ウォーキングサポーターフォローアップ講座 年1回 参加人数 19人

(4) ウォーキングサポーター活動人数 年間活動延人数 512人

(5) みえ松阪マラソン2024健康ウォークフィニッシュブースにおける啓発
健康ウォーク参加人数 1,005人

(6) 「ウォーキングサポーターがおすすめするウォーキングコース3選マップ」作成
発行 2,000部

4. 各地区健康教育

住民自治協議会等から依頼を受けて、健康講座を実施した。

(1) 住民自治協議会・公民館での健康講座 年34回 参加人数 1,077人

健康づくりお届け便として、地域の健康状況や自身の健康の大切さを知り、健康な生活を送ることを目的に開催

(2) 文化祭・まつり等での健康教育 年15回 参加人数 997人

(3) COPD講座（松阪市民病院と連携） 年1回 参加人数 18人

(4) 各町・サークル活動等での健康講座 年61回 参加人数 1,712人

5. 行政チャンネルや動画を活用した健康情報の発信

いきいき健康情報、はるるクッキングをケーブルテレビ「行政チャンネル」で毎時5分間リピート放映し、放映終了後も、YouTube「matsusaka.city 松阪市」において継続配信した。

6. 食育推進

(1) ヘルシークッキング

食生活改善推進協議会へ委託し、「おいしくバランスよく食べよう」をテーマに健康講座を開催した。

実施回数15回 参加延人数 209人

(2) 健康づくり食育推進会議の開催

関係機関（松阪保健所・学校教育課・給食管理課・こども未来課・こども家庭センター・農水振興課・健康づくり課・地域住民課）による会議（1回）を開催し、連携して食育推進事業を推進した。

食育活動に利用できるよう、保育園・認定こども園・幼稚園の5歳児、小学5年生の児童に対し、食育啓発冊子「元気なからだをつくろう!」を2,336部配布した。

7. 健康週間・月間における啓発

禁煙週間・世界禁煙デー、アルコール関連問題啓発週間、女性の健康週間、こころの健康週間の機会に啓発を行うとともに個別の相談に対応した。

8. 健康カルテによる住民自治協議会への支援

松阪市全域及び住民自治協議会の地区ごとの人口や健診データ等をまとめた健康カルテ・地区カルテを作成し、住民自治協議会の健康づくり活動を支援した。

事業名	健康相談事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
406,997		183,000			223,997	347,473

各地区健康相談

健康センターはるる・嬉野保健センター・飯南地域振興局・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。加えて、各地区公民館・地区市民センター・ハートフルみくも保健福祉センター・集会所等で相談を行った。

内容	回数	人数
各地区健康相談	30回	761人
成人電話相談	83回	115人
来所相談	280回	383人
計	393回	1,259人

訪問指導

訪問指導延件数 21件（実人数 7人）

事業名	健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
303,465,869	5,518,000	6,832,000		43,527,148	247,588,721	311,454,051

健康増進法健康診査

生活保護受給者等の健康診査を実施した。

受診結果 対象者数 1,684人

受診者数 214人（個別 207人、集団 7人）

（内訳 40歳～74歳 114人、75歳以上 100人）

受診率 12.7%

メタボリックシンドローム判定（40歳～74歳）

判定区分		メタボリック 基準該当	メタボリック 予備軍該当	メタボリック 非該当	計
人数		46人	10人	58人	114人
割合		40.4%	8.8%	50.9%	100%
保健指導対象	動機付け	1人	0人	4人	5人
	積極的	8人	1人	0人	9人
保健指導 対象外	服薬のため除外	34人	8人	4人	46人
	非対象者	3人	1人	50人	54人

保健指導：対象者14人に特定保健指導の案内通知を発送した。

がん検診

健康増進法に基づく健康増進事業として、がんを早期発見し適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させることを目的に、がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針に沿って実施した。

区 分		胃がん		肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
		(バリウム)	(カメラ)						
対象者数※1		109,664人				68,878人	54,191人	－	20,938人
受診者数		8,414人		14,564人	13,662人	4,494人	3,801人	2,472人	1,350人
内 訳	個別	929人	6,676人	13,233人	12,235人	2,428人	1,840人	－	1,140人
	妊婦健診 実施分	－	－	－	－	739人	－	－	－
	集団	809人	－	1,331人	1,427人	1,327人	1,961人	2,472人	210人
受診率		11.2%※2		13.3%	12.5%	13.0%※2	14.2%※2	－	6.5%

※1：各受診率は、人口で算出

※2：（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×100 で算出

がん検診受診券発行意向調査

意向調査発行対象者：前年度受診券未発行者（42～69歳）

意向調査票発行数 34,821人 うち受診券発行数 2,297人

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（無料クーポン券事業）

特定の年齢に達した方に対して、子宮頸がん、乳がんに関するがん検診無料クーポン券を送付し、検診受診を促進した。

子宮頸がん検診（20歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
平成15年4月2日～平成16年4月1日生	737人	26人	7人	33人	4.5%

※上記の子宮頸がん検診受診率の中には、妊婦健診における受診者数は含まない。

乳がん検診（40歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生	813人	52人	67人	119人	14.6%

松阪市限定優待受診券事業

特定の年齢に達した方に対して、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診等に関する限定優待受診券を送付し、検診受診を促進した。

40歳	昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生
50歳	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日生

松阪市40歳・50歳限定優待受診券対象			対象者	受診者数			受診率
				個別	集団	合計	
胃がん検診（50歳）			2,525人	152人	12人	164人	6.5%
内訳	バリウム		－	18人	12人	30人	1.2%
	胃カメラ		－	134人	－	134人	5.3%
肺がん検診（40歳）			1,789人	81人	53人	134人	7.5%
大腸がん検診（40歳）			1,789人	78人	48人	126人	7.0%
子宮頸がん検診（40歳）			895人	101人	53人	154人	17.2%

令和5年度の各がん検診追跡調査結果

がん検診で要精密検査に判定された方の精密検査結果について追跡調査を実施した。

区 分 (追跡対象年齢)	胃がん (50～69歳)	肺がん (40～69歳)	大腸がん (40～69歳)	子宮頸がん (20～69歳)	乳がん (マンモ) (40～69歳)
受診者数	3,317人	5,049人	5,279人	3,148人	2,854人
がん発見者数	4人	1人	2人	1人	13人
がん発見率	0.12%	0.02%	0.04%	0.03%	0.46%

がん検診啓発

月	内 容	実施場所	参加人数
6月	応需医療機関等へポスター掲示の協力依頼	74か所	
6月～3月	乳幼児子育て教室、各住民自治協議会等でのがん検診講座	1か所	21人
8月～10月	企業連携によるがん検診受診啓発 （情報提供ツールを使用した顧客への案内）	健康増進に関する連携協定企業	
9月～10月	幼稚園・認定こども園・保育園たよりにがん検診啓発について掲載	各園 健康づくり課コーナー	
10月	図書館にてがん検診啓発コーナー設置	松阪図書館・嬉野図書館	
10月（ピンクリボン月間）	広報・のぼり旗・地域情報誌等による啓発を実施		
11月	未受診者への受診勧奨通知 （乳がん検診未受診者に通知）	2,518人	
3月（女性の健康週間）	乳がん自己触診モデル・ポスター展示とパンフレット等の配布	健康センターはるる・嬉野保健センター・各地域振興局	

女性が受けやすい体制整備

託児つき検診の実施 4回 63人利用

乳がんマンモグラフィ日曜検診の周知・啓発

10月20日 (日) 済生会松阪総合病院・桜木記念病院・松阪中央総合病院
松阪市健診センターびーす 計110人受診

がん集団検診のインターネット予約の実施

受診者の利便性を図ることを目的として、がん集団検診のインターネット予約を実施した。

肝炎ウイルス検診

早期発見により、肝炎による健康障がいや軽減し、進行を遅延させることを目的として、41歳以上5歳刻みの年齢で肝炎ウイルス検診の受診歴のない方を対象に、B型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

対象者数	受診者数	結果内訳	
6,760人	477人	C型肝炎ウイルス感染の可能性の高い者	0人
		B型肝炎ウイルス陽性	1人

いきいき健診

40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、生活習慣病を予防することを目的とした「いきいき健診」を実施した。

受診結果（受診者数 72人）

年齢区分	異常なし	有所見健康	要経過観察	要二次検査	要医療	計
20～24歳	0人	1人	4人	3人	0人	8人
25～29歳	0人	2人	9人	2人	1人	14人
30～34歳	0人	1人	9人	6人	1人	17人
35～39歳	1人	6人	16人	10人	0人	33人
計	1人	10人	38人	21人	2人	72人

歯周病検診

30歳から70歳までの5歳刻みの年齢の方を対象に受診券を送付し実施した。

対象者数	受診者数	受診率
17,659人	2,059人	11.7%

骨粗しょう症検診

40歳から70歳までの5歳刻みの年齢の女性を対象に検診、健康教育を実施した。

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
200人	85人	115人	0人

松阪市健康マイレージ事業

がん検診等の受診率向上と、楽しみながら健康づくりに取り組むことができることを目的に実施した。ポイント対象の健康づくりに取り組み、30ポイントで県内の協力店で使うことができる三重県が作成した「三重とこわか健康応援カード」と交換し、合わせて抽選会を実施した。令和6年度は、健康アプリ「SOULA pie」を試験導入し、アプリを活用した健康づくりを行った後（アプリ登録者数464人）、三重とこわか健康応援カードを申請できるよう、アプリ内に申請窓口を新設した。

実施期間 令和6年9月1日～令和7年2月28日

「松阪市健康マイレージチャレンジシート（案内兼申請書）」3,500枚作成

申請者数（三重とこわか健康応援カード発行枚数）297人

抽選会実施 特賞5人、はるる賞10人 計15人

中学生ピロリ菌検査事業

市内に住所を有する中学3年生で本人及びその保護者が希望し、同意した方を対象に、ピロリ菌検査（一次検査・二次検査）を実施した。

一次検査：令和6年4月～8月31日

二次検査：令和6年7月～令和7年3月31日

①一次検査（尿中抗体検査）：学校検尿等で実施

対象者数	検査実施者数	陽性者数	実施率	陽性率
1,504人	1,184人	51人	78.7%	4.3%

②二次検査（便中抗原検査）：指定医療機関で実施

対象者数	検査実施者数	陽性者数	実施率	陽性率
51人	30人	15人	58.8%	50.0%

※一次検査陽性者で二次検査未実施者に対し、勧奨を行った。

③ピロリ菌陽性率（検出力）

ピロリ菌陽性率（検出力）＝二次検査陽性者数÷一次検査実施者数

一次検査実施者数	二次検査陽性者数	ピロリ菌陽性率
1,184人	15人	1.3%

事業名	中学生ピロリ菌除菌治療費助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,000					14,000	24,000

中学生ピロリ菌検査事業の二次検査で陽性判定となり、指定医療機関で除菌治療を実施した生活保護受給世帯・就学援助受給世帯に対し治療費の一部を助成した。

除菌治療終了者 7,000円×2件＝14,000円

除菌治療中断者 3,000円×0件＝0円

除菌治療状況（令和7年3月末時点）

除菌治療費 助成金対象者	除菌治療 対象者数	令和6年度 一次除菌治療 実施者数	一次除菌判定		一次除菌 成功率	除菌治療 中断者数
			陽性	陰性		
令和5年度検査	1人	1人	－	1人	100.0%	－
令和6年度検査	1人	1人	－	1人	100.0%	－

助成対象期間（除菌治療）：二次検査結果通知後～翌年6月30日

（除菌治療判定検査）：除菌治療終了8週間後～翌年8月31日

事業名	保健衛生費国県支出金返還金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,000					29,000	971,000

令和5年度感染症予防事業等補助金（国）（新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業）の
実績精算による返還金

29,000円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 9保健センター費

(単位 円)

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,207,500				1,750,000	13,457,500	437,800

松阪市民病院新館の空調設備改修工事設計業務委託の松阪市健診センターぴーす分を一般会計より病院事業会計へ繰り出した。

総委託料43,450,000円のうち健診センター分35% 15,207,500円

事業名	健康センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,047,396					27,047,396	27,142,544

健康センターはるるの管理運営に係る経費

需用費 10,314,815円、役務費 1,143,553円、委託料 11,393,842円、使用料及び賃借料 4,195,186円

利用状況

区 分	延 人 数	区 分	延 人 数
母子保健事業	7,483人	キッズコーナー	7,710人
幼児健診	3,655人	こども子育て応援・相談事業	714人
成人保健事業	9,070人	その他利用等	5,534人
		計	34,166人

事業名	健康センター施設整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,243,000					1,243,000	4,533,100

健康センターはるる地下室に設置している飲用水及び雑用水の加圧給水ポンプユニットの部品交換修繕、整備を実施した。

加圧給水ポンプユニットオーバーホール修繕 1,243,000円

事業名	三雲保健福祉センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,572,057				2,374,800	16,197,257	20,790,776

ハートフルみくも保健福祉センターの管理運営に係る経費

需用費 1,945,680円、委託料 16,403,000円、借上料 223,377円

利用状況

区 分	延 人 数	区 分	延 人 数	区 分	延 人 数
マッサージ機	970人	カラオケ	134人	軽運動コーナー	3,226人
ヘルストロン	1,668人	プレイルーム	578人	会議室等	3,339人
栄養指導室	661人	いこいの間	2,150人	計	12,726人

事業名	三雲保健福祉センター施設整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,899,500					3,899,500	9,460,000

ハートフルみくも保健福祉センターの施設整備に係る経費

玄関底修繕 3,899,500円

事業名	飯高保健センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,102,082				678,118	4,423,964	5,020,039

飯高保健センターの管理運営に係る経費

利用回数：238回、利用延人数：2,866人

事業名	飯高保健センター施設整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,853,300			25,800,000		53,300	3,509,000

飯高保健センターの老朽化した給水システムの改修工事を行った。

飯高保健センター給水システム改修工事 25,853,300円

事業名	健診センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,650,000				1,650,000		588,500

健診センターびすの空調室外機部品交換修繕及び検査室のブレーカー、LEDランプ交換修繕を行った。

空調室外機部品交換修繕 1,188,000円

中央検査室ブレーカー取替、LEDランプ交換及び修繕 462,000円

事業名	三雲保健福祉センター施設整備事業費（繰越分）					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,434,200			13,700,000		734,200	—

ハートフルみくも保健福祉センターの施設整備に係る経費

空調設備工事(6か所)

工事金額：23,894,200円

(令和5年度前払分：9,460,000円、令和6年度完了検査後支払分：14,434,200円)

着手年月日：令和5年12月12日 完成年月日：令和6年6月28日

(款) 4衛生費	(項) 1保健衛生費	(目) 10歯科センター費

(単位 円)

事業名	歯科センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,159,437				1,966,515	3,192,922	4,736,519

休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	1日平均患者数	従事者数		
			歯科医師	歯科衛生士	事務員
71日	256人	3.6人	1人 延 71人	1人 延 71人	1人 延 71人

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 11地域医療推進費

(単位 円)

事業名	地域医療推進事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,524,165				1,132,000	30,392,165	34,204,220

松阪市休日・夜間応急診療所、松阪市歯科休日応急診療所の診療体制における医師・薬剤師・歯科医師の派遣調整や年末年始の在宅当番医及び事務等を委託し、一次救急医療を実施した。

(委託先) 松阪地区医師会 9,162,000円 松阪地区薬剤師会 2,000,000円
松阪地区歯科医師会 2,000,000円

いおうじ応急クリニック

一次救急医療体制の拡充のため、診療業務をいおうじ応急クリニックに委託した。

委託期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

委託時間 火曜・金曜の22時30分～翌6時 年末年始の12時30分～20時

委託日数 103日

委託金額 16,359,040円

患者数

	患者数	1日平均患者数
内科	805人	7.8人
外科	131人	1.3人
小児科	235人	2.3人
計	1,171人	11.4人

三重県救急医療情報システムに加入し、救急医療情報を提供した。

三重県救急医療情報システム負担金 1,948,693円

救急医療を考える集い

令和6年度中止。※健康フェスティバル2024においても中止

多くの市民が参加するイベント等にAEDの貸出しを行い、救急体制の整備に寄与した。

AED貸出件数 18件

事業名	病院群輪番制病院運営費補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,596,000				34,596,000		34,738,000

休日・夜間における中等症、重症患者に対応する二次救急医療の実施に対し補助した。

松阪市民病院 104回（うち、休日 20回、土曜日 14回） 7,388,000円

松阪中央総合病院 208回（うち、休日 26回、土曜日 21回） 14,776,000円

済生会松阪総合病院 175回（うち、休日 26回、土曜日 15回） 12,432,000円

事業名	地域医療安定化対策支援補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,060,000					5,060,000	5,060,000

看護師専門学校の円滑な運営を図るため等に対し補助金を交付した。

松阪看護専門学校運営に対する補助 4,560,000円

救急医療・在宅医療啓発事業に対する補助（健康まつり） 500,000円

事業名	小児救急輪番制運営事業補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,812,000		8,541,000		971,000	3,300,000	12,865,000

小児救急の二次救急医療の実施に対し補助した。

松阪中央総合病院 487回（うち、休日 72回、土曜日 50回）

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
124,142,716				81,341,836	42,800,880	112,001,009

休日・夜間における一次救急医療体制の確立を図るとともに、一次二次救急医療体制のあり方検討を行った。

休日・夜間応急診療所は、一次救急施設として毎日夜間及び日曜日・祝日等の昼間、土曜日深夜に開設した。

休日・夜間応急診療所の円滑な運営のため、運営委員会を2回（令和6年9月20日、令和7年2月21日）開催した。

休日・夜間応急診療所

区分	診療 日数	患者数							
		内 科	1日平均	小児科	1日平均	外 科	1日平均	計	1日平均
休日診療	71日	2,455人	34.6人	1,357人	19.1人	685人	9.6人	4,497人	63.3人
夜間診療	365日	2,443人	6.7人	736人	2.0人	—	—	3,179人	8.7人
深夜診療	52日	130人	2.5人	51人	1.0人	—	—	181人	3.5人
計		5,028人		2,144人		685人		7,857人	

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人	1人	3人	3人
	延 222人	延 104人	延 286人	延 229人
夜間診療	1人	1人	1人	2人
	延 370人	延 383人	延 422人	延 775人
深夜診療	1人	1人	1人	2人
	延 52人	延 52人	延 52人	延 104人
計	延 644人	延 539人	延 760人	延 1,108人

三基幹病院、地区医師会を中心に一次救急、二次救急医療体制の連携を図り、医療機関の機能分担、救急医療体制の円滑な運用の実現を目的とした会議を行った。

一次二次救急医療体制あり方検討会 令和6年4月15日、令和6年10月2日開催

三病院連絡会 令和6年12月16日開催

「休日・夜間応急診療所の深夜帯休止に関するお知らせについて」のチラシ11,100枚を作成し、松阪市・多気町・明和町・大台町の公共施設及び医療機関に周知を行った。

チラシ印刷費 73,260円

休日・夜間応急診療所の令和7年度小児科執務医の公募を行った。

松阪市休日・夜間応急診療所小児科執務医師公募に係る求人掲載費 220,000円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 12診療所費

(単位 円)

事業名	飯高診療所事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,270,526				100,000	2,170,526	2,997,505

過疎地域における医療不安を解消し、地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬の各診療所の管理運営に係る経費

森診療所下部消化管ビデオスコープ修繕 891,000円 ほか

診療所名	診療日数	年間総患者数	1日平均患者数
宮前診療所	234日	9,645人	41.2人
森診療所	230日	6,625人	28.8人
波瀬診療所	135日	807人	6.0人
計	599日	17,077人	28.5人

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,761,000		1,158,000	12,600,000		3,000	6,039,000

飯高管内診療所の医療機器の整備を行った。

解析付心電計及び検査データ管理システム (宮前診療所)	3,278,000 円
血圧脈波検査装置 (宮前診療所)	2,200,000 円
手動式除細動器 (宮前診療所)	1,320,000 円
超音波診断装置 (宮前診療所)	4,180,000 円
解析付心電計 (森診療所)	1,265,000 円
自動散薬分包機 (波瀬診療所)	1,518,000 円

事業名	飯南眼科クリニック事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,408,418				19,408,418		18,136,129

過疎地域における住民の医療不安の解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

診療日数	年間総患者数	1日平均患者数
232日	4,501人	19.4人

事業名	飯高診療所施設整備事業費 (繰越分)					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,785,000			4,700,000		85,000	—

宮前診療所のトイレ等の修繕を行った。

宮前診療所トイレ等修繕 4,785,000 円

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費 (繰越分)					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,150,000			18,100,000		50,000	—

宮前診療所の医療機器の整備を行った。

一般X線撮影装置等	13,200,000 円
医事一体型電子カルテシステム	4,950,000 円

〔款〕4衛生費 (項)1保健衛生費 (目)13水道費

(単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,603,983					73,603,983	80,153,000

事務費 2,479,983円 公債費 71,124,000円

〔款〕4衛生費 (項)1保健衛生費 (目)14病院費

(単位 円)

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金					市民病院経営管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
903,017,000				137,524,000	765,493,000	1,013,339,000

松阪市民病院事業会計繰出金

内 訳	金 額
救急医療の確保に要する経費	59,869,000円
地域医療体制確保に要する経費	10,340,000円
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	24,264,000円
医師確保対策に要する経費	172,885,000円
共済追加費用の負担に要する経費	17,649,000円
基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費	61,464,000円
児童手当に要する経費	26,530,000円
医療の質の向上等に要する経費	137,524,000円
病院の建設改良（利子償還金）に要する経費	13,542,000円
病院の建設改良（元金償還金）に要する経費	366,450,000円
病院の建設改良（建設改良費）に要する経費	12,500,000円
計	903,017,000円

事業名	松阪市民病院事業基金積立金					市民病院経営管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
174,490				174,490		184,028

令和6年度末基金現在高 257,728,780円

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 1清掃総務費

(単位 円)

事業名	清掃一般経費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,573,332				42,439	11,530,893	9,304,874

一般廃棄物処理業（ごみ）の許可やごみ収集カレンダーを作成、配布することにより円滑で安定した事業運営に努め、施設の保守点検の実施により維持管理を図ることができた。また、健康診断や産業医の委嘱を行い、職員の健康管理を行うとともに、労働安全衛生関係の研修受講及び資格取得により安全衛生意識の向上に努めた。

区分	事業内容	事業費
報酬等	会計年度任用職員 3人分（報酬 2,337,253円 給料 1,946,400円 職員手当 476,760円 共済費 789,981円）	5,550,394円
需用費	ごみカレンダー印刷代、コピーカウント料、公用車ガソリン代 ほか	4,170,126円
使用料及び賃借料	公用車借上 4台分 ほか	852,240円
その他	研修会等参加負担金、簡易無線局申請、産業医委嘱 ほか	1,000,572円
計		11,573,332円

事業名	クリーンセンター管理事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,060,097				18,060,097		17,909,576

清掃、除草及び土砂撤去等の業務委託、並びに関係法令に基づく汚染負荷量賦課金の申告・納付により、適正な施設の維持管理に努めた。なお、令和6年度クリーンセンター見学者数は1,232人（34団体）であった。

区分	事業内容	事業費
報酬等	会計年度任用職員報酬 3,493,184円、共済費 578,499円 ほか	4,515,673円
需用費	消耗品費 752,134円、修繕料 301,451円 ほか	1,162,106円
役務費	通信運搬費 223,810円、手数料 33,160円 ほか	274,510円
委託料	清掃業務委託 5,799,200円 資源物保管庫し尿浄化槽保守点検業務委託（年3回） 13,200円 資源保管庫受付労働者派遣業務 4,168,638円 除草業務委託 1,215,000円 立野町内排水路土砂撤去等業務委託 200,000円	11,396,038円
使用料及び賃借料	借上料 225,708円 ほか	242,670円
備品購入費	備品購入費	44,800円
負担金、補助及び交付金	各種団体事業負担金 332,800円 ほか	419,300円
公課費	自動車重量税	5,000円
計		18,060,097円

[令和5年度の汚染負荷量賦課金307,400円を統合]

事業名	最終処分場管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,065,369				13,852	7,051,517	6,023,520

草刈業務委託及び消防設備、し尿浄化槽の保守点検業務委託等により、適正な施設の維持管理に努めた。
なお、令和6年度最終処分場見学者数は177人（5団体）であった。

区 分	事 業 内 容	事業費
給料等	会計年度任用職員給料 1,882,800円、職員手当等 428,220円 ほか	2,927,020円
需用費	消耗品費 195,151円、燃料費 92,578円 ほか	383,869円
役務費	通信運搬費 112,621円、手数料 80,322円	192,943円
委託料	管理棟し尿浄化槽保守点検業務委託（年4回）15,400円 水処理棟し尿浄化槽保守点検業務委託（年3回）17,600円 消防用設備点検業務委託（年2回）28,160円 草刈業務委託（年3回）2,970,990円	3,032,150円
使用料及び 賃借料	借上料 326,277円 ほか	348,587円
備品購入費	備品購入費	59,800円
負担金、補助 及び交付金	研修会等出席負担金	121,000円
計		7,065,369円

事業名	上川町遊歩道公園管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,888,208					11,888,208	14,498,290

芝生及び樹木管理業務のほか、草刈業務や清掃業務を委託するなど上川町遊歩道公園の景観や衛生等の保持に努めた。

区 分	事 業 内 容	事業費
需用費	光熱水費 362,953円、修繕料 236,170円 ほか	682,012円
役務費	手数料	205,916円
委託料	清掃作業等業務委託 1,063,920円 駐車場等夜間警備業務委託 726,000円 し尿浄化槽保守点検業務委託（年4回）26,400円 草刈業務委託 1,083,960円 芝生管理及び樹木管理業務委託 8,100,000円	11,000,280円
計		11,888,208円

事業名	松ヶ崎公園管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,076,539				1,036,402	15,040,137	14,594,251

平成19年度からソフトボールやサッカー等の運動公園として、また敷地内に芝生広場や遊歩道を配置し、子どもから大人まで健康・体力づくりができる施設として、安全面に配慮した維持管理を継続的に行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	芝生管理及び植栽管理業務 8,600,000円 警備業務 1,405,248円 管理業務 1,950,300円 (草刈 1,633,500円 清掃 316,800円) 浄化槽保守管理業務 184,800円 電気設備保守業務 186,120円	12,326,468円
需用費	電気・水道代、施設用消耗品 ほか	3,556,873円
その他	浄化槽清掃、AED借上 ほか	193,198円
計		16,076,539円

グラウンド利用状況

種目	利用回数	うち夜間	利用人数
ソフトボール	75 回	49 回	3,702 人
野球	35 回	33 回	1,025 人
サッカー	266 回	116 回	15,823 人
その他	34 回	24 回	2,350 人
計	410 回	222 回	22,900 人

(款) 4衛生費	(項) 2清掃費	(目) 2塵芥処理費

(単位 円)

事業名	塵芥収集事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
480,692,253				1,274,500	479,417,753	434,139,377

当市のごみ収集は、本庁管内の一部を直営で収集している。
本庁管内の一部と嬉野管内は「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」に基づき、市の許可を受けたし尿処理業者への支援を目的とした合理化事業計画による委託契約業者、三雲管内と飯南・飯高管内は一般廃棄物収集運搬許可業者が参加の入札による委託契約により収集運搬を行った。
市内で実施するごみ拾いボランティア活動への支援として、ごみ袋の無料配布を実施し、114件の申請により、可燃用袋9,639枚、不燃用袋9,444枚を各住民自治協議会等で配布し、自治会や個人の清掃活動を支援した。
市内の保育園35園（公立21園、令和6年度から私立14園追加）に対して、直営によるおむつ回収を行い、年間75,725kgを回収した。また、直営によるパトロールとして、不法投棄を未然に防止し、早期発見することを目的とした監視パトロール業務と、市条例でごみの持ち去り行為を禁止し、その実効性を高めるために持ち去り禁止パトロールを実施し、公衆衛生の向上に努めた。

区分	事業内容	事業費
委託料	一般廃棄物収集運搬業務 460,457,072円 (本庁 271,590,000円 嬉野 117,110,400円 三雲 40,260,000円 飯南・飯高 31,496,672円) 環境パトロール業務 (嬉野管内) 337,700円 ほか	461,097,822円
需用費	塵芥収集車等車検、法定点検、修理、タイヤ交換、修理部品等 燃料 (軽油、ガソリン) ほか	14,980,023円
使用料及び賃借料	使用済スプレー缶等処理装置借上 ほか	3,316,700円
備品購入費	ガス発電機及び投光器、交流アーク溶接機及び溶接ケーブル	416,218円
公課費等	塵芥収集車等 21台分 (重量税 600,400円 自賠責保険料 281,090円)	881,490円
計		480,692,253円

ごみ量（本庁管内）	
区分	収集
燃えるごみ	21,273 t
燃えないごみ	1,417 t
危険ごみ	33 t
蛍光管	4 t
小型家電	- t
充電式小型家電	2 t
埋立物	- t
資源物10品目	945 t
計（A）	23,674 t

ごみ量（嬉野管内）	
区分	収集
燃えるごみ	3,438 t
燃えないごみ	181 t
危険ごみ	8 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	270 t
計（B）	3,898 t

ごみ量（三雲管内）	
区分	収集
燃えるごみ	2,773 t
燃えないごみ	110 t
危険ごみ	7 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	308 t
計（C）	3,199 t

ごみ量（飯南・飯高管内）	
区分	収集
燃えるごみ	1,253 t
燃えないごみ	89 t
危険ごみ	8 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	235 t
計（D）	1,586 t

ごみ量（全体）		
区分	許可業者持込	一般持込
燃えるごみ	11,713 t	4,311 t
燃えないごみ	74 t	466 t
危険ごみ	0 t	0 t
蛍光管	0 t	2 t
小型家電	- t	13 t
充電式小型家電	0 t	1 t
埋立物	19 t	616 t
資源物10品目	0 t	481 t
計（E）	11,806 t	5,890 t

総ごみ量 = (A) + (B) + (C) + (D) + (E) = 50,053t

事業名	ごみ処理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
331,622,137				331,622,137		446,032,239

ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託契約及び関係法令に基づき、施設・設備の保守点検をはじめ、排ガス測定、水質検査等を実施し、適正なごみ処理並びに周辺環境の保全に努めた。

区 分	事 業 内 容	事業費
需用費	消耗品費 787,919円、燃料費 1,036,708円、修繕料 2,322,363円	4,146,990円
役務費	水質等検査手数料 1,397,000円 全都清廃棄物処理プラント保険料 1,352,080円 土壌検査手数料 484,000円 水銀濃度測定 330,000円 ほか	3,923,222円
委託料	ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託 (固定費 288,839,100円、変動用役費 11,566,332円、 発電インセンティブ費 22,676,296円)	323,081,728円
使用料及び賃借料	自動車借上料	165,000円
原材料費	補修用材料費	1,936円
備品購入費	備品購入費	93,361円
公課費	自動車重量税	209,900円
計		331,622,137円

ごみ処理量

区分（可燃物）	重量	焼却施設稼動及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	28,737 t	稼働日数 353日、全休炉日数 12日 1号炉 運転日数 279日 休炉整備等日数 86日（全休炉日数含む） 2号炉 運転日数 254日 休炉整備等日数 111日（全休炉日数含む） 焼却灰及びばいじん搬出量 5,070 t 破碎可燃鉄 2 t
持ち込み（一般・許可・免除）	16,024 t	
選別残渣（不燃物から出た可燃物）	624 t	
計	45,385 t	
区分（不燃物）	重量	破碎選別施設稼動及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	1,797 t	稼働日数 140日 破碎処理量 2,150 t （破碎埋立物 822 t、破碎鉄 634 t、 破碎アルミ 70 t、破碎可燃物 624 t） その他 187 t（粗大鉄 95 t、粗大アルミ 2 t、 選別不燃家電 90 t）
持ち込み（一般・許可・免除）	540 t	
計	2,337 t	

クリーンセンターにおける電力関係

発電量	発電に対する売電量	売電金額
20,257,060kWh	14,343,637kWh	226,763,017円
購入量	消費量	
375,264kWh	6,288,687kWh	

事業名	最終処分場事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,081,163				10,254,594	20,826,569	26,658,794

浸出水処理施設運転管理業務委託や浸出水の水質検査等を実施し、継続的な水質の監視並びに保全に努め、適正なごみの処理、施設の運営を行った。

区 分	事 業 内 容	事業費
需用費	消耗品費 6,079,202円、燃料費 299,372円 光熱水費 7,996,504円、修繕料 1,116,445円	15,491,523円
役務費	水質検査手数料 1,250,920円 ダイオキシン類検査手数料 415,800円 土壌検査手数料 605,000円 残余容量調査手数料 154,000円 ほか	2,495,240円
委託料	浸出水処理施設運転管理業務委託 10,263,000円 活性炭取替再生業務委託 1,584,000円 ほか	13,049,300円
公課費	自動車重量税	45,100円
計		31,081,163円

区 分	処 理 量
焼却灰及びばいじん	5,070 t
破碎埋立物	822 t
直接埋立物	635 t
計	6,527 t

事業名	廃棄物集積所設置補助金					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,730,300					1,730,300	1,267,200

自治会その他廃棄物集積所を集団で管理する者が実施する廃棄物集積施設・集積容器の新設又は建替や修繕に対して事業費の1/2の補助を行い、地区の美観及び公衆衛生面の向上を図ることができた。1か所につき新設・建替は100,000円、修繕は25,000円を上限としている。今年度から、同一年度内の上限額を200,000円とし、申請件数の向上に努めた。

区域別	件数	事業費	補助金
本庁管内	29 件	3,262,696円	1,347,500円
嬉野管内	6 件	702,810円	282,800円
三雲管内	1 件	200,000円	100,000円
飯南管内	0 件	0円	0円
飯高管内	0 件	0円	0円
計	36 件	4,165,506円	1,730,300円

事業名	塵芥収集車購入事業費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,760,000					12,760,000	—

塵芥収集車等の老朽化と収集業務の民間移行に伴い、年次計画に基づき車両の買替と削減を行い、安全運行及び収集業務の円滑かつ効率的な運営を図ることができた。なお、塵芥収集車は経過年数17年・走行距離20万km、その他車両は、経過年数25年・走行距離25万kmを目途に更新を行っている。

購入車両	台数	金額
塵芥収集車 2t	1 台	7,528,400円
トラック（幌） 2t	1 台	5,231,600円
計	2 台	12,760,000円

事業名	最終処分場施設整備事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,850,000				14,850,000		12,507,000

浸出水処理施設の機械設備及び電気・計装設備等の修繕を実施し、継続的な水質の監視並びに保全に努め、適正なごみの処理、施設の運営を行った。

区 分	事 業 内 容	事業費
需用費	浸出水処理施設機器点検整備	4,983,000円
	浸出水処理施設制御盤部品取替修繕	4,917,000円
	浸出水処理施設貯留槽散気管更新等修繕	4,950,000円
		14,850,000円

事業名	多目的研修集会所解体事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,288,800				16,288,800		—

多目的研修集会所の除却に係る工事を行った。

工 事 名	事 業 内 容	事業費
多目的研修集会所解体工事	多目的研修集会所（土地面積459㎡、延床面積338.85㎡）の解体	16,288,800円

事業名	塵芥処理一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,980,190				455,159	8,525,031	8,983,176

ごみ処理業務全般に係る経費で、収集作業時に使用する消耗品等を購入し、作業の効率性向上を図ることができた。また、施設の維持管理、施設周辺の水質検査等を実施し、環境保全に努めた。

区分	事業内容	事業費
需用費	作業用消耗品、資源化棟電気・水道代 ほか	5,617,095円
役務費	施設周辺井戸水質検査 450,560円（一般 272,360円 ダイオキシン類 178,200円）施設周辺土壌検査 121,000円	571,560円
委託料	高須処分場跡地管理業務 1,890,900円（草刈 1,857,900円 清掃 33,000円） 汚水処理施設保守業務 497,200円 電気設備保守業務 283,140円 ほか	2,771,240円
その他	場内補修用材料	20,295円
計		8,980,190円

（款）4衛生費 （項）2清掃費 （目）3省資源再資源化事業費

（単位 円）

事業名	リサイクル事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,275,670				23,735,601	34,540,069	56,652,388

分別回収した資源物を再生利用に向けて処理した。リサイクルの品質基準を保持するために、回収したプラスチック容器・袋や白色トレイ、ペットボトル、アルミ缶、空ビンなどの資源物を手選別等二次選別を行い、圧縮梱包などの中間処理を行った。また、紙類や古着類は、そのまま古紙業者に直接売払いを行った。

資源物の回収にかかる経費、施設の運用（選別作業、受付）にかかる経費、施設維持管理に係る経費

区分	事業内容	事業費
報酬	会計年度任用職員報酬 1人分（事務 3種）	1,024,575円
共済費	雇用保険料、労災保険料 1人分（事務 3種）	31,929円
旅費	会計年度任用職員通勤手当 1人分（事務 3種）	39,480円
需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料	12,005,187円
役務費	通信運搬費、手数料、保険料	213,897円
委託料	資源物選別作業等委託料 38,281,461円 資源物再商品化委託料 679,329円 乾電池等運搬処理委託料 2,762,964円 ほか	44,664,054円
原材料費	事業用材料費	87,648円
公課費	自動車重量税	208,900円
計		58,275,670円

直接資源化量

種類	資源化量
新聞紙	148,260kg
雑誌・雑紙	230,110kg
ダンボール	197,250kg
古着類	149,750kg
牛乳パック	5,025kg
ペットボトル	188,350kg
プラスチック容器・袋	607,080kg
白色トレイ	6,190kg
アルミ缶	33,340kg
空ビン	673,360kg
使用済小型家電	102,490kg
小計①	2,341,205kg

ごみからの資源化量

種類	資源化量
鉄	769,470kg
アルミ（アルミ缶を除く）	75,540kg
乾電池	13,891kg
小型充電式電池	3,214kg
蛍光管	8,639kg
小計②	870,754kg
合計①+②	3,211,959kg

事業名	ごみ減量対策事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,174,010					2,174,010	2,131,119

ごみの排出を減らすために、小学生や転入者などを対象にした啓発冊子、啓発物品を配布し、リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）の3Rを推進した。また、市内小中学生を対象とした標語入りポスターを募集し、意識の高揚を図ることができた。（優秀賞4点 佳作5点 応募総数243点）（昨年440点）

工場見学や各種講座を実施して、リサイクル意識の醸成に努めた。また、松阪市3Rサポーター（15人：令和7年3月末現在）と協働し、ごみ減量化のための堆肥化講座の開催や、食品廃棄物のリサイクル工場の先進地視察をした。

3切り（水切り・食べ切り・使い切り）運動の重要性を広報紙等で啓発した。

継続的な取り組みとして、生ごみ処理機無料貸出（6台）を募集し、26人が生ごみ減量化と堆肥化を実体験してその効果を検証した。

食品ロス削減を呼びかけるため、食品事業所の利用者を対象に「残さず食べよう協力店」の募集をし、96店舗の応募があり、ちゃちゃものイラスト入り協力店ステッカーや持ち帰り推奨シールなどを掲出した。

《主な啓発物品の購入数》

わたしたちのくらしとごみ 1,500冊

3R啓発用袋 3,500セット 紙製クリアファイルA4 1,500枚 水切りゴミ袋 4,000セット

食品ロス削減啓発用ミニのぼり旗100個 協力店ステッカー170枚 持ち帰り推奨シール10,000枚

生ごみ処理機3台ほか

《会議・講座実施回数》

3Rサポーターズ会議等（5回）、新聞ちぎり絵講座（1回 9人）

小学校堆肥化出前講座（14回 298人）、夏休み親子環境講座（2回 参加者38人）、

その他3R啓発（延26回 参加者4,683人）

区分	事業内容	事業費
報償費	謝礼金、記念品	57,000円
需用費	消耗品費、食糧費、印刷製本費	1,749,466円
役務費	通信運搬費、広告料、保険料	182,716円
委託料	乗合自動車運行・管理業務委託料	11,000円
使用料及び賃借料	印刷機借上料	10,368円
備品購入費	生ごみ処理機（3台分）	163,460円
計		2,174,010円

事業名	生ごみ堆肥化容器等購入補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,302,500					2,302,500	1,199,300

ごみの排出の抑制を目的として、燃えるごみとして捨てられる生ごみを堆肥化するために、生ごみ堆肥化容器等の購入者に対して、購入にかかる費用の一部の補助を行った。

地 域	補助内容		交付者数	補助金額	成 果
本 庁	生ごみ堆肥化容器等を購入した場合、購入費に対して1／2を補助する。 限度額：3万円	生ごみ処理機	55件	1,425,200円	約25 t（370g×182件×365日）の燃えるごみの減量につながった。
		生ごみ堆肥化容器	54件	199,200円	
		堆肥化用基材	28件	17,900円	
嬉 野		生ごみ処理機	13件	310,100円	
		生ごみ堆肥化容器	7件	89,900円	
		堆肥化用基材	2件	3,300円	
三 雲		生ごみ処理機	7件	191,800円	
		生ごみ堆肥化容器	12件	18,700円	
飯 南		生ごみ処理機	1件	22,900円	
		生ごみ堆肥化容器	2件	11,400円	
飯 高		生ごみ処理機	1件	12,100円	
生ごみ処理機 小 計		77件	1,962,100円		
生ごみ堆肥化容器 小 計		75件	319,200円		
堆肥化用基材 小 計		30件	21,200円		
合 計		182件	2,302,500円		

事業名	資源物集団回収活動補助金					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,239,305					5,239,305	6,153,756

ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の醸成を図るために、資源物集団回収活動を行った自治会やこども会などの団体に対して、回収量に応じて補助金を交付した。

事業名		資源物集団回収活動補助金					合 計
		本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	
回収実績	新聞	504,130kg	119,750kg	33,160kg	24,670kg	8,030kg	689,740kg
	雑誌・雑紙	328,640kg	73,645kg	15,030kg	25,310kg	4,490kg	447,115kg
	ダンボール	359,410kg	87,165kg	20,930kg	22,360kg	4,750kg	494,615kg
	古着類	99,479kg	5,190kg	2,350kg	0kg	0kg	107,019kg
	牛乳パック	6,816kg	149kg	21kg	400kg	15kg	7,401kg
	計	1,298,475kg	285,899kg	71,491kg	72,740kg	17,285kg	1,745,890kg
	ビン類	0本	0本	0本	545本	0本	545本
交付先	自治会	177団体	49団体	1団体			227団体
	こども会	5団体	4団体	16団体			25団体
	PTA	11団体	5団体	0団体	3団体	1団体	20団体
	その他団体	5団体	2団体	1団体			8団体
	計	198団体	60団体	18団体	3団体	1団体	280団体
市補助金		3,895,425円	857,697円	214,473円	219,855円	51,855円	5,239,305円

事業名	リサイクルセンター管理事業費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,075,338					14,075,338	13,014,701

松阪市リサイクルセンターの維持管理、既存設備の保守管理などを行った。

需用費 7,537,773円

(光熱水費 6,802,241円、消耗品費 164,091円 修繕料 517,000円 ほか)

役務費 930,577円、施設維持管理等委託料 5,123,910円 ほか

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 4ごみ処理施設建設費

(単位 円)

事業名	新最終処分場施設整備事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,143,462	1,678,000		16,400,000		10,065,462	100,863,757

新最終処分場施設整備事業の関連業務として、令和6年度は下記の業務を行った。

区 分	事 業 内 容	事業費
環境モニタリング調査(工事中)業務委託	業務内容：環境影響評価書に基づき、工事中の環境保全措置等の事後調査 契約期間：R6.7.9～R10.3.17 契約金額：52,111,400円	7,041,870円
設計施工監理業務委託	業務内容：本市が実施する設計監理及び施工監理に関して、助言等の技術的な支援 契約期間：R7.3.3～R10.3.17 契約金額：58,032,700円 支出済額：0円	—
発注支援業務委託	業務内容：浸出水調整設備工事についての契約に関する支援 契約期間：R6.6.18～R7.1.24 契約金額：4,337,300円	4,337,300円
実施設計業務委託	業務内容：浸出水調整槽・機械棟設計業務 契約期間：R7.3.11～R7.11.28 契約金額：41,675,700円 支出済額：0円	—
新最終処分場施設整備工事(土木工事)	工事内容：造成工事一式等 契約期間：R7.3.19～R9.3.10 契約金額：1,885,712,400円 支出済額：0円	—
用地買収業務	売買契約者数 3人	
	地目	購入済み面積等
		面積 筆数
	原野（市街化調整区域）	13.48㎡ 1筆
	田（市街化調整区域）	1,858.74㎡ 1筆
	計	1,872.22㎡ 2筆
	公有財産購入費 13,842,296円	
その他	需用費（消耗品費、燃料費）	260,111円
	役務費（通信運搬費、手数料）	338,746円
	使用料及び賃借料（借上料、使用料）	2,305,539円
	負担金、補助及び交付金	17,600円
計		28,143,462円

事業名	新最終処分場環境整備事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,742,971				27,742,971		2,092,508

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の4及び新最終処分場の建設に関する覚書の規定に基づき、新最終処分場の整備地周辺地域の生活環境の保全及び増進並びに周辺地域住民が健康で安全、かつ快適な生活を営み続けることに寄与することを目的として、関係自治会が行う環境整備に係る事業の費用の補助及び市にて工事を行った。

補助金内訳

関係自治会	件数	補助金額
山添町自治会 ほか	4件	19,971,471円

工事費内訳

工 事 名	事 業 内 容	事業費
葛岡浅堀木排水路新設工事	工事内容：水田を維持保全する水路等の整備 契約期間：R6.6.4～R6.9.30 契約金額：7,771,500円	7,771,500円

〔款〕4衛生費 (項)2清掃費 (目)5し尿処理費 (単位 円)

事業名	し尿業者許可事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前回決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,520				54,000	4,520	—

し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の13事業社に2年に1回の許可更新手続を実施した。

消耗品：アルミ複合板製許可標識 W300×H200 76枚

次回更新は令和8年度に実施予定。許可期間：令和9年4月1日～令和11年3月31日

事業名	し尿転送業務負担金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480,000					7,480,000	7,480,000

飯高・飯南地区で収集したし尿等を1か所に集積し、大型車で松阪地区広域衛生組合へ運搬する保管・積替え・運搬業務に係る費用を負担することで、し尿等の汲み取り料金の抑制に資した。

事業名	松阪地区広域衛生組合分担金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
286,913,000					286,913,000	290,013,000

松阪地区広域衛生組合への分担金を支出した。

経常経費分 395,579,000 円
(内訳) 松阪市 286,913,000 円
多気町 36,354,000 円
明和町 72,312,000 円

(款) 5労働費	(項) 1労働諸費	(目) 1労働諸費

(単位 円)

事業名	勤労者総合福祉推進事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,200,000					27,200,000	27,200,000

市内事業所に従事する勤労者や事業主、市内に居住する勤労者やその家族に対する福祉の増進を図るとともに、市内事業所の振興、地域社会の活性化に寄与するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 公益財団法人 松阪市勤労者サービスセンター

松阪市勤労者サービスセンターの入退会状況

基準日	事業所数				会員数(人)			
	入会	退会	増減	合計	入会	退会	増減	合計
R5.3.31	60	40	20	1,495	570	631	△61	8,255
R6.3.31	44	66	△22	1,473	610	698	△88	8,167
R7.3.31	45	61	△16	1,457	595	642	△47	8,120

事業名	勤労者地域づくり活性化事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
256,992					256,992	251,505

市内勤労者やその家族の生活向上と安定を図るとともに、文化・余暇生活の充実、地域への社会貢献・ボランティア活動を実施するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 松阪多気地区労働者福祉協議会

補助対象事業

実施日	事業名	場所	参加者数
R6.5.19	松名瀬海岸清掃活動(社会貢献・ボランティア活動)	松名瀬海岸	雨天中止
R6.10.20	ファミリーフェスタ2024(文化・余暇生活の充実)	ワークセンター松阪	約5,000人(天候:晴)

事業名	勤労者生活資金貸付金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000		8,000,000

市内勤労者の住宅資金、生活資金(教育・介護・医療・出産・育児・自動車購入・冠婚葬祭)の負担軽減を図るため、東海労働金庫が実施する貸付制度に必要な原資としての資金(預託金)を預託した。

預託金額の10倍に相当する金額まで優遇金利にて融資を受けることができる。

預託額の内訳: 住宅資金分750万円、生活資金分50万円

融資実績 生活資金 0件 0万円(融資条件に合致しなかったため)
住宅資金 7件 7,450万円

事業名	高齢者就業機会確保事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,880,000					10,880,000	10,880,000

高齢者のいきがいの充実や社会参加の促進を図るとともに、高齢者の希望に応じた就業機会の開拓・確保・提供をするために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先 公益社団法人 松阪市シルバー人材センター

シルバー人材センターの事業実績				左記 内訳			
基準日	会員数 (人)	受託件数	受注金額 (千円)	公共事業 受注		民間事業 受注	
				件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
R5.3.31	1,012	6,761	470,973	1083	160,365	5,678	310,608
R6.3.31	1,048	6,928	480,462	1078	165,128	5,850	315,334
R7.3.31	1,088	7,040	503,137	1107	183,181	5,933	319,957

「ちびっこはうす」の運営状況

年度	保育人数	保育日数	保育時間	利用料 (千円)	就業者 実人員	就業者 延人数	登録 世帯数
R4	150	116	740.75	519	258	537	145
R5	350	180	1,334.75	1,003	261	639	190
R6	373	205	1,399.00	991	264	716	224

事業名	障がい者雇用促進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
398,252					398,252	327,680

事業者及び市民に対して障がい者雇用への理解、障がい者雇用の促進と障がい者の職業的自立を支援するため、ハローワーク松阪ほか関係団体等と連携して事業を実施した。

障がい者雇用優良事業所等表彰（障がい者フォーラム内で開催）

実施日	事業内容	表彰数	※内、もにす認定事業主 1事業主
R6.10.25	障がい者雇用優良事業所表彰	2事業所	
	優秀勤労障がい者表彰	3人	

障がい者フォーラム（障がい福祉課との連携事業）

実施日	事業名	事業内容	参加者数
R6.10.25	障がい者の雇用・就労促進フォーラム	・講演：「中小企業の障害者雇用の進め方」 講師：松井 優子さん（障害者雇用コンサルタント） ・就労継続支援A型B型事業所、就労移行支援事業所の紹介 パネル展示	74人

障がい者就職面接会（ハローワーク松阪との共催事業）

実施日	事業内容	参加事業所	参加者数
R6.10.29	松阪管内の求人企業と求職者が一同に集まる合同面接会	11社	50人

障がい者雇用促進啓発活動

実施月	事業内容	参加者数
R7.2.27	障がい者雇用促進のための現地見学会（バスツアー）	2事業所／6人

事業名	南三重地域若者地元定着推進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,750,000				1,235,368	514,632	1,750,000

松阪市以南の16市町で構成する「南三重地域就労対策協議会」を実施主体として若者のUターン就職による地元就職及び定着など一体的な就労対策を実施するための負担金を支出した。

南三重地域就労対策協議会（16市町）で取り組んだ事業

○地元への愛着心の醸成事業

実施日	実施内容	配信企業数
年度内 随時	「南三重地域企業紹介動画」及びYouTube配信	4社

○就職マッチング支援サイト構築事業

就職マッチング支援サイト『南三重就活ナビ』の活用（R3.1～運用開始）

当サイトの掲載事業所を増やすための取組

事業所訪問、SNSやメルマガを活用した情報発信、ハローワークや各商工団体など関係機関へのチラシ配架・会報誌等への折り込み・募集記事の掲載、関係機関が行う就職面接会等での周知活動、市広報やホームページへの掲載等を行った。

R7.3.31時点のサイト事業所掲載数：246社（R6.3.31 235社）

R7.3.31時点のサイト会員求職者数：84人（R6.3.31 141人）

インターンシップ受入れ支援事業

実施日	実施内容	参加者
R7.1.20	「採用訴求力強化セミナー」	10社11人

○地元就職・定着のための情報収集事業

令和6年度に就職活動を実施する学生11人に対し、南三重地域内企業の採用情報等を提供した。

事業名	労働一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,197,415				17,480	4,179,935	3,855,045

ハローワーク松阪「就労の広場」にて従事する職業相談員（第1種非常勤職員）の任用経費 ほか

各種団体等負担金

区分	内容
松阪地域雇用対策協議会負担金 820,000円	松阪公共職業安定所管内の関係諸官庁及び諸団体と緊密なる連携の下に、雇用の促進を図り地域産業の振興に寄与するための負担金
新規就職者等勤労意欲増進事業負担金 200,000円	市内新規就職者の勤労意欲の向上、職場定着と早期離職防止を図るために実施する事業に対する負担金
三重県職業能力開発協会負担金 6,000円	県内における職業能力の推進及び技能検定実施の中心機関であり、事業内職業訓練の促進と技能検定の受検促進に努めるなど県内の職業能力開発において重要な役割を果たしている団体への負担金
公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会負担金 50,000円	高齢者の就労機会を開拓・確保・提供するため、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき設立された団体への負担金

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 2ワークセンター松阪費

(単位 円)

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,224,888				158,200	29,066,688	29,237,824

ワークセンター松阪の管理運営事業費。令和5年度より指定管理者による管理運営を開始。

利用状況（開館日数 312日）

区 分	利用件数	利用者数（人）
本館（旧：勤労者総合福祉センター）	1,219	57,948
第1別館（旧：労働会館）	581	12,851
第2別館（旧：勤労青少年ホーム）	1,270	21,086
テニスコート	1,666	10,332
多目的グラウンド	236	7,858
計	4,972	110,075

利用者が昨年度より約22,000人増となった。（R5:87,396人）

ワークセンター松阪事業

○定期講座等の運営

区 分	講座数	参加者数（人）
ワークセンター松阪事業	47	7,537
定期講座	39	803
短期講座	2	54
一日体験講座	3	52
フリーレッスン	2	6,197
短期フリーレッスン	1	431
区 分	事業数	参加者数（人）
会議等	2	103
計	49	7,640

利用者は昨年度より約400人の減となった。（R5：8,036人）

○ワークセンターフェスティバル開催事業

開催日：令和6年10月20日（日）／天候：晴

ワークセンター松阪の各講座の作品展示・発表、キッチンカー、実行委員会主催のイベント等を実施し、当日は約5,000人の来場者があった。

○就労支援事業

事業名	参加者数（人）
おしゃべり絵本カフェ	63
心と身体に栄養を・・・ヨガ教室	66
おしゃべりキッチン	6
就職相談（月1回）	27
計	162

○指定管理者自主事業

事業名	参加者数（人）
こどもスクール2024夏休み編（講座）9日間10種類14講座	256
こどもスクール2024冬休み編（講座）5日間5種類8講座	137
キッズ教室 3講座（リズムダンス、ロックダンス、テニス）	32
こどもキッチン 6事業 101組	217
松阪いきいきフェスタinワークセンター松阪 3回開催	400

○地域貢献活動事業

ワークセンター感謝祭を開催

開催日：令和7年3月23日（日）／天候：晴

こどもを中心とした様々な遊びや体験ブースを運営し、当日は約3,500人の来場者があった。

事業名	ワークセンター松阪施設整備事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,835,800					2,835,800	—

施設整備修繕料－資産

本館及び第二別館の自動ドアセンサーの老朽化に伴う修繕工事 1,622,500円

第二別館1階ホールについて、令和6年台風10号の影響による雨漏りに伴う修繕工事 299,200円 ほか

備品購入費

本館及び第二別館の貸館・講座利用のある部屋を中心にカーテンの取替を行った。 770,000円

施設の設置から30年以上が経過し、老朽化に伴い不具合が生じていることから、利用者の安全確保と利便性の向上を図るために設備整備を行った。

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 1農業委員会費

(単位 円)

事業名	農業者年金事務事業費					農業委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
466,500				466,500		548,600

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務、新規加入推進業務等を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 124人、老齢年金受給者 76人、被保険者 14人、待期者 14人

事業名	農業委員会活動事業費					農業委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,112,217		4,036,000		12,526	20,063,691	24,413,355

農業委員会の体制等について

農業委員19人（会長1人、会長職務代理2人、委員16人）

農地利用最適化推進委員36人

報酬（年額）

基本給（会長312,000円、会長職務代理276,000円、農業委員252,000円、
農地利用最適化推進委員252,000円）

能率給 農業委員、農地利用最適化推進委員ともに活動実績払い

農地法関係（許可、受理等）事務

農地の権利移動や農地転用など農地法に基づく許認可事務、農地のあっせん事務、農地パトロール（農地の利用状況調査）の実施等により、農地の効率的な利用や優良農地の確保に寄与した。また、総会・定例会・合同会議・運営委員会等の開催、各種研修会の開催を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに担い手への農地の集積、集約化、耕作放棄地の発生防止、解消、新規就農への促進などの農地利用の最適化の推進、農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

区 分	件 数	面 積
農地法第3条	賃貸借権設定	0件 0.00 m ²
	使用貸借権設定	4件 7,136.00 m ²
	使・賃貸借権移転	0件 0.00 m ²
	交換	0件 0.00 m ²
	贈与	43件 104,768.28 m ²
	所有権移転	113件 189,560.21 m ²
	地上権移転	0件 0.00 m ²
農地法第4条	届出	12件 4,855.00 m ²
	許可	9件 3,164.00 m ²
農地法第5条	届出	80件 80,156.20 m ²
	許可	136件 166,948.58 m ²
第 3 条 の 3 第 1 項	210件	1,293,853.23 m ²
農地法第4条第1項第9号（農業施設）	3件	509.00 m ²
農地法第18条第6項（合意解約）	179件	668,819.28 m ²
非農地証明	47件	21,580.00 m ²
非農地通知	14件	25,652.00 m ²
競売等買受適格者証明	4件	752.00 m ²
計	854件	2,567,753.78 m ²

農地移動適正化あっせん事務

区 分	出し手	受け手	筆 数	面 積
所有権移転	12戸	11戸	21筆	53,647.00m ²

国有農地等管理業務

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

その他

農地転用許可など行政庁の諮問機関として行政行為を補完する業務のほか、関係行政機関に対する意見の提出、農業委員や推進委員の講習や研修、及び農業委員会への助言・支援等の業務を行う三重県農業会議と連携を密にすることにより、農業委員会業務の円滑・適正な執行を図った。

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）2農業総務費** （単位 円）

事業名	松阪牛まつり事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,292,555				22,292,555		23,134,170

松阪牛ブランドを築き上げてきた特産松阪牛の品評会である松阪肉牛共進会を中心とした「松阪牛まつり」を開催し、多彩なイベントにより特産松阪牛や松阪茶等の特産品のPRを行った。

※松阪牛まつり来場者 40,000人

委託料 22,292,555円

委託先：松阪牛まつり実行委員会

事業名	農業総務一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,621,085				13,530	3,607,555	3,349,950

会計年度任用職員報酬等 2,256,840円、共済費 375,431円、消耗品費 818,814円、
通信運搬費 170,000円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）3農業振興費** （単位 円）

事業名	茶園耕作放棄地再生補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,000					98,000	309,000

茶園転換に要する費用を支援することで耕作放棄地の抑制を図り、獣害に強い作物及び薬用作物を植栽することで、農作物被害の防止と耕作意欲の増進などを行った。

申請件数3件 実施面積1,991㎡（0.199ha）

事業名	有害鳥獣対策事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,994,680				3,512,800	2,481,880	5,421,660

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣捕獲と住民自らが行う追払いを効果的に実施することで被害軽減を図った。

松阪市中山間獣害対策協議会が実施する獣害対策事業に支援を行い、被害対策に取り組んだ。

消耗品費 1,633,680円

サル追払い用ロケット花火、動物駆逐用煙火T-3、ホルダーなど

その他の委託料 3,600,000円

委託先：松阪市猟友会（松阪支部） 1,400,000円 嬉野町猟友会 500,000円

飯南猟友会 600,000円 松阪飯高猟友会 1,100,000円

備品購入費 407,000円、負担金・補助金 354,000円

事業名	有害鳥獣捕獲補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,686,000		14,923,000			11,763,000	21,400,000

猟友会による効果的な有害鳥獣捕獲を実施し、イノシシ、シカ、サルなどによる農作物への被害の軽減を図った。

事業主体：各猟友会

松阪市猟友会 (松阪支部)	イノシシ	317 頭	飯南猟友会	イノシシ	82 頭
	シカ	392 頭		シカ	444 頭
	サル	9 匹		サル	6 匹
	カラス、カルガモ	75 羽		カラス、カルガモ	1 羽
	その他（中型）	150 頭		その他（中型）	77 頭
嬉野町猟友会	イノシシ	73 頭	松阪飯高猟友会	イノシシ	49 頭
	シカ	276 頭		シカ	780 頭
	サル	0 匹		サル	58 匹
	カラス、カルガモ	0 羽		カラス、カルガモ	5 羽
	その他（中型）	53 頭		その他（中型）	180 頭
計	イノシシ	521 頭			
	シカ	1,892 頭			
	サル	73 匹			
	カラス、カルガモ	81 羽			
	その他（中型）	460 頭			

事業名	有害鳥獣防護柵設置補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,135,000					3,135,000	3,331,000

農業者自らが設置する防護柵の材料費の一部を補助することで、野生鳥獣による農作物への被害軽減を図った。申請件数79件

事業名	農業後継者対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,000					68,000	75,000

農業後継者の育成を図るため、松阪地区農村青少年クラブ連絡協議会への事業費補助金を交付した。
補助金 68,000円

事業名	特産振興補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,200,000					2,200,000	2,200,000

対象者：みえなか農業協同組合、限度額：2,200,000円

みえなか農協の各生産者部会への活動支援を行うことで、特産品の栽培技術及び経営の安定化を図った。

松阪赤菜ほか9品目

事業名	茶防霜施設設置補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
437,000					437,000	175,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
茶農家 3件	ファン設置数 新規 2基 改修 9基	437,000円	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、防霜施設の設置に対して支援を行い、生産の安定と品質の維持、向上を図った。

事業名	松阪茶PR推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,659,330					1,659,330	1,370,700

松阪茶グランプリを開催することで、将来を担う子供たちがお茶の知識を深め、美味しいお茶の淹れ方などを学ぶことで地場産品や歴史への関心を高め、産地ならではの総合的な学習の場として「茶育」の推進を図ることができた。

委託先：松阪市茶業組合

事業名	アライグマ対策事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,241,589					2,241,589	1,163,796

特定外来生物であるアライグマの目撃、被害情報から猟友会の協力を得て捕獲を実施し、農作物及び生活環境被害防止に取り組んだ。

捕獲頭数：672頭

負担金、補助及び交付金 2,016,000円、消耗品費 225,589円

事業名	農業振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,905,360					2,905,360	508,593

松阪地域農業振興協議会主催の各研修会において、職員を派遣し、研さんに努めた。

農業振興地域整備計画の見直しに伴う基礎調査業務を実施した。

消耗品費 160,100円、印刷製本費 29,458円、通信運搬費 25,802円、農業振興地域整備計画基礎調査業務委託 2,475,000円、負担金、補助金及び交付金 215,000円（負担先：松阪地域農業振興協議会）

事業名	農山村振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,776					200,776	133,912

旅費29,100円、消耗品費130,676円、通信運搬費41,000円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）4畜産振興費**

（単位 円）

事業名	松阪牛発祥の地肥育手法伝承事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	1,000,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
飯南町深野の小規模肥育農家	地域おこし協力隊による情報発信への協力、メディア対応、観光客等の見学等	500,000円	500,000円	松阪牛発祥の地における肥育手法を見聞する機会をつくり、メディア対応等の受け皿となることで、松阪牛のPR及び肥育に関する興味を深めるきっかけづくりを行った。

事業名	松阪肉牛協会補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,000				350,000		350,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数 48頭		350,000円	松阪肉牛協会が東京で開催する松阪肉牛枝肉共進会に補助し、松阪牛の振興と更なる品質の向上を図り、名声保持等に努めた。 最優秀賞1席 856万円

事業名	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
792,000				792,000		3,920,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛共進会	対象頭数 11頭	792,000円	792,000円	市内農家が肥育する松阪肉牛共進会本選出場牛に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の奨励、松阪牛の名声保持に努めた。

事業名	特産松阪牛出荷奨励事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,960,000				3,960,000		3,978,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
（株）三重県松阪食肉公社	対象頭数 72頭	3,960,000円	3,960,000円	市内農家に対し東京食肉市場への出荷、相対取引に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の生産振興を図った。

事業名	松阪牛PR推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,000,000				4,000,000		4,000,000

特産松阪牛の普及宣伝および松阪牛個体識別管理システムの周知に取り組み、松阪牛の美味しさをPRした。

委託先：松阪牛協議会

事業名	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,614,000					18,614,000	20,992,000

事業主体	事業量	事業費	負担金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等		18,614,000円	県中南勢地域の食肉の拠点施設である三重県松阪食肉公社の施設整備等に支援し、安全安心な食肉の提供に努めた。 (三重県ほか、関係市町負担)

事業名	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,994,000				11,994,000		9,998,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
みえなか農業協同組合	対象戸数 10戸 対象頭数 96頭	11,994,000円	11,994,000円	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内肥育農家に補助し、長期肥育コストの負担軽減、特産松阪牛の頭数維持等に努めた。

事業名	畜産振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
455,054					455,054	64,850

消耗品費369,879円、報償費32,175円、負担金53,000円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費（目）5水田農業構造改革対策費

（単位 円）

事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,648,711		13,457,779		39,605	2,151,327	15,317,766

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産量の目安の提示をはじめ、国の経営所得安定対策制度に係る作付状況の確認、水稻生産調整実施計画の配布・調整や電子処理事務等を行い、事業の計画的かつ円滑な実施を図った。

令和6年産 米の生産量目安にかかる作付状況（主食用）

	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	計
水稻目安面積	2,517.2ha	551.0ha	393.2ha	77.8ha	65.5ha	3,604.7ha
水稻作付面積	2,440.9ha	551.6ha	379.5ha	89.5ha	78.7ha	3,540.2ha

事業名	水田活用推進対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,740,807					43,740,807	43,736,570

平坦地域の特性を生かした形で、水田の活用が図れるよう営農指導をはじめ、地域農業の中心組織であるJAを通じ、ブロックローテーション等による集団的な麦、大豆等の戦略作物を作付ける耕作者や、そのほ場の提供者に対する支援を行うことで、水田の有効活用を推進し、水田農業経営の安定化を図った。

小麦・大豆作付支援及び水田活用集団化支援の地域別内訳

	管内名	助 成 内 容	対象面積	補助金
JAみえなか	本庁管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	2,511.8ha	12,559,431円
		水田活用集団化支援	1,303.3ha	18,038,753円
	嬉野管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	621.8ha	3,109,134円
		水田活用集団化支援	326.4ha	4,518,220円
	三雲管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	300.4ha	1,502,080円
		水田活用集団化支援	287.5ha	3,979,769円
	飯高管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	1.7ha	8,870円
		水田活用集団化支援	1.7ha	24,550円
計		麦・大豆等地域戦略作物作付支援	3,435.7ha	17,179,515円
		水田活用集団化支援	1,918.9ha	26,561,292円

事業名	中山間地域水田活用推進対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,971,005					1,971,005	1,725,150

水田への作物作付及び奨励作物の作付を支援し、水田の有効活用及び農地の保全に努めた。

地域別補助の内容

	管内名	助 成 内 容	対象面積	補助金
JAみえなか	本庁管内	作物作付支援	524.63a	786,945円
		奨励作物加算支援	13.02a	6,510円
	飯南管内	作物作付支援	424.20a	636,300円
		奨励作物加算支援	24.70a	12,350円
	飯高管内	作物作付支援	79.80a	119,700円
		奨励作物加算支援	0.00a	0円
	嬉野管内	作物作付支援	272.80a	409,200円
		奨励作物加算支援	0.00a	0円
計	作物作付支援	1,301.43a	1,952,145円	
	奨励作物加算支援	37.72a	18,860円	

事業名	ジャンボタニシ防除対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,884,000				5,884,000		5,550,500

薬剤、石灰窒素の散布を行うことにより、ジャンボタニシの食害の回避が期待でき、米の減収を防ぎ、営農意欲や農業収入の維持を図った。

管内	薬剤		石灰窒素	
	散布面積	補助金	散布面積	補助金
本庁管内	398.5ha	3,592,000円	23.7ha	386,700円
嬉野管内	64.9ha	495,500円	0.3ha	2,400円
三雲管内	166.0ha	1,228,800円	8.7ha	178,600円
計	629.4ha	5,316,300円	32.7ha	567,700円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）6地域農政推進活動費**

（単位 円）

事業名	農業費国県支出金返還金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
147,000				147,000		—

過去に実施した事業に対し、精査した結果、補助金返還要件に該当したことが判明したことから、助成対象者からの返還を受け、県を通じ、国へ返還した。

事業名	環境保全型農業直接支払交付金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,266,980		3,950,235			1,316,745	4,398,280

環境保全効果の高い営農活動の取り組みに対して、経費の補助を行った。

補助件数 5件 堆肥の施用の取組 3件、秋耕 2件

事業名	農業経営基盤強化促進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,165,301				1,513,698	1,651,603	2,693,678

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる認定農業者の育成、発掘及び利用権設定等促進事業を推進することで、担い手における農業経営の効率化及び安定化を図った。また、JA等関係機関と連携することで、集落営農組織の育成、支援を推進し地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 3件、再認定（更新）22件、更新辞退 9件、令和6年度末認定農業者数 176件

集落営農組織数（法人数） 9組織

事業名	中山間地域等直接支払交付金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,166,782		12,125,070			4,041,712	16,166,782

集落ぐるみで取り組む水路・農道等の維持管理や生産活動に対して「直接支払制度」により支援し、中山間地域の農地の多面的機能の確保及び耕作放棄地の抑制を図った。

管内別	取り組み地区名							対象面積	交付額
本庁管内	広瀬町	大阿坂町	矢津町 (古茂喜)	矢津町 (大広)	矢津町 (農地保全会)	茅原町 (上茅原)	大石町 (棚田保全会)	48.85ha	10,257,891円
	大石町 (谷農地保全会)	西野町 (山口)	伊勢寺町	岩内町					
嬉野管内	嬉野矢下町 (井置)	嬉野滝之川町 (滝之川)						6.73ha	1,413,720円
飯南管内	飯南町深野 (夏明)	飯南町深野 (神路山)	飯南町深野 (長野)	飯南町下仁柿 (北沖)	飯南町有間野 (新川)			12.49ha	2,553,280円
飯高管内	飯高町栗野 (地之添)	飯高町乙栗子 (乙栗子)	飯高町七日市 (七日市)					9.25ha	1,941,891円
計	21地区							77.32ha	16,166,782円

事業名	農業近代化資金利子補給補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,511,408					2,511,408	1,153,275

効率的かつ安定的な農業経営体として認定している認定農業者の育成支援として、経営規模の拡大や生産性向上のために借り入れる制度資金の借入金利子の補給を行い、経営改善を行う認定農業者等担い手農家の意欲の増進等を図った。

農業近代化資金利子補給件数 219件

事業名	新規就農者総合支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,750,000		18,750,000				2,250,000

経営の不安定な経営開始初期段階の青年就農者や、就農後に機械・施設を導入する認定新規就農者を支援することで、地域農業の活性化を図った。

給付対象者 経営開始資金 5件（内家族経営 1件）、経営発展支援事業 3件

事業名	がんばる認定農業者等支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,306,820				5,306,820		5,500,000

地域農業の継続・発展を目指すために、認定農業者や地域の農業組織等を支援することで、耕作意欲の増進や耕作放棄地の発生抑制など、地域農業の活性化を図った。

対象者：12経営体 補助率：1/2（上限50万円、新規就農者のみ上限75万円）

導入機械：乾燥機、田植え機 等

事業名	担い手確保・経営強化支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,227,000		4,227,000				1,900,000

担い手の設備投資に支援を行うことで、将来に渡る経営規模拡大に向けての実現を図った。

対象者：1経営体 補助率3/10、導入機械等：コンバイン

事業名	農業近代化支援補助金（繰越分）					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
250,346,000		208,622,000			41,724,000	—

処理能力の高い循環式乾燥機等を導入することにより、小麦生産者の収穫作業遅延や収穫遅延による収量や質の低下等の問題を解決することができた。

整備内容：循環式乾燥機 2機、湿式集塵装置 1機、売渡計量機 1機、フレコン計量機 1機、主操作盤 1機

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）7農業施設費** (単位 円)

事業名	ベルファーム施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,723,534				1,292,774	46,430,760	47,896,917

都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として、「株式会社松阪協働ファーム」を指定管理者とし、食育・緑育等の充実や、民間の創意工夫を生かした各種イベントを実施し、地域住民に喜ばれる農業公園としての運営に努めた。

委託料 46,493,480円、施設修繕料 1,204,830円、使用料及び賃借料 25,224円

来園者数：526,497人

事業名	ベルファーム施設整備事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,098,100			1,300,000	2,348,590	16,449,510	5,315,200

開園から20年が経過し、施設の経年劣化が進んだため改修を行い、利用者の安全確保に努めた。また、来園者の増加を図るため、インクルーシブ遊具の設置や園内ベンチの入れ替えを行った。

施設修繕料 11,146,300円、備品購入費 8,654,800円、施設維持管理等委託料 297,000円

事業名	飯南茶業伝承館管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
799,408				229,531	569,877	761,983

お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験等を開催し、「松阪茶」の歴史と情報発信を行った。

事業名	飯高産業振興センター管理事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,281,423				1,341,308	4,940,115	5,984,732	

地域資源を活用する特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、販路開拓、技術の習得、都市交流の促進に努めた。

報酬 2,332,800円、職員手当等 349,920円、共済費 440,954円、需用費 2,522,148円、役務費 92,345円、委託料 170,060円、使用料 343,200円、原材料 29,996円

施設名		内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
管理棟		件数	115	116	95	87	65	79	98	81	111	96	93	128	1,164
		人員	132	151	111	107	83	92	134	88	123	107	107	144	1,379
作業棟	こんにゃく製造室	件数	5	5	4	3	0	3	3	5	4	4	4	5	45
		人員	5	5	4	3	0	3	3	5	4	4	4	5	45
	餅製造室	件数	2	3	2	2	2	0	4	2	5	2	4	0	28
		人員	2	4	2	2	2	0	4	2	6	2	4	0	30
	研究開発 兼体験室	件数	31	34	32	31	31	29	31	33	33	32	30	31	378
		人員	88	93	95	97	90	90	90	88	95	94	86	92	1,098
	物産加工所	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	みそ加工施設	件数	28	29	25	18	8	7	8	9	8	26	28	30	224
		人員	109	88	79	59	35	30	32	34	35	125	129	135	890
計		件数	181	187	158	141	106	118	144	130	161	160	159	194	1,839
		人員	336	341	291	268	210	215	263	217	263	332	330	376	3,442

事業名	飯南和紙和牛センター管理運営事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
366,321					366,321	333,603	

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費 178,251円、役務費 8,000円、委託料 180,070円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数（件）	0	0	0	0	0	0	0	4	5	5	3	0	17
	人員（人）	0	0	0	0	0	0	0	61	100	83	23	0	267
和牛展示	件数（件）	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0	5
	人員（人）	0	0	0	4	2	0	60	0	0	0	0	0	66
計	件数（件）	0	0	0	2	1	0	2	4	5	5	3	0	22
	人員（人）	0	0	0	4	2	0	60	61	100	83	23	0	333

事業名	飯高地域資源活用交流施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,862,324				1,000,000	23,862,324	24,381,074

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

地域資源を活用した農林業と観光を核に交流人口を増やし、地域の活性化を図る施設の管理運営を行い、地域活性化を推進した。

委託料 21,870,800円、需用費 2,896,300円、使用料及び賃借料 25,224円、
負担金、補助及び交付金 70,000円

利用状況 計 359,746人

施 設	人 数
レストラン	44,832人
温泉館	120,385人
いいたかの店	159,697人
味楽工房（そば打ち）	531人
味楽工房（ブーケ）	34,301人

事業名	飯高地域資源活用交流施設整備事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,041,089			59,800,000		22,241,089	7,976,420

飯高地域の自然資源、人文資源等の地域資源を高度活用した憩いと潤いの場として、地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

需用費 7,329,464円

役務費 1,300,035円

備品購入費 1,176,460円

負担金、補助及び交付金 270,600円

委託料・工事請負費・公有財産購入費

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事請負費	公有財産購入費
飯高駅温泉館 他空調設備更新 工事設計業務委託	空調設備更新工事設計業務 N=1式	3,676,200	3,676,200		
飯高駅宿泊施設 新築工事	木造平屋建 N=3棟	59,847,700		59,847,700	
飯高地域資源 活用交流施設 用地費	A=1,090㎡	8,440,630			8,440,630
合計		71,964,530	3,676,200	59,847,700	8,440,630

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 8農地費

(単位 円)

事業名	市単土地改良事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,773,366			4,400,000	1,268,750	51,104,616	30,118,728

基盤整備の未整備地域において、農業者の負担軽減や効率的な農業経営を図るため、農道、水路などの施設整備を実施し、施設の維持管理費の軽減、農家経営の安定と合理化を図ることができた。

事業内容	重機借上料		工事請負費		原材料費		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
農道整備	13	1,096,260円	0	0円	25	3,795,636円	38	4,891,896円
用水路整備	11	1,738,660円	3	1,658,100円	22	2,942,325円	36	6,339,085円
排水路整備	0	0円	0	0円	2	4,854,067円	2	4,854,067円
用排水路整備	1	12,045円	0	0円	15	2,572,998円	16	2,585,043円
井堰整備	3	413,930円	2	1,497,540円	2	620,510円	7	2,531,980円
ため池整備	0	0円	3	14,954,500円	6	1,165,010円	9	16,119,510円
揚水機整備	0	0円	1	998,800円	5	817,376円	6	1,816,176円
その他	2	233,200円	0	0円	13	2,717,409円	15	2,950,609円
計	30	3,494,095円	9	19,108,940円	90	19,485,331円	129	42,088,366円

工事請負費の内訳

工事名	工事内容	工事費
庄兵衛池排水口外改良工事	管布設工 L=69.0m	982,300円
虻野揚水機1号ポンプ改修工事	揚水機ポンプ設置工 N=1台	1,540,000円
曲町揚水機改修工事	揚水機改修工 N=1式	998,800円
笠松井用水路五主桶戸ゲート改修工事	ゲート改修工 N=1式	260,000円
飯高町宮本谷水門ゲート改修工事	水門ゲート改修工 N=2か所	399,300円
嬉野井之上町用水路改修工事	水路補修工 N=1式	998,800円
上池浚渫工事	浚渫工 V=1,240m³	12,432,200円
下七見町ゲート修繕工事	ゲート整備工 N=1式	997,700円
上川町ゲート修繕	用水ゲート整備工 N=1式	499,840円
計		19,108,940円

委託料の内訳

委託名	事業内容	事業費
伊勢自動車道跨道橋点検業務委託	橋梁点検業務 N=1式	12,100,000円
小岡揚水機場調査設計業務委託	調査設計業務 N=1式	1,045,000円
石打及び楠本揚水機場調査設計業務委託	調査設計業務 N=1式	1,540,000円
計		14,685,000円

事業名	公共事業等附帯事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,310,900			3,800,000		510,900	21,492,900

県営ほ場整備事業などで造成された農道で、市道認定予定路線を整備することによる生活環境の改善を図ることができた。

委託名・工事名	事業内容	工事費
朝見上地区舗装工事	表層工 A=961.2m²	4,310,900円

事業名	ふるさと・水と土保全対策基金積立金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,771				10,771		10,068

ふるさと・水と土保全対策基金積立金 10,771円

令和6年度末基金現在高 32,844,022円

事業名	県営ため池等整備計画事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,486,600		20,500,000			2,986,600	19,940,800

小阿坂町の山口池について、県営ため池等整備事業によるため池改修工事に向け、事業採択申請に必要な調査と、防災重点農業用ため池の5か所の耐震性能・豪雨耐性・劣化状況の調査を行った。

地区名	事業内容	事業費	市費
小阿坂町	山口池地区事業計画書作成業務委託	11,012,600円	512,600円
小野町ほか	ため池耐震調査（地震耐性・豪雨耐性・劣化状況評価）業務委託	12,474,000円	2,474,000円
計		23,486,600円	2,986,600円

事業名	三雲地区モデル事業排水施設管理事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,329,945					5,329,945	4,956,859

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落内排水施設を良好な状態に保つため、施設の修繕、管路清掃などを行い、施設の維持管理に努めた。

地域	区分		委託先	金 額
三雲管内	修繕料	西小野江中継ポンプフロート取替修繕	(有) エコロール	22,000円
		西小野江タラップ取替修繕	(有) 西尾建設	330,000円
		曽原浜吐出ポンプフロート取替修繕	(有) エコロール	27,500円
		舞出中継ポンプ制御盤小規模修繕	西川電気工事	42,478円
		小野江幹線排水路小規模修繕	鈴建建設（株）	269,500円
		中林町農業集落排水マンホール蓋取替修繕	(株) 中西土木	473,000円
	委託料	清掃委託業務	(株) 朝日管清興業	1,999,110円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			2,166,357円
	計			5,329,945円

事業名	小規模土地改良事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
481,000					481,000	1,055,000

土地改良施設の緊急的な改修、修繕を行う農家団体に対し支援を行うことにより、農業者の施設維持管理費の軽減、農業経営の安定化を図ることができた。

交付先	工事名	事業内容	事業費	市補助金
杉水利組合	金剛川2号堰応急修理	ゴム堤体修理	240,900円	72,000円
須賀領自治会	水中ポンプ分解整備修繕	水中ポンプ修繕	444,400円	133,000円
中万町実行組合	上池ゲート取付工事	ゲート設置	594,000円	178,000円
大津町水利組合	スライドゲート修繕工事	ゲート修繕	329,450円	98,000円
計			1,608,750円	481,000円

事業名	多面的機能支払交付金事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,415,260		150,440,152		6,168	49,968,940	196,477,806

近年、農村地域の高齢化等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能（水源かん養、自然環境保全、景観形成等）の発揮に支障が生じつつある。このため、農地法面の草刈、水路の泥上げ、植栽、施設の補修、更新等の共同活動を行う農業者等で組織した団体に対して支援を行うことで、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図ることができた。
また、水路、農道等の保安全管理を行っている担い手農家の負担軽減にも繋がるため、担い手農家への農地集積を後押しした。（負担率：国50%、県25%、市25%、推進交付金：国の定額交付金）

事業内容	組織数	対象面積	事業費	国県費（75%）	市費（25%）
多面的機能支払交付金	83	3,724ha	199,186,870円	149,390,152円	49,796,718円
内 訳					
農地維持支払	83	3,724ha	109,130,000円	81,847,500円	27,282,500円
資源向上支払（共同活動）	48	2,473ha	44,221,470円	33,166,102円	11,055,368円
資源向上支払（長寿命化）	30	1,884ha	45,835,400円	34,376,550円	11,458,850円

事務費内容	事務費	雇用保険個人負担	推進交付金（国費）	市費
会計年度任用職員賃金等	1,228,390円	6,168円	1,050,000円	172,222円

事業名	県営ため池等整備事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,500,000			1,400,000		100,000	2,650,000

「坊谷池」（小阿坂町）は老朽化により漏水、浸食が著しく堤体が決壊する恐れがあるため、耐震改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。

県営事業

坊谷池 R4～R8 本年度は堤体及び取水口の改修等を実施した。（負担率：国55%、県35%、市10%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
坊谷池地区	堤体工、取水工等	15,000,000円	1,500,000円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,400,000					1,400,000	2,000,000

農業水利施設の老朽化が進む中で、土地改良区が施設の整備を行う土地改良施設維持管理適正化事業に対し支援を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保、また農家の費用負担の軽減を図ることができた。（事業費の10%を補助）

交付先	事業内容	事業費	市補助金
機殿土地改良区	管水路・農水バルブ整備補修（井口中町）	3,000,000円	300,000円
西黒部土地改良区	支線水路施設整備工事（西黒部地区）	6,000,000円	600,000円
東黒部土地改良区	調圧水槽整備補修工事（東黒部地区）	6,000,000円	500,000円
計		15,000,000円	1,400,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,885,400			1,600,000	239,400	1,046,000	158,760

「三雲用水土地改良区」の施設である笠松用水路は、地域全体の幹線的施設として重要な役割を担っており、老朽化が進んでいることから長寿化対策の実施を図る。

県営事業

三雲用水笠松井1期地区 R6～R11 本年度は実施設計業務を実施した。

(負担率：国50%、県29%、市14.7%、改良区6.3%) 法律補助

三雲用水笠松井2期地区 R6～R11 本年度は実施設計業務を実施した。

(負担率：国50%、県29%、市14.7%、改良区6.3%) 予算補助

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲用水笠松井1期地区	実施設計	14,200,000円	2,087,400円
三雲用水笠松井2期地区	実施設計	3,800,000円	798,000円
計		18,000,000円	2,885,400円

事業名	農地一般経費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,016,948					12,016,948	10,902,505

農地関係の一般事務費及び維持管理費

道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、阿波曾蛸路トンネルほか防災設備及び照明設備点検整備業務委託、ビーフロート等除草業務委託、古田池公園管理委託、なめり湖公園管理委託、中村川左岸排水樋管管理業務委託 ほか

事業名	県営ため池等整備計画事業費（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,175,500		30,200,000			2,975,500	—

岩内町の岩内山口池及び小阿坂町の山口池について、県営ため池等整備事業によるため池改修工事に向け、事業採択申請に必要な調査を行った。また、防災重点農業用ため池4か所の深浅測量・地質調査を行った。

地区名	事業内容	事業費	市費
岩内町	岩内山口池地区事業計画書作成業務委託	13,781,900円	1,581,900円
小野町ほか	ため池耐震調査（深浅測量・地質調査）業務委託	13,393,600円	1,393,600円
小阿坂町	山口池耐震調査（地質調査）業務委託	5,428,500円	0円
小阿坂町	山口池地区事業計画書作成業務委託	571,500円	0円
計		33,175,500円	2,975,500円

事業名	県営ため池等整備事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,000,000			15,000,000			5,817,900

「坊谷池」（小阿坂町）は老朽化により漏水、浸食が著しく堤体が決壊する恐れがあるため、耐震改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。

県営事業

坊谷池 R4～R8 本年度は堤体と取水の改修を実施した。

(負担率：国55%、県35%、市10%)

地区名	事業内容	事業費	市負担分
坊谷池地区	堤体工、取水工、仮設工	150,000,000円	15,000,000円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）9農業集落排水費**

（単位 円）

事業名	下水道事業会計繰出金（農業集落排水）					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,110,000					57,110,000	64,365,000

事務費 34,098,000円 公債費 23,012,000円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）10ほ場整備事業費**

（単位 円）

事業名	県営ほ場整備事業土地改良区補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,158,000					4,158,000	4,082,000

ほ場整備事業を実施している土地改良区の円滑な運営と組合員の負担軽減のため、その運営に要する経費の一部に対し支援を行うことにより、土地改良区の円滑な運営、ほ場整備事業の推進を図ることができた。（補助対象事業費の50%、上限300万円を補助）

交付先	事業内容	事業費	内補助対象	市補助金
朝見上土地改良区	土地改良区の運営費 （人件費等）	6,602,072円	6,583,264円	3,000,000円
北谷土地改良区	土地改良区の運営費 （人件費等）	1,666,880円	1,664,880円	810,000円
寺井土地改良区	土地改良区の運営費 （人件費等）	706,340円	696,340円	348,000円
計		8,975,292円	8,944,484円	4,158,000円

事業名	県営ほ場整備事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,193,040			3,100,000		3,093,040	5,670,000

「寺井地区」（笹川町）・「北谷地区」（小片野町）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図るとともに、担い手への農地集積を推進した。

県営事業

寺井地区（21.4ha）H29～R7 本年度は施設整備と附帯施設、舗装の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市17.5%）

北谷地区（14.6ha）R1～R10 本年度は区画整理と道路、用排水路の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
寺井地区	舗装その2工事（全額市負担分）	1,406,790円	1,406,790円
	附帯工N＝1式、施設整備工N＝1式、舗装工N＝1式ほか	13,000,000円	2,275,000円
北谷地区	整地工N＝1式、道路工N＝1式、用排水路工N＝1ほか	20,500,000円	2,511,250円
計		34,906,790円	6,193,040円

事業名	県営ほ場整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,475,000			14,700,000		5,775,000	19,775,000

「寺井地区」（笹川町）・「北谷地区」（小片野町）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図るとともに、担い手への農地集積を推進した。

県営事業

寺井地区（21.4ha）H29～R7 本年度は区画整理、道路、用排水路等の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市17.5%）

北谷地区（14.6ha）R1～R10 本年度は区画整理、道路、用排水路等の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
寺井地区	区画整理工 N=1式、附帯工 N=1式、 舗装工 A=6,602㎡	47,000,000円	8,225,000円
北谷地区	区画整理工 3.2ha、道路工 L=193m、 用水路工 L=432m、排水路工 L=444mほか	100,000,000円	12,250,000円
計		147,000,000円	20,475,000円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費（目）11湛水防除施設費

（単位 円）

事業名	湛水防除施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
65,123,330					65,123,330	55,666,277

本庁、北部管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		委託先	金 額
本庁管内 18機場	管理委託	排水機場浄化槽維持管理業務委託	松阪環境事業協同組合	90,200円
		電気保安管理業務委託（3管内）	中部電気保安協会	5,778,960円
		魚見排水樋門開閉操作業務委託	東海メンテナンス（株）	770,000円
		排水機場管理業務委託	自治会、水利組合	2,700,000円
	修 繕	獺師排水機場管理棟電気配線修繕	奥野電気商会	22,000円
		六軒排水機場水道管小規模修繕	（有）三重パイピング工業	93,500円
		高木排水機場照明取替修繕	長谷電工（株）	491,700円
		獺師排水機場水道管小規模修繕	（有）三重パイピング工業	203,500円
		魚見第二排水樋管・東黒部排水樋管 ハンドル等小規模修繕	（株）北川鉄工建設	162,470円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			15,925,504円
小計			26,237,834円	
北部 （三雲・嬉 野）管内 21機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会	488,000円
			三雲排水機管理組合連絡協議会	3,600,000円
		可燃ごみ処分業務委託	（株）マルジョウ	574,248円
			（有）ニチカンコー	750,328円
	修 繕	鵠排水機場SOG取替修繕	長谷電工（株）	499,400円
		上ノ庄排水機場防水ゴム取替修繕	三和シャッター工業（株）	146,740円
		津屋城排水機場導水路修繕	（有）鈴木建設	495,000円
		落工込排水機場導水路修繕	（有）エクセル・ポリシュ	228,800円
		五主旧排水機場モーターサイレン取替修繕	長谷電工（株）	190,300円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			31,912,680円
小計			38,885,496円	
合 計			65,123,330円	

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,125,783				48,400,000	21,725,783	49,368,200

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、土地改良施設維持管理適正化事業に加入している排水機場の機器の整備補修を実施した。

排水機場名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	設計委託料
下七見排水機場	エンジン整備補修（2基）	27,778,300円	26,733,300円	1,045,000円
下新田排水機場	排水ポンプ設備改修	34,595,000円	33,550,000円	1,045,000円
計		62,373,300円	60,283,300円	2,090,000円

土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金 7,752,483円

事業名	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,158,000					19,158,000	17,728,000

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、北部管内の排水機場の管理技術指導、点検整備、施設操作指導により、適切な維持管理を行い、災害時などに適確に運転操作が行えるよう備えた。

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託 18,150,000円

対象施設：35排水機場（本庁：16施設、北部：19施設）

土地改良区体制強化事業（基幹水利施設保全管理技術向上研修）市負担金 1,008,000円

対象施設：4排水機場（本庁：獺師旧、高須旧、北部：中原、上ノ庄第二）

事業名	湛水防除施設整備事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,410,000			6,400,000		8,010,000	8,819,800

排水機場施設の劣化状況等を調査した機能診断結果に基づき、施設の機能を保全するための対策工事を行った。

修繕名	修繕内容	事業費
高須旧排水機場除塵機修繕	除塵機修繕	2,860,000円
高須（新）排水機場 外水位計更新及び中継箱移設修繕	電気機器修繕	3,190,000円
高須旧排水機場2号・3号除塵機修繕	除塵機修繕	3,630,000円
中ノ庄第二排水機場ポンプ修繕	ポンプ機器修繕	4,730,000円
計		14,410,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,510,360			12,000,000		1,510,360	15,632,170

「黒部第2地区」（東黒部旧）・「黒部第3地区」（新川旧）・「三雲南部2期地区」（津屋城、中原、上ノ庄、小津）・「三雲南部3期地区」（中ノ庄、嬉野田村）・「三雲北部地区」（五主新、曾原第一）・「三雲北部2期地区」（五主新、曾原第一）・「中ノ庄地区」（中ノ庄排水機場）・「嬉野田村地区」（田村排水機場）の排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図った。

県営事業

黒部第2地区 R3～R6 本年度は東黒部旧排水機場の建屋の補修を実施した。

（負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第3地区 R3～R6 本年度は新川旧排水機場の建屋の補修を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部2期地区 R4～R9 本年度は津屋城、中原排水機場の発電機室建築を実施した。

（負担率：国55%、県32%、市13%）

三雲南部3期地区 R6～R10 本年度は中ノ庄第1、田村排水機場の実施設計業務等を実施した。

（負担率：国55%、県32%、市13%）

三雲北部地区 R5～R10 本年度は曾原第一排水機場のポンプ整備等を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲北部2期地区 R5～R11 本年度は曾原第一、五主新排水機場の実施設計業務、曾原第一排水機場の用地造成を実施した。

（負担率：国55%、県32%、市13%）

中ノ庄地区 R6～R10 本年度は中ノ庄第1排水機場の実施設計業務を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

嬉野田村地区 R6～R10 本年度は田村排水機場の実施設計業務を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
黒部第2地区	建屋補修	18,000,000円	1,800,000円
黒部第3地区	建屋補修	7,000,000円	840,000円
三雲南部2期地区	発電機室建築	30,700,000円	3,991,000円
三雲南部3期地区	実施設計、地質調査	9,334,000円	1,213,420円
三雲北部地区	ポンプ整備等	26,000,000円	3,120,000円
三雲北部2期地区	実施設計、用地造成	12,938,000円	1,681,940円
中ノ庄地区	実施設計	3,700,000円	444,000円
嬉野田村地区	実施設計	3,500,000円	420,000円
計		111,172,000円	13,510,360円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,412,830			34,400,000		4,012,830	69,057,600

「黒部第2地区」（東黒部旧）・「黒部第3地区」（新川旧）・「三雲南部地区」、「三雲南部2期地区」（小津・津屋城・中原・上ノ庄）・「三雲北部地区」（五主新、曾原第一）・「三雲北部2期地区」（五主新、曾原第一）の排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図った。

県営事業

黒部第2地区 R2～R6 本年度は東黒部旧排水機場のポンプの更新と東黒部新排水機場の除塵機整備を実施した。

（負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第3地区 R3～R6 本年度は新川旧排水機場の建屋の補修を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部地区 R4～R9 本年度は中原、津屋城排水機場のポンプ整備を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部2期地区 R4～R9 本年度は小津、上ノ庄排水機場の用地造成と津屋城排水機の発電機室建築を実施した。

（負担率：国55%、県32%、市13%）

三雲北部地区 R5～R10 本年度は曾原第一排水機場の実施設計と管理橋及びスクリーンの整備を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲北部2期地区 R5～R11 本年度は曾原第一、五主新排水機場の実施設計業務を実施した。

（負担率：国55%、県32%、市13%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
黒部第2地区	ポンプ整備、除塵機整備	116,000,000円	11,600,000円
黒部第3地区	建屋補修	11,660,000円	1,399,200円
三雲南部地区	ポンプ整備	117,200,000円	14,064,000円
三雲南部2期地区	用地造成、発電機室建築	52,000,000円	6,760,000円
三雲北部地区	実施設計、 管理橋・スクリーン整備	22,700,000円	2,724,000円
三雲北部2期地区	実施設計	14,351,000円	1,865,630円
計		333,911,000円	38,412,830円

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 1林業総務費

(単位 円)

事業名	緑化推進事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
319,990					319,990	341,803

植栽苗木の配布や公共施設等の緑化木の手入れ等の委託を実施し、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。

原材料費 127,490円

植栽苗木配布内訳

五主町：コウヤマキ 10本

深長町：イロハモミジ 15本

伊勢寺町：ミツマタ 12本

与原町：ミツマタ 30本

大石町：枝垂桜 3本

委託料 192,500円

委託先 松阪に緑をふやす会

事業名	林業総務一般経費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,290,475				13,530	4,276,945	4,074,234

会計年度任用職員報酬、コピー代等、林業総務に係る一般経費

報酬・職員手当等・共済費・旅費 2,632,347円

需用費 499,771円（消耗品費）

役務費 147,980円（道路賠償責任保険料ほか）

使用料及び賃借料 190,377円

負担金、補助及び交付金 820,000円（三重県森林協会会費ほか）

[令和5年度のみなと森と水ネットワーク促進事業費85,877円を統合]

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 2林業振興費

(単位 円)

事業名	地域森林集約化推進事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,950,000					2,950,000	3,109,000

生産活動が見込める森林にも関わらず放置されている小規模森林をとりまとめることにより、効率的な林業生産活動につなげるよう努めた。

負担金、補助及び交付金 2,950,000円

事業量 経営委託 26.12ha

間伐等促進 26.12ha

境界の明確化 26.12ha

交付先 認定林業事業体 3事業体

事業名	森林作業道整備事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,161,000					1,161,000	—

素材生産量の拡大及び木材搬出のコスト削減などを図るため、森林作業道開設に対する支援を行った。

負担金、補助及び交付金 1,161,000円

事業量 作業道延長 1,162.2m

交付先 田中林業株式会社ほか2事業体

事業名	森林環境創造事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,199,753	5,500,000	5,200,000			1,499,753	12,166,344

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

需用費 78,853円（消耗品費）

委託料 12,120,900円

令和6年度森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（叶林業森林整備計画地域）

事業量 間伐 10.42ha

委託先 叶林業合名会社 4,378,000円

令和6年度森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（松阪飯南森林組合森林整備計画地域）

事業量 間伐 25.12ha

委託先 松阪飯南森林組合6,664,900円

令和6年度森林環境創造事業業務委託（県タイプ）（叶林業森林整備計画地域）

事業量 現地調査 28か所、面積調査 2.64km

委託先 叶林業合名会社 1,078,000円

事業名	森林環境学習事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,992,000		2,992,000				2,887,500

市内小学校の児童を対象に森林環境保全や森林整備についての森林環境学習を行った。また、松阪産の木材で校舎の一部を木質化し、木とふれあう空間づくりを行った。

委託料 2,992,000円

事業量 森林環境学習、校舎一部の木質化（天白小学校・米ノ庄小学校）

委託先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業名	里山の森林安全安心対策事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,367,000		15,268,000			99,000	13,030,600

集落や公共施設周辺の森林整備や危険木の伐採を行い、集落等の安全安心の確保に努めた。

委託料 15,367,000円

事業量 支障木伐採 17か所ほか

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	林業労働者退職金共済掛金補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
244,000					244,000	243,000

担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を補助することにより、労働者の確保に努めた。

負担金、補助及び交付金 244,000円

事業量 6事業所 計21人

交付先 沖中造林株式会社ほか5事業所

事業名	森林経営計画作成推進事業費補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,812,500		4,300,000			1,512,500	4,983,500

適切な森林整備の推進を図るため、森林経営計画の作成に必要な森林の施業集約化のための活動を支援した。

負担金、補助及び交付金 5,812,500円

事業量 積算基礎森林面積 68.54ha（経営委託）、77.17ha（境界測量）

交付先 松阪飯南森林組合

事業名	木質バイオマス有効活用対策事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,625,000					1,625,000	1,792,500

未利用間伐材を木質バイオマスの燃料として、森林資源の有効活用を図った。

負担金、補助及び交付金 1,625,000円

事業量 発電用間伐材等運搬量 3,255.76t

交付先 バイオマス認定事業者 9事業体

事業名	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
638,000					638,000	616,000

生活環境保全林の施業、管理道の除草等を適正に実施することにより、優れた自然環境を生かし、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

委託料 638,000円

事業量 下刈り作業 19,200㎡×年1回刈り

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	松阪創造の森施設管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,585,021					1,585,021	1,738,622

施設内の維持管理を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

役務費 997,621円（森林保険料）

修繕料 587,400円

事業量 施設管理事業 林内修繕 99,000円

取付道修繕 488,400円

事業名	松阪ちとせの森施設管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,032,513					1,032,513	1,109,441

林内歩道の除草作業や公衆便所の清掃を定期的実施し、利用者の快適利用と安全確保を図った。

需用費

施設設備修繕料 82,500円（遊歩道土砂撤去作業）

役務費 91,606円（森林保険料）

委託料 858,407円

松阪ちとせの森公衆便所清掃作業委託

事業量 公衆便所 1か所

委託先 公益社団法人松阪市シルバー人材センター 220,407円

松阪ちとせの森除草作業委託業務

事業量 除草 1.7ha、集積 0.41ha

委託先 松阪飯南森林組合 638,000円

事業名	林地台帳整備事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,980,000					1,980,000	1,551,000

森林の所有者情報、土地情報、測量実施状況、林地地番図等の情報入力による林地台帳の補正、及び経営管理権集積計画を管理運営するためのシステム改修を行った。

委託料 1,980,000円

事業量 林地台帳の補正 2,285件ほか

委託先 株式会社パスコ 三重支店

事業名	嬉野どんぐりの森管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	50,000

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

委託料 50,000円

事業量 下刈り作業 1,000㎡×年1回

委託先 嬉野宮野町自治会

事業名	いきいき松阪の森づくり事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,099,000			15,000,000	3,107,000	6,992,000	23,085,000

森林資源の循環利用に向け、生産性向上を図るための森林施業団地の集約化等を進めるとともに、架線集材等の技術育成、林福連携による広葉樹の苗木生産に対する支援を行った。

負担金、補助及び交付金 25,099,000円

事業量 境界の明確化 150.21ha

利用間伐 9,916.67㎡

架線集材支援事業、林内路網整備事業、
林福連携による広葉樹の苗木生産モデル事業 一式

交付先 認定林業事業体 6事業体

事業名	林業支援センター運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,110,814				39,575	9,071,239	8,693,577

林業・木材産業関係者と連携を図り、松阪の木の利用促進や製材品の販路拡大など、需要拡大に向けた取組を進めた。

〔主な活動〕

- ・木材事業者及び大工、工務店、建築士への製材品の利用提案ほか
- ・林業関係者等との意見交換 ほか
 - 報酬、共済費等 7,599,364円（会計年度任用職員2人）
 - 旅費 176,000円（会計年度任用職員2人等）
 - 需用費 336,113円（消耗品等）
 - 役務費 127,827円（通信運搬費）
 - 使用料及び賃借料 871,510円（事務所借上料、有料道路通行料）

事業名	森林資源管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,174,700				15,097	90,159,603	74,210,400

森林の適切な管理を進めるため、森林環境譲与税を活用し、未整備森林を対象とした森林所有者への意向調査や間伐事業を行い、公益的機能の発揮を促進した。

委託料 90,174,700円

- 令和6年度森林経営管理事業森林整備業務委託
 - 事業量 間伐99.75ha、現地調査 165か所
 - 委託先 松阪飯南森林組合 36,194,400円
- 令和6年度松阪市森林整備事業業務委託（その1）
 - 事業量 間伐 51.37ha、面積調査 22.11km
 - 委託先 松阪飯南森林組合 17,246,900円
- 令和6年度松阪市森林整備事業業務委託（その2）
 - 事業量 間伐 31.15ha、面積調査 4.65km
 - 委託先 叶林業合名会社 13,200,000円
- 令和6年度森林経営管理意向調査業務委託
 - 事業量 意向調査 523.63ha
 - 委託先 松阪飯南森林組合 6,358,000円
- 令和6年度森林境界明確化業務委託
 - 事業量 境界明確化 158.41ha
 - 委託先 松阪飯南森林組合 15,646,400円
- 令和6年度経営管理権集積計画作成支援業務委託
 - 事業量 経営管理権集積計画作成支援業務一式
 - 委託先 株式会社パスコ 1,529,000円

事業名	流域防災機能強化対策事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,999,500		4,999,500				4,530,900

流域における防災機能を強化するため、土砂流出の危険性が高く、早急な整備が必要とされる箇所での森林整備を三重県事業と連携して行った。

委託料 4,999,500円

- 令和6年度流域防災機能強化対策事業森林整備業務委託
 - 事業量 間伐 8.57ha、現地調査 11か所、面積調査 2.77km
 - 委託先 松阪飯南森林組合

事業名	松阪の木利用推進事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,263,000		13,000			2,250,000	2,172,000

「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」と連携を図り、松阪の木を使用した木造住宅を新築する建築主を対象に支援を行うとともに、木材利用の推進に向けた協議やSNS等による情報発信及びPR活動を行った。

「松阪の木」の利用推進及び魅力を伝える取組として、「松阪地区青和会」が主体となり、氏郷まつりにおいて参加している子どもを対象に木育イベントを実施した。

負担金、補助及び交付金 2,263,000円

事業量 協議会 3回、「松阪の家」づくり支援金事業 13棟、木育イベント等

交付先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会、松阪地区青和会

事業名	災害からライフラインを守る事前伐採事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,121,700		10,000,000		10,000,000	121,700	20,113,937

台風などの倒木被害により、停電が発生することを防ぐため、配電線を寸断する恐れのある樹木の事前伐採を行った。

委託料 18,414,000円

事業量 危険木の事前伐採 1,183本

委託先 松阪飯南森林組合

補償・補填及び賠償金 1,707,700円 立木補償（スギ、ヒノキ） 633本

事業名	森林有害鳥獣被害対策事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
289,000					289,000	492,000

野生鳥獣による特用林産物等の被害を未然に防止するため、防護柵等の設置及び修繕に要する経費の一部を補助することで、被害軽減を図った。

負担金、補助及び交付金 289,000円

事業量 獣害防護柵の新規設置及び修繕 7件

交付先 森林所有者

事業名	森林環境譲与税基金積立金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,668,697					25,668,697	—

森林環境譲与税基金への積立金

令和6年度末基金現在高 74,457,997円

事業名	木造住宅建築促進事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,146,400					20,146,400	16,310,900

松阪の木を使用した木造住宅を新築する大工・工務店、建築士、建築主を対象に支援金を交付し、建築促進による林業・木材産業並びに地域産業の活性化につなげた。

負担金、補助及び交付金 20,146,400円

事業量 交付棟数 74棟

交付先 大工・工務店、建築士、建築主

事業名	Jークレジット創出事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,820,500					1,820,500	5,665,000

国が進めるJークレジットの発行を受けるため、市有林等を対象に森林経営計画の変更やモニタリング調査を実施した。

委託料 1,820,500円

令和6年度松阪市森林経営計画書（変更）作成業務委託

事業量 市有林等における森林経営計画の変更計画書の作成業務一式

委託先 松阪飯南森林組合 198,000円

令和6年度Jークレジットモニタリング調査業務委託

事業量 Jークレジットの認証に係るモニタリング調査 17か所

委託先 松阪飯南森林組合 1,622,500円

事業名	緑の再生事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,516,000					3,516,000	3,055,000

森林所有者が伐採に至らない主な要因である植林及び下刈り費用の一部を支援することで、素材生産量の増加を図った。

負担金、補助及び交付金 3,516,000円

事業量 植栽 8.7ha

下刈り 16.75ha

交付先 森林所有者 5事業体

〔款〕6農林水産業費（項）2林業費（目）3林業施設費

（単位 円）

事業名	森林公園管理運営事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,272,624				842,700	29,429,924	29,732,324

指定管理者制度により「株式会社松阪協働ファーム」に管理運営業務を委託し、森林資源の活用及び保健休養機能の向上を図った。また登山会、自然観察会等の豊かな自然に親しむイベントを実施することでその環境を市民に提供した。

委託料 26,243,000円 委託先 株式会社松阪協働ファーム

修繕料 2,998,600円（井戸系統修繕・バンガロー修繕ほか）

使用料及び貸借料 1,031,024円

森林公園土地借上料 1,005,800円

（地権者 11人・1自治会・1組合・1法人、借上面積 50,220㎡）

森林公園AED借上料 25,224円

※利用状況

区分 月	入園者数	テント	バンガ ロー	木工教室
4 月	13,878人	207件	36件	53人
5 月	9,435人	209件	42件	32人
6 月	7,305人	91件	28件	9人
7 月	7,575人	103件	49件	69人
8 月	10,011人	172件	96件	213人
9 月	6,522人	131件	50件	17人
10 月	8,172人	145件	41件	73人
11 月	8,667人	177件	43件	51人
12 月	6,084人	102件	45件	63人
1 月	5,517人	65件	33件	84人
2 月	5,082人	74件	25件	20人
3 月	7,827人	120件	45件	33人
計	96,075人	1,596件	533件	717人

事業名	飯高林業総合センター管理運営事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,736,672				520,178	6,216,494	5,147,789

林業振興や住民福祉の向上及びコミュニケーションの場として地域住民の交流等が促進された。

賃金等 921,974円（報酬、共済費、旅費）
 需用費 3,485,852円（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）
 役務費 327,989円（通信運搬費、手数料）
 委託料 1,551,120円（施設維持管理等委託料）
 使用料 449,737円（AED借上料、テレビ視聴料、LED借上料）

利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼運動場	件数（件）	0	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	6
	人員（人）	0	40	9	0	9	49	100	0	0	0	0	0	207
林業相談室	件数（件）	8	5	5	14	8	8	14	6	5	5	6	4	88
	人員（人）	51	43	43	142	79	77	258	47	47	40	62	35	924
和室会議室	件数（件）	5	3	3	4	0	4	3	4	3	1	5	0	35
	人員（人）	57	25	25	25	0	28	29	29	28	3	60	0	309
図書館	件数（件）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	人員（人）	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
調理実習室	件数（件）	4	2	2	2	0	2	3	2	3	1	2	0	23
	人員（人）	48	16	16	16	0	16	28	16	30	7	17	0	210
事務所	件数（件）	38	38	36	40	30	34	44	39	38	38	33	36	444
	人員（人）	38	38	36	40	30	34	44	39	38	41	33	36	447
計	件数（件）	56	50	47	60	39	49	65	51	49	45	46	40	597
	人員（人）	198	162	129	223	118	204	459	131	143	91	172	71	2,101

（款）6農林水産業費（項）2林業費（目）4林業構造改善対策事業費

（単位 円）

事業名	治山事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,253,800					3,253,800	3,599,200

治山事業要望か所（自然災害による森林崩壊地・荒廃溪流）について、現地調査を委託し、要望計画書を県へ提出することで、事業採択を推進した。

委託料 3,253,800円
 令和6年度治山事業要望箇所計画作成業務委託
 事業量 本庁管内 3か所（山腹工、谷止工）
 委託先 株式会社栄和コンサルタント

事業名	林道・作業道整備事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,555,643		50,474,000	21,500,000	3,311,045	15,270,598	90,105,598

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、舗装、橋梁補修工事の実施や、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。また、森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向けた林道整備を行った。

原材料費 4,517,392円（18件 生コンクリートほか）

賃借料 事業用重機借上料 7路線 10件 4,964,080円

委託費・工事請負費・補償費

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事請負費	立木補償金
林道木屋谷線橋梁補修設計業務委託	補修設計N=1橋	5,449,400	5,449,400		
林道波留相津線コンクリート路面工事	施工延長 L=100.9m	5,437,300		5,437,300	
田代橋橋梁補修工事	橋梁補修N=1橋	9,964,900		9,964,900	
林道トロセ線開設工事	開設延長 L=190.8m W=3.0m	59,413,200		59,413,200	
開設工事に伴う立木補償金	スギ・ヒノキ N=418本	809,371			809,371
		81,074,171	5,449,400	74,815,400	809,371

〔款〕6農林水産業費（項）2林業費（目）5市有林費

（単位 円）

事業名	飯南・飯高市有林管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,506,782				3,243,060	263,722	4,105,627

市有林の巡視等を実施し、生育状況や境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。

委託料 1,035,100円

飯南・飯高市有林管理委託

事業量 防護柵巡視 2,034m、単木ネット 2,793本

境界測量 52.73ha、防護柵修繕 20m

委託先 松阪飯南森林組合

負担金、補助及び交付金 2,471,682 円（地上権山林林地整備交付金 51,103円 3件分）

（造林木販売分収金 2,420,579円 2件分）

事業名	飯南・飯高市有林整備事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
24,301,200		7,385,936			16,915,264	21,875,700

市有林の間伐及び伐採跡地へ広葉樹の植栽を行い、森林機能の向上を図った。

委託料 24,301,200円

令和6年度飯南・飯高市有林整備事業業務委託（間伐）

事業量 間伐 38.76ha

現地調査 29か所

面積測量 6.89km

事業場所 飯南町横野 ほか7団地

委託先 松阪飯南森林組合 14,269,200円

令和6年度飯南・飯高市有林再造林業務委託

事業量 再造林 2.28ha、防護柵設置 850m、単木ネット設置 1,554本

事業場所 飯高町富永

委託先 松阪飯南森林組合 8,250,000円

令和6年度飯南・飯高市有林整備事業業務委託（下刈り）

事業量 下刈り 6.10ha

事業場所 飯高町森 ほか3団地

委託先 松阪飯南森林組合 1,782,000円

〔款〕6農林水産業費（項）3水産業費（目）1水産業総務費

（単位 円）

事業名	水産業総務一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
470,681					470,681	426,445

水産多面的機能発揮対策事業にかかる会議に参加することにより、他市の取組みを理解することができた。また、国・県・市が一体となって事業活動を支援することにより、水産業と地域の活性化を図ることができた。

消耗品費 97,181円、負担金、補助及び交付金 373,500円

〔款〕6農林水産業費（項）3水産業費（目）2水産業振興費

（単位 円）

事業名	稚鮎等放流事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,417,000					2,417,000	2,450,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
櫛田川上流漁協	稚鮎 1,617kg	5,316,387円	1,100,000円	稚鮎等を放流し、水産資源の増殖を図ることができた。また、各組合が自主的に河川清掃を実施し、河川環境の美化に努めた。
	あめご 800kg	1,810,000円	400,000円	
櫛田川河川漁協	稚鮎 959kg	2,559,886円	640,000円	
櫛田川第一漁協	稚鮎 63kg	93,107円	27,000円	
中村川漁協	稚鮎 200kg	819,500円	200,000円	
	あめご 80kg	216,000円	50,000円	
小計	稚鮎 2,839kg	8,788,880円	1,967,000円	
	あめご 880kg	2,026,000円	450,000円	
合計		10,814,880円	2,417,000円	

事業名	川鵜対策事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
106,000					106,000	128,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
櫛田川上流漁協	捕獲数 1羽	5,000円	2,000円	川鵜の捕獲により、鮎やあめごの食害減少に努めた。
櫛田川第一漁協	捕獲数 52羽	277,500円	104,000円	
計	捕獲数 53羽	282,500円	106,000円	

事業名	水産資源増殖事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,300,000				1,907,825	1,392,175	3,300,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業 協同組合	漁場改善 砕石覆砂 250㎡ 定点モニタリング 資源保護、水産業省力化 啓発用看板・のぼり ドローンの活用 トランシーバー購入 種苗放流 ガザミ28万尾	6,377,800円	3,300,000円	水産資源の生息環境を整備し、資源増殖に努めた。資源保護を行うための啓発やドローンなどを活用し、密漁の巡回監視の強化を図ることができた。計画的にガザミの種苗放流を行い、資源増殖に努めた。

事業名	水産物消費拡大推進事業費補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000					400,000	—

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業 協同組合	松阪漁業まつりの開催(6/1) 来場者 延1,200人 市内イベント(松阪牛まつりなど)への参加 県内水産振興イベントへの参加	1,100,157円	400,000円	松阪漁業まつりの開催や市内外の各種イベントに出展することで、地元水産物の消費拡大推進及びPRを図ることができた。

〔款〕6農林水産業費（項）3水産業費（目）3水産業施設費

（単位 円）

事業名	漁港海岸施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,757,238					1,757,238	1,620,589

狹師漁港及び漁港海岸、松ヶ崎漁港について、施設修繕や樋門管理等を行い、漁港利用者の安全管理に努めた。

委託料 616,100円、施設設備修繕料 937,494円、補修用原材料費 66,000円、
電気料 44,039円、消耗品費等 93,605円

事業名	漁港機能保全事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,703,130		21,140,000	19,000,000		2,563,130	5,100,400

項目	内容	支出額	成果
需用費 (消耗品費)	漁港漁場整備関係書籍等	22,330円	事業に必要な関係書籍等の購入
	集中浄書代	36,000円	事業に必要な印刷における浄書代
	小計	58,330円	
工事請負費	狹師漁港機能保全事業外護岸整備工事	42,644,800円	狹師漁港機能保全計画に基づき、外護岸整備工事を行った。
	小計	42,644,800円	
合計		42,703,130円	

事業名	漁港機能保全事業費（繰越分）					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,595,000					1,595,000	5,072,100

狹師漁港機能保全計画に基づき、外護岸整備工事の積算業務の早期着手を図った。

外護岸整備工事積算業務委託 1,595,000円

着手年月日：令和6年4月19日 完成年月日：令和6年6月12日

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 1商工総務費

(単位 円)

事業名	企業内人権啓発事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,424					70,424	68,960

市内企業における人権啓発意識の醸成を図るため、人権啓発、公正採用、働き方改革に関する啓発用リーフレット等を配布した。

啓発実績

区分	内 容
令和6年6月	「人権啓発」「働き方改革」に関する啓発パンフレットやチラシ等を市内事業所（248社）へ配布した。
令和6年12月	公正採用選考人権啓発チラシ「公正な採用選考のために」を松阪商工会議所ベルまつきか12月号（3,150部）に折り込むとともに、松阪北部商工会（530部）、松阪香肌商工会（300部）の各会員事業所へ配布した。 12月の差別をなくす強化月間並びに人権週間における街頭啓発を、松阪駅や大型ショッピングセンターにおいて、人権擁護委員、県職員、人権・多様性社会課（市職員）等と連携して行った。

事業名	消費生活関連事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,013,976		1,016,735		4,862,972	2,134,269	7,249,767

・相談窓口「松阪市消費生活センター」での消費生活相談、悪質商法の手口や被害の情報提供や出前講座などの消費者啓発活動を実施した。
・消費者行政に係る補助金を活用して、消費生活相談員スキルアップのための研修会への参加、啓発冊子等の作成を行った。
・多重債務者の早期発見と生活再建への支援について、相談を受けるとともに、司法書士、法テラス等の専門機関への“つなぎ”を行った。

消費生活相談件数

年度	件数（うち多重債務相談件数）
2	1,343件（59件）
3	1,165件（50件）
4	1,368件（49件）
5	1,450件（73件）
6	1,599件（94件）

令和6年度中の主な相談内容

・通信販売に関するトラブル お試し500円など	301件
・定期購入に関するトラブル（健康食品・化粧品）	107件
・ハガキやショートメール等による架空請求	40件
・健康食品などの送り付けなど	42件
・住宅リフォーム工事（屋根・外壁）トラブル	18件
・新聞定期購読に関するトラブル	4件
・副業サイト（情報商材） ネットで楽に儲かる	31件

消費者啓発・出前講座 実績

区分	内 容
各種啓発	・松阪公共職業安定所と共催の「障がい者就職面接会」にて、会場内に消費者啓発ブースを設置し、参加者への啓発を行った。 ・管内高等学校へ訪問し、消費者トラブルに関する冊子等を配布した。 ・啓発物品（松阪市消費生活センター啓発 クリップスタンド等）を作成し、相談窓口の周知、悪質商法被害防止について、幅広い年齢層に呼びかけた。 ・地域包括支援センター社会福祉士連絡会へ2か月に1回参加し、現況報告と周知啓発の協力依頼を行った。 ・地域の見守りに活用してもらうため、地域支援包括センターに資料や啓発物品を提供した。 ・市ホームページ、広報、フェイスブック、本庁モニター広告による情報発信、案内窓口等へのチラシ、ポスターの配架等により、消費者への周知啓発を行った。 ・本庁1階に専用ブースの常時設置
出前講座	「悪質商法への対応～賢い消費者になろう～」 13回 330人

消費者啓発用物品（消費者行政に係る補助金の活用）

区分	内 容
啓発冊子	高齢者向け 撃退しましょう 消費者トラブル・・・・・・・・・・ 1,700部
	高齢者向け アクティブシニアのスマホトラブル防止ガイド・・・・・・・・ 650部
	高齢者向け シニアのためのインターネットトラブル対策ガイド・・・・・・・・ 100部
	一般・高齢者向け こんなときどうする？消費のギモンQ&A・・・・・・・・ 700部
	一般向け 通信販売 安心利用のポイント・・・・・・・・・・・・・・・・ 400部
	多重債務者向け STOP多重債務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,200部
	障がい者・家族向け 障がい者の安心消費生活見守りガイド・・・・・・・・ 500部
	出前講座用 覚えておきたい クーリング・オフ・・・・・・・・・・・・ 1,450部
啓発物品等	相談窓口周知用クリップスタンド 100個 シャープペン 1,000個
出前講座用備品	プロジェクタ投影用スクリーン 1台 ワイヤレスアンプ&ピンマイク 1セット

事業名	商工一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
665,734					665,734	1,988,645

商工事務に係る一般事務経費

コピーカウント料、郵送料 ほか

各種団体等負担金

区分	内 容
三重県計量協会会費 10,000円	取引や証明に使用する計量器については、法令により定期検査が義務付けられており、当該取引の安定と消費者保護の観点から隔年実施される定期検査を中心とした事業を継続していくための会費

〔款〕7商工費	（項）1商工費	（目）2商工振興費	（単位 円）

事業名	小規模事業資金保証料補給金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,220,825					1,220,825	897,350

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について利用者に補給を行った。

補給件数 10件（上限25万円）

総融資額	43,500,000 円
総保証料	1,220,825 円

事業名	商店街活性化総合事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,643,000					4,643,000	3,478,000

各商店街が一体となり開催するイベント（歳末イベント）や各商店街振興組合等が実施する活性化対策事業、イメージアップ事業、商店街の活性化を図るための事業に対する支援及び商店街連合会の運営に対して補助した。

(振興組合・商店街連合体は事業費の1/2以内、任意商店街組織は事業費の1/3以内で補助)

事業内容	件数	事業費	補助金
イベント・環境美化事業	7 団体	5,428,852 円	1,935,000 円
街路灯等電気料補助事業	8 団体	2,512,716 円	1,253,000 円
商店街団体の連合体に対する運営補助	2 団体	1,540,000 円	770,000 円
施設整備に対する補助	2 団体	1,370,050 円	685,000 円
合 計		10,851,618 円	4,643,000 円

イベント内容

団体名	内容
松阪市商店街連合会	・あつまれキッズあきんど体験(10月) ・カンパイ商店街2024～みえ松阪マラソン後夜祭(12月)
駅前通り商店街振興組合	・まつさか駅前ベル祭6月11月開催(抽選会) ・歳末セール12月開催(抽選会)
よいほモール商店街振興組合	・七夕まつり、鈴の音市(子ども向けゲームコーナー) ・氏郷まつり(子ども向けゲームコーナー) ・歳末イベント(レシート抽選会)
愛宕町商店街振興組合	・愛宕フェスティバル9月・2月(キッチンカー等出店)
ゆめの樹通り商店街	・カウントダウンイベント(抽選会)
新町商店街振興組合	・氏郷まつり(五平餅等のふるまい お客様感謝DAY) ・24感謝フェアー歳末大抽選会
パティオひの街商店会	・七夕まつり・鈴の音市(鈴バル開催)

施設整備

団体名	内容
よいほモール商店街振興組合	・タペストリー点検修繕
駅前通り商店街振興組合	・アーケード雨漏り修繕

・松阪市中心商店街活性化促進協議会活動実績

中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取組に対し支援した。

イベント名	日 時	備 考
第18回「松阪なでしこどんな花祭り」	令和6年5月25日～5月31日	献花式・茶会・抽選会
松阪市商店街フリーペーパー「わくわくしょうてん」の発刊	令和6年8月・12月・令和7年2月	3,000部発行
七夕まつり・鈴の音市	令和6年8月3日	ポスター・チラシ作成
松阪もめんフェスティバル	令和6年11月10日	ワンコインフェア開催
年末イベント「チャリティー年越しそば」	令和6年12月31日	
第19回松阪まちなかお雛さま祭り	令和7年2月22日～3月3日	レシート抽選会同時開催
商店街活性化啓発事業	みえ松阪マラソン連動「カンパイ商店街」PR	
インスタグラム勉強会	令和6年9月19日、10月3日・21日	参加者：28人
松阪あきないマップ作成	作成部数：25,000部	

[令和5年度の松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金370,000円を統合]

事業名	商工団体補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,500,000					28,500,000	28,500,000

商工業者の育成・振興のため、商工会議所や商工会が行う活動や事業に対し、包括的な支援を行った。

交付先	松阪商工会議所	10,600,000円
	松阪北部商工会	9,700,000円
	松阪香肌商工会	8,200,000円

事業名	創業も充実！松阪市店舗魅力アップ事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,889,000					9,889,000	9,806,000

市内の商業環境の充実と振興を図るため、店舗等の改修に要する費用の一部を補助した。また、店舗等の改修工事を市内施工業者が行うことにより、地域経済の活性化を図った。

改装費補助率 創業枠 1/2 上限 50万円
一般枠 1/3 上限 20万円

(松阪もめん、松阪の木の使用、景観重点地区については上限に上乗せ有り)

単位：円

補助項目	区分	補助件数	工事費	補助金額
改装費補助	創業	17	35,203,743	7,998,000
	一般	11	8,363,875	1,891,000
合計		28	43,567,618	9,889,000

業種内訳

創業	飲食10件、小売3件、サービス4件
一般	飲食5件、小売5件、娯楽業1件

事業名	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,629,000					3,629,000	3,245,673

市内創業者を支援するため、三重県中小企業融資制度の創業・再挑戦アシスト資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数45件 (上限 10万円)

総融資額	272,390,000 円
総保証料	7,885,124 円

事業名	女性起業家等のつながり交流創出事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,153,891					1,153,891	567,964

あらゆる段階にいる女性と先輩起業家（サポート起業家）等との交流を深め起業への機運を高めることを目的とし、先輩起業家の起業談、ワークショップを開催し、交流の場の創出を図った。また、参加者にアンケートを取り、ニーズのあるセミナーを開催し、創業に対する不安や課題の解決を図った。

○セミナー交流会の開催

開催日時	内 容	参加者
6月27日	ロゼットキーホルダー作りと交流会	13人
8月22日	「Instagramで夢は叶う」セミナーと交流会	11人
10月30日	女性のためのビジネスプランセミナー	16人
1月23日	起業に活かせる自己理解セミナー	18人
1月29日	セルフブランディング講座	21人
2月3日	初めての資金調達・創業支援制度について	11人
2月10日	カルトナージュの小物入れ作りと交流会	16人

事業名	豪商のまち松阪起業家支援事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,200,000					4,200,000	4,200,000

新たに創業を希望する者や創業間もない事業者、業態転換や新分野に挑戦する第二創業などの人材を発掘し、地域課題の解決、人材育成、雇用の創出の視点で創業支援を行い、市内から多くの起業家を生み出すことで、市内事業者の活力の回復・向上を促し、地域経済の発展を図り、あわせて地域の活性化を目的に、市内等の創業支援機関が連携する「松阪商人サポート隊」が、創業者及び第二創業者の発掘・育成、継続的な経営支援等の事業を実施した。

豪商のまち松阪起業家支援事業業務委託 委託先：松阪商工会議所

創業相談	57人	(男性 27人・女性30人)
創業者	33人	(男性 18人・女性15人)

実施事業	開催日	会 場	参加者
子育て世代のためのビジネスセミナー	10月16日	商工会議所 第二研修室	20人
松阪商人塾	11月20日	商工会議所 第一研修室	67人
創業セミナー	令和7年3月17・18・19日	商工会議所 第二研修室	81人
テーマ別セミナー	7月3日	商工会議所 第二研修室	29人
ビジネスセミナー	7月31日・8月21日	オンライン開催	70人

実施事業	事業所数 回数	派遣内容
専門家派遣	25事業所 45回	チラシデザイン、WEBサイト、経営指導、第二創業、資金計画

※1事業所1テーマにつき3回まで派遣

事業名	産業支援センター運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
28,963,046				66,883	28,896,163	27,236,330

市内中小事業者を支援するための拠点として、事業者の抱える悩みや課題解決への支援を行うため、会員制度を設け、次の事業を実施した。

○窓口相談 929 件

主な相談内容

施策活用関係	62 件
補助金・助成金関係	137 件
松阪市（支援センター）事業の紹介	86 件
金融関係	141 件
IT活用	255 件 ほか

○専門家派遣

派遣実績

派遣要請件数	45件
派遣回数	164回

主な派遣内容（テーマ）

・労務	13 件
・デザイン	10 件
・販路開拓支援	8 件
・IT支援	8 件など

○セミナー等の開催

【主 催】

事業名	開催回数	参加者
ビジネスセミナー等	13回	236人

○会員登録の状況

随時、各種セミナー、補助金等の情報をメールマガジンにより情報提供

会員数：457件（3月末現在）37件新規会員

会員の主な業種

卸売業、小売業

製造業

宿泊業・飲食サービス業

ほか

○メールマガジンの発行 22 回発行

○中小企業等経営強化法に基づく先端設備等導入計画の認定

前年度までの認定件数	115 件
令和6年度認定件数	11 件
認定件数合計	126 件

○地域活性化起業人材制度

社員派遣に関する協定書 （最大3年間）

締結日	令和5年3月29日
協定先企業	株式会社 トラストリッジ

- ・ 派遣社員による企業訪問実績 59社 89回
- ・ 提案事業

「Webを活用した関西圏における松阪名産品の新たな販路開拓に係る市場調査業務委託」
阪急百貨店のECサイト「HANKYU FOOD」に松阪市特集ページを制作、30点程度の松阪名産品を販売し、動向を調査した。

- ・ TOPページ閲覧数 42,165回

事業名	生活支援！松阪みんなの商品券事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
463,380,384	300,000,000				163,380,384	456,550,825

エネルギー・食料品等の価格高騰の影響を受ける市民に対しプレミアム商品券を発行し、市民の家計支援を行うと共に、市内事業所又は店舗での消費を促し、市内循環を図ることにより早期の経済回復及び雇用を守ることを目的にプレミアム商品券を発行した。

【発行主体】

松阪市コロナに負けるな！松阪みんなの商品券実行委員会

【販売・使用期間】

販売期間：令和6年7月1日～令和6年10月31日

使用期間：令和6年7月1日～令和6年11月30日

換金期間：令和6年7月1日～令和7年1月17日

【発行券種】

1冊7,500円（500円×15枚）を5,000円で販売（プレミアム率50%）

【購入引換券発行】

全世帯2枚・子育て世帯2枚追加・ひとり親・多子世帯1枚追加 1世帯最大5枚

【購入引換券総発行枚数】

178,090枚

【販売冊数・販売率】

146,387冊

82.2%

事業名	商工振興一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,573					500,573	201,174

・旧松阪市市営有料駐輪場跡地（駅前ひろば）の活用につき、トライアル期間を設けて「一般社団法人松阪市観光協会」と協定を締結し、トライアルを実施した。

トライアル期間中の駅前ひろばの管理費

・清掃委託先：松阪市シルバー人材センター

管理委託名	期間	委託料
駅前ひろば清掃業務委託	令和6年6月14日～ 令和7年3月31日	98,000 円
駅前ひろば銀杏等清掃業務委託	令和6年10月1日～ 令和6年10月31日	115,620 円

商工振興に係る一般事務経費

各種団体等負担金

区分	内容
三重県発明くふう展負担金 10,000円	毎年秋に三重県発明協会の主催により開催される三重県発明くふう展の市町負担金
三重県産業支援センター会費 12,300円	三重県産業支援センターの情報誌、中小企業支援の情報・各種資料の提供サービスの会費

事業名	中心市街地活性化複合施設管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,760				29,760		331,710

中心市街地活性化複合施設（カリヨンビル）の管理運営経費
借上料 29,760円 （AED借上代）

事業名	中心市街地活性化複合施設整備事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
280,000				280,000		51,755,000

産業支援及び市民活動の拠点施設であるカリヨンビルの施設・設備の老朽化に伴う雨漏り修繕工事を行った。

事業名	副業人材活用支援補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						379,000

副業人材活用支援補助金においては、三重県産業支援センターとの連携を通じて事業の周知を行った。
しかし、各企業における人材不足という課題に直面し、副業人材ではなく正規職員を求める企業が多い状況となり、結果として事業の活用はなかった。

〔款〕7商工費 (項)1商工費 (目)3産業振興センター費

(単位 円)

事業名	産業振興センター管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,033,519				7,226,336	9,807,183	17,150,200

展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供を通じ、地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限活用した。

利用状況

産業振興センター（開館日数 306日）

会 場 区 分	利用回数	利 用 者 数	会 場 区 分	利用回数	利 用 者 数
人材育成講座室	502件	8,735人	和室研修室（2）	189件	1,022人
情報資料室	501件	5,844人	研修ホール	398件	13,096人
和室研修室（1）	274件	1,586人	小研修室	311件	1,911人
			計	2,175件	32,194人

修繕履歴

- ・ 3階空調機修繕 218,900円
- ・ 1階常設展示場空調機修繕 352,000円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 4観光費

(単位 円)

事業名	国際交流員 (CIR) 活用事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,849,777				29,659	4,820,118	4,254,809

前任の国際交流員 (CIR) の雇用期間終了により令和6年7月に新たな国際交流員 (CIR) が着任した。国際交流員 (CIR) を活用し、外国人観光客に向けた情報発信や受入環境整備、観光関連事業者支援を実施した。

Instagramアカウント「@discover_matsusaka」再始動 (投稿58件、フォロワー数+40%増加)

「ワクワク松阪」英語版サイトでの情報発信 (WEB記事2本)

国際交流員派遣事業 (実施数12件)

国際交流員による「インバウンド接客語学講座 (英語)」の開催

報酬 3,476,521円

一般財団法人自治体国際化協会各種負担金 461,121円 ほか

事業名	観光客誘致事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,819,691				14,000,000	5,819,691	12,042,940

新聞、雑誌、テレビ、FMラジオ、WEBなどの広告媒体による観光PRを実施するとともに、公募型プロポーザル方式により、観光PRパンフレット・ポスターを作製し、市内外へ配架・掲示し、観光PR・情報発信を行った。

日本の中心で文化や流行の拠点であり、かつ松阪との縁が極めて深い日本橋において、松阪市の文化、食等を発信するとともに、人・モノ・情報等の相互交流を活発に行うことを目的に、松阪市にゆかりのある日本橋の一大イベントである「べったら市」や「日本橋京橋まつり」に出店し松阪の観光PR等を行った。

観光振興ビジョンの更新にあたり、現状松阪市を訪れる観光客の状況等を把握するために、公募型プロポーザル方式により、観光客の調査・分析をし、今後の効果的な観光プロモーションの展開を図っていく。

委託料 6,682,500円

印刷製本費 6,189,634円

広告料 4,258,540円

三重県観光連盟会費 1,034,000円 ほか

事業名	観光協会運営費補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,000,000					13,000,000	9,000,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	26,012,797 円	13,000,000 円	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に努めた。

事業名	観光協会事業費補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,326,000				14,000,000	6,326,000	20,326,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	37,418,624 円	20,326,000 円	松阪市観光協会が行う各種イベント及び観光客誘致活動等に要する経費の一部を補助した。 4つの祭り（宣長・初午・祇園・氏郷）はすべて通常開催となり、観光客の誘致や消費の活性化による元気な地域の実現に寄与した。また、誘客面では、観光協会HPの一部リニューアルやSNSを活用した情報発信などを行い、観光客の誘致に継続して取り組むなど、地域経済の活性化に寄与した。

事業名	都市間交流事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,904,914				234,868	3,670,046	3,522,749

海外都市との交流事業

観光交流協定を締結しているベトナム国ホイアン市人民委員会への訪問や、ホイアン日本まつりへの参加を行い交流を行った。ホイアン市から寄贈いただいた名産品のランタンを「松阪の一夜」で活用し、ホイアンコーナーを設けるなど市民に対してホイアンへの理解を深めた。

国内都市との交流事業

協定都市島根県浜田市、滋賀県日野町、福島県会津若松市など歴史文化的な繋がりを持つ都市や、地域的な繋がりを持つ関連都市と、各市町で行われたまつりへの参加やイベントへの出展などを通して観光・文化交流を行った。

10月5日石見神楽上演謝礼金 1,270,000円 参加人数456人

伊勢志摩観光コンベンション機構会費 100,000円 ほか

事業名	インバウンドプロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,238,720				200,000	3,038,720	3,330,970

総務省「映像コンテンツを活用した地域情報発信」実証事業に採択された松阪牛の魅力を伝える長編映像を松阪市観光英語HPで公開した。

インフルエンサーを招聘し、2泊3日のファムトリップで松阪市の魅力を深堀し、シンガポールとタイ向けにSNSで情報発信を行った。

松阪市外国人観光客誘致推進事業を松阪市観光協会に委託し、市内観光事業者インバウンド対応支援補助金によるインバウンドの受け入れ態勢の強化、市内名所を巡る外国人観光客を対象としたツアーの造成、国内で開催された商談会への参加などを行った。

三重県観光連盟と連携し、ファムトリップの受け入れの実施やタイ旅行会社との商談会に参加した。

松阪市インフルエンサーを活用した東南アジア向け観光情報発信業務委託 2,145,000円

令和6年度松阪市外国人観光客誘致推進事業業務委託 500,000円

令和6年度東海地区外国人観光客誘致促進協議会負担金 200,000円 ほか

事業名	豪商のまち松阪プロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,000,000				7,000,000	2,000,000	10,586,000

10月～11月の観光メインシーズンを中心に、集中的に松阪市秋の注目イベント等の紹介をはじめ、実行委員会を構成する団体等の持つ誘客ノウハウ等の連携により、松阪市の魅力（歴史、文化、自然、食など）を磨き上げ、キャンペーン限定の特別イベント、ツアーなどを企画・造成し、観光客誘致を図った。

豪商のまち松阪 謎解き宝探し 参加人数（アンケート回答数）：1,569人（R5 1,119人）

松阪ご愛顧ぐるぐるスタンプラリー 参加人数（アンケート回答数）：99人

豪商のまち松阪グルメツアー 参加人数：39人（R5 162人）

きんてつハイキング 参加人数：231人（R5 182人）

プロモーション業務委託料 9,000,000円

事業名	茶倉駅施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,372,551					7,372,551	7,292,374

道の駅「茶倉駅」およびリバーサイド茶倉（エバークレイズ香肌峡）の維持管理を行い、効果的な施設運営と利用者満足度の向上に努めた。

指定管理者制度に係る委託料 3,769,500円 ほか

令和6年度利用者数 30,367人

（内訳） ・リバーサイド茶倉（エバークレイズ香肌峡） 4,680人

・道の駅茶倉駅 25,687人

事業名	観光施設管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,291,121					6,291,121	6,108,025

観光地の清掃や観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の安全性及び利便性の向上に努めた。

松名瀬観光案内標識表示面取替修繕 451,000円

中町他2ヶ所観光案内看板表示面修繕 343,200円

伊勢寺町他3ヶ所観光案内看板表示面修繕 368,500円

川井町観光案内標識表示面取替修繕 456,500円 ほか

事業名	観光情報センター管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,537,037				1,381,581	9,155,456	10,313,130

松阪駅観光情報センターの維持管理を行い、観光客への案内や情報発信、観光客等施設利用者の利便性や安全性の向上を図った。

観光情報センター案内等業務委託料 8,461,200円

松阪駅観光情報センター1階防犯カメラ追加設置修繕 297,000円 ほか

令和6年度来館者数 19,573人

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,573,798					1,573,798	2,312,998

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

グリーンライフ山林舎ボイラー修繕 ほか1件 316,800円

指定管理者制度に係る委託料 810,163円、土地借上料 446,835円

令和6年度利用者数 3,239人

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,958,236					1,958,236	1,276,236

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

荒滝キャンプ場宿泊棟ベランダ等修繕 ほか1件 858,000円

指定管理者制度に係る委託料 800,236円、土地借上料 300,000円

令和6年度利用者数 2,091人

事業名	香肌峡健康の森運動公園施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
499,840					499,840	489,500

香肌峡健康の森運動公園の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

香肌峡健康の森運動公園遊具撤去修繕 499,840円

令和6年度利用者数 271人

事業名	指定管理者等選定委員会事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,182					38,182	—

令和7年3月31日の指定管理期間満了に伴い、令和7年度以降における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を開催した。

指定管理者審査選定委員会

<豪商のまち松阪観光交流センター、旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅>

第1回…令和6年7月11日 第2回…令和6年10月24日

報酬 35,000円 旅費（費用弁償）3,182円

事業名	魅力ある観光地づくり支援事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,358,341					10,358,341	9,697,501

おもてなし処夢休庵及びまつさか交流物産館の運営による観光客への案内や情報発信、地域産品のPRや販売による物産振興を図るとともに、桜ライトアップの実施など観光地としての魅力向上に努めた。

まつさか交流物産館接客等業務委託 5,610,000円

松阪公園ライトアップ警備等業務委託 564,448円（R6.4月分）

おもてなし処「夢休庵」開設業務委託 508,200円 ほか

令和6年度おもてなし処「夢休庵」 開設日数56日、来客数2,090人

令和6年度まつさか交流物産館 来館者数 30,396人

令和5-6年度松坂城跡桜ライトアップ来場者数 22,358人

事業名	飯高総合案内施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,072,400					2,072,400	1,493,036

飯高総合案内関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者制度に係る委託料 1,610,400円

飯高総合案内施設空調機取替修繕 462,000円

令和6年度利用者数 7,659人

事業名	定住自立圏観光連携事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,100,000					2,100,000	2,100,000

松阪市・多気町・明和町・大台町で構成する協議会の事業負担金。定住自立圏構想に基づき、H28.5.2、「松阪・多気・明和・大台圏観光連携事業推進協議会」を設立。協議会において観光連携事業を実施した。

独自観光情報誌「るるぶ松阪多気明和大台」増刷発行（30,000部）

10月17日～12月23日 松阪・多気・明和・大台デジタルスタンプラリーの実施

各種イベントへの出展（みえ松阪マラソン、＃見つけた三重in天神橋筋商店街 三重県の市町デー）

効果的なSNS投稿 撮影セミナー開催 ほか

事業負担金 2,100,000円

事業名	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
74,500,000					74,500,000	74,623,200

豪商のまち松阪観光交流センター及び文化財施設である旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅の4施設を指定管理3年目として豪商のまち観光文化共同事業体に委託した。コロナ禍前からは回復傾向にあるものの、観光形態の変化等も見られ、各施設においてそれぞれの特色を生かした様々な事業を展開したが、入館者数は観光交流センターで少なからず増えたものの文化財3施設においては前年比減となった。

指定管理者制度に係る委託料 74,500,000円

令和6年度入館者数 58,139人（令和5年度対比：3,197人減、5.2%減）

豪商のまち松阪観光交流センター 31,243人（令和5年度対比：335人増、1.1%増）

旧長谷川治郎兵衛家 12,921人（令和5年度対比：1,677人減、11.5%減）

旧小津清左衛門家 8,574人（令和5年度対比：674人減、7.3%減）

原田二郎旧宅 5,401人（令和5年度対比：1,118人減、17.9%減）

事業名	まつさか地域資源魅力発信事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,594,424					2,594,424	2,524,125

松阪市観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」にて、松阪の魅力や、観光資源を深掘りし、行きたくなる魅力ある観光情報などを全国に発信した。

また、旅行者が楽しめるようなタイアップ記事の制作と情報発信を行った。令和6年にオープンしたエバーグレイズ香肌峡や、同じく令和6年に国宝に指定された船形埴輪を特集するなど、旬の観光情報を発信するとともに、新しい視点による観光資源の再発見や魅力向上を図ることができた。

広告料 1,642,300円

委託料 793,440円 ほか

松阪観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」サイトページビュー数 215,498件

タイアップ記事制作数 5本（観光三重、Holiday、デイリー・インフォメーション ほか）

事業名	氏郷公が築いた松坂城魅力発信事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,298,791					2,298,791	1,887,747

豪商のまち松阪の礎を築いた蒲生氏郷公と氏郷公が築いた松坂城跡に焦点を当て「お城エキスポ」などの全国的なイベントに「松坂城跡の松阪市」として出展し、全国に蒲生氏郷公及び松坂城跡の魅力の発信に努めた。

大阪お城フェス2024出展に伴う出展料及び備品借上料 282,436円

お城EXP02024出展に伴う出展料及び備品借上料 301,950円 ほか

大阪お城フェス2024 日程8/10-12 来場者数 7,371人 内アンケート取得数 1,388件

お城EXP02024 日程12/21-22 来場者数 20,754人 内アンケート取得数 1,364件

事業名	松阪観光客支援・宿泊施設飲食店応援クーポン事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,126,000				3,888,000	5,238,000	5,251,510

観光関連産業の活性化を図ることを目的として、観光客に宿泊、飲食を促すクーポンを発行する業務を以前は市が直営で行っており、クーポン対象使用店舗を、市の制作動画「ウチの逸品動画」協力店舗に限定していたが、クーポンの利便性向上を図るため、飲食店以外にも利用可能店舗を拡大する必要があり、一般社団法人松阪市観光協会と業務委託契約を締結し、参加飲食店等で利用可能な「ココ行こ！クーポン」を発行し、クーポン利用可能店舗を観光協会会員店舗等に拡大させ、地域経済・観光関連産業の活性化を図り、宿泊者数や観光消費額の増加を促す取り組みを行った。

委託料 9,126,000円

実施期間 令和6年7月1日から令和6年12月31日まで

参加店舗 宿泊施設11施設、飲食店等107店舗

クーポン配布枚数 7,716枚（内、使用枚数7,126枚 使用率92%）

事業名	アフターコロナを見据えたシティプロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,000					33,000	132,000

新型コロナウイルス感染症収束後の国内観光の活性化を見据え、目的地として松阪を選んでもらうため、インパクトのあるシティプロモーションを展開し、松阪市の魅力を全国に発信した。

電子雑誌を用いたシティプロモーション事業業務委託 33,000円（令和6年4月1日～令和6年6月26日）

専用電子雑誌の制作及びWebへの掲載 R4.6.27～公開 R6.6.26までのPV数 625,143PV

専用動画の制作及びWebへの掲載 R4.6.27～公開 R6.6.26までの再生数数 142,284再生

事業名	松阪冬の滞在型コンテンツ磨き上げ事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,500,000					8,500,000	22,000,000

観光関連団体と協働し、観光需要の閑散期に松阪の魅力（歴史・文化・食・自然）を磨き上げ、イベントを企画実施することにより、観光客誘致に繋げ、地域経済の活性化を目指し、本市の観光資源を活かした魅力的な観光コンテンツを作成し、更なる情報発信と観光客の受け入れ態勢の強化を図るために、事業者提案型のイベントである『松阪ナイトミュージアム「松阪の一夜(ひとよ)」』を開催し、関西圏・東海圏を含む全国からバスツアーでの集客のほか、市民向けにも有料（一部無料）にて来場いただいた。

委託料 8,500,000円（実行委員会形式）

チケット販売枚数（2／1～2／2 2日間）

前売券 一般：1,564人・18歳以下：61人 計：1,625人

当日券 一般：439人・18歳以下：90人 計：529人

合計 一般：2,003人・18歳以下：151人 計：2,154人

<ナイトミュージアム特別観覧>

松阪市文化財センター／はにわ館、本居宣長記念館、松阪市立歴史民俗資料館（2階小津安二郎松阪記念館）、旧長谷川治郎兵衛家、原田二郎旧宅

事業名	発地型エリアキャンペーン事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,169,072					3,169,072	—

訪問先として「松阪」を選んでいただけるよう、インバウンドに考慮したWeb記事を作成。松阪PRをするための題材等を月1回の定期ミーティングで検討し、本事業に関わる事業者と連携し、観光誘客を図る計画をした。

委託料 2,798,620円 ほか（受託者 国分中部株式会社）

全体ミーティング（毎月実施 計6回）・事業実施に向けた個別打ち合わせの開催（計25回）

国分グループ展示会での「松阪ブース」の出展（計3回）

MATCHAサイトでの記事公開（国内向け12本・海外向け20本）

事業名	観光一般経費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,578,188				13,366	3,564,822	3,189,532

報酬 1,938,148円、消耗品費 573,362円 ほか

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 5交通政策費

(単位 円)

事業名	地域公共交通システム事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
224,422,524		6,089,000		53,389,935	164,943,589	202,695,704

鈴の音バスをはじめとする市運営コミュニティ交通の運行に係る経費等。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。

市運営コミュニティ交通運行委託料 212,483,500円 、加入団体負担金 268,300円 ほか

特定財源

コミュニティバス路線運賃	15,081,635円
地域公共交通確保維持改善事業費収入	17,408,000円
ふるさと応援基金繰入金	8,264,000円
協賛金	12,636,300円
三重県交通不便地域等移動手段確保総合対策補助金	6,089,000円

路線名		年間利用者数 (人)	1日の運行便数	委託料 (円)
鈴の音バス	市街地循環線	62,520	18便 (平日) 16便 (土日祝)	46,902,680
	大口線	7,181	8便 (全日)	40,752,030
	三雲松阪線	15,069	13便 (全日)	
	幸中央線	10,855	15便 (平日) 12便 (土日祝)	
黒部・東地区		4,515	10便 (平日)	7,751,040
機殿・朝見地区		4,797	10便 (平日)	7,753,640
飯福田・柚原線		0	2便 (日～木) 3便 (金、土)	—
与原・深長線		24	4便 (平日)	—
嬉野地区		6,797	7便 (月～土曜日)	17,098,220
飯高地区		1,436	随時 (平日)	30,360,000
三雲地区		4,996	10便 (平日)	9,494,100
飯南地区	有間野・波留・横谷主路線	37	4便 (月曜日)	7,370,000
	相津・下郷主路線	171	4便 (火曜日)	
	深野・横野主路線	214	4便 (水曜日)	
	飯南主路線	101	2便 (木曜日)	
	仁柿主路線	412	4便 (金曜日)	
松尾地区		3,409	随時 (火・水・金曜日)	6,060,690
廃止代替バス (推計値)	宇気郷線	7,000	7便 (平日) 6便 (休日)	38,941,100
	阿坂小野線	18,500	9便 (全日)	
合計		148,034	—	212,483,500

加入団体負担金

区分	内容
三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金 94,000円	県内旧国鉄線の整備促進を図り、沿線地域住民の利便性向上に寄与することを目的とした団体への加盟分担金
JR名松線沿線地域活性化協議会負担金 100,000円	JR名松線沿線地域の生活交通の確保・維持及びJR名松線の利活用を主軸とした活性化を目的とした協議会への加盟負担金
リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会分担金 44,300円	リニア中央新幹線の早期建設と、県内への停車駅設置を図ることを目的とする同盟会への加盟分担金
三重県地域公共交通協議会（見える化事業）負担金 30,000円	県内の公共交通の利便性向上を目的に、バス路線の乗継情報の提供など公共交通ネットワーク見える化プロジェクトへの負担金

事業名	コミュニティ交通運行事業補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
157,795					157,795	23,425

運行経費の一部を補助することで、地域住民が主体となって運営するコミュニティ交通の支援を行った。運行経費から運賃収入等を差し引いた額の1/2（上限50万円）

申請件数 1団体（虹が丘町）

事業名	路線バス利用促進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,599,720					1,599,720	1,614,400

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者が減少している路線バスの利用促進を図るため、市内を運行する路線バスの運賃無料デーを開催した。

実績

実施日	乗車人数	比率（対基準日）	基準日・利用人数
11月17日（日）	3,895人	397.0%	11月24日（日） 981人

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 6ブランド推進費

(単位 円)

事業名	ふるさと特産品PR事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,177,528,530				741,059,466	436,469,064	838,669,343

ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して、松阪市に思いを寄せていただいた全国の方々に松阪市の優れた特産品を贈呈し、松阪市や特産品の魅力を広く全国に発信した。

報償費（返礼品購入代） 825,587,404円

役務費（ふるさと納税サイトサービス利用手数料等） 337,288,126円

使用料及び賃借料（ふるさと納税管理システム使用料等） 1,962,840円 ほか

使途別	寄附金額（円）	件数
市長におまかせ	580,775,705	19,633
～輝く子どもたち～ 子育て支援	694,285,100	24,942
～いつまでもいきいきと～ 高齢者・障がい者福祉の推進等	139,203,000	5,115
～活力ある産業～ 農林水産・観光振興等	198,401,000	7,183
～地域づくり～ 住民自治協議会活動支援	37,563,000	1,424
～人と地域の頑張る力～ 文化振興・人権尊重等	30,753,100	1,203
～安全・安心な生活～ 交通安全・防災対策等	62,327,000	2,277
～快適な生活～ 環境保全・道路整備等	108,353,000	3,905
～三重県唯一のフルマラソン～ 「みえ松阪マラソン」を応援	623,379,500	24,436
GCF：ユニバーサルデザイン遊具	189,590	7
蒲生氏郷顕彰事業	330,000	11
計	2,475,559,995	90,136

特産品数	923
事業者数	137

*GCF・・・ガバメントクラウドファンディング

【参考】

令和6年度 ふるさと応援寄附金			
寄附金額①	返礼品等経費②	差引（①－②）	*市民税控除額
2,475,559,995	1,177,528,530	1,298,031,465	433,369,000

*松阪市民が様々な地方公共団体へ寄附を行ったことに対する控除額

事業名	地域特産品ブランド戦略事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,979,053					5,979,053	5,807,838

首都圏の飲食店に対し、松阪牛や松阪茶をはじめ、味噌、はちみつなどの加工品を含めた利用提案を行い、地域特産品の魅力を広く発信した。また地産地消の推進に向け、まつさか食のまちアドバイザーによる料理教室の開催やレシピ集を作成し、地元食材のPRにつなげた。

販路実績：39か所、75品目

報酬（まつさか食のまちアドバイザー報酬）380,000円

需用費（消耗品費等） 1,174,404円

委託料（特産品PRプロモーション業務委託等）3,870,359円 ほか

事業名	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,110,146				33,449	1,076,697	466,194

ブランド大使による松阪市の魅力発信については、市主催イベント等への出演や、大使それぞれの活動を通じたPRを展開した。

また、マスコットキャラクターちゃちゃもの活用については、各種イベント等への着ぐるみの貸し出しやイラスト使用により、松阪市のイメージ定着と認知度向上に努めた。

ブランド大使 20組	
活動実績	関孝弘（農業屋コミュニティ文化センターでピアノリサイタル） 梅田悠（松阪祇園まつりにて三社みこし大使） あべ静江、りかりこ、梅田悠、加藤ゆうみ、和太鼓hitomi （松阪祇園まつりへ応援メッセージ） 岡林勇希（行政チャンネル 土性沙羅のスポーツのチカラ応援ch出演） 和太鼓hitomi （第28回男女共同参画松阪フォーラムで和太鼓演奏）、松阪茶PRポスター （市民の声で作った三重県松阪市の等身大ガイドブックへの出演） 石原壮一郎 （～小津安二郎青春のまち～松阪みらいプロジェクト 映像制作ワークショップ ゲスト出演） 山崎ていじ（「みえ松阪マラソン」ゲスト出演）

ちゃちゃも	
貸出実績	一般イベント 45件、行政イベント 30件 計75件
イラスト 使用実績	年賀状、工事看板、チラシ、のぼり、包装紙 ほか 計79件

需用費（消耗品費等） 385,958円

役務費（ちゃちゃも着ぐるみクリーニング代等）84,868円

備品購入費（ちゃちゃも着ぐるみ購入費等） 610,500円 ほか

事業名	ふるさと応援基金積立金					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,271,602,129				1,271,602,129		853,244,263

ふるさと応援寄附金 64,258件

令和6年度末基金現在高 1,414,544,196円

事業名	市民活動振興基金積立金					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,384,100				26,384,100		18,127,400

市民活動振興寄附金 1,424件

令和6年度末基金現在高 30,910,524円

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 7産業立地費

(単位 円)

事業名	企業誘致連携事業費					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,694,455				13,530	8,680,925	5,167,435

市内産業用地への優良企業の立地を推進するため、アンケート調査等を用いて、県内外の企業動向等を把握するとともに、市内産業用地の課題整理及び対応方法を検討するなど、戦略的な企業誘致活動を行った。また、市内企業と地域内外の企業間連携を支援し、技術連携や新製品の共同開発、販路拡大等のビジネスマッチングの推進など企業連携活動を実施した。

報酬 1,962,600円、旅費 1,258,811円、需用費 848,030円、負担金、補助及び交付金 3,186,000円 ほか

工場立地等協定実績(1件)

立地場所	松阪市広陽町
会社名	健栄製薬(株) (本社：大阪市中央区)
協定内容	新工場の建設および既存工場の生産能力増強
協定締結日	令和6年12月16日

企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業へのフォローアップ、立地済企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問及びウェブ面談等

企業等訪問数：461社（県外：89、県内〔市内除く〕：69、市内：280、ウェブ：23）

ビジネスマッチング等を目的とした企業・団体の支援実績 計10件

内訳 新商品開発及び新規技術事業への参画支援等を目的としたもの 1件

商品の販路拡大を目的としたもの 3件

その他連携支援にかかるもの 6件

松阪発スゴ技企業バスツアー

県内大学生等の市内企業への就職を促進するため、企業トップの経営方針や熱意、先輩社員からのメッセージを伝えるとともに、市内企業の魅力を肌で感じる機会となるツアーを実施した。

【大学生対象】

開催日 令和6年9月6日（金）

参加者 39人（学生）、2人（教員等）

内容 訪問企業 2社（辻製油（株）、パナソニックオートモーティブシステムズ（株））

[令和5年度の企業連携推進事業費247,177円を統合]

事業名	企業立地促進奨励金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,000,000					40,000,000	40,000,000

市が積極誘致し工場等が新設された場合、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。（上限額200,000千円（40,000千円×5年分割））

交付先	交付金額	交付期間
健栄製薬(株)	40,000,000円	R5年度～R9年度

事業名	産業経済人交流事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,082,506					1,082,506	1,494,099

都市圏の企業、経済団体等の経営者や担当者を一堂に会して、松阪市の産業、観光、文化、自然環境などの多様な情報の発信と、企業誘致や企業連携にかかるネットワークの構築を図るため「産業経済人交流会」を開催した。

旅費 262,650円、需用費 746,020円、使用料及び賃借料 44,000円 ほか

産業経済人交流会

【首都圏開催】

開催日 令和6年11月13日（水）三重テラス（東京都中央区）にて開催

参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、33社・49人

内容 第1部 市長によるプレゼンテーション等、第2部 情報交換会

【関西圏開催】

開催日 令和7年1月23日（木）シェラトン都ホテル大阪（大阪市天王寺区）にて開催

参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、20社・34人

内容 第1部 市長によるプレゼンテーション等、第2部 情報交換会

事業名	中小企業伴走型支援事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,960,200					4,960,200	4,960,200

市内中小企業の製造品ブラッシュアップ、開発、販路拡大に係る経費に対し、補助金を交付した。

（補助率9／10、上限額（概算払い分）2,500千円）

また、専門的ノウハウを持つ事業者にコンサルティング業務を委託し、企業の経営力向上を図った。

委託料（中小企業伴走型支援事業業務委託） 1,960,200円

補助対象事業者	対象事業費	補助金額	成果
（有）深緑茶房	3,572,772円	500,000円 （令和5年度精算払い）	お茶生産者4社の協働商品製作支援、コラボ商品支援、商品PRの展示会出展、商品の販路拡大
（株）柳屋奉善	2,915,100円	2,500,000円 （令和6年度概算払い）	創業450周年を記念し、創業当時のレシピを再現した老伴を開発し、お茶席用の特別品として販路を開拓

事業名	中小企業販路拡大支援補助金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,189,000					2,189,000	2,038,000

市内中小企業の販路開拓のための展示会・商談会等への出展経費に対し、補助金を交付した。

（補助率1／2、補助上限額1社あたり500千円又は1,000千円）

補助件数	補助対象事業者（8社）	補助金額
8件	（株）TANAJIG、東洋精鋼（株）、（有）東海樹脂加工、くろねこ屋、木工舎hitotoki、岩崎工業（株）、（有）深緑茶房、（有）牧野商店	2,189,000円 （総額）

事業名	産業用地整備事業費					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
182,731,100					182,731,100	4,323,000

松阪市土地開発公社が施工する「ウッドピア松阪北地区産業用地整備事業」の事業運営として事業資金の貸付を行った。

事業内容	貸付金額
造成工事費	178,000,000円
造成工事及び洪水調整池実施設計業務委託	4,731,100円

事業名	中小企業カーボンニュートラル推進事業費					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,397,000					24,397,000	21,424,000

中小企業におけるカーボンニュートラルの取組促進を目的に、省エネ最適化診断や温室効果ガス排出量の把握、省エネ設備・自己消費発電装置等の設置の導入に係る経費を支援した。
(補助率1/2、補助上限額1社あたり250千円～2,000千円)

事業内容	補助対象 事業者数	補助金額	備考
省エネ最適化診断等	5社	609,000円	
省エネ機器への更新等	19社	19,383,000円	省エネ最適化診断等含む
自己消費発電装置等の設置	3社	4,405,000円	省エネ最適化診断、機器更新等含む
合計	27社	24,397,000円	

事業名	企業支援くるみん認定取得奨励金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000				319,000	281,000	399,000

働くことと子育てを両立する環境整備に取り組む事業者の証である「くるみん認定」を厚生労働大臣から受けた市内に本社のある事業者に奨励金を交付した。
(1事業者につき1回限り300千円)

交付先	交付金額
(株) 松阪電子計算センター	300,000円
セントラルグラスファイバー (株)	300,000円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 8文化振興費

(単位 円)

事業名	本居宣長記念館補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,580,000					37,580,000	36,042,000

本居宣長記念館の管理運営等に要する経費の一部を補助した。また、国学者本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品等を調査研究するとともに公開し、顕彰に努めた。

交付先 (公財) 鈴屋遺蹟保存会

事業名	市美術展覧会開催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,852,960				2,852,960		2,690,341

美術文化の祭典として美術鑑賞の機会を提供し、市民の創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を深め、松阪地域の美術水準の向上を図るため、文化財センターで「松阪市美術展覧会」を開催した。また、次世代を担う子どもたちに美術への関心を持つ機会を提供するため、彫刻・工芸部門で児童を対象としたワークショップを実施し、作品づくりを行うとともに、作品や当日の様子を会期に合わせて展示した。

第65回松阪市美術展覧会

区分		会期	成果
第1部	絵画、 彫刻・工芸	R6.9.29(日) ～R6.10.6(日)	出品数：234点 (うち高校生以下 12点) 展示数：268点
第2部	写真、書道	R6.10.20(日) ～R6.10.27(日)	合評会参加者数：91人 会期中入場者数：2,404人

夏休みこどもワークショップ2024

彫刻・工芸部門 「これってホントにダンボール!?作ろう海のなかまたち」

日 時： 令和6年7月23日(火)・7月26日(金)13:00～15:00

場 所： 文化財センター 第3ギャラリー

参加者： 市内小学校3～6年生 17人

事業名	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
239,700				239,700		681,272

市民文化の振興を図るため、松阪市文化振興基金条例及び同運用規則の規定により、芸術文化活動の全国規模の大会に出場する児童・生徒に対して奨励金を交付した。

【奨励金】

・小倉百人一首競技かるた 第36回全国中学生選手権大会	(個人)	2人	20,000円	
・全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール	(団体)	12人	120,000円	
・高校生ロボット相撲全国大会2024	(団体)	2人	20,000円	
・全日本ロボット相撲全国大会2024	(個人)	3人	30,000円	
・第17回全国高等学校英語スピーチコンテスト	(個人)	1人	10,000円	
・第27回日本ジュニア管打楽器コンクール本選考会	(個人)	1人	10,000円	ほか

事業名	音楽文化活動事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,564,486				1,564,486		1,354,086

音楽を通して、世代や地域を超えた文化振興を推進するため、合唱フェスティバルと吹奏楽フェスティバルを開催した。

・合唱フェスティバル

日 時：令和6年10月20日（日）12：20～15：30

場 所：農業屋コミュニティ文化センター

出演者：公募による幼児と保護者、小学生、一般のコーラス及び市内の合唱団 24団体、延584人

入場者数：1,000人

・吹奏楽フェスティバル

日 時：令和7年1月18日（土）・19日（日）13：30～15：30

場 所：嬉野ふるさと会館

出演者：松阪地区の中・高等学校の吹奏楽部及び社会人バンド

18団体、490人

入場者数：912人

事業名	文化芸術団体共催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
173,600				173,600		187,909

松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、市民に芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供した。

会場	実施日	行事名	連絡協議会加盟団体名	入場者数
農業屋コミュニティ文化センター	R6.4.7	第十八回宣長さん吟詠剣詩舞道大会	松阪吟詠剣詩舞道連合会	218人
	R6.8.24 R6.8.25	第14回松阪ギター音楽祭	松阪ギター音楽協会	785人
	R6.10.28	第十一回松阪市民能	松阪能楽連盟	222人
	R6.11.23	松阪おんがく座第4回公演 「魔女がナビゲートするファミリーコンサート おんがく宅配便」	松阪おんがく座	340人
	R6.12.1	永遠のスクリーンミュージックⅧ	松阪声楽ソロの会 松阪ピアノの会 松阪フルートの会	375人
文化財センター	R6.4.9 ～ 4.14	第21回合同水墨画展	松阪水墨画交流会	835人
	R6.6.25 ～ 6.30	第12回フォトフェスティバル	松阪写真交流会	682人

事業名	小津安二郎顕彰事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,283,054				205,690	8,077,364	10,670,941

世界的な巨匠として評価される映画監督小津安二郎の顕彰と映像文化の振興とともに、観光資源としての価値を高める総合的な顕彰事業を進めるため、小津監督が当時通った歴史民俗資料館（旧飯南郡図書館）2階「小津安二郎松阪記念館」及び代用教員として過ごした飯高町宮前に開設した「小津安二郎資料室」の管理運営及び展示等に係る経費。

- ・ 小津安二郎松阪記念館 開館日数：286日 入館者数：22,210人
- ・ 小津安二郎資料室 開館日数：169日 入館者数：501人
- ・ 小津安二郎松阪記念館リーフレット「安ちゃん青春のまち松阪 第2号」発行
- ・ サイレント映画上映会「淑女と髭」（弁士：坂本頼光）
日時：令和6年7月20日（土）
場所：松阪市産業振興センター3階研修ホール 入場者数：130人
- ・ 優秀映画鑑賞推進事業「なつかしの映画鑑賞会 田中絹代特集」
日時：令和7年1月10日（金）11日（土）
場所：農業屋コミュニティ文化センター 1回平均入場者数107人（上映会数4回）
- ・ 小津安二郎映画上映会「晩春」・朗読会「小津安二郎最期の記録」（出演：山内美智子）
日時：令和7年2月16日（日）
場所：松阪市産業振興センター3階研修ホール 入場者数：147人
- ・ ～小津安二郎青春のまち～松阪みらいプロジェクト 映像制作ワークショップ
日時：令和6年12月14日（土）21日（土）22日（日）
場所：松阪市産業振興センター 参加者：17人
- ・ 第29回 飯高オーズ会映画祭（施設維持管理等委託）
上映会「父ありき」講演会「小津亜紀子さんが語る安二郎おじちゃん」（出演：小津亜紀子）
日時：令和6年12月8日（日）
場所：飯高老人福祉センター 入場者数：50人

事業名	文化振興一般経費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,052,004				123,250	3,928,754	3,533,983

芸術文化の振興、文化事業推進等に係る一般経費、及び文化財各分野の専門家・学識経験者等で構成する文化財保護審議会等の開催等に係る経費。

〔款〕7商工費 〔項〕1商工費 〔目〕9文化財保護費 （単位 円）

事業名	蒲生氏郷顕彰基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
352,000				352,000		—

蒲生氏郷を顕彰することを目的にふるさと応援寄附金等を積み立てた。

- ・ ふるさと応援寄附金12件 252,000 円
- ・ 寄附金 1件 100,000 円

令和6年度末基金現在高 352,000円

事業名	文化財保存管理活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,758,463				5,403,000	14,355,463	19,728,353

歴史的建造物等の保存活用を目的に、御城番屋敷の1戸を借り受けて一般公開を行った。指定管理者が管理運営している旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅において、文化財が適切に管理・活用されているか定期的に状況把握を行った。旧長谷川治郎兵衛家の庭園等の史跡管理を行った。

入館者数

御城番屋敷：23,786人

施設別事業費等

御城番屋敷公開管理委託 1,990,850 円

御城番屋敷借上 960,000 円

旧長谷川治郎兵衛家樹木等維持管理委託 6,733,000 円

施設整備修繕：旧小津清左衛門家入口付近スロープ修繕 77,000 円

指定史跡等の草刈や伐採、修繕等を行い、環境整備に努めた。
また、文化財パンフレット等の印刷を行い、文化財の普及活動に努めた。

草刈等委託：天白遺跡、滝之川古墳公園、久保古墳 1,290,980 円

東町参宮古道跡地、八重田11号墳

伐採等委託：宝塚古墳、八重田11号墳、特別史跡本居宣長宅跡 1,625,800 円

清掃業務委託：粥見井尻遺跡、宝塚古墳 2,827,400 円

施設等整備修繕：宝塚古墳危険部位撤去修繕、歴史地名標柱修繕等 959,750 円

パンフレット印刷：宝塚古墳、三井家発祥地、松坂城跡 357,170 円

前年度に引き続いて三井家発祥地特定公開等を実施した。

三井家発祥地特定公開委託 1,269,056 円

三井家発祥地特定公開落葉等清掃業務委託 462,000 円 ほか

三井家発祥地特定公開 来場者数 1,622人（うち校外学習3校、164人）

11月～12月の日曜・祝日（但し、12/29（日）は除く）の10:00～16:00で開催

期間中の金曜5日分を小・中学校の校外学習用に設定し3校の参加があった。

事業名	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
801,000					801,000	660,000

御城番屋敷の文化的景観を保持するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に要する経費を補助し、景観保全を維持した。

交付先 （同）苗秀社

事業名	無形民俗文化財保存活用補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
958,000					958,000	1,074,200

県及び市指定無形民俗文化財の保存、継承を図るために必要な経費を、保存団体に補助した。

交付先

松ヶ崎かんこ踊り保存会、小阿坂かんこ踊り保存会、西野子踊り保存会、松阪しょうがい音頭と踊り保存会、曽原獅子舞保存会、曽原かんこ踊り保存会、笠松かんこ踊り保存会、津屋城でこさん保存会、天玉神社神楽保存会、てんてん保存会、獺師かんこ踊り保存会、射和祇園祭保存会 12件

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
319,573				300,000	19,573	482,371

埋蔵文化財包蔵地内での民間開発（宅地造成）のため、発掘調査を1件行った。

その他消耗品費 212,875円

会計年度任用職員報酬 87,368円 ほか

事業名	市内遺跡緊急発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,323,579	4,000,000	933,000			5,390,579	9,606,768

文化財保護法第93条・94条に基づく届出・通知のあった遺跡について、試掘調査や範囲確認調査を5件行った。

事業名	埋蔵文化財活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,034,800				131,000	903,800	981,866

埋蔵文化財への関心と理解を深めるため、出前講座や出前体験を行い啓発活動を行った。また古代体験イベントとして文化財センター内で、ものづくりを中心としたワークショップの開催や、市内の中学生が対面で、はにわ館常設展示の展示ガイドを行う「対面でガイド！中学生ボランティアガイド」を実施した。

古代生活体験ワークショップ

ワークショップ	「組みひも作り」	R6.4.20（土）	参加人数 17人
GWワークショップ	「あんぎんコースター作り」	R6.4.27（土）	参加人数 26人
GWワークショップ	「勾玉作り」	R6.4.28（日）	参加人数 28人
ワークショップ	「夏休み はにわ祭り」	R6.8.24（土）	参加人数 118人
ワークショップ	「夏休みはにわづくり体験教室」	R6.8.28（水）	参加人数 17人
ワークショップ	「ミニ円筒埴輪を作ろう」	R6.11.2（土）	参加人数 10人
ワークショップ	「冬のはにわづくり体験教室」	R7.1.25（土）	参加人数 10人
ワークショップ	「勾玉作り」	R7.3.20（木・祝）	参加人数 71人

出前体験・出前講座（学校教育） 依頼校 14校（園）

出前講座等（社会教育） 依頼団体 22団体

「対面でガイド！中学生ボランティアガイド」 ガイド参加人数 9人

対面でガイド R6.8.3（土）、R6.8.4（日）、R6.8.10（土）、R6.8.11（日）

[令和5年度の埴輪制作事業費448,000円を統合]

事業名	郷土資料室資料保存管理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,530,394				58,147	6,472,247	5,796,043

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化、郷土資料の研究を行い、『松阪市下村町中村家三井関連史料調査報告書』を刊行した。

事業名	文化財保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,162,000					1,162,000	1,646,000

市指定有形文化財木造聖観音菩薩立像の本像及び台座・光背の保存修理、県指定有形文化財朝田寺本堂の防蟻処理、市指定有形文化財朝田寺書院の防蟻処理、市指定史跡竹川竹斎墓所内にある危険木の伐採・搬出、重要文化財木造阿弥陀如来及脇侍坐像を安置する宗教法人清光寺本堂および境内への防犯カメラ設置に要する経費の一部を補助した。

交付先 西蓮寺、宗教法人朝田寺、射和町自治会、宗教法人清光寺

事業名	歴史・文化・伝統保存整備基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,771				3,771		3,760

多様な歴史、文化及び伝統を継承し、地域文化の創造を市民等と協働して取り組むための基金に対し、基金利子を積み立てた。

基金利子 3,771円

令和6年度末基金現在高 13,937,619円

事業名	指定文化財保存修理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,392,578	1,472,000			290,000	1,630,578	3,313,887

重要文化財「松浦武四郎関係資料」全1,505点のうち、傷みの激しい資料2件の保存修理を国庫補助事業で行うとともに、松浦武四郎記念館で保管している未整理資料の整理作業を年11回実施した。

資料修理 1. 松浦武四郎自筆の漢詩書 「七言律詩」 掛軸 1幅
2. 大久保利通・木戸孝允からの武四郎宛書簡集「英豪書翰」 巻物 1巻

資料整理 年11回実施

事業名	旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,375,808	16,602,000	2,324,000			14,449,808	35,009,312

文化財的価値の維持と来館者に対する安全性・快適性の向上を目的とした整備に向け、整備検討委員会を3回実施し、基本計画等を策定した。

重文旧長谷川家住宅保存修理工事に伴う基本計画策定等業務委託

33,096,800 円 ほか

事業名	松坂城跡保存整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,611,526	7,034,000	984,000	4,200,000		5,393,526	24,350,862

松坂城跡の保存並びに活用にかかる整備を進めるため、整備検討委員会を3回開催した。危険木の伐採や登城路整備工事を行った。

史跡松坂城跡保存整備検討コンサルタント業務委託 3,465,000 円

史跡松坂城跡樹木伐採等業務委託 2,972,200 円

史跡松坂城跡登城路整備工事 10,997,800 円 ほか

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 10文化センター費

(単位 円)

事業名	松阪市民文化会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,535,039				16,595,091	7,939,948	38,307,033

令和5年11月から着工した大規模改修事業により、令和6年度は1年間休館した。

休館期間 R5.10.1～R7.3.31 (18ヶ月)

【決算額の内訳】

会計年度任用職員報酬 5,753,000円、光熱水費 5,284,000円、施設維持管理委託料 2,676,000円

植栽管理業務委託料 2,887,000円、備品購入費 2,701,000円 ほか

事業名	松阪市民文化会館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,290,838,000			1,063,900,000		226,938,000	759,440,000

令和5年4月1日付で契約したクラギ文化ホール大規模改修事業について、令和5年11月から工事に着工し、令和7年3月15日付で工事完了した。

業務名 : クラギ文化ホール大規模改修事業

業務概要 : 建設から40年が経過するクラギ文化ホールについて、長寿命化を目的とした大規模改修を実施する。実施手法は設計・施工・監理を一括発注するDB方式による。

工事内容 : ホール天井及びロビー天井の準構造化工事

屋上防水、外壁塗装等の防水工事

電気設備、空調設備、消防設備等の更新

トイレ改修、内装工事等

契約方法 : 総合評価落札方式による条件付き一般競争入札

契約者 : 北村・アスカ・時田クラギ文化ホール共同企業体

代表企業 (株) 北村組

契約期間 : 基本契約 令和5年4月1日から令和7年3月15日

工期 : 設計業務 令和5年4月1日から令和5年9月30日

令和5年9月29日付 設計業務委託変更契約 工期を令和5年10月31日まで延長

: 建設工事 令和5年10月1日から令和7年3月15日

: 監理業務 令和5年10月1日から令和7年3月15日

当初契約 : 1,831,500,000円 (債務負担行為 R5・6)

(内訳) 設計 48,400,000円 (R5支払完了)

建設 1,761,100,000円 (内R5 704,440,000円前払い)

監理 22,000,000円 (内R5 6,600,000円前払い)

変更契約 : 令和6年7月5日付 建設工事請負変更契約

1,761,100,000円 → 1,963,203,000円 (202,103,000円の増)

変更内容 : 舞台照明のLED化

外構工事の変更

(タイル部分: 脱色アスファルト舗装 → 全面インターロッキング舗装)

(駐車場部分: オーバーレイ舗装 → 舗装打ち替え)

契約総額 : 2,033,603,000円 (内R6年度分 1,274,163,000円)

財源内訳 : (合併特例事業債) 1,785,300,000円 (内R6年度分 1,063,900,000円)

(一般財源) 248,303,000円 (内R6年度分 210,263,000円)

令和4年4月26日付で契約したクラギ文化ホール大規模改修事業アドバイザー・モニタリング業務について、令和6年度は工事監理モニタリング、建設モニタリングを行った。

業務名 : クラギ文化ホール大規模改修事業アドバイザー・モニタリング業務
 業務概要 : クラギ文化ホール大規模改修事業を請け負う事業者の選定、契約手続き、及び工事完了までの設計・工事・施工監理業務のモニタリング支援業務
 契約者 : 日本工営都市空間（株）三重事務所
 契約期間 : 令和4年4月26日から令和7年3月31日
 契約額 : 23,815,000円
 R4年度分 7,140,000円（前払金）
 R5年度分 支払い無し
 R6年度分 16,675,000円
 財源 : 一般財源のみ

事業名	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,019,500				7,217,620	34,801,880	38,367,198

文化芸術活動等を行う市民や団体等に舞台発表の場を提供し、文化芸術の向上を図るとともに、安全・快適に施設利用ができるよう、各種設備の保守点検や修繕を実施した。

農業屋コミュニティ文化センター使用状況（延人数 37,559人）（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	4	7	4	5	8	4	14	7	11	11	8	3	86
講演会・集会	2	1	4	5	3	1		9			1	3	29
コンサート	2	1	2		3			2	1	1		1	13
演劇													0
映画													0
舞踊			3	1	1		1		2			2	10
伝統芸能		1		3		1							5
芸能発表会	2	4	2		3	8	1	5			2	2	29
学校行事		2	2	5	7	3			8	7	11	7	52
計	10	16	17	19	25	17	16	23	22	19	22	18	224

事業名	松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,442,700					6,442,700	—

農業屋コミュニティ文化センターの受変電設備改修工事にかかる実施設計業務、及び自火報設備受信機の更新、給水ポンプの更新修繕を行った。

業務名 : 農業屋コミュニティ文化センター受変電設備改修工事設計業務
 契約者 : HAGA総合設計（一般競争入札 参加5社）
 契約額 : 2,654,300円
 契約期間 : 令和6年6月10日から令和6年10月30日
 業務概要 : 農業屋コミュニティ文化センターの受変電設備改修工事にかかる実施設計業務

業務名 : 自火報設備受信機更新修繕
 契約者 : 株式会社山口商会 松阪営業所（随契5号、6号）
 契約額 : 2,611,400円
 契約期間 : 令和6年7月17日から令和7年3月31日
 業務概要 : 農業屋コミュニティ文化センターの自動火災報知設備の更新修繕

業務名 : 加圧給水ポンプユニット更新修繕
 契約者 : 株式会社日乃出エヤコン（随契5号）
 契約額 : 1,177,000円
 契約期間 : 令和6年11月29日から令和7年3月31日
 業務概要 : 農業屋コミュニティ文化センターの加圧給水ポンプユニット更新修繕

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,583,092				3,512,951	39,070,141	38,810,193

文化芸術活動等を行う市民や団体等に舞台発表の場を提供し、文化芸術の向上を図るとともに、快適に施設利用ができるよう、会館設備や舞台設備等の修繕を行った。

嬉野ふるさと会館使用状況 大ホール（延人数 22,079人）														（単位：件）	
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
市行事		5	2	9	6	4	9	10	6	8	7	4	70		
講演会・集会				2			2				1	1	6		
コンサート													0		
演劇					1								1		
映画													0		
舞踊													0		
伝統芸能							1					1	2		
芸能発表会	6	2	5		2	2	2	1	1	2		3	26		
学校行事	1		2	5	1	1			2		1	1	14		
計	7	7	9	16	10	7	14	11	9	10	9	10	119		

嬉野ふるさと会館使用状況 多目的ホール（延人数 8,461人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	1	6	6	8	8	2	7	14	5	8	8	7	80
講演会・集会		2	2	2	1	2	1	3	3	3	1	2	22
コンサート													0
演劇					1								1
映画													0
舞踊													0
伝統芸能								1				1	2
芸能発表会	3	2	5	4	4	3	1	2	1		2	7	34
学校行事	1			4		1					1		7
物品販売	2	1	3	2				1	2			1	12
計	7	11	16	20	14	8	9	21	11	11	12	18	158

嬉野ふるさと会館使用状況 会議室（延人数 1,488人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	4	7	5	5	6	1	8	10	6	7	8	6	73
講演会・集会	1	2		2		1			2	1		2	11
コンサート													0
演劇					1								1
映画													0
舞踊													0
伝統芸能								1				1	2
芸能発表会		1	4					1		1		2	9
学校行事	1			1							1	1	4
物品販売	1							1		3			5
計	7	10	9	8	7	2	8	13	8	12	9	12	105

事業名	嬉野ふるさと会館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,082,000					5,082,000	6,677,000

嬉野ふるさと会館の自動制御中央監視装置ポイント追加及び不具合機器取替修繕、地下埋設高圧ケーブル取替え修繕を実施した。

業務名	事業内容	事業費
松阪市嬉野ふるさと会館 自動制御中央監視装置ポイント追加 及び不具合機器取替修繕	トイレなどの各種ファンを手動で制御できるように、既存の自動制御中央監視装置にポイントを追加、また、同装置にて不具合がある機器の取替え。	2,992,000
松阪市嬉野ふるさと会館 地下埋設高圧ケーブル取替え修繕	松阪市嬉野ふるさと会館設備の維持管理及び利便性の向上を図るため、地下埋設高圧ケーブルの取替え。	2,090,000

事業名	文化センター自主事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,832,875				2,007,871	7,825,004	11,098,403

コンサートやピアノ演奏体験会など、芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供し、文化振興に寄与した。
令和6年度はクラギ文化ホールが改修工事により使用できないため、農業屋コミュニティ文化センターと嬉野ふるさと会館で自主事業を実施した。

施設	実施日	行 事 名	出 演 者	入場料	入場者数
農業屋 コミュニティ文化 センター	R6.6.23	関孝弘ピアノリサイタル	関孝弘	有料	352人
	R6.7.24	スタインウェイピアノ演奏体験会	一般応募者	有料	12人
	R6.8.7				11人
	R6.8.8				12人
	R6.7.26	ワンコインコンサートin松阪 ヴァイオリン 松浦奈々	松浦奈々	有料	326人
	R6.8.29	ワンコインコンサートin松阪 トランペット 三村梨紗	三村梨紗	有料	136人
	R6.9.27	ワンコインコンサートin松阪 クラシックギター 山下愛陽	山下愛陽	有料	374人
	R6.12.27	第2回松阪ダンスフェスティバル プレイベント	一般応募者	無料	60人
	R7.2.2	演劇 らふいゆれふいゆ	ラストラダカンパニー	有料	203人
計					1,486人

嬉野ふる さと会館	R6.7.5	スタインウェイピアノ演奏体験会	一般応募者	有料	12人
	R6.7.6				13人
	R6.7.7				13人
	R6.8.11	中部フィルハーモニー交響楽団 松阪特別演奏会	中部フィルハーモニー交響楽団	有料	619人
	R6.11.16	親子のためのクラシックコンサート 音楽の絵本	ズーラシアンブラス、 弦うさぎ	有料	380人
	R6.11.23	綾小路きみまろ 爆笑スーパーライブ i n 嬉野	綾小路きみまろ	有料	706人
	R6.12.7	ワンコインコンサートin松阪 ピアノデュオ 坂本彩、坂本リサ	坂本彩、坂本リサ	有料	241人
	R6.12.21	舞台裏探検	一般応募者	無料	15人
	R7.2.15	第2回松阪ダンスフェスティバル	一般応募者	無料	612人
	R7.3.15	嬉野寄席	オール阪神・巨人、 桂南光、ねづっち ほか	有料	670人
計					3,281人

事業名	商工費国県支出金返還金（繰越分）					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,739,368					10,739,368	—

平成28年度の松阪市民文化会館吊り天井補強改修工事で充当していた、三重県発電用施設周辺地域振興事業費補助金について、令和6年度のクラギ文化ホール大規模改修事業において、補助を受けて設置した補強部分を撤去したことにより生じた返還金。

【算定根拠】

返還額は残存簿価相当額に補助率をかけて計算される。

取得対価 24,230,880円

補助額 15,696,000円

補助率 15,696,000円÷24,230,880円=0.64776847

残存簿価相当額 $\frac{\text{取得対価}}{\text{耐用年数}} \times \text{経過年数} = \frac{24,230,880\text{円}}{19\text{年}} \times 6\text{年} = 16,579,023.158\text{円}$

返還額 $\text{残存簿価相当額} \times \text{補助率} = 16,579,023\text{円} \times 0.64776847 \div 10,739,368\text{円}$

〔款〕7商工費 **（項）1商工費** **（目）11文化財センター費** （単位 円）

事業名	文化財センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66,007,520				1,487,315	64,520,205	59,006,471

国宝「三重県宝塚一号墳出土埴輪」を中心とした、市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と所蔵資料の保存活用を推進した。貸館事業では市民に芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、文化に親しんでもらえる環境作りに努めた。

文化財センター利用状況

区分	大人	小人	計	年間開館日数	304日
人数	39,709人	8,222人	47,931人	来館者1日平均	約158人

※利用人数は、はにわ館入館者、ギャラリー利用者の合計

事業名	文化財センター特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,518,174				1,969,150	11,549,024	2,287,790

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館で常設展を通年、特別展を1回、企画展を2回、ギャラリーで企画展を2回行った。また、国宝指定を記念して文化庁から横須賀倫達文化財調査官を講師として招き講演会を行った。さらに観光関係機関と連携し「松阪の一夜」のプログラムに参画し、バックヤードツアーなど、来館者に楽しんでもらえるよう企画を行った。

企画展名等	実 施 日	日数	入館者数
学習支援展示「大昔のくらし」 (縄文・弥生・古墳時代)	R6.4.13 ~ R6.6.9	43	2,355人
夏季企画展 「深掘り！宝塚1号墳の埴輪」	R6.7.13 ~ R6.9.8	50	3,284人
ギャラリー企画展「まつさかのほいくえん・こどもえん 園児造形展 ～まつさかのちっちなアーティストたち～」	R6.7.20 ~ R6.7.28	8	722人
特別展「王権と首長墓の埴輪」	R6.10.26 ~ R6.12.8	36	2,437人
講演会「三重県宝塚一号墳出土埴輪」のここが凄い 講師 文化庁文化財調査官 横須賀 倫達	R6.11.30	1	150人
松阪の一夜	R7.2.1 R7.2.2	2	228人 152人
冬季企画展 「松阪のいろいろな古墳」	R7.2.8 ~ R7.3.23	36	1,268人
ギャラリー企画展 「あれから1年 国宝となった宝塚1号墳の埴輪たち」	R7.3.16 ~ R7.3.23	6	386人
計			10,982人

事業名	文化財センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,051,772					24,051,772	9,882,564

三重県宝塚一号墳出土埴輪を常設展示しているはにわ館第1展示室の改修を行い、国宝を適切に保存管理が出来るようにした。また、老朽化した展示ケース3台を更新し、改善することができた。

文化財センターはにわ館展示ケース改修及び耐震補強等業務委託 3,361,600円
はにわ館展示設備備品（展示ケース及びデータロガー） 18,018,000円 ほか

事業名	文化財センター施設整備事業費（繰越分）					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,533,620					4,533,620	—

収蔵庫内の空気環境が整わなかったことから事業が繰越となり、引き続きシーズンング期間を設け、関係機関と連携し適切な時期にケミカルフィルターの交換などを行った結果、指定文化財の収蔵が可能な空気環境となり、文化庁からも許可が出たことから資料の搬入を行い、事業が完了した。

松阪市所蔵資料移設等業務委託 2,699,920円
松阪市文化財センター収蔵庫棟燻蒸業務委託 1,833,700円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 12歴史民俗資料館費

(単位 円)

事業名	歴史民俗資料館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,843,009				2,343,986	13,499,023	12,980,013

松阪市の歴史・文化・民俗資料を紹介する場として、常設展を通年、企画展を6回実施した。

開館日数 286日 入館者数 22,210人 1日平均 約78人

企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
企画展 料理旅館「松泉閣」が紡ぐ2つの物語 ～雷おこしの考案者 内田貢と小説家 梶井基次郎～	R6.4.1 ～ R6.5.19	5,155人
第10回 松阪まちかど博物館展 ～館の想（おもひ）～	R6.5.25 ～ R6.6.16	1,392人
特別展 松阪と日本橋 ～三井家発祥の地と越後屋創業の地～	R6.6.22 ～ R6.9.8	3,898人
サブ展示 戦争資料展		
企画展 伊勢国司『北畠氏』230年の足跡	R6.9.14 ～ R6.12.1	5,606人
小津安二郎松阪記念館企画展 「小津安二郎と蓼科 ―シナリオが生まれた場所」	R6.12.7 ～ R7.3.2	4,691人
特別展覧会 令和6年度 まつさか景観絵画コンクール入賞作品展	R7.3.8 ～ R7.3.30	1,468人
企画展 殿村家の人々 ～馬琴の理解者安守から日本画家小霞まで～	R7.3.8 ～ R7.3.31	
サブ展示 大阪・関西万博開催記念 昭和の日本万国博覧会展		
計		22,210人

イベント

イ ベ ン ト 名	講 師	実施日	参加者数
ギャラリートーク「松阪萬古」	萬古不易館館長 松井淳	R6.6.1	15人
特別イベント 日本橋三越本店女将近藤紀代子氏トークショー ―三越女将が語る― 350年の歴史と現在、そして未来	日本橋三越本店女将 近藤紀代子	R6.6.29	170人
子ども藍染体験教室 ハンカチを『藍』で染めよう	松阪もめん手織り伝承グ ループ ゆうづる会会員	R6.8.4	28人
ミュージアムトーク	小津亜紀子	R6.12.7	18人

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 13松浦武四郎記念館費

(単位 円)

事業名	松浦武四郎記念館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,545,770				2,838,207	13,707,563	16,010,745

松浦武四郎記念館の管理運営経費

松浦武四郎記念館入館者数

一 般	10,979人
18歳以下	2,918人
計	13,897人

開館日数 286日

1日平均 約49人

松阪市松浦武四郎記念館運営審議会の開催

令和6年9月6日・令和7年3月13日(委員9人、年2回開催)

[令和5年度の松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費 401,935円を統合]

事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,094,863	484,000			2,800	2,608,063	1,755,006

松浦武四郎記念館における展示公開・教育普及に関する業務を行った。

・武四郎講座 5回開催 及び 開館30年記念トーク 3回開催 延321人参加

・アイヌ文化でつながる博物館等ネットワーク(ブンカラ)協働展示「三重から北海道へ」

関連トークイベント 4回 延142人参加

・ワークショップ 8/17: 渋団扇を作ろう 9人参加、12/8: 自分だけのミニタマサイを作ろう 23人参加

・特別講座「龍馬が求めた人材」講師: 三浦夏樹(高知県立坂本龍馬記念館 学芸課長) 2/9開催 72人参加
「坂本家と北海道」講師: 前田由紀枝(高知県立坂本龍馬記念館 前学芸課長) 3/9開催 84人参加

・出版物 開館30年記念誌 300冊

特別展「武四郎と龍馬」展示図録 500冊

4コマ漫画「おーい、たけちゃん!」1,000冊(増刷)

・松浦武四郎自筆「アイヌ狩猟図」レプリカ作製

・特別展オープニングセレモニー 令和7年1月25日開催、テープカットなど

・企画展示、特別展示(※武四郎まつり当日の来館者を含む)

展示期間	展示テーマ	入館者数
R6. 4. 1~R6. 5. 26	武四郎と尊王攘夷(3月29日から開催)	1,330人
R6. 5. 31~R6. 7. 21	武四郎とめぐる史跡名勝	887人
R6. 7. 26~R6. 9. 29	武四郎の晩年	1,191人
R6. 10. 4~R6. 11. 24	武四郎の絵図・地図	1,770人
R6. 11. 29~R7. 1. 19	三重から北海道へアイヌ文化と出会った人々(ブンカラ協働展示)	1,245人
R7. 1. 24~R7. 3. 23	武四郎と龍馬(開館30周年・松阪市制20周年記念特別展)	7,399人
R7. 3. 28~R7. 3. 31	武四郎の顕彰(5月25日まで開催)	75人
計		13,897人

事業名	コスモス文化振興基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
185,458				185,458		445,304

松浦武四郎に関する資料の保存と活用、蒐集等に要する基金として基金利子、寄付金等を基金に積み立てた。

・基金利子 4,758円

・寄付金等 5件 180,700円

・令和6年度末基金現在高 17,641,827円

事業名	松浦武四郎誕生地管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,322,263				36,430	4,285,833	4,010,687

松浦武四郎誕生地の管理運営経費

松浦武四郎誕生地入館者数

一 般	3,821人
18歳以下	1,298人
計	5,119人

開館日数 306日

1日平均 約17人

事業名	松浦武四郎記念館交流事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,809,916	980,000				829,916	1,615,664

北海道白老町にある民族共生象徴空間（ウポポイ）において、松浦武四郎とふるさと松阪を紹介するイベント「松浦武四郎inウポポイ2024」を令和6年7月27日～28日に開催した。

・ 武四郎ミニ講座の開催 20分×1日5回×2日間、延86人参加

・ 武四郎とふるさと松阪を紹介するパネル展示及びノベルティの配布 2日間で1,000部

・ 松阪もめんコースターへのアイヌ文様刺しゅう体験 定員10人×1日3回開催×2日間、延50人参加
札幌大学での講義（7月8日実施 約100名聴講）、釧路市立博物館での講演（7月9日開催 約150人聴講）

(款) 8土木費 (項) 1土木管理費 (目) 1土木総務費

(単位 円)

事業名	用地対策事業費					地籍用地課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,578,992				45,114	13,533,878	11,890,642

官民境界確認業務の事前調査を行うための専門的知識を要する会計年度任用職員と、境界立会に関する業務を行った。

市が管理する道路、水路内における未登記物件の処理を行った。

- ・会計年度任用職員報酬等 3人 8,782,519円
- ・登記業務、測量業務手数料等 12件 4,311,967円 ほか
- ・境界立会処理件数 300件（申請 319件、申請取下等 19件）

事業名	営繕管理事業費					営繕課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,017,137				7,675	6,009,462	5,750,426

市有建築物の計画・設計・工事監理などの営繕業務に係る一般事務経費

【主な内訳】

営繕積算システムRIBC2に係る経費

データ購入	1,203,840円	
使用料及び賃借料	1,908,280円	
負担金	100,000円	ほか

【工事等実績】

(件)

	R6年度	R5年度より繰越	計
工事	36	7	43
委託	13	0	13
計	49	7	56

課	現年度		繰越		課	現年度		繰越	
	工事	委託	工事	委託		工事	委託	工事	委託
嬉野地域住民課	1				地域づくり連携課		1		
三雲地域住民課			1		住宅課	12	1	4	
飯南地域住民課	1				環境課		1		
飯南地域振興課		1			教育総務課	9	1	2	
飯高地域住民課	2				給食管理課	1			
スポーツ課		2			消防本部総務課	1	1		
財務課	2				子ども発達総合支援センター	1			
こども未来課	1	2			消防団事務局	2			
健康福祉総務課	1				西部農林水産事務所	1	1		
文化課		1			北部教育事務所		1		
清掃施設課	1								

事業名	建設総務管理事業費					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,748,236				13,836	5,734,400	4,853,326

建設総務業務に係る経常経費

会計年度任用職員報酬 1人	1,842,000 円
会計年度任用職員共済費	411,416 円
旅費	330,424 円
消耗品費	339,612 円
加入団体会費・負担金	2,467,000 円 ほか

[令和5年度の三重県社会基盤整備協会負担金1,974,000円を統合]

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 1道路橋りょう総務費

(単位 円)

事業名	道路橋りょう一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,849,474					4,849,474	6,006,448

道路橋りょう事業ほか土木事業全般に関する経常経費

製品工場検査等旅費 304,500 円
 消耗品費 1,936,994 円
 設計積算システム利用料 708,000 円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 2道路維持費

(単位 円)

事業名	道路維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
412,707,652				7,656,000	405,051,652	445,637,787

安全で安心な生活環境の整備を図るため、道路、溝渠、舗装等の経年劣化した箇所の補修、改修の維持管理及び、道路反射鏡や防護柵等の交通安全施設の修繕を行った。

・消耗品費 1,442,532 円 ・修繕料 34,273,283 円 ・工事請負費 285,832,916 円
 ・原材料費 36,479,034 円 ・委託料 54,501,181 円 ほか

※修繕料、委託料、工事請負費の内訳（合計 374,607,380 円）

区 分	件 数	事 業 費
草刈委託	15 件	54,501,181 円
施設設備修繕	123 件	34,273,283 円
道路維持修繕工事（側溝修繕）	32 件	110,009,359 円
下水溝渠修繕工事	2 件	2,836,900 円
舗装修繕工事	41 件	129,644,900 円
小規模修繕工事	148 件	41,137,557 円
交通事故防止安全対策工事	2 件	2,204,200 円
計	363 件	374,607,380 円

・道路反射鏡修繕 64 基
 ・防護柵修繕 77.4 m
 ・交通安全施設修繕 16 か所

事業名	雪寒対策道路維持事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,531,982					9,531,982	2,613,883

冬期に道路の交通障害となる路面凍結防止対策などを行った。

・消耗品費 2,247,762 円
 凍結防止剤 982 袋
 ・委託料 7,089,520 円
 道路巡視 25回、準備・片付け 5回、凍結防止剤散布 12回、機械除雪 0回
 ・工事請負費 194,700 円

事業名	街路樹剪定等事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,704,400					18,704,400	18,599,900

街路樹の剪定及び施肥を行った。

- ・ 中川駅東西街路・広場植栽管理委託 8,026,700 円
- ・ 街路樹剪定業務委託（大黒田町外） 10,677,700 円

事業名	道路照明灯LED化事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,977,300			39,900,000		77,300	39,999,300

水銀ランプの製造中止に伴い、市内の道路照明灯について順次LED化を実施した。

- ・ 松阪市道路照明修繕工事 39,977,300円

事業名	交通安全対策施設整備事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,151,300				7,967,000	19,184,300	26,734,200

交通事故を防止するため交通安全施設の整備を行った。

- ・ 道路反射鏡設置 27 基
- ・ 防護柵設置 404.6 m
- ・ 交通安全施設設置 5 か所

事業名	道路施設点検事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,986,000					7,986,000	7,976,100

松阪市が管理する道路附属物の現状を把握し、道路利用者の重大事故を未然に防止するため点検を行った。

松阪市小規模附属物点検業務委託（道路照明灯 72基、道路標識 14基）

事業名	新最終処分場関連維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,699,800					9,699,800	3,267,000

新最終処分場建設に伴う関連道路の整備を実施した。

- ・ 山添上川線道路修繕工事 4,446,200円 ほか

事業名	交通事故防止安全対策事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,075,600	2,970,000		2,100,000	9,600,000	405,600	16,647,400

通学路及び事故多発路線や交差点の安全性を向上させるため、区画線や道路施設等を整備した。

- ・ 防護柵設置 217.0 m
- ・ 道路区画線 2,262.9 m
- ・ カラー舗装 443.0 m²

事業名	中川駅前・連絡道管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,542,570				92,700	15,449,870	14,579,452

中川駅周辺土地区画整理事業において完成した、中川駅前広場及び公衆トイレ、連絡地下道の維持管理を行った。

- ・エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 4,353,360 円
- ・光熱水費（電気・上下水道） 3,149,762 円
- ・中川駅東西連絡地下道・駅前広場清掃業務 3,070,100 円
- ・中川駅東西連絡地下道エスカレーター機器取替修繕 1,386,000 円 ほか

事業名	緊急輸送道路等舗装維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,997,300			70,900,000		97,300	70,977,500

緊急輸送道路を対象に舗装の打替えを行うことで、災害発生時の輸送ルートの確保を図った。

- ・松阪駅松阪港線舗装修繕工事 44,288,200 円
- ・甚目舞出1号線舗装修繕工事 5,173,300 円
- ・山室立野線舗装修繕工事 21,535,800 円

事業名	道路維持一般経費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
53,430,444				50,177	53,380,267	55,499,119

道路維持にかかる一般経費及び街路灯等の管理経費

- ・委託料 17,163,300 円
- ・光熱水費 12,369,961 円
- ・会計年度任用職員報酬、給料等 9,770,077 円
- ・修繕料 3,275,179 円
- ・燃料費 2,499,531 円
- ・使用料及び賃借料 3,589,895 円
- ・道路賠償責任保険料 1,523,280 円 ほか

[令和5年度の道路台帳整備事業費17,971,800円を統合]

事業名	交通事故防止安全対策事業費（繰越分）					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,238,400	8,381,120		6,500,000		357,280	—

通学路及び事故多発路線や交差点の安全性を向上させるため、区画線や道路施設等を整備した。

- ・市場庄上ノ庄線交通安全施設整備工事 5,079,800円
- ・嬉野小村線区画線修繕工事 5,492,300円
- ・中川天花寺線道路修繕工事 11,188,100円のうち4,666,300円

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 3道路新設改良費

(単位 円)

事業名	道路整備単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,160,878			17,100,000		55,060,878	81,050,718

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
小野薬王寺線	15,214,500	15,185,500		29,000	
一本松殿村大足線	8,265,400	8,265,400			
山添上川線	5,830,000	5,830,000			
南井村学校道線	6,935,500	6,935,500			
星合舞出線	4,297,343	249,700		2,916,634	1,131,009
伊勢寺小野上野線	2,019,400	2,019,400			
曲西沖牛草線	1,239,700	1,239,700			
蘭線	1,668,400	1,668,400			
下茅原豊池線	239,800	239,800			
福本線	10,548,700	6,790,000	3,758,700		
天王橋	820,500	820,500			
東出線	4,770,700	3,985,300	785,400		
大平線	8,800	8,800			
田村新房線	2,351,800		2,351,800		
大平尾獺師海岸線	1,979,800		1,979,800		
淵草1号線外4線	4,489,600		4,489,600		
津屋城東線	470,035		470,035		
足谷線外1線	161,700		161,700		
赤桶風呂屋線外2線	849,200		849,200		
計	72,160,878	53,238,000	14,846,235	2,945,634	1,131,009

事業名	地方創生道整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,000,000	34,000,000		30,600,000		3,400,000	80,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
伊勢寺小野上野線	53,101,600	53,101,600			
曲西沖牛草線	14,898,400	14,898,400			
計	68,000,000	68,000,000	0	0	0

事業名	東出線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,340,000	16,170,000		14,500,000		1,670,000	36,200,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
舗装工(車道) A=1,990㎡、舗装工(歩道) A=784㎡、ガードレール工 L=191m	32,340,000	32,340,000			

事業名	道路ネットワーク整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,057,500	2,528,750		2,200,000		328,750	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
星合舞出線	5,057,500	5,057,500			

事業名	橋りょう耐震対策事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,068,965	9,534,483		8,500,000		1,034,482	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
青田栃谷線【かつえ1号橋】	5,753,800	5,753,800			
津屋城東線【巡見橋】	9,192,365		9,192,365		
淵草1号線外4線【円蔵寺橋外4橋】	4,122,800		4,122,800		
計	19,068,965	5,753,800	13,315,165	0	0

事業名	通学路歩行空間整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,850,000	3,217,000		2,300,000		333,000	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
大平尾獺師海岸線道路詳細設計委託	5,850,000		5,850,000		

事業名	踏切道改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,703,035	12,351,517		11,100,000		1,251,518	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
松ヶ崎5号踏切道舗装改良工事委託	24,703,035		24,703,035		

事業名	道路整備単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,368,701			32,500,000		3,868,701	9,673,000

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
蘭線	1,378,600	1,378,600			
星合舞出線	114,400	114,400			
松ヶ崎長泉寺線工事負担金	21,000,000		21,000,000		
産業用地整備に伴う地質調査業務委託	2,491,500		2,491,500		
山添上川線	2,105,400		2,105,400		
産業用地整備に伴う造成工事 及び洪水調整池実施設計業務 委託	7,821,000		7,821,000		
木の郷1号線	1,457,801			1,251,045	206,756
計	36,368,701	1,493,000	33,417,900	1,251,045	206,756

事業名	星合舞出線道路改良事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,265,300	6,132,650		5,800,000		332,650	2,631,600

事 業 内 容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
擁壁工 L=62.9m、排水構造物 工 L=73.0m、舗装工 A=169㎡	12,265,300	12,265,300			

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 4橋りょう新設改良費

(単位 円)

事業名	橋りょう長寿命化事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
155,157,450	85,336,597		38,300,000		31,520,853	217,566,050

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
橋梁点検業務委託(その1)	11,889,900		11,889,900		
橋梁点検業務委託(その2)	12,870,000		12,870,000		
橋梁点検業務委託(その3)	8,995,800		8,995,800		
松阪市道路トンネル定期点検業務委託	8,136,700		8,136,700		
橋梁長寿命化修繕計画策定	18,738,500		18,738,500		
木屋線【白土橋】	2,020,700	2,020,700			
下茅原豊池線【楠木橋】	33,578,600	33,578,600			
大平線【太平橋】	14,899,750	14,899,750			
淵草1号線外4線【円蔵寺橋外4橋】	5,161,200		5,161,200		
足谷線外1線【カケ田橋外1橋】	7,631,800		7,631,800		
赤桶風呂屋線外2線【風呂屋橋外2橋】	11,711,700		11,711,700		
青田栃谷線外1線【飯田原橋外2橋】	10,756,900		10,756,900		
町線外1線【波瀬橋外1橋】	8,765,900		8,765,900		
計	155,157,450	50,499,050	104,658,400	0	0

事業名	橋りょう長寿命化事業費(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,781,950	47,331,417		39,300,000		150,533	72,956,425

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
不動線【林橋】	18,406,300	18,406,300			
青田栃谷線【かつえ1号橋】	7,973,100	7,973,100			
七番組線【天王橋】	13,377,200	13,377,200			
畑井旧道線【畑井旧道橋】	21,239,900	21,239,900			
大平線【太平橋】	14,285,450	14,285,450			
柚原飯福田線外1線【落合橋外1橋】	8,765,900		8,765,900		
淵草1号線外4線【円蔵寺橋外4橋】	2,734,100		2,734,100		
計	86,781,950	75,281,950	11,500,000	0	0

(款) 8土木費	(項) 3河川費	(目) 1河川維持費

(単位 円)

事業名	河川維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,127,810					52,127,810	52,345,750

施設の経年劣化した箇所補修・改修や、堆積土砂のしゅんせつ・除草などの維持管理を行った。

- ・修繕料 3,895,320 円
- ・河川清掃・除草業務委託 21,634,600 円
(河川清掃業務その1 4,200,000円、愛宕川・神道川除草等業務委託 4,079,900円 ほか)
- ・工事請負費 26,597,890 円
(田村町排水路維持工事 5,921,300円、上川町排水路修繕工事 2,883,100円 ほか)

事業名	樋門・樋管等管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,238,965	5,000,587	2,461,810			13,776,568	18,617,464

樋門、樋管の操作業務委託並びにポンプの電気代など排水管理を行った。

- ・ポンプ場等電気料金 9,860,658円
- ・電気保安業務委託料 641,520円
- ・国管理樋管等操作業務委託 4,815,027円
- ・排水ポンプ場保守点検業務委託 1,244,100円
- ・県管理樋管等操作業務委託 1,840,830円
- ・排水ポンプ操作業務委託 560,000円
- ・施設設備修繕料 1,880,120円 ほか

事業名	調整池管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,154,448				8,911	10,145,537	10,248,029

宅地開発で建設し、管理引継ぎされた調整池の適正な維持管理を行った。

- ・パークタウン学園前調整池外20池管理業務委託 5,326,200円
- ・修繕料 1,672,550円
- ・調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 37,160円
- ・調整池電気料金 612,878円 ほか

(款) 8土木費	(項) 3河川費	(目) 2河川改良費

(単位 円)

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,832,000			4,700,000	1,790,800	341,200	5,571,600

箇所	種別	負担率	金額
柏野地区	国補	1/20	3,340,000
犬飼地区	国補	1/20	352,000
犬飼地区	県単	1/5	800,000
富永地区	県単	1/5	2,340,000
計			6,832,000

事業名	河川改良単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,581,269					3,581,269	34,277,743

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
九手川	3,581,269	3,581,269			

事業名	県施行海岸環境整備事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
327,000					327,000	309,400

海岸清掃地元負担金 327,000円

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金（繰越分）					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,478,400			2,500,000	1,343,640	634,760	2,654,000

箇所	種別	負担率	金額
柏野地区	国補	1/20	2,316,000
犬飼地区	国補	1/20	670,000
犬飼地区	県単	1/5	892,400
富永地区	県単	1/5	600,000
計			4,478,400

事業名	河川改良単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,661,910			13,800,000		861,910	19,530,407

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
九手川	12,513,307	12,513,307			
山村川	2,148,603			721,540	1,427,063
計	14,661,910	12,513,307	0	721,540	1,427,063

事業名	準用河川九手川改修事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
119,837,924	39,945,975		77,600,000		2,291,949	88,293,295

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
函渠工 L=10mほか	119,837,924	119,837,924			

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 3浸水対策費

(単位 円)

事業名	浸水対策事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
101,957,700		2,200,000			99,757,700	48,276,200

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
幸生ポンプ場	47,058,000	47,058,000			
上川排水路	9,000,000	9,000,000			
暇排水路	41,499,700	41,499,700			
松阪市洪水ハザードマップ印刷	4,400,000				4,400,000
計	101,957,700	97,557,700	0	0	4,400,000

事業名	総合雨水対策10か年戦略事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,200,000			27,200,000			33,776,190

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
甚太川	27,200,000	27,200,000			

事業名	浸水対策事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,538,700			29,000,000		1,538,700	78,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
焼橋排水路	30,538,700	30,538,700			

事業名	総合雨水対策10か年戦略事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,220,000			36,200,000		20,000	79,213,290

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
甚太川	36,220,000	36,220,000			

(款) 8土木費	(項) 3河川費	(目) 4水防費

(単位 円)

事業名	水防施設管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,053,507					1,053,507	1,053,440

水防施設の経費並びに水防資材の適正な管理を行った。

- ・修繕料 336,655円（ヒューガルポンプ点検修繕等）
- ・原材料費 616,554円 ほか

事業名	水防一般経費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
175,763					175,763	154,186

水防に係る一般経費

- ・消耗品費 163,667円
- ・食糧費 12,096円

(款) 8土木費	(項) 4港湾費	(目) 1港湾管理費

(単位 円)

事業名	県施行松阪港改修事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,460,325					20,460,325	25,465,947

箇所	負担率	金額
津松阪港埠頭用地造成事業（起債償還分）	1／5	20,460,325

事業名	県施行松阪港改修事業負担金（繰越分）					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000,000			4,900,000		100,000	13,776,000

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業（大口岸壁補修）	1／10	5,000,000

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 1都市計画総務費

(単位 円)

事業名	屋外広告物事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,173,237				3,173,237		3,865,678

屋外広告物の許可事務、違反広告物の簡易除却、設置者等への指導を行い、良好な景観形成、美観風致の維持等に努めた。また、違反広告物のパトロール強化に努めた。

〔屋外広告物事業の状況〕

許可事務	新規	継続	除却届	計	計
	89件	660件	71件	820件	
簡易除却	はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
		14件			
指導事務	文書指導	口頭指導	計		計
	39件	159件			
				198件	

事業名	都市計画審議会事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						86,885

都市計画審議会に諮問する案件がなかったことによる。

事業名	都市景観推進事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,966,321					3,966,321	2,632,324

松阪市景観条例、景観計画に基づく届出制度の運用や重点地区（候補）の普及啓発並びに歴史的建造物保存制度の運用に向けた取組を推進するとともに、歴史的まちなみ景観の修景整備のために補助金の交付を行った。また、景観に対する意識の啓発を目的として、市内小中学生を対象に「まつさか景観絵画コンクール」を開催し、応募作品を展示する景観絵画展を実施した。

〔届出制度運用の状況〕

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	計
建築物	18件	8件	2件	1件	29件
工作物	14件	2件	2件		18件
開発行為	5件				5件
土地の形質の変更					
物件の堆積					
計	37件	10件	4件	1件	52件

まつさか景観絵画コンクール

対象者	市内小中学生
作品応募	874

松阪市景観審議会委員報酬 56,000円 第1回（R7.3.17）8人出席
 松阪市歴史的まちなみ等修景整備事業景観審査委員会委員報酬 84,000円
 第1回（R6.5.13）4人、第2回（R6.10.1）4人、第3回（R7.2.17）4人
 景観絵画コンクール選考会委員報酬 28,000円（R6.11.8）4人出席
 景観絵画コンクール参加記念品等 383,596円
 松阪市景観計画推進業務等委託 1,265,000円
 松阪市歴史的まちなみ等修景整備事業補助金 2件 1,940,000円 ほか

事業名	都市計画マスタープラン策定事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,684,200	2,300,000				7,384,200	3,513,085

平成20年3月に作成した「松阪市都市計画マスタープラン」が令和7年度に目標年次を迎えることから、今後のまちづくりの基本方針を今一度見直し、人口減少と高齢化の問題に対応し、生活の利便性や活動の機能性が確保されるよう新たな都市計画マスタープランを策定する。また、平成31年3月に作成した「松阪市立地適正化計画」について、これまでの評価や課題の整理を行うとともに防災指針の追加等、必要な見直しを行う。令和5年度に引き続き令和6年度も改定作業を進め、市民アンケートを1回、地域別懇談会を2回実施、庁内作業部会を5回及び庁内検討委員会を2回開催すると共に関係各課のヒアリング及びアドバイザーとの協議を実施した。

松阪市都市計画マスタープラン策定及び松阪市立地適正化計画見直し等業務委託 9,649,200円
松阪市都市計画マスタープラン等策定推進アドバイザー報酬 35,000円

事業名	都市計画基礎調査事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,906,000					4,906,000	—

都市計画法第6条に基づく「都市計画に関する基礎調査」として、都市計画区域における現況把握及び将来の見通しについて調査を行う。三重県都市計画基礎調査（市町調査）の実施等に基づき、土地利用現況調査等を実施した。

松阪市都市計画基礎調査業務委託 4,906,000円

事業名	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
338,600					338,600	338,300

本殿町、上殿町の武家屋敷の町並みを保全するための生垣の刈り込み、補植に要する経費を補助し、景観保全を推進した。

交付件数 19件

事業名	都市計画一般経費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,016,648				24,957	6,991,691	3,898,631

会計年度任用職員報酬 1,869,969円
旅費 87,040円
消耗品費 893,048円
松阪市統合型GIS保守点検業務委託 1,069,860円
松阪市公開型GISサービス利用 1,716,000円 ほか

事業名	中川駅周辺区画街路整備基金積立金					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,804,308				8,804,308		8,898,614

中川駅周辺区画街路整備基金の利子等積立金 8,804,308円
令和6年度末基金現在高 230,854,264円

事業名	都市景観推進事業費（繰越分）					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
463,000					463,000	—

歴史的まちなみ等修景整備事業補助金を交付することで、景観重点地区のまちなみ保全に寄与した。

松阪市歴史的まちなみ等修景整備事業補助金 1件 463,000円

（款）8土木費 （項）5都市計画費 （目）2中心市街地活性化推進費

（単位 円）

事業名	中心市街地整備事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,771,800					4,771,800	8,864,900

「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画に位置づけた、松阪駅西地区の整備計画を進めるにあたり、民間事業者に対する動向を調査するため、松阪駅西地区複合施設事業者動向調査業務委託を実施し、約200社の民間企業へアンケート調査を行った。

松阪駅西地区複合施設事業者動向調査業務委託 4,771,800円

（款）8土木費 （項）5都市計画費 （目）3公園管理費

（単位 円）

事業名	都市公園維持管理事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
239,105,580				14,182,096	224,923,484	242,054,493

公園を市民の憩いの場として安全で快適に利用できるよう、施設の維持管理を行った。

各種公園維持業務委託 177,805,756 円
 光熱水費 15,372,413 円
 施設設備修繕費 14,670,079 円
 消耗品費 3,737,073 円
 原材料費 1,721,500 円
 備品購入費 532,070 円 ほか

※総合運動公園利用状況

施設名	件数	人数
多目的グラウンド	841件	73,961人
会議室	135件	2,850人
芝生広場	—	24,749人
多目的広場	148件	14,842人
スケートパーク	—	14,129人
キャンプパーク	—	3,049人

事業名	都市公園整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
111,821,400		4,500,000	76,700,000	21,851,000	8,770,400	59,083,840

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	備品購入費
松阪市総合運動公園グランド照明LED化工事	37,546,300	37,546,300			
松阪市総合運動公園公園灯整備工事	31,804,300	31,804,300			
カネボウ跡公園外公園灯整備工事	13,058,100	13,058,100			
松阪市総合運動公園東屋設置工事	8,924,300	8,924,300			
松阪市総合運動公園附帯工事	6,607,700	6,607,700			
東公園外都市公園整備工事	5,396,600	5,396,600			
獵師町公園外都市公園整備工事	5,269,000	5,269,000			
カネボウ跡公園施設長寿命化工事	1,844,500	1,844,500			
その他小規模修繕工事 4件	1,370,600	1,370,600			
計	111,821,400	111,821,400	0	0	0

[令和5年度の総合運動公園建設事業費（単独）48,438,040円を統合]

事業名	公園施設長寿命化対策支援事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000	1,000,000		900,000		100,000	10,493,225

カネボウ跡公園施設長寿命化工事 2,000,000円

事業名	公園一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
243,704					243,704	313,000

公園事業に関する経常経費

研修会等旅費

24,540 円

消耗品費

219,164 円

事業名	都市公園整備事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,370,500					2,370,500	—

松阪公園防犯カメラ設置工事

2,370,500 円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 4建築開発費

(単位 円)

事業名	建築開発事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,221,137		152,000		9,303,280	1,765,857	11,567,062

安全で安心、便利で快適に暮らせるまちづくりの推進を図るため、建築基準法、都市計画法等に基づく建築確認申請、開発許可申請等の受付及び審査・検査業務を適切に行った。

また、建築基準法に定める同意案件の議決や、特定行政庁の諮問に応じて建築基準法の施行に関する重要事項の調査審議を行うために設置している「松阪市建築審査会」（委員数 7人）の運営を行った。

申請等件数

申請名	件数	申請名	件数
建築確認申請	26件	開発行為許可申請	37件
完了検査申請	25件	建築行為等許可申請	56件
道路位置指定申請	2件	建築等承認申請等	5件
建築等許認可申請	23件	開発登録簿写し交付申請	135件
長期優良住宅認定申請等	216件	都市計画法適合証明申請	46件
建築物省エネ法に基づく届出・認定申請	11件	国土利用計画法届出	28件
低炭素建築物新築等計画の認定申請	2件	情報公開申請等	575件
三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例申請	27件	建築計画概要書閲覧申請	131件

松阪市建築審査会（委員数 7人）

開催（年月日）	出席人数	内 容
第1回松阪市建築審査会 (R6.7.12)	6人	・個別案件（法第44条第1項第4号） 1件 ・報告事項 包括案件（法第43条第2項第2号） 19件
第2回松阪市建築審査会 (R6.11.6)	6人	・個別案件（法第43条第2項第2号） 1件 ・報告事項 東海ブロック建築審査会協議会

三重県開発審査会（委員数 7人）

開催（年月日）	出席人数	内 容
第237回三重県開発審査会 (R6.7.18)	7人	・本審査案件 1件 ・包括報告案件 24件
第238回三重県開発審査会 (R6.11.26)	6人	・本審査案件 0件 ・包括報告案件 23件
第239回三重県開発審査会 (R7.3.4)	6人	・本審査案件 1件 ・包括報告案件 14件

松阪市指定道路等台帳整備補正業務委託 1,925,000円 ほか

事業名	空家等対策事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,888,276	667,000			6,200	7,215,076	11,081,651

松阪市空家等対策計画を推進し、空家化の予防や空家等の減少を図るため、空家等の問題に関する地域住民、所有者等からの相談窓口としての対応や、空家関係団体等との共催による「空き家無料相談会」の開催、市内全域（中山間地域を除く）を対象にした利活用可能な空家の流通を促進するための「松阪市まちなか空家利活用促進制度」の運営、所有者等が不明なために適正な管理が行われていない空家等に対する民法による「財産管理制度」等の活用などの取組を行った。

また、本市の空家等対策に対して広く有識者等からの意見を聞くために設置している「松阪市空家等対策協議会」（委員数 8人）の運営を行った。

相談件数

地域住民からの苦情・相談	215件
所有者等からの相談	24件
空家利用希望者からの相談	19件
計	258件

無料相談会（多気町・空き家ネットワークみえ共催）

開催日	開催場所	相談件数	相談内訳	
R6.12.8	松阪市役所	27件	相続	2件
			売却・賃貸	20件
			解体工事	5件
			境界確認	0件

松阪市まちなか空家利活用促進制度

物件登録件数	7件
利用者登録数	30人
取引成立件数	8件

管内別無料相談会（職員対応）

開催日	開催場所	相談件数
R6.9.29	飯南地域振興局	6件
	飯高地域振興局	1件
R6.10.6	嬉野地域振興局	4件
	三雲地域振興局	3件
R6.10.20	松阪市役所	17件

松阪市空家等対策協議会（委員数 8人）

開催（年月日）	出席人数	内 容
第1回松阪市空家等対策協議会（R6.6.12）	7人	・空家等対策事業について ・松阪市管理不全空家等判断基準について
第2回松阪市空家等対策協議会（R6.8.23）	7人	・第2次松阪市空家等対策計画の一部改訂（最終案）について ・松阪市管理不全空家等判断基準（最終案）について ほか

財産管理制度申立に係る予納金等 6,011,473円 ほか

事業名	狭あい道路整備促進事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,705,600	15,998,000				12,707,600	11,137,500

狭あい道路問題の解消を図るため、「狭あい道路整備促進補助金」により寄附を受け、確保した道路後退用地等について、アスファルト舗装等の拡幅整備を行った。

道路拡幅整備 29件 28,554,900円

物件移転補償金 1件 150,700円

事業名	不良空家等除却促進補助金					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,595,000	1,641,000	814,000			3,140,000	3,763,000

倒壊の危険性が高く、そのまま放置すれば周辺の住環境に悪影響を及ぼすおそれのある不良空家等の減少を図るため、その所有者等に対して、不良空家等の除却に要する費用の一部の補助を行った。

除却補助件数 24件 5,595,000円

事業名	狭あい道路整備促進補助金					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,695,000	4,847,000				4,848,000	12,189,000

狭あい道路問題の解消を図るため、狭あい道路を拡幅整備するための道路後退用地等の寄附を受ける際に、建築主等に対して、測量及び分筆登記費用に係る助成金や土地の寄附に対する報償金による補助を行った。

測量及び分筆登記に対する助成金 25件 3,750,000円

土地の寄附に対する報償金 25件 5,945,000円

事業名	中心市街地空家等解消リセット推進事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
317,000	107,000				210,000	256,000

中心市街地エリア（約170ha）内の空家の減少を図るため、エリア内の空家所有者等に対して、令和6年1月1日までに空家を除却した場合の空き地（跡地）にかかる固定資産税等の増額分を「空家等跡地流通助成金」として支援（2年間限定）を行った。

空家等跡地流通助成金 8件 317,000円

事業名	まちなか空家流通促進補助金					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
770,000	256,000				514,000	309,000

空家等の流通促進を図るため、「松阪市まちなか空家利活用促進制度」に登録された空家の所有者等に対して、成約時に空家を売買する際に必要となる不動産登記費用や、取引仲介手数料、家財整理処分費用の一部の補助を行った。

補助件数 5件 770,000円

事業名	空家等対策事業費（繰越分）					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,700	29,000				28,700	—

財産管理制度申立に係る予納金等 57,700円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 5都市下水路費

(単位 円)

事業名	都市下水路管理運営事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
137,998,767					137,998,767	135,435,243

事業内容	事業費(円)	備考(円)
施設維持管理等委託	111,858,835	運転管理業務委託、浄化槽維持管理、消防施設、電気保安
草刈委託料	8,398,800	
ポンプ場及び排水機場等施設修繕料	2,994,200	宮町 678,700
		大口 89,100
		中川東部 792,000
		中川西部 991,100
		導水路等 443,300
燃料費、光熱水費、電話料金ほか	14,746,932	
計	137,998,767	

事業名	都市下水路施設整備事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,127,400				4,151,000	30,976,400	37,055,700

事業内容	事業費(円)	備考(円)
修繕料	8,992,500	大口 6,341,500
		外五曲 1,650,000
		中川西部 1,001,000
工事費	26,134,900	百々川 1,980,000
		大口 11,112,200
		中川東部 10,450,000
		導水路等 2,592,700
計	35,127,400	

事業名	雨水施設ストックマネジメント事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,008,900	35,310,000		24,000,000		16,698,900	58,499,400

大口ポンプ場スキップホイス改修修繕 3,212,000円

下水道ストックマネジメント計画策定業務委託 17,300,800円

宮町ポンプ場放流ゲート更新工事 55,496,100円

〔款〕8土木費 (項)5都市計画費 (目)6下水道費

(単位 円)

事業名	下水道事業会計繰出金（公共下水道）					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,883,411,000					2,883,411,000	3,118,423,000

事務費 150,660,000円 建設費 50,001,000円 公債費 2,682,750,000円

事業名	高須町公園多目的広場施設管理事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,623,500					2,623,500	2,695,000

事業内容	事業費(円)	備 考
高須町公園多目的広場修繕	93,500	支障物撤去
高須町公園多目的広場除草業務委託	2,530,000	A=25,800㎡ 機械除草工 年5回、樹木施肥 年1回
計	2,623,500	

〔款〕8土木費 (項)5都市計画費 (目)7公園建設費

(単位 円)

事業名	総合運動公園建設事業費（単独）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,726,524					33,726,524	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	備品購入費
総合運動公園建設工事	24,104,100	24,104,100			
松阪市総合運動公園遊歩道整備工事	1,456,400	1,456,400			
松阪市総合運動公園区画線設置工事	974,600	974,600			
ほか工事2件	412,500	412,500			
松阪市総合運動公園建設工事 監理業務委託	2,079,000		2,079,000		
松阪市総合運動公園クラブハウス備品購入	2,960,100				2,960,100
ほか備品購入9件	1,739,824				1,739,824
計	33,726,524	26,947,600	2,079,000	0	4,699,924

(款) 8土木費	(項) 6住宅費	(目) 1住宅管理費

(単位 円)

事業名	市営住宅管理運営事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,932,103				32,932,103		39,679,220

市営住宅及び諸施設の管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。
また、老朽化住宅の用途廃止に向けた住替え事務を進めた。

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他 住宅	若者定住 住宅	農林業就 業者住宅	計
1,174戸	408戸	3戸	21戸	3戸	1,609戸

委託料	20,034,730 円
報酬	1,941,600 円
報償費	2,781,400 円
役務費	4,351,864 円
需用費	1,299,857 円
補償、補填及び賠償金	1,108,520 円
共済費等	1,414,132 円

市営住宅入居者募集（定時募集）状況

区 分	6月	11月	計
募集戸数	20戸	19戸	39戸
応募者数	16人	14人	30人

老朽化住宅の用途廃止に向けた住替え実績
1戸（宝塚団地：1戸）

事業名	市営住宅維持修繕費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,285,385				93,285,385		94,528,160

市営住宅及び諸施設の適切な維持管理を行うための一般修繕と空家募集及び老朽化住宅からの住替えに伴う修繕を行った。

修繕料	91,884,733円
原材料費	376,948円
消耗品費	1,023,704円

事業名	市営住宅修繕工事費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,935,100					10,935,100	13,242,900

市営住宅及び諸施設の計画的な改善や修繕工事を行った。

事業内容		事業費
物置改築工事	中万町団地C6棟	10,935,100
計		10,935,100

事業名	市営住宅解体事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,371,300	10,178,000			24,016,000	4,177,300	37,127,200

老朽化した市営住宅の解体撤去を実施した。

事業内容	事業費
宝塚団地C3・C4・C5・C6棟解体他工事	30,897,900
東町改良住宅集会所解体工事	7,473,400
計	38,371,300

事業名	市営住宅管理運営事業基金積立金					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
907,249				907,249		4,578,114

入居者の住環境維持向上を図るため、特別会計剰余金等を「市営住宅管理運営事業基金」へ積み立てた。

令和6年度末基金現在高 102,441,363円

(款) 8土木費	(項) 6住宅費	(目) 2住宅建設費	(単位 円)

事業名	公営住宅ストック改善事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
190,092,100	81,168,000		92,400,000		16,524,100	140,589,900

市営住宅の長寿命化計画に基づき、予防保全的な改修工事等による維持管理を行った。

事 業 内 容		事業費
給水システム改修工事設計業務委託		4,677,200
給水システム改修工事	清生町団地C9棟	29,503,100
	清生町団地C13棟	34,382,700
ベランダ手摺塗装他工事	小黒田町団地C2棟	9,302,700
外壁塗装改修工事	清生町団地C4棟	12,311,200
	川井町団地C3棟	12,827,100
外壁及び手摺塗装他改修工事	宮町団地C2棟	27,743,100
	粥田団地C1棟	21,740,400
屋上防水改修工事	小黒田町団地C2・C3棟	15,108,500
	清生町団地C9・C12棟	22,496,100
計		190,092,100

〔款〕9消防費 **（項）1消防費** **（目）1常備消防費**

（単位 円）

事業名	松阪地区広域消防組合分担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,111,715,000				2,860,774	2,108,854,226	2,066,028,000

松阪地区広域消防組合の運営経費及び消防体制の充実・強化を図ることができた。

常備消防費の松阪市分担金内訳

人件費	1,742,119,118	物件費	189,525,862	維持補修費	7,226,733
補助費等	24,970,483	普通建設事業費	22,799,580	公債費	91,653,934
扶助費	33,419,290				

事業名	減債基金積立金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,083				2,083		2,860

減債基金利子（消防団事務局）を減債基金へ積み立てた。

令和6年度末基金現在高 1,934,227円

〔款〕9消防費 **（項）1消防費** **（目）2非常備消防費**

（単位 円）

事業名	消防団員出動報酬					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,167,400					43,167,400	37,866,400

令和6年度中の消防団員の水火災や訓練出動等に支給した。

出動報酬 43,167,400円

種別	人員	金額
訓練等出動報酬	延9,362人	32,767,000
水火災等出動報酬	延1,284人	10,400,400

事業名	消防団員年額報酬					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,247,902					44,247,902	45,039,401

令和6年度中の消防団員の報酬を支給した。

年額報酬 44,247,902円

種別	人員	報酬額
報酬	1,177人	44,247,902

事業名	消防団長交際費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						11,000

消防団員等の逝去による弔慰金等

弔慰金 0円（0人） 供花 0円（0人）

事業名	消防団員退職報償金等					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,030,690				29,736,000	294,690	30,774,670

消防団員等公務災害補償等共済基金からの退職報償金を全額支給（一般財源は退職記念品購入費）、永年の労苦を労うことで士気の高揚を図ることができた。

退職報償金（84人分） 29,736,000円 退職記念品（94人分） 294,690円

事業名	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,519,007					30,519,007	30,519,007

消防団員が退団した際の退職報償金の支給及び公務により死亡、負傷又は疾病にかかった場合における補償制度の掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等公務災害補償掛金 3,255,007円 消防団員退職報償金掛金 27,264,000円

事業名	消防団員等福祉共済加入掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,654,500					3,654,500	3,648,250

消防団員に対する弔慰金、疾病等の入院見舞金の支給に係る掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等福祉共済加入掛金 1,228人分

令和6年度受給対象者に対して、入院見舞金 246,000円（9人）を支給した。

事業名	消防団防災資機材等整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,317,972					5,317,972	5,402,475

消防団員の装備等の更新を図ることができた。

消防団防災資機材等の整備

消防団員活動服、雨合羽、ドローンチーム資機材 ほか

消耗品費 4,932,092円 備品購入費 385,880円

事業名	消防団員公務災害補償費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,259,292				2,259,292		1,671,400

消防団員等の療養補償費、休業補償費及び遺族補償年金を支給した。

災害補償費

療養補償費 378,726円（1人） 休業補償費 180,000円（1人） 遺族補償年金 1,700,566円（1人）

事業名	消防団員健康診断事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
456,940					456,940	396,500

消防団員の健康管理の保持増進を目的に実施し、円滑な消防団活動の向上を図ることができた。

委託料

健康診断受診料 456,940円（62人）

事業名	非常備消防一般経費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,962,128				154,126	19,808,002	19,483,941

円滑な消防団事業の推進を図るための運営経費

非常備消防に係る一般経費

事務用品等消耗品費、消防団車両等燃料費、消防団車両等保守点検費、電話料金等通信運搬費等

報償費 99,220円 旅費 545,538円 消耗品費 2,786,829円 燃料費 1,070,789円

食糧費 308,046円 印刷製本費 49,500円 光熱水費 1,026,798円 修繕料 7,529,609円

通信運搬費 1,961,239円 広告料 22,000円 手数料 282,242円 保険料 379,740円

委託料 552,200円 使用料及び賃借料 567,728円 備品購入費 79,260円

負担金、補助及び交付金 1,673,990円 公課費 1,027,400円

事業名	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費（繰越分）					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,848,000			11,200,000		1,648,000	—

消防団の積載車及び積載資機材の更新を図ることができた。

消防団積載車等の更新配備

普通積載車（1台） 12,848,000円（港分団）

（款）9消防費	（項）1消防費	（目）3消防施設費	（単位 円）

事業名	水道事業会計繰出金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,032,635					12,032,635	12,497,190

市内公設消火栓の維持管理に要する経費で、既設22基の改修により消防水利の充実・強化を図ることができた。

繰出金 12,032,635円

事業名	消防施設管理事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,246,720					1,246,720	1,031,174

消防に関する現有施設の補修により消防力の維持管理に努めた。

消防施設管理に係る経費、施設設備修繕料、補修用材料費等

修繕料 1,229,800円 原材料費 16,920円

事業名	消防防災施設整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,607,400			23,800,000		7,807,400	27,871,530

老朽化した消防団車庫2棟（阿坂分団阿坂班、宇気郷分団与原班）の建替えにより、防災拠点の強化を図ることができた。

消防団車庫建替えに係る経費

委託料 469,700円 （工事施工に伴う調査業務委託料）

工事請負費 31,137,700円 （消防団車庫〔2棟建替え〕）

事業名	消防・防災訓練センター管理運営事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
207,506					207,506	199,932

消防団・自主防災組織・消防署等の訓練場及び付近住民の避難場所、仮設テント等の設営場所として維持管理を図ることができた。

光熱水費 207,506円

事業名	消防施設解体事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,766,400					3,766,400	1,210,000

老朽化した公設防火水槽の解体・撤去

公設防火水槽の解体・撤去に係る経費

工事請負費 3,766,400円 （公設防火水槽3基の解体・撤去）

事業名	消防救急デジタル無線（共通波）整備事業負担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,270,000					10,270,000	21,709,000

施設整備に係る市町負担金を三重県市町総合事務組合へ支払った。

市町負担金 10,270,000円

〔款〕10教育費 **（項）1教育総務費** **（目）1教育委員会費**

（単位 円）

事業名	教育長交際費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,000					10,000	—

教育行政に関与された関係者の慶弔費や、懇談会等に係る経費。

事業名	教育委員会委員候補者公募選考事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,294					16,294	—

教育行政の充実と活性化を図るため、教育現場の現状や地域の実情に通じ、広い視点から教育について考えていただける方（教育委員会委員候補者）1人を、小中学生を育てている保護者から公募し、公正公平な選考を行った。

選考委員会の開催 2回

応募者 1人 1次選考＝書類審査 2次選考＝面接

事業名	教育委員会一般経費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,288,930					3,288,930	3,285,650

報酬 3,024,000円（委員 4人、@63,000円／月）

需用費 8,880円（消耗品費）

役務費 44,000円（広告料）

負担金 212,050円（三重県市町教育委員会連絡協議会負担金）

開催回数： 定例会開催 12回、臨時会開催 3回

〔款〕10教育費 **（項）1教育総務費** **（目）2事務局費**

（単位 円）

事業名	私立高等学校振興補助金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000					1,000,000	1,000,000

市内の私立高等学校の運営に要する費用の一部を補助し、施設の整備等を行うことにより教育の振興を図った。（上限100万円）

補助対象事業：1号館2階サーバ室備え付けUTM機器の更新工事（補助対象経費 3,586,000円）

交付先：学校法人 三重高等学校

事業名	奨学基金積立金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,647				32,647		527,685

奨学基金元金収入及び利子の積立金

令和6年度末基金現在高 46,084,023円

特定財源 その他： 奨学基金利子 32,647円

事業名	スクールバス運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,026,477				7,020,444	18,006,033	19,036,495

本庁・嬉野・飯南・飯高管内において、スクールバスの運行及びスクールバスの運行委託により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

給料 8,212,599円（会計年度任用職員給料）
職員手当 1,386,967円（会計年度任用職員の期末手当、通勤手当等）
共済費 709,245円（会計年度任用職員共済費）
需用費 6,486,254円（消耗品費 216,334円、燃料費 3,108,310円、
修繕料 3,140,822円 ほか）
役務費 186,740円（手数料 117,040円、保険料 69,700円）
委託料（事業運営委託料） 6,315,320円
借上料 1,521,352円
負担金 26,200円
公課費 181,800円

特定財源 その他： 過疎地域持続的発展基金繰入金 6,970,000円
与原・深長線路線運賃 2,400円
雇用保険料個人負担収入 48,044円

利用者：伊勢寺小 1人、西中 1人、豊地小 41人、柿野小 7人、粥見小 12人、
香肌小 17人、宮前小 22人、飯高中 13人

スクールバス運行台数 9台

（本庁管内 1台、北部管内 3台、西部管内 5台）

事業名	教育ビジョン策定事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,000					42,000	—

令和8年度以降の新しい松阪市教育ビジョンを令和6年度、令和7年度の2年間で策定する。

令和6年度に松阪市教育ビジョン検討委員会を1回開催した。

報酬 42,000円 検討委員 13人（うち要報酬 6人、@7,000円／回）、委員会 1回開催

事業名	高等学校・大学入学援助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
560,000					560,000	600,000

令和6年度に高等学校、大学等に入学した生徒の保護者（令和6年度市県民税非課税世帯）に、入学援助金20,000円を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

対象者 28人（高等学校 16人、短期大学 4人、大学 8人） 申請者 42人

事業名	原田二郎奨学金給付事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,490,340				3,450,000	40,340	3,638,500

社会に貢献する有為な人材を育成するため、選考委員会による公平・公正な選考を行い、奨学生への奨学金給付を行った。

報酬 35,000円（選考委員 8人（うち要報酬 5人、@7,000円／回）、委員会 1回開催）

旅費 5,340円

扶助費 3,450,000円（高校生 29人うち1人は12月まで、@10,000円／月）

特定財源 その他： 奨学基金繰入金 3,450,000円

事業名	学校規模適正化事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
426,679					426,679	124,753

「松阪市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」に基づき、第1期の対象校としている学校（複式学級が発生している小学校）とその関連校である10校において協議を進めた。
小中学校の再編活性化について、東部中学校区6小学校の再編、松ヶ崎小学校と米ノ庄小学校の再編が決定した。（令和8年4月開校予定）

報償費 282,000円（学校活性化協議会及び準備部会委員謝礼金 @2,000円／回）
 需用費 98,489円（消耗品費）
 役務費 46,190円（通信運搬費 43,310円、保険料 2,880円）

東部中学校区6小学校

会議の開催

協議会・準備部会名		委員数	R6開催回数
東部中学校区 学校活性化協議会		25人	2回
準備部会	総務部会	13人	3回
	地域・PTA部会	19人	3回
	学校づくり部会	—	13回
	学校事務部会	—	8回

住民意見聴取会の開催 6回（5月28日、5月29日、6月3日、6月5日、6月6日、6月7日）

各小学校にて開催 託児あり

学校活性化協議会だよりの発行 2回（11月、3月）

校名公募

公募期間 令和6年11月1日～12月2日 応募総数 275件

12月24日 第3回総務部会にて最終候補5点を選定

2月10日 第5回学校活性化協議会にて5点の中から1点を選定

2月18日 第2回松阪市教育委員会定例会にて議決

東部北小学校：東黒部・西黒部・機殿・朝見の4小学校の再編校

東部南小学校：掃水・漕代の2小学校の再編校

松ヶ崎小学校・米ノ庄小学校

会議の開催

協議会・準備部会名		委員数	R6開催回数
松ヶ崎小学校・米ノ庄小学校 学校活性化協議会		10人	4回
準備部会	総務部会	10人	2回
	地域・PTA部会	14人	1回
	学校づくり部会	—	1回
	学校事務部会	—	2回

住民意見聴取会の開催 2回（7月29日、8月1日）

各小学校にて開催 託児あり

学校活性化協議会だよりの発行 1回（12月）

校名公募

公募期間 令和6年12月2日～令和7年1月10日 応募総数 265件

2月13日 第2回総務部会にて最終候補4点を選定

3月12日 第4回学校活性化協議会にて選定協議（継続協議）

事業名	教育改革推進事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,960					85,960	149,940

松阪市教育改革推進会議を設置して、松阪市の教育を取り巻く現状と懸案事項を共有した。

報酬 84,000円（検討委員 9人（うち要報酬 6人、@7,000円/日）、委員会 2回開催）

旅費 1,960円

事業名	不登校生徒進学支援金給付事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
850,000				850,000		700,000

通信制高等学校と連携している市内の通信教育連携協力施設（サポート校・技能連携校）に進学した生徒に対し、支援金給付を行った。

扶助費 850,000円（高校生 17人、@50,000円/年）

特定財源 その他： 不登校生徒進学支援基金繰入金 850,000円

事業名	不登校生徒進学支援基金積立金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,611				25,611		500,000

不登校生徒進学支援基金元金収入及び利子の積立金

令和6年度末基金現在高 38,975,611円

特定財源 その他： 不登校生徒進学支援基金利子 25,611円

事業名	教育委員会事務局一般経費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,423,953				36,406	13,387,547	12,387,774

報酬 5,293,918円（会計年度任用職員報酬）

需用費 2,657,512円（消耗品費 1,548,592円、燃料費 919,547円 ほか）

使用料及び賃借料 3,006,650円 ほか

特定財源 その他： 雇用保険料個人負担収入 36,406円

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 3教育指導費

(単位 円)

事業名	英語コミュニケーション力向上推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,054,085				197,636	71,856,449	70,958,394

子どもたちに、グローバルに活躍し世界とつながる力を育むグローバル教育を進めるため、外国語指導助手（ALT）及び小学校英語指導助手（EST）の派遣や中学校モデル校の設置、外部検定試験の実施による指導の効果検証を行った。ALT・ESTの派遣においては、ALT11人とEST6人を各小中学校に派遣し、児童生徒の英語コミュニケーション力の育成を図った。（総派遣日数2,999日）中学校モデル校においては、年間指導計画に基づいたオンライン国際交流の研究を行い、公開授業研究会において、研究成果を市内各小中学校へ還流し、授業改善や教員の指導力向上、児童生徒の英語コミュニケーション力向上を図った。外部検定試験による指導の効果検証においては、市内全中学校2・3年生を対象に2技能英語力を測定する英検IBA（受検生徒数2,339人）を実施し、生徒の英語力を客観的に把握し、指導の効果検証及び効果的な指導改善方法の確立とともに、生徒の英語学習に対する意欲向上を図った。

事業名	人権教育ネットワーク推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,935,456					3,935,456	2,520,911

松阪市人権教育研究会および中学校区の人権教育推進協議会等に委託し、地域への人権啓発活動、教職員の人権意識の向上のための研修会の開催、子どもが主体の人権フォーラム活動の実施や校区内の人権学習の交流など、校区の実態に応じて人権教育の推進を図った。人権フォーラムの活動については、外国人や障がい者等にかかわる人権問題について考え、個別の人権課題について学ぶ機会とした。令和6年度は三重県人権・同和教育研究大会の地元開催に当たり、多くの教職員があらゆる差別をなくし人権尊重の社会を実現するために何ができるのかを考える機会とした。

○各中学校区人権教育推進協議会等への委託料内訳

委託先		委託金額	委託先		委託金額
1	殿町中学校区	140,000円	7	西中学校区	140,000円
2	鎌田中学校区	166,000円	8	嬉野中学校区	110,524円
3	久保中学校区	255,000円	9	三雲中学校区	125,000円
4	中部中学校区	89,560円	10	飯南中学校区	90,000円
5	大江中学校区	100,000円	11	飯高中学校区	70,000円
6	東部中学校区	160,000円	12	松阪市人権教育研究会	1,600,000円

事業名	教科書及び指導書導入事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,416,627					100,416,627	460,407

小中学校において、新学期のクラス編成に伴う増級分等の教師用教科書、指導書を購入・配付した。また、R6年度に各校から提出された現有数と必要数をもとに過不足調整を行い、次年度購入分を必要最低限で行き届くように努めた。R7年度の教科書改訂に伴い、中学校の教師用教科書及び指導書の購入契約を行った。

事業名	教育総務費国庫支出金返還金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
538,000					538,000	—

令和5年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金

事業名	特色ある学校づくり推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,776,000					12,776,000	12,833,000

児童生徒や地域の実態に即した特色ある教育、地域に開かれた特色ある学校づくりを進めるための創意に満ちた特色かつ魅力ある教育活動を実施することにより、児童生徒の「生きる力」の育成を図る取組を展開した。地域住民等の協力を得て、農業・林業などの体験学習や郷土教育を行ったり、読書・食育・防災・人権教育等に係る活動を実施したりすることができた。これらにより、教育内容と、教育活動に必要な物的・人的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に取組を進めた学校の割合は、100%となった。（R6目標：95%）

事業名	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,610,790					2,610,790	2,496,760

体育・文化行事の全国大会・東海及び県大会参加旅費に対して補助した。生徒の健全な身体と豊かな心を養い、技能の向上を目指した。

（参加補助対象延人数 751人）

事業名	児童生徒安全対策支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,598,542					6,598,542	5,120,770

児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学用ヘルメット、黄色帽子を配布し通学路における事故防止を図った。

	配布数	支払額	配布対象者
ヘルメット	3,428個	6,352,257円	小1、小4、中1
黄色帽子	510個	246,285円	小1

事業名	特別支援教育推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
146,747,144	4,559,000			521,005	141,667,139	135,594,404

特別な支援を要する児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習面のサポートを行う「学校生活アシスタント」延133人を40校に、看護師免許を持つ「メディカルサポートアシスタント」延6人を3校に配置した。学校生活アシスタントを配置することで、一人ひとりの児童生徒の状況に応じた支援体制を整備し、基本的な生活習慣の定着や情緒の安定を図ることができた。また、メディカルサポートアシスタントを配置することで、医療的ケアを必要とする児童に対し、安心して教育活動を行うことができた。副籍（副次的な籍）の導入を進めながら、県立松阪あゆみ特別支援学校児童生徒との「交流及び共同学習」を含め、様々な学習活動や学校生活において、周りの児童生徒とのコミュニケーションを支援し、児童生徒の相互理解を増進した。

事業名	不登校・いじめ等対策事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,017,076	3,284,000			239,128	53,493,948	50,431,703

不登校については、コロナ禍以前より、出現率が全国の数値を上回っており、本市の大きな課題であったため、平成17年度よりハートケア相談員を中学校区に配置し、9人の相談員が児童生徒の不安や悩みに寄り添った相談業務を行ってきた。また、コロナ禍で不登校児童生徒数が大幅に増加することが予想されたため、令和2年度より、不登校児童生徒支援員(NASS)を2人任用し、令和4年度に4人へ増員、令和5年度からは中学校配置として、不登校の初期対応や家庭訪問等による積極的な復帰支援を学校と連携を密にしながら行ってきた。

さらに、令和4年度より3年間「いきいき学校プロジェクト」に取り組み、「不登校の未然防止」「居場所づくり・教室復帰支援」「ICTを活用した支援」の3つを柱として、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を支援する取組を進めてきた。その中で、居心地のよい学級づくりやなかまづくりのため、スリンプルプログラムを市内全小中学校で実施するとともに、提唱者であるかかわりプログラムSimpleの曾山和彦代表を招聘した研修会を年間6回(R6)行い、児童生徒の自尊感情の向上やソーシャルスキルの育成をめざしてきた。また、教室に入りづらくなった児童生徒や長期不登校の状態から学校に来ることができるようになった児童生徒が安心して過ごせる教室以外の居場所として、市内の3つの中学校に校区の小学生も通うことができる「校区ふれあい教室」を設置するとともに、他の小中学校についても各校の別室支援の充実を図った。そこには、コネクトサポーターを13人配置し、延5,281人(R6)の教室以外の居場所で過ごす児童生徒と関わることができた。さらに、一人一台端末等のICTを活用し、不登校児童生徒、別室登校児童生徒、教育支援センター通室生に対し、オンライン授業や学習ソフトを用いた学習を行ったり、チャット機能で担任とつながったりすることができた。また、教育支援センター(鈴の森教室・やまゆり教室)では、卒室生や連携協定を結ぶ向陽台総合学院の方から話や説明を聞く機会を設け、自身の進路選択・進学・就職活動について体験談や具体例を聞くことで、キャリア教育につなげる取組を行った。加えて、教員等による日頃からの丁寧な見守りや児童生徒の学級の満足度を測るQ-U(学級満足度尺度調査)、年間2回以上実施のいじめアンケート調査や学校生活アンケート等により、子どもたちの心身の状態を把握し、個々に応じた支援を行うとともに、経験豊富で広い知見を有する退職校長を「学級経営スーパーバイザー」として任用し、校内研修会などにおけるQ-Uを効果的に活用した学級づくり等についての指導助言を年間44回(R6)行った。

R6年度 学級満足度尺度調査(Q-U)

(学級満足群の割合 小学校 69.1% 中学校 66.1% 全体 68.0%)

R6年度 相談対応件数

(ハートケア相談員 24,009件 NASS 4,029件 コネクトサポーター 5,281件)

R5年度不登校児童生徒数

(小学校 179人 中学校 258人 合計 437人)

R5年度「学校内外の専門機関等で相談・指導を受けている不登校児童生徒」の割合

(小学校 83.7% 中学校 92.6% 全体 89.0% 全国平均 61.2%)

R5年度「指導の結果、登校する、またはできるようになった不登校児童生徒」の割合

(小学校 47.5% 中学校 53.1% 全体 50.8% 全国平均 30.2%)

R5年度 いじめ認知件数

(小学校 182件 中学校 56件 全体 238件)

事業名	地域の教育力活用推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,066,141		368,000			4,698,141	4,850,030

コミュニティ・スクールの取組については、新たに9校が学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民等が学校運営に参画する体制を整え、全小中学校がコミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域が連携・協働しながら、よりよい学校運営の改善に向け、児童生徒の実態や地域の実態に応じた取組を実施した。地域学校協働本部事業の取組においては、学校支援ボランティアが2,153人まで増加し、安全支援ボランティア・読書支援ボランティア・学習支援ボランティア等を中心に取組を推進した。コミュニティ・スクールでの協議を踏まえて、新たな地域学校協働活動を企画・実施したり、取組の見直し・改善を図られたりするなど、学校・家庭・地域が協働する取組が充実した。

事業名	学校教育活動支援員活用事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,053,162		1,886,000			1,167,162	1,930,431

中学校の部活動について、教員の負担軽減を図り、また、地域の身近な指導者を活用し生徒の技能及び顧問の指導力向上を図るとともに、学校と地域社会の連携を促進するため、部活動指導員を配置した。

	配置校数	配置人数
部活動指導員	11校	24人
部活動外部指導者	4校	4人

事業名	羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000				600,000		600,000

松阪市教育ビジョンの基本理念である「夢を育み 未来を切り拓く 松阪の人づくり」の実現をめざし、積極的な学びや将来の夢の実現につながる活動に取り組む意欲ある小中学生のチャレンジを支援するため、個人には最大10万円、団体には最大20万円の応援金を交付する事業を実施した。市内の小中学生から26件の個人応募、10件の団体応募があった。1次・2次選考において書類選考を行い、個人7人、団体2組に交付した。交付された小中学生は、自分の夢を実現するために専門家に学んだり、必要なものを購入したりして活用した。3月には活動報告会を行い、報告者は活動内容を動画等で説明したり、活動を行った感想や今後の目標を話したりして、夢の実現に向けて取り組んだ活動を紹介した。

事業名	部活動地域移行支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
266,332					266,332	113,096

休日の部活動の段階的な地域連携・地域移行が適切に行われるよう進めていくため、関係部局・団体等を委員とする検討会を開催し、協議した。

松阪市中学校部活動のあり方検討会開催	6回

事業名	学力向上推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,834,941				2,965	13,831,976	10,077,612

・客観的な学力調査等による児童生徒の実情を踏まえた課題解決や、様々な社会変化や技術革新に対応した教員の資質向上を図るために、教育イノベーションプロジェクトチームを組織し、委員が設定したテーマに基づいて、実践・研究を進め、その取組や成果等を市内各小中学校に広めた。

・全国学力・学習状況調査から明らかになっている経年的な課題に対し、早期解決を図るため、小学校3年生から5年生、中学校1年生、2年生に標準学力調査を実施した。（実施期間 R6.4.15～5.15）（参加人数 小学校：3,626人 中学校：2,466人）

・小中学校へ授業力向上アドバイザーと学級経営マイスターを派遣し、学力向上に向けた授業改善や教職員の質の向上を図った。授業力向上アドバイザー派遣（99回）、学級経営マイスター派遣（場所：南小学校・小野江小学校 R6.5.10、R6.10.25、R7.1.10）

・「未来を切り拓く力」育成モデル校区として、東部中学校区及び三雲中学校区において、学習指導要領で示された資質・能力を育成する研究・実践を進めた。研修発表会には、地域住民、市内外の教職員も参加し、生活科・総合的な学習の時間で取り組んできた地域を題材にした探究的な学習等を発信することができた。

・「社会に開かれた教育課程の実現」というテーマで「未来を切り拓く力」育成に係る取組報告会を開催した。市内の教職員に対し、第1部ではカリキュラムマネジメントや幼小中連携の取組の発表として、松阪市立東部中学校長・漕代小学校研修担当から、第2部では「教育イノベーションプロジェクトチームによる授業改善及びカリキュラム編成」について、委員から発信することで、社会に開かれた教育課程の実現や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力の育成に向けた具体的取組等について周知することができた。

・「松阪市学力向上推進協議会」において、松阪市における教育について、学校と教育委員会、家庭、地域がそれぞれの立場から子どもたちの教育に責任を持ち、子どもたちのあるべき姿を共有して、ともに取り組むための「道しるべ」となるよう「本居宣長さんの教え5つのチャレンジ」のリーフレットを作成するとともに、市のホームページ「5つのチャレンジ応援サイト」に実践例等を掲載した。また、タブレット端末にウェブクリップを作り、そこからすぐに見られるようにした。様々な情報を活用し、子どもたちがチャレンジする風土を育てるとともに、松阪市で学ぶ全ての子どもと、全ての大人が同じ思いを持ち、連携しながら「子どもたちのめざす姿」の実現を図るための取組を行った。

事業名	新たな学びの創造事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
391,977,141		1,554,000		195,870,620	194,552,521	409,384,471

家庭学習におけるデジタル化の促進に伴い、市内中学校においては、ほぼ毎日タブレット端末を持ち帰り、個々の特性や習熟度に応じた家庭学習に取り組んだ。また、授業においてもタブレット端末の活用を通じて、互いに多様な価値観や考えを認め合い、自分らしい生き方や答えを発信・伝達する力の育成を支援した。

令和6年度小中学校のタブレット活用状況（アンケート結果）

アンケート項目	小学校	中学校	全体
1. 教職員が授業でタブレットを使用した頻度	100.00%	100.00%	100.00%
2. 児童生徒が授業でタブレットを使用した頻度	99.54%	100.00%	99.60%
3. 家庭学習のためにタブレットを持ち帰った頻度	74.54%	100.00%	77.91%

※ 日常的（週3回以上）にタブレットを活用した割合

授業や家庭学習におけるICT活用を促進するために、各小中学校へのICT支援員の派遣、教職員向けICT活用研修（GIGA_LAB研修会）の開催、プログラミング教材の貸出等を実施した。また、タブレット端末の日常的な活用を目指して、学校・家庭におけるICT活用事例を広く知ってもらうための体験型イベント「まつさかGIGAフェスタ」を開催し、児童生徒のICTを活用した新たな学びに学校・地域・家庭が一体となって取り組めるよう周知活動を実施した。

項目	実績
ICT支援員の派遣回数（人数）	延 529回（5人）
教職員向けオンライン説明会等の開催回数	3回
教職員向けICT活用研修会の開催回数	8回
まつさかGIGAフェスタの開催（来場者数）	256人

事業名	校務デジタル化促進事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,099,618		2,532,000			81,567,618	—

市内小中学校教職員の多様な働き方へ対応するため、現場のニーズに応じて、校務用パソコンの貸与、ファイルサーバ等の運用維持を行うことで、職員業務の効率化を図ることができた。また、教育委員会、市内小中学校47校の間で各校務に係る情報をつなげるネットワークを適正に管理運用を行うとともにインターネットとの境界面にセキュリティ製品を設置することで安全性の向上を図ることができた。

事業名	教育指導一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,083,407				16,234	5,067,173	4,858,033

教育指導に係る一般経費

報酬 2,332,800円、需用費（消耗品費） 1,022,989円、使用料及び賃借料 297,660円 ほか

〔款〕10教育費 **（項）1教育総務費** **（目）4子ども支援研究センター費** （単位 円）

事業名	外国人児童生徒受入促進事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,090,465		3,556,000		68,052	23,466,413	25,530,016

初期適応支援教室「いっば」において、基本的な日本語の理解ができていない児童生徒を対象に、コーディネーターを中心として、日本語指導員、母語が分かる支援員（以下「母語スタッフ」とする）が連携し、教材・教具、指導の工夫を行い、個に応じた初期的な日本語学習（平仮名、片仮名、日常会話の基礎）を進めた。

就学前支援教室「ふたば」において、次年度小学校へ入学する外国人幼児を対象に、日本語の学習支援、小学校生活の規律等の適応支援を行った。また、保護者には母語スタッフの通訳により、学校生活を送る上で必要な情報を提供した。

母語スタッフ12人を日本語指導が必要な児童生徒が在籍する小中学校に派遣し、学習指導の補助や適応支援、保護者との連絡、相談等、学校と家庭の連携を図ることができた。

児童生徒・保護者に対して進学・就職に関する情報提供を行う「進路ガイダンス」、学齢期であるが市内小中学校に在籍していない児童生徒を就学に繋げるための「外国人児童生徒就学実態調査」、日本語指導が必要な生徒の情報交流のための「大阪地区中高関係者情報交流会」を行った。

日本語指導が必要な児童生徒の在籍が多い小中学校をセンター校（久保中学校・第二小学校・第五小学校・殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校・幸小学校・第三小学校）に指定し、三重大学等関係機関の助言・協力のもとICTを活用した学習支援及び多文化共生教育等についての実践・研究を行った。また、その成果を市内小中学校に普及した。

日本語指導が必要な児童生徒について個票・個別の指導計画「特別の教育課程」を作成し、児童生徒一人ひとりに応じた学習支援を進めた。

事業内容	実績等
初期適応支援教室 「いっば」	通級児童生徒数 44人、うち修了 35人、次年度継続通級 9人
母語スタッフによる 指導補助・支援	対象校 小学校 16校、中学校 8校、いっば、翻訳等 支援状況 2,445回 9,422時間
進路ガイダンス	開催日 9月28日、参加者数79人（外国人児童生徒26人、保護者21人、教職員19人、高校生5人、通訳3人、他5人）
外国人児童生徒 就学実態調査	就学年齢に達しているが、小中学校在籍児童生徒名簿に記載の無い外国人を対象に調査を行った。 調査期間 12月～1月 調査対象 9人（9世帯） 調査結果 不就学 0人、帰国・転居 5人、不在住 2人、市内中学校へ就学1人 母国とのオンライン学習 1人
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策等の協議機関 開催数 2回（6月、2月）
プロジェクト会議	具体的な取組についての計画、検討、改善のための会議 開催数 3回（6月、10月、2月）
ネットワーク会議	取組内容の交流や教材の共有化、外国人児童生徒の受入体制の充実を全市的に 図るための外国人児童生徒教育担当者対象の会議 開催数 3回 第1回：「松阪市の外国人児童生徒教育の取組について」 「教科指導について 『特別の教育課程』」 6月20日 参加者 47人 第2回：演題：教室から広がる多文化共生～フィリピンで過ごした2年間～ 講師：JICA三重県デスク 国際協力推進員（外国人材・多文化共生） 堤 真人 7月26日 参加者 68人 第3回：「松阪市の現状と取組について」 「センター校における多文化共生教育の取組について」 「各校の取組の交流」 1月17日 参加者 47人
担当者会議	センター校の担当者が情報を交換するための会議 開催数 5回（6月、7月、9月、12月、3月）
就学前支援教室 「ふたば」	次年度入学予定幼児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や生活規律の 支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数 11回（1月～3月）、参加幼児数 26人
日本語指導法講座	内 容 11月26日 初期日本語指導のポイントと実践～「みえこさんのにほんご」を使って～ 講師 国立大学法人 三重大学教育学部 准教授 服部 明子 参加者数 16人（市内小中学校教職員・いっば教室ボランティア等）
多文化理解授業	三重大学留学生2人より、各国の文化・生活について学んだ。 開催日 1月29日 対象者 第二小学校 3年生児童 34人 4年生児童 29人

事業名	教育支援センター推進事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,771,052				7,350	2,763,702	2,672,537

教育支援センター「鈴の森教室」と「やまゆり教室」において、学校生活への復帰や出席日数の改善、進路決定、社会的自立を目的として、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、在籍校の教職員や関係機関と連携・協力しながら個々に合わせた支援を行った。

相談及び通室指導対象児童生徒数 105人

校種	小学校						中学校			高等学校			計
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
人数	5	2	4	9	1	7	26	19	22	5	4	1	105

学校復帰や出席日数の増加で改善が見られた通室児童生徒数 対象者20人中13人

校種	小学生	中学生	計	改善（復帰）率
対象人数	3人	17人	20人	65%
改善者数	0人	13人	13人	

相談延件数 1,144件（面接 536件、電話 514件、学校訪問 94件）

〔面接相談延件数〕

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	8	17	16	5	2	29	22	25	21	17	22	15	199件
中学生	26	40	46	40	2	39	58	27	18	5	18	12	331件
高校生等	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	6件
計	34	58	63	45	5	69	81	52	40	22	40	27	536件

〔電話相談延件数〕

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	13	2	10	4	2	15	5	21	8	14	11	9	114件
中学生	52	31	52	53	2	52	66	31	12	15	20	13	399件
高校生等	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1件
計	66	33	62	57	4	67	71	52	20	29	31	22	514件

〔学校訪問回数〕

（単位 回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	0	1	2	3	0	1	2	3	4	0	3	3	22回
中学校	1	6	6	13	0	1	10	11	10	0	9	5	72回
計	1	7	8	16	0	2	12	14	14	0	12	8	94回

事業名	教育研究事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
772,107					772,107	716,995

長期研修員が、生成AIを活用した別室登校の児童生徒への学習支援、動画制作を通じた情報活用能力の育成をテーマに調査・研究を行った。そして、その研究成果を研究集録として冊子にまとめ、園・学校や教育関係機関に配付することにより、教育実践現場への浸透を図ることができた。また、教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

研究集録第147集 生成AIを活用した別室登校の児童生徒への学習支援
研究集録第148集 動画制作を通じた情報活用能力の育成

書籍の購入、及び寄贈数 21冊

書籍の分類	購入数
学習指導・学級指導に関する書籍	20冊
幼児教育に関する書籍	1冊

事業名	教職員研修事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
896,552					896,552	1,067,010

保育士及び教職員の指導力向上を図り、幼児児童生徒の園・学校での満足度を高めるため、日常の保育・教育実践や実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することを目的に、保育・教育現場のニーズや今日的教育課題に沿った内容の講座を24講座を開催し、計1,603人が受講した。また、教育講演会には577人が参加した。

実施日	講座名		参加人数
R6.6.21	マスター・ベーシック研修Ⅰ	管理職に求められるリーダーシップ～学力向上に向けた取組～	25人
R6.7.5	マスター・ベーシック研修Ⅱ	管理職の学校運営について	29人
R6.7.26	外国人児童生徒教育	教室から広がる多文化共生～フィリピンで過ごした2年間～	68人
R6.7.26	外国語活動/外国語	小学校と中学校をつなぐ英語指導	55人
R6.7.29	「未来を切り拓く力」育成講座Ⅱ	「総合的な学習の時間」を中核に置いた資質・能力育成のための教育課程の創造	68人
R6.7.30	国語	国語の授業、日頃の授業で、困りごとは何ですか、解決しましょう。模擬授業を交えて。	27人
R6.7.30	健康教育	SSWの効果的な活用と子ども理解・家庭支援	64人
R6.8.1	学級づくり	若手教員のための学級づくり1・2・3	30人
R6.8.2	特別支援教育	通常学級における特別支援教育～構造化を活用した学級経営～	110人
R6.8.2	情報教育	松阪市のタブレット活用状況調査の分析を踏まえた教育効果とこれから	60人
R6.8.5	「未来を切り拓く力」育成講座Ⅲ	これからの言語能力の育成 -教科横断的な視点を取り入れて-	71人
R6.8.5	人権教育Ⅲ	部落問題学習の進め方	111人
R6.8.6	「未来を切り拓く力」育成講座Ⅰ	教育「変革」の時代の学びと授業	63人
R6.8.6	人権教育Ⅰ	現代の部落問題について考える ～人権劇のシナリオ「とまどいの新居」～	104人
R6.8.8	生徒指導Ⅱ	Q-Uの分析方法と学級づくり ～不登校について、不安と意欲の観点から考える～	139人

R6.8.21	人権教育Ⅱ	隠さんでいいって、こんな楽なんや ～自分の中の差別からの解放～	70人
R6.8.23	情報活用能力育成	個別最適・協働的な学びにおけるICT活用と情報活用能力 の育成	27人
R6.8.23	生徒指導Ⅰ	子どもの非認知能力を育成する教師のためのソーシャル スキル	104人
R6.8.24	乳幼児教育Ⅰ	乳幼児のための「非認知能力」育成 ～頭と心と体をつかったレクリエーション～	101人
R6.8.26	算数・数学	算数の授業づくりを見直す ～教え込みからの脱却～	70人
R6.8.27	郷土教育	郷土の偉人に学ぶ	46人
R6.9.14	乳幼児教育Ⅱ	対話から広がるプロジェクト保育	45人
R6.9.21	乳幼児教育Ⅲ	発達のアンバランスのある子どもの特性と具体的支援に ついて	99人
R7.2.13	事務職員研修	事務職員の仕事を考えよう	17人

実施日	講演名		参加人数
R6.8.7	教育講演会	「教職員生活を楽しみながら子どもの力を伸ばすには」	577人

事業名	教育相談事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,884,058				16,406	6,867,652	5,987,465

課題や悩みを抱えた子どもや保護者への教育相談（面接、電話）及び臨床心理士によるカウンセリングを実施し、幼児児童生徒の生活や心の問題等について、状態の改善や不安の軽減をめざし、支援を行った。

相談延件数 1,248件

教育相談 669件（面接 319件、電話 350件）

カウンセラー相談 579件（実施日数 178日）

[校種別相談延件数] (単位 件)

校種	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	他	不明	計
面接相談	5	18	48	51	41	22	36	11	22	64	1	0	319
電話相談	20	16	36	63	36	26	25	23	29	50	12	14	350
カウンセラー相談	11	27	63	67	71	31	53	38	57	127	34	0	579
計	36	61	147	181	148	79	114	72	108	241	47	14	1,248

[月別相談延件数] (単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接相談	18	25	31	31	24	28	29	24	30	25	29	25	319
電話相談	26	38	46	21	21	28	30	34	25	27	25	29	350
カウンセラー相談	44	46	48	59	44	50	53	49	50	42	46	48	579
計	88	109	125	111	89	106	112	107	105	94	100	102	1,248

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,946,737				1,515,086	11,431,651	13,690,221

施設を利用する市民の安全と利用者の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な運営と安全な施設管理に努めた。

光熱水費 4,709,073円、施設維持管理等委託料 4,630,522円、消耗品費 252,354円 ほか
体育室利用者数（延 925団体 23,673人）

月	体育室利用者数			
	団体延数	大人	子ども	合計
4月	68団体	1,719人	79人	1,798人
5月	81団体	1,477人	98人	1,575人
6月	76団体	1,290人	156人	1,446人
7月	80団体	1,264人	1,478人	2,742人
8月	76団体	906人	2,576人	3,482人
9月	71団体	1,160人	101人	1,261人
10月	87団体	1,513人	210人	1,723人
11月	79団体	1,649人	304人	1,953人
12月	73団体	1,326人	734人	2,060人
1月	79団体	1,210人	319人	1,529人
2月	73団体	1,750人	260人	2,010人
3月	82団体	1,410人	684人	2,094人
計	925団体	16,674人	6,999人	23,673人

事業名	子ども支援研究センター施設整備事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,169,000				2,957,000	1,212,000	30,584,400

体育室の空調設備の不具合について吸収式冷温水発生器内の冷却水系統の化学薬品による洗浄等を実施し、施設環境の改善に努めた。

施設設備修繕料 4,169,000円

事業名	子ども支援研究一般経費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,821,740					1,821,740	1,603,505

要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的効率的な業務遂行と運営に努めた。

借上料 519,640円、通信運搬費 221,437円、消耗品費 998,222円 ほか
センターだより 3回発行

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	小学校施設管理運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
507,750,547	684,000			4,803,203	502,263,344	585,602,741

小学校40校（うち4校休校）の運営及び維持管理等に要する経費（会計年度任用職員給料、光熱水費、消耗品費、修繕料、各種業務委託料等）を支出した。

給料	31,018,800円	（会計年度任用職員給料）
職員手当	5,042,642円	（会計年度任用職員の期末手当、通勤手当等）
共済費	5,853,223円	（会計年度任用職員共済費）
需用費	318,152,879円	（消耗品費 87,952,454円、光熱水費 186,273,084円、 修繕料 39,818,380円 ほか）
役務費	15,638,486円	（通信運搬費 9,918,593円、手数料 5,699,533円 ほか）
委託料	58,081,804円	（施設維持管理等委託料 55,696,179円、 その他の委託料 2,385,625円）
使用料及び賃借料	19,094,545円	（借上料 17,668,785円、使用料 1,425,760円）
原材料費	3,661,198円	
備品購入費	49,737,770円	
負担金	1,469,200円	

特定財源	国庫支出金：理科教育設備整備費等補助金	684,000円
	その他：小学校施設使用料	2,224,820円
	指定寄附基金繰入金	150,000円
	放課後児童クラブ電気・水道代収入	2,069,168円 ほか

令和6年5月1日現在 学校数 40校（うち4校休校） 児童数 7,501人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	7学級	100人	機殿小	5学級	39人	豊田小	7学級	146人
第二小	9学級	194人	朝見小	7学級	87人	中原小	7学級	111人
第三小	11学級	202人	掬水小	9学級	187人	天白小	19学級	427人
第四小	21学級	444人	漕代小	6学級	55人	鵜小	7学級	93人
第五小	23学級	494人	花岡小	23学級	524人	小野江小	11学級	205人
幸小	17学級	426人	松尾小	11学級	225人	米ノ庄小	10学級	197人
松江小	15学級	317人	大河内小	7学級	68人	柿野小	6学級	61人
伊勢寺小	10学級	168人	南小	6学級	50人	粥見小	8学級	81人
阿坂小	7学級	60人	射和小	9学級	168人	香肌小	3学級	26人
松ヶ崎小	4学級	31人	山室山小	24学級	556人	宮前小	7学級	59人
港小	11学級	215人	徳和小	27学級	641人			
東黒部小	4学級	35人	豊地小	9学級	168人			
西黒部小	7学級	53人	中川小	22学級	588人	計	396学級	7,501人

事業名	小学校施設整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
121,902,358			91,200,000	27,953,000	2,749,358	235,454,304

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

修繕料 13校 15か所

学校名	事業内容	事業費
第一小学校	体育館雨漏修繕	1,463,000円
第四小学校	図書室空調設備取替修繕	1,661,000円
	池撤去解体、アスファルト舗装修繕	440,000円
幸小学校	給食室空調設備設置修繕	1,408,000円
	図書室他床修繕	770,000円
松江小学校	3階音楽室床修繕	940,500円
伊勢寺小学校	保健室空調機取替修繕	792,000円
阿坂小学校	運動場陥没修繕	880,000円
西黒部小学校	空調機修繕	1,466,328円
機殿小学校	図書室空調設備取替修繕	1,397,000円
朝見小学校	便槽漏水修繕	647,900円
花岡小学校	車両等通用門扉交換修繕	814,000円
射和小学校	救助袋設置修繕	1,760,000円
柿野小学校	廊下外壁面補修修繕	990,000円
宮前小学校	正門大型伸縮門扉設置修繕	935,000円
合 計		16,364,728円

手数料 411,400円 (アスベスト調査)

委託料

学校名	事業内容	事業費
朝見小学校	校舎増築に伴う地盤調査業務委託	429,000円
豊田小学校	エレベーター設置工事に伴う地質調査業務委託	1,419,000円
合 計		1,848,000円

工事請負費 5校 5か所

学校名	事業内容	事業費
第三小学校	ふれあい会館屋上防水改修工事	9,761,400円
伊勢寺小学校	教室床改修工事	11,283,800円
松ヶ崎小学校	校舎屋上防水改修工事	22,641,300円
東黒部小学校	校舎屋上防水他改修工事	26,324,100円
山室山小学校	プール改修工事	31,674,500円
合 計		101,685,100円

備品購入費 1,593,130円 (ワイヤレスマイク、バレーボール支柱)

特定財源	市債： 公共施設等適正管理推進事業債	91,200,000円
	その他： ふるさと応援基金繰入金	27,953,000円

事業名	小学校施設整備事業費（繰越分）					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
188,822,300	42,913,000		109,300,000		36,609,300	172,746,200

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費 4校 4か所

学校名	事業内容	事業費
機殿小学校	屋内運動場外壁等改修工事 総事業費 40,797,900円 前年度前払分 15,000,000円	25,797,900円
豊地小学校	校舎空調設備改修工事	77,178,200円
米ノ庄小学校	外壁他改修工事	35,688,400円
粥見小学校	屋内運動場外壁等改修工事	50,157,800円
合 計		188,822,300円

特定財源 国庫支出金： 学校施設環境改善交付金 42,913,000円
市債： 学校教育施設等整備事業債 109,300,000円

(款) 10教育費	(項) 2小学校費	(目) 2教育振興費

(単位 円)

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,860,614	145,650				85,714,964	97,342,674

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：1,371人）		要保護者（対象者：9人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	1,250人	15,112,588円		
通学用品費	1,087人	2,330,271円		
校外活動費	1,034人	1,528,438円		
給食費	1,243人	51,445,542円		
新入学学用品費（小1）	23人	1,312,380円		
新入学学用品費（新入学）	119人	6,790,140円		
新入学学用品費（追給額）	130人	390,000円		
修学旅行費	228人	5,963,667円	9人	234,049円
医療費			2人	57,300円
計		84,873,026円		291,349円

通信運搬費 299,978円、印刷製本費 203,522円、消耗品費 192,739円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,777,054	3,456,000				4,321,054	8,043,169

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額（対象者：216人）

	対象者	支給額
学用品費	203人	1,159,635円
通学用品費	180人	200,519円
校外活動費	173人	131,711円
給食費	201人	4,649,708円
新入学学用品費	23人	1,154,235円
修学旅行費	37人	481,246円
計		7,777,054円

事業名	遠距離通学支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,260,480					3,260,480	3,773,840

通学距離が4km以上の児童に対して、路線バス定期券の交付、タクシーによる輸送を実施し、遠距離通学を行う児童生徒を支援した。

支給状況

		人数	支給額
バス	大河内小学校	12人	444,000円
	南小学校	9人	214,000円
	射和小学校	65人	1,700,000円
	計	86人	2,358,000円
タクシー	第四小学校	2人	902,480円
	合計	88人	3,260,480円

事業名	教育振興一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
487,630					487,630	458,322

手数料 196,556円、消耗品費 100,605円 ほか

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	中学校施設管理運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
201,806,781	136,000			1,717,864	199,952,917	227,721,739

中学校11校の運営及び維持管理等に要する経費（会計年度任用職員給料、光熱水費、消耗品費、修繕料、各種業務委託料等）を支出した。

給料	18,607,200円	(会計年度任用職員給料)
職員手当	3,226,686円	(会計年度任用職員の期末手当、通勤手当等)
共済費	3,693,144円	(会計年度任用職員共済費)
需用費	125,246,323円	(消耗品費 38,445,433円、光熱水費 68,316,957円、修繕料16,142,817円 ほか)
役務費	5,508,869円	(通信運搬費4,484,373円、手数料 1,014,326円 ほか)
委託料	21,958,409円	(施設維持管理等委託料 20,563,059円、その他の委託料 1,395,350円)
使用料及び賃借料	4,935,880円	(借上料 4,578,270円、使用料 357,610円)
原材料費	2,260,440円	
備品購入費	15,913,630円	
負担金	456,200円	

特定財源	国庫支出金：理科教育設備整備費等補助金	136,000円	
	その他：中学校施設使用料	1,180,860円	
	指定寄附基金繰入金	100,000円	
	香肌寮家賃収入	240,000円	ほか

令和6年5月1日現在 学校数 11校 生徒数 3,970人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	18学級	423人	中部中	22学級	611人	三雲中	21学級	554人
鎌田中	15学級	381人	大江中	3学級	31人	飯南中	4学級	87人
久保中	24学級	686人	西中	15学級	371人	飯高中	4学級	56人
東部中	11学級	249人	嬉野中	19学級	521人	計	156学級	3,970人

事業名	中学校施設整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,090,970			70,900,000	14,190,970		108,740,048

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

修繕料 7校 14か所

事業内容		事業費
殿町中学校	救助袋取替修繕	1,188,000円
	本棟1F昇降口雨漏修繕	990,000円
久保中学校	駐車場舗装修繕	671,000円
	教室扉修繕	633,600円
	学習室5・6間仕切り修繕	1,265,000円
	スロープ設置他修繕	664,950円
	駐車場築山撤去修繕	957,000円
	防球ネット修繕	315,810円
西中学校	テニスコート支柱取替修繕	833,800円
	職員室系統空調機修繕	990,000円
嬉野中学校	3階教室間仕切り壁設置修繕	1,265,000円
三雲中学校	武道場照明器具LED化修繕	902,000円
飯南中学校	校舎雨漏り修繕	968,000円
飯高中学校	柔道場照明器具修繕	1,353,000円
合 計		12,997,160円

手数料 404,500円 (アスベスト調査 ほか)

工事請負費 1校 1か所

事業内容		事業費
飯南中学校	高圧受変電設備改修工事	70,988,500円
合 計		70,988,500円

備品購入費 700,810円 (ワイヤレスマイク ほか)

特定財源 市債：過疎対策事業債 70,900,000円
 その他：ふるさと応援基金繰入金 14,190,970円

事業名	三重県多気郡多気町松阪市学校組合分担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,838,000					30,838,000	26,918,000

多気町松阪市学校組合に係る分担金を交付し、組合運営及び教育施設の充実を図った。

光熱水費、消耗品費、学校給食委託費等に使用し、学校管理運営を行った。

[松阪市分分担金]30,838,000円 [多気町分分担金]103,756,000円 全体分担金額 134,594,000円

内訳

区 分	通 常 分
平等割 (20%)	13,459,000円
生徒数割 (40%)	13,042,000円
世帯数割 (40%)	15,196,000円
普通交付税算入調整分等	△ 10,859,000円
計	30,838,000円

事業名	中学校施設整備事業費（繰越分）					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
81,638,300	11,525,000		62,700,000		7,413,300	45,112,100

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費 1校 1か所

学校名	事業内容	事業費
鎌田中学校	屋内運動場外壁等改修工事 総事業費 129,262,100円 前年度前払分 48,000,000円	81,262,100円
合 計		81,262,100円

備品購入費 376,200円（暗幕）

特定財源 国庫支出金：学校施設環境改善交付金 11,525,000円
市債：学校教育施設等整備事業債 62,700,000円

（款）10教育費 （項）3中学校費 （目）2教育振興費

（単位 円）

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,731,056	291,000				84,440,056	86,614,116

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：759人）		要保護者（対象者：9人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	759人	17,550,620円		
通学用品費	485人	1,062,719円		
校外活動費	463人	1,056,890円		
給食費	744人	35,686,039円		
新入学学用品費（中1）	11人	693,000円		
新入学学用品費（新入学）	226人	14,238,000円		
新入学学用品費（追給額）				
修学旅行費	216人	13,694,730円	9人	582,301円
医療費				
計		83,981,998円		582,301円

通信運搬費 94,817円、印刷製本費 71,940円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,642,776	2,232,000				3,410,776	4,676,191

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額（対象者：79人）

	対象者	支給額
学用品費	79人	898,230円
通学用品費	42人	47,670円
校外活動費	56人	61,135円
給食費	78人	1,855,727円
新入学学用品費	36人	2,144,464円
通学費	0人	
修学旅行費	20人	635,550円
計		5,642,776円

事業名	遠距離通学支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,040,000					1,040,000	696,000

通学距離が6km以上の生徒に対して、路線バス定期券を交付し、遠距離通学を行う生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
中部中学校	11人	968,000円
飯南中学校	1人	72,000円
合計	12人	1,040,000円

事業名	教育振興一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,467,763					1,467,763	1,264,598

手数料 552,404円、使用料及び賃借料（入場料）761,330円 ほか

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 1幼稚園管理費

(単位 円)

事業名	幼稚園管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
234,774,871				1,654,631	233,120,240	248,494,660

公立幼稚園16園（うち4園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として会計年度任用職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

(令和6年4月1日現在)

会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数
園長	5人	病休代替講師	0人
正規補充講師	15人	預かり保育担当	6人
正規補充養護助教諭	3人	幼稚園生活アシスタント・通訳	20人
育休代替講師	7人	正規補充労務員	12人
産休代替講師	0人	計	68人

(令和6年5月1日現在)

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	こども園名	園児数
鎌田幼稚園	35人	花岡幼稚園	60人	豊地幼稚園	17人	中川こども園	38人
伊勢寺幼稚園	20人	松尾幼稚園	18人	中原幼稚園	24人	三雲北こども園	29人
阿坂幼稚園	12人	射和幼稚園	11人			三雲南こども園	30人
港幼稚園	11人	松江幼稚園	57人			豊田こども園	16人
掬水幼稚園	36人	山室幼稚園	17人			計(16園)	431人

公立幼稚園の閉園の対応について

阿坂幼稚園

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和6年4月11日	阿坂住民自治協議会	阿坂構造改善センター/阿坂幼稚園	阿坂幼稚園の入園児状況の報告	2人
令和6年4月19日	阿坂幼稚園保護者			9人

港幼稚園

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和6年7月 2日	関連自治会	地域交流センター	港幼稚園の入園児状況の報告	2人
令和6年7月18日	港幼稚園保護者	港幼稚園		8人

事業名	幼稚園施設整備事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,802,300					7,802,300	3,291,200

幼稚園施設の維持修繕を行い、教育環境の整備に努めた。空調機器の故障に伴う機器の取替・老朽化した遊具の取替などを行い安全で安心できる環境の整備を行った。

園名	内容	区分	金額
伊勢寺・山室幼稚園	遊戯室空調機器取換修繕	修繕料	1,540,000円
花岡幼稚園	園庭遊具備品	備品購入費	4,268,000円
てい水幼稚園	てい水幼稚園間仕切壁改修工事設計業務委託料	委託料	1,994,300円

事業名	公立幼稚園等施設型給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、松阪市に居住する1号認定子どもが、松阪市外の公立幼稚園や公立認定こども園を利用した場合に施設に支給する必要がある施設型給付費を計上したが、対象者がなかった。

[(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 2私立幼稚園費]

(単位 円)

事業名	子育てのための施設等利用給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,563,785	28,301,900	13,814,100			5,447,785	51,855,621

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い創設された制度で、市内の幼児が子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園を利用した場合、1人当たり月額25,700円を上限として、設置者に対して支給した。また保育を必要とする幼児が私立幼稚園の預かり保育等を利用する場合、1日あたり450円、月額11,300円を上限として、保護者に対して支給した。

保育利用給付

利用施設	認定児童数	支給額
梅村幼稚園	138人	42,122,300円
のべの幼稚園（津市）	7人	2,023,235円
大川幼稚園（津市）	1人	308,400円
保育料 計	146人	44,453,935円

預かり保育等の利用給付

利用内容	認定児童数	支給額
預かり保育 計	128人	3,109,850円

事業名	私立幼稚園振興補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
270,260					270,260	278,060

子ども・子育て支援新制度に移行していない市内の私立幼稚園の運営に要する費用のうち、園児の内科及び歯科検診の実施に伴う経費の一部を補助した。（補助対象園：梅村幼稚園）

事業名	幼稚園費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,424,811					3,424,811	2,344,774

令和5年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子育てのための施設等利用給付交付金	2,240,540円
	子ども・子育て支援交付金	32,000円
県支出金	子育てのための施設等利用給付交付金	1,120,271円
	地域子ども・子育て支援事業費補助金	32,000円
計		3,424,811円

事業名	私立幼稚園等施設型給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,251,166	46,785,272	38,254,556			6,211,338	88,619,770

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、新制度に移行した私立幼稚園や私立認定こども園（市外の同施設を含む）を松阪市に居住する1号認定子どもが利用した場合、施設に対し施設型給付費を支給した。

（給付対象園6園：市内1園・市外5園）

幼稚園名	認定児童	支給額
まつさか幼稚園	108人	86,769,716円
津こども園（津市）	1人	505,930円
NOBENOこども園（津市）	1人	375,380円
常盤幼稚園（伊勢市）	1人	1,828,850円
マリアこども園（伊勢市）	1人	1,317,690円
森の風こども園（菰野町）	1人	453,600円
計	113人	91,251,166円

事業名	実費徴収に係る補足給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
534,240	153,000	153,000			228,240	444,150

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園に通う市民税所得割額77,101円未満世帯の子ども及び小学校3年生以下の子どものうち3人目以降の子どもの副食材料費を支払った保護者に対し補助を行った。なお、令和2年度9月分以降は、ワンモアベビー支援事業として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を補助対象に加えた。

対象児童 17人 補助対象期間 令和6年4月～令和7年3月 12か月

内ワンモアベビー対象児童 9人

事業名	私立幼稚園ワンモアベビー支援補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
735,360					735,360	621,340

多子世帯への負担軽減施策の一環として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を子ども・子育て支援新制度に移行している幼稚園等が減免を行った場合に補助を行った。

補助対象期間 令和6年4月～令和7年3月（12か月）

幼稚園名	延対象人数	補助金額
まつさか幼稚園	153人	735,360円

（款）10教育費	（項）4幼稚園費	（目）3公立幼稚園費

（単位 円）

事業名	副食材料費負担金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,077,261					5,077,261	4,391,507

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い、公立幼稚園に通う市民税所得割額77,101円未満世帯の子ども及び小学校3年生以下の子どもから数えて3人目以降の子どもの副食材料費を免除し、免除者分の食材料費が不足する給食費会計に対して補てんを行った。なお、令和2年度9月分以降は、ワンモアベビー支援事業として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を補助対象に加えた。

免除対象児童 延1,346人

内ワンモアベビー対象児童 延411人

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 1社会教育総務費

(単位 円)

事業名	教育集会所管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,914,611					1,914,611	2,201,914

教育集会所（8施設）の施設管理を行った。

- ・ 需用費（消耗品費、光熱水費、修繕料等） 1,233,099円
- ・ 委託料（浄化槽保守点検、消防用設備等保守点検等） 635,787円 ほか

事業名	PTA連合会運営費補助金					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	300,000

PTA活動の振興と充実を図り、児童生徒の健全育成、家庭や地域の教育力の向上に寄与するため、PTA連合会の運営経費に対し補助金を交付した。

事業主体	支出額	市補助金	成果
松阪市 PTA連合会	2,553,751円	300,000円	本部役員会（3回） 市関係会議（子ども・子育て会議、教育改革推進会議、社会教育委員会議ほか）（9回） 県P連常任幹事会（6回）

事業名	社会教育一般経費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,782,556					1,782,556	1,766,041

社会教育・生涯学習の推進に係る一般経費

- ・ 報酬（社会教育委員会議等 延37人） 259,000円
- ・ 需用費（消耗品費、燃料費等） 667,036円
- ・ 役務費（社会教育関係団体指導者賠償責任保険料等） 380,420円
- ・ 使用料及び賃借料 327,000円 ほか

〔款〕10教育費 (項)5社会教育費 (目)2公民館費

(単位 円)

事業名	生涯学習振興事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,460,349					6,460,349	6,062,649

各施設において、生涯学習を振興し、家庭や地域の教育力の向上と活力あるコミュニティづくりを推進するため、多様な定期講座や子育て支援の講座などを開催した。

報償費 4,008,940円、旅費 201,185円、需用費 1,079,738円、役務費 590,330円、
委託料 390,500円、備品購入費 189,656円

うち、松阪公民館分 2,369,088円（報償費 1,591,800円、旅費 109,683円、需用費 242,705円、役務費 235,244円、備品購入費 189,656円）

	講座数	開催延日数	受講者延数	施設数
本庁管内	356講座	500日	11,515人	26施設
嬉野管内	149講座	300日	3,870人	7施設
三雲管内	341講座	615日	7,631人	5施設
飯南管内	29講座	87日	1,086人	1施設
飯高管内	82講座	265日	2,147人	6施設
計	957講座	1,767日	26,249人	45施設

うち、松阪公民館は開催延日数125日、受講者延数5,065人である。また、対面と同時にZoom配信を行い、「主催講座の企画力向上」について館長・主事研修を行った。

【松阪公民館での主催講座等実績】

講座内容	開催延日数	受講者延数	講師謝金
小学生夏休み講座 (手話、藍染)	2日	34人	25,000円
子育て支援講座 (リトミック、絵本とわらべうた、親子ふれあい、人形劇)	9日	268人	152,800円
市民大学講座 (三井越後屋の発展、若手歌舞伎俳優大活躍、三重から宇宙へ、5回シリーズ松阪おもしろ人)	8日	646人	320,000円
成人一般講座 (小菊の盆栽、大菊づくり、ばらづくり、古文書<初心者・初級・中級>、男の料理、薬膳、傾聴、スマートフォンはじめの一步)	63日	1,023人	475,000円
寿大学	41日	2,982人	605,000円
文化グループ代表者対象リーダー研修	1日	47人	14,000円
公民館長・主事研修 (主催講座の企画力向上について)	1日	65人	0円
令和6年度実績合計	125日	5,065人	1,591,800円

【松阪公民館文化グループ登録数：令和6年4月現在】

	合計	イオンタウン利用	第一小利用
グループ数	80グループ	58グループ	22グループ
会員数	1,171人	869人	302人

事業名	公民館管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
157,483,241				3,151,958	154,331,283	147,120,423

公民館の管理運営を行った。

- ・会計年度任用職員 報酬、職員手当等、共済費、旅費 106,049,389円
- ・需用費（消耗品費、光熱水費、修繕料等） 15,666,234円
- ・役務費（通信運搬費、保険料等） 2,319,357円
- ・委託料（清掃、警備、浄化槽、消防用設備等） 9,965,397円
- ・使用料及び賃借料（LED照明、AED、コピー機、印刷機等） 22,319,304円 ほか

	公民館数	延利用件数	延利用人数
本庁管内	25施設	16,060件	163,394人
嬉野管内	7施設	5,023件	63,282人
三雲管内	4施設	3,955件	29,886人
飯南管内	1施設	463件	4,223人
飯高管内	6施設	3,200件	24,331人
計	43施設	28,701件	285,116人

松阪市公民館管理運営規則第7条に基づく報告による集計

地区コミュニティセンターを除く。

うち松阪公民館の延利用件数は3,103件、延利用人数は40,187人であった。（第一小講座室含む）

事業名	生涯学習センター管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,999,923				512,960	18,486,963	16,850,973

生涯学習センターの管理運営を行った。

- ・会計年度任用職員 報酬、共済費、旅費 1,132,863円
- ・需用費（消耗品費、光熱水費、修繕料等） 10,174,497円
- ・役務費（通信運搬費等） 286,371円
- ・委託料（清掃、警備、エレベーター、消防用設備等） 3,780,878円
- ・使用料及び賃借料（LED照明、防犯カメラ、印刷機等） 3,625,314円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 3図書館費

(単位 円)

事業名	図書館管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
167,749,651					167,749,651	167,886,598

指定管理者制度により「株式会社図書館流通センター」に管理運営業務を委託し、図書館業務の効率的な運営及び住民サービスの向上を図った。また、子どもの読書活動の推進を図るため、第四次松阪市子ども読書活動推進計画を策定した。

- ・報酬（図書館協議会、2回、延22人） 154,000円
- ・需用費（消耗品費、修繕料） 151,403円
- ・委託料（図書館指定管理料、システム保守） 166,205,800円
- ・使用料及び賃借料（AED、コンピュータシステム等機器賃貸借） 1,238,448円

	貸出冊数	貸出者数	蔵書数	登録者数
松阪図書館	570,944冊	181,975人	312,024冊	51,259人
嬉野図書館	192,559冊	45,026人	149,526冊	18,159人
三雲図書室	5,864冊	1,598人	23,838冊	2,839人
計	769,367冊	228,599人	485,388冊	72,257人

スタッフ、ボランティア団体等による絵本の読み聞かせ等を開催し、家庭教育力の向上を図った。

特別行事

- 松阪図書館：図書館見学9回（549人）、おはなし会71回（153人）、その他講座12回
（バリアフリー上映会ほか）、施設利用124回（講座室93回、グループ室31回）
- 嬉野図書館：図書館見学5回（278人）、おはなし会79回（741人）、その他講座8回
（人形劇団、ロボット教室、干支文字講座 ほか）

事業名	学校読書室等支援事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,157,403				1,744,479	34,412,924	33,000,232

市内小中学校に司書を巡回配置し、学校読書室の環境整備や地域ボランティアの育成などを行い、子どもたちの読書活動を活性化させることで、市図書館の利用拡大や家庭での読書活動の充実を図った。また、地理的に松阪・嬉野図書館を利用しにくい飯高地域において学校を活用した飯高地域開放型図書館についても司書を派遣することで、地域における読書活動の充実を図った。

- ・会計年度任用職員（司書2名） 報酬、職員手当等、共済費、旅費 6,346,241円
- ・需用費（消耗品費、新聞・書籍・雑誌） 382,681円
- ・役務費（学校読書室インターネット等） 156,562円
- ・委託料（学校読書室等支援事業業務委託等） 28,395,719円
- ・使用料及び賃借料（コンピュータシステム等機器賃貸借等） 871,640円 ほか

松阪市立中学校10校及び小学校31校、飯高地域開放図書館3館を定期的に巡回派遣回数：中学校週1～2回、小学校月2～3回程度、飯高地域開放型図書館週1回
年間派遣回数：中学校780回、小学校1,023回、飯高地域開放型図書館141回

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 1学校保健体育費

(単位 円)

事業名	結核対策事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
166,859					166,859	151,760

結核精密検査、問診票の配布などの結核対策を実施し、集団感染の防止を図った。

胸部X線検査受診者数 49人（小学生25人、中学生15人、新入学予定児童9人）

事業名	児童・生徒の健康診断事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,313,714					48,313,714	48,601,507

学校保健安全法の規定により学校医46人、歯科医師45人、薬剤師38人に委嘱し、健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置、感染症の予防、歯に関する健康診断、環境衛生検査、薬品等に関し必要な指導及び助言等により児童生徒の健康増進を図った。

耳鼻科検診、眼科検診、心臓検診、尿検査の実施により、疾病の予防、児童・生徒の健康増進を図った。

検査名	対象	人数
耳鼻咽喉科・眼科検診	小1、小5、中1	3,708人
尿検査（1次・2次）	小、中	11,668件
心臓検診（心電図）	小1、小4、中1	3,669人
就学時健康診断（内科）	就学前児童	1,170人
就学時健康診断（歯科）	就学前児童	1,169人

事業名	学校職員健康診断事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,331,648					9,331,648	9,187,581

学校職員の健康診断を実施し、健康増進を図った。

検査名	人数
健康診断	949人
人間ドック指導区分判定	678人
B型肝炎検査	15人
胃部X線検査	216人

事業名	学校プール夏季休業中管理運営補助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
157,000					157,000	118,700

児童の体力づくりなどのため、夏季休業中の小学校のプールをPTAに貸与し、運営費として補助金を交付した。

実施PTA学校数	5校
実施日数	22日
延参加児童数	575人

事業名	松阪市学校保健会補助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
123,080					123,080	127,390

学校保健の充実と振興を図るための研修会や勉強会等の開催を奨励し、園児・児童・生徒の健康保持増進を図るため補助金を交付した。

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,671,430				3,865,070	6,806,360	11,006,655

学校管理下で発生した災害に対して医療費等を保護者に支払うことにより保護者の負担軽減を図った。
小学校 7,516人、中学校 3,982人 計 11,498人

事業名	学校水泳民間プール施設活用等事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,816,405					4,816,405	1,451,055

老朽化した学校プールに代わって民間プールを活用することで、指導面・施設面での質の向上と、管理面・財政面での負担軽減を図った。

	児童数	回数	支払額
第一小学校	100人	5回	1,149,500円
松江小学校	319人	5回	3,666,905円

事業名	学校保健体育一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,575,713					25,575,713	31,832,135

学校環境衛生検査の実施、新型コロナウイルス感染症対策用消耗品、健診に使用する保健備品（視力検査器、体重計等）の購入などにより学校保健の充実を図った。

消耗品費 12,982,304円、備品購入費 2,300,023円、手数料 1,875,270円

分担金・負担金 1,822,775円 ほか

三重県学校保健会分担金	195,075円
三重県中学校体育連盟負担金	1,071,900円
松阪地区中学校体育連盟負担金	555,800円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 2学校給食費

(単位 円)

事業名	学校給食単独調理場管理運営事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
208,382,880				689,292	207,693,588	190,660,943

安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、本庁管内24小学校単独調理場において、円滑な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図ることができた。

区 分	支出額
各種専門委員報酬	0円
会計年度任用職員給料	99,739,948円
職員手当等（会計年度任用職員）	16,658,002円
会計年度任用職員共済費	19,363,096円
給食施設及び設備の維持管理費	33,082,294円
消耗品費	11,845,720円
ガス代等燃料費	9,739,149円
光熱水費	3,322,501円
修繕料	5,297,622円
切手代等通信運搬費	41,304円
検便等手数料	2,835,998円
調理の迅速化、能率化のための委託	37,620,788円
給食用リフト保守点検業務委託	3,018,400円
米飯加工委託	29,495,473円
食缶洗浄・残飯処理委託等	5,106,915円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	1,918,752円
食品衛生責任者養成講習会受講料	0円

事業名	学校給食単独調理場施設整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,601,400				3,157,000	444,400	3,627,800

第五小学校給食室床改修工事を行い衛生管理の維持向上を図ることができた。

区 分	支出額
給食室床改修工事（第五小学校）	3,601,400円

事業名	学校給食単独調理場備品等整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,000,180				13,523,000	2,477,180	18,068,420

調理備品の更新等を行い、本庁管内24小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の維持向上を図ることができた。

区 分	支出額
給食備品改修工事による作業能率の向上	6,655,000円
小荷物専用昇降機改修工事（松江）	3,355,000円
小荷物専用昇降機改修工事（花岡）	3,300,000円
給食備品購入による作業能率の向上	9,345,180円
消毒保管庫（徳和、てい水）	1,329,900円
真空冷却機（第四）	4,125,000円
食器洗浄機（第三）	2,596,000円
三層シンク、炊飯器 ほか	1,294,280円

事業名	学校等給食物価高騰に伴う子育て支援交付金					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
62,223,970		8,392,000			53,831,970	30,739,190

給食食材費等の価格高騰が続いている現況を踏まえ、食材費値上げ相当額（給食費の10%）を支援し、保護者負担の軽減を図ることができた。

給食物価高騰に伴う子育て支援交付金	62,223,970円
松阪市学校給食会	27,417,280円
松阪市学校給食センターベルランチ連合協議会	16,467,600円
松阪市北部学校給食連合協議会	15,519,000円
松阪市飯南・飯高学校給食センター連合協議会	2,385,810円
多気町	434,280円

事業名	学校給食センター管理運営事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
488,905,278				124,281	488,780,997	470,448,205

安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、学校給食センターバルランチ、北部学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター（森調理場）において、円滑な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図ることができた。

区 分	支出額
運営委員会委員報酬	95,000円
会計年度任用職員報酬	9,227,357円
会計年度任用職員給料	11,333,000円
職員手当等（会計年度任用職員）	2,333,236円
通勤手当（会計年度任用職員）	415,155円
会計年度任用職員共済費	3,342,504円
給食施設の運営維持に伴う費用等	25,135,368円
消耗品費	5,385,323円
ガス代等燃料費	3,244,204円
光熱水費	2,098,289円
修繕料	10,594,333円
電話代等通信運搬費	843,968円
検便等手数料	1,546,453円
自動車損害保険料	52,030円
使用料及び賃借料	1,279,068円
自動車重量税	91,700円
給食施設及び設備の維持に関する委託	437,023,658円
清掃委託	1,257,660円
警備業務委託	237,600円
浄化槽保守点検委託	1,556,940円
消防施設保守管理委託	226,600円
エレベーター保守管理業務委託	2,341,020円
空調設備保守管理業務委託	1,089,000円
自家用電気工作物保安業務委託	809,160円
自動扉保守管理業務	308,000円
受水槽清掃委託	121,000円
北部学校給食センター維持管理委託	31,407,975円
その他施設維持管理業務委託	137,500円
その他設備保守管理業務委託	3,540,900円
飯南給食センター給食配送業務委託	1,347,720円
北部学校給食センター運営委託	190,272,200円
バルランチ調理及び配送業務委託	196,167,776円
バルランチ 草刈業務	285,500円
学校給食用保存食保存業務委託	681,263円
食品残渣処理委託	2,690,765円
北部給食センターモニタリング支援業務	2,310,000円
バルランチ一般可燃物処理料	235,079円

事業名	学校給食センター備品等整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,395,373				9,874,000	2,521,373	20,514,936

飯南学校給食センターの給食配送コンテナや消毒保管機、ベルランチの食缶を更新し、学校給食センター管内における作業能率及び衛生管理の維持向上を図ることができた。

区 分	支出額
給食用什器の更新等による食環境の改善	2,602,073円
給食備品購入による作業能率の向上	9,793,300円
幼稚園・中学校用食缶更新（ベルランチ）	6,518,600円
給食配送コンテナ4台（飯南）	2,200,000円
消毒保管機（飯南） ほか	1,074,700円

事業名	第3子以降学校給食無償化事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,965,779					30,965,779	—

多子世帯の保護者は経済的な負担が多いことから、第3子以降の児童生徒に係る学校給食費を無償とし、安心して子育てができる環境の充実と子育て支援を図ることができた。

区 分	支出額
消耗品費	97,438円
切手代等通信運搬費	24,000円
システム構築等委託料	2,001,092円
第3子以降学校給食無償化にかかる補助金	28,843,249円
松阪市学校給食会	17,298,910円
松阪市学校給食センターベルランチ連合協議会	2,666,898円
松阪市北部学校給食連合協議会	7,562,160円
松阪市飯南・飯高学校給食センター連合協議会	1,249,481円
多気町	65,800円

(款) 10教育費	(項) 6保健体育費	(目) 3社会体育振興費

(単位 円)

事業名	スポーツ推進委員活動事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,999,730					1,999,730	2,462,900

各地域の体育祭やスポーツ事業などで指導・助言を行った。
また、スポーツ推進委員の資質向上を目的として以下の研修会等に参加した。
○全国スポーツ推進委員研究協議会宮崎大会（宮崎県宮崎市）6人
○東海四県スポーツ推進委員研究大会（四日市市）6人
○三重県スポーツ推進委員階層別研修（津市）1人
○三重県スポーツ推進委員研修会（実技研修会）（亀山市）6人

各地域より選出 任期 2年（令和5年4月1日～令和7年3月31日）委員数 55人

報酬 1,311,500円

旅費 443,206円 ほか

事業名	全国大会等出場派遣支援事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,529,032				6,519	7,522,513	6,524,588

各種全国大会や国際大会に出場する個人・団体を対象に激励金を交付するとともに、①スポーツの各種競技大会で優秀な成績を収めた選手に対し、スポーツ賞及びスポーツホープ賞を、②オリンピック出場者等にスポーツ感動賞を、①②の中からスポーツ大賞を授与し競技者の向上心を高め、トップ選手の育成に努めた。また、スポーツ賞（個人）を通算5回受賞した3人にスポーツ特別賞を授与した。パリ五輪2024（陸上競技）2人、世界リレー2人のほか、国際大会、全国大会で優勝又は準優勝した個人24人、2団体については、JR松阪駅前に横断幕を掲げ活躍を祝うとともに、広く市民等に周知した。

全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団 体	62件	362人
個 人	102件	202人
計	164件	564人

報償費 6,710,272円
 需用費（消耗品費） 818,760円

特定財源 その他： スポーツ振興基金利子 6,519円

スポーツ賞の授与

	件数・人員	備 考
団 体	4団体	団体 スポーツ賞 2、スポーツホープ賞 2 個人 スポーツ賞 17、スポーツホープ賞 23、スポーツ感動賞 3 上記の中からスポーツ大賞2人を選考し表彰した。
個 人	43人	【受賞種目】 BMX、エアロビック、空手道、自転車、ソフトボール、ドッジボール、日本拳法、バドミントン、ボクシング、陸上競技、射撃、レスリング、ゲートボール、テニス、ソフトテニス、ダンス、フットゴルフ、硬式野球、アーチェリー

事業名	スポーツ大会等運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,675,930					3,675,930	3,820,325

生涯を通じて健康で充実した生活を営むことができるよう、幅広い年齢層の市民により多くのスポーツに参加する機会を提供することを目的に、市長杯をはじめ様々なスポーツ大会等を開催した。松阪市長杯16種目27大会を企画したが台風接近の影響により2種目2大会が中止となった。

委託料 2,354,746円 （委託先：松阪市スポーツ協会ほか）
 需用費（消耗品費） 1,090,384円
 負担金、補助及び交付金 200,000円 （交付先：JABA三重県野球連盟）

ほか

市長杯スポーツイベント事業

種目	開催日	参加人員	会場
ママさんバレーボール大会（春季）	R6.4.14	84人	三十三銀行アリーナ
ママさんバレーボール大会（秋季）	R6.9.23	69人	三十三銀行アリーナ
ソフトテニス大会（シニア）	R6.9.8	66人	中部台テニスコート
ソフトテニス大会（中学）	R6.12.8	134人	中部台テニスコートほか

児童水泳記録会		中止	—	MBSサンパークスイミングスクール
ソフトバレーボール大会		R6.10.13	149人	三十三銀行アリーナ
グラウンド・ゴルフ大会		R6.10.27	244人	松阪市総合運動公園
卓球大会		R7.2.1 R7.2.2	534人	三十三銀行アリーナ
日本拳法大会		R6.4.28	120人	松阪牛の里オーシャンファーム武道館
ゲートボール大会		R6.5.5	80人	松阪地区広域衛生センター
少年サッカー大会		R6.4.29	300人	松阪市総合運動公園
バスケットボール大会		R6.10.5 R6.10.6 R6.10.14	250人	三十三銀行アリーナ
テニス大会	ミックスダブルス	R6.4.7	74人	中部台テニスコートほか
	シングルス	R6.7.21	54人	
	ダブルス	R6.7.28	102人	
	団体戦	R6.11.24	40人	
小学生バレーボール大会		R7.2.16	130人	三十三銀行アリーナ
学童軟式野球大会		R7.3.22 R7.3.23	150人	阪内川スポーツ公園多目的グラウンドほか
柔道大会		R6.10.6	317人	松阪牛の里オーシャンファーム武道館
ソフトボール大会		R6.6.2	100人	松阪市ソフトボール場
ゴルフ大会		R6.11.8	43人	CRC三重フェニックスGC
ふれあいスポーツ大会		R7.2.9	77人	三十三銀行アリーナ
カヌー大会		中止	—	飯高道の駅上の瀬
フットサル大会		R6.10.13	56人	アスキーフットサルパーク松阪
硬式野球		R7.1.18 R7.1.19	400人	ドリームオーシャンスタジアム（県営松阪球場）他
ボッチャ大会		R6.9.21	54人	ハートフルみくもスポーツ文化センター
9人制バレーボール大会		R6.5.5	70人	三十三銀行アリーナ

地域振興局管内のスポーツイベント事業

地域	種目	実施日	参加人員	会場
嬉野	なめり湖健康ウォーキング	R6.11.17	128人	なめり湖周辺
	ふれあいフェスティバル	中止	—	西日本セブンスリーゴルフクラブ
三雲	シャフルボード大会inみくも	R6.8.25	48人	ハートフルみくもスポーツ文化センターアリーナ
	スカットボール大会inみくも	R6.9.29	33人	ハートフルみくもスポーツ文化センターアリーナ
飯南	ジョギング大会in香肌	R6.10.20	177人	エバークレイズ香肌峡周辺
	市民駅伝飯南大会	R7.2.2	221人	飯南管内全域
飯高	ビーチボールバレーin飯高	R6.10.12	50人	飯高B&G海洋センター
	ビーチボールバレー大会	R7.3.9	67人	飯高B&G海洋センター
	バドミントン大会	R6.6.9	14人	飯高B&G海洋センター

その他委託事業

種目	実施日	参加人員	会場
グラウンドゴルフ大会	R6.9.21	46人	高須町グラウンドゴルフ場
里山ウォーキング	R6.10.12	15人	多気町五桂池周辺
音楽を楽しもう	R6.12.1	50人	松阪公民館
レクリエーションフェスティバル	R7.1.25	120人	子ども支援研究センター体育室
親子でできる楽しい体操&アクティビティ（キッズコーディネーション教室）	R6.12.7	38人	嬉野体育センター

その他負担金関係

種目	実施日	会場
伊勢神宮奉納社会人野球JABA伊勢・松阪大会	R6.10.16～10.22 (うち松阪開催10/17,19)	ダイムスタジアム伊勢 ドリームオーシャンスタジアム (県営松阪球場)

事業名	みえ松阪マラソン事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
126,363,234				125,764,277	598,957	102,435,914

令和6年12月15日に第3回大会を開催。日本最大の走る仲間のランニングポータルである「ランネット」においては、12月に全国で開催されたフルマラソン大会の中で、みえ松阪マラソンが総合第3位、7,000人以上エントリーの大規模大会の中では2年連続の第1位（86.7点／100点）となる評価を受けた。

使用料及び賃借料 389,840円

負担金、補助及び交付金 125,764,277円 ほか

交付先：みえ松阪マラソン実行委員会

特定財源 その他： みえ松阪マラソン応援基金繰入金 125,764,277円

種目	申込数	参加者数	完走人数	完走率
マラソンの部（42.195km）	9,258人	8,225人	8,011人	97.4%
ファンランの部（5km）	640人	544人	543人	99.8%
健康ウォークの部（7km）	1,005人			
合計	10,903人	8,769人	8,554人	

事業名	市スポーツ協会加盟団体育成強化補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,850,000					1,850,000	1,850,000

スポーツ協会加盟の種目団体活動の推進や指導者講習会などの開催支援を行い、団体の組織強化により、市全体のスポーツ振興を図った。 加盟団体数 29団体

負担金、補助及び交付金 1,850,000円

交付先：松阪市スポーツ協会

事業名	スポーツ少年大会等補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
372,180					372,180	387,080

県下で開催される三重県スポーツ少年団交流大会（7種目：軟式野球、ソフトボール、剣道、バレーボール、卓球、柔道、ミニバスケットボール）への参加支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成に寄与した。参加者：延306人

また、松阪市スポーツ少年団種目別交流大会（柔道、駅伝、ソフトボール、バレーボール、剣道）を開催した。参加者：延1,731人

負担金、補助及び交付金 372,180円

交付先：松阪市スポーツ少年団ほか

事業名	スポーツ少年団補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,453,800					2,453,800	2,658,700

市内各地域において活動するスポーツ少年団の活動および指導者資格登録を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。

松阪市スポーツ少年団登録数 41団 指導者等 141人 団員 722人

負担金、補助及び交付金 2,453,800円

交付先：松阪市スポーツ少年団

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000				200,000		255,000

総合型地域スポーツクラブの円滑な自主運営が確立できるよう、事業活動を支援した。
まつさかTAIKYOスポーツクラブ スポーツ教室の開催 14教室 参加者：延270人

負担金、補助及び交付金 200,000円

交付先：まつさかTAIKYOスポーツクラブ

特定財源 その他： スポーツ振興基金繰入金 200,000円

事業名	三重県市町対抗駅伝大会事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,300,000					1,300,000	1,300,000

「美し国三重市町対抗駅伝大会」に対し、実行委員会を組織し、松阪市代表選手を選考し、大会への参加支援を図った。

松阪市からはオープンチームを含め2チームが参加。成績は、「総合9位、市の部8位」を収め市民の応援をはじめスポーツに対する意識の高揚を図ることができた。

委託料 1,300,000円

委託先：美し国三重市町対抗駅伝松阪市実行委員会

事業名	みえ松阪マラソン応援基金積立金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
465,401,984				465,401,984		338,120,789

みえ松阪マラソン大会事業費の財源として、ふるさと納税や企業版ふるさと納税等を積み立て、市負担金の財源とした。

松阪しみえ松阪マラソン応援基金条例 令和3年3月26日施行

令和6年度末基金現在高 1,153,086,445円

特定財源 その他： みえ松阪マラソン応援基金利子 245,584円
商工費寄附金 436,366,400円
教育費寄附金 28,790,000円

事業名	スポーツのチカラプロジェクト推進事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,568,059					2,568,059	—

「スポーツと運動したまちづくり」をすすめるため、スポーツを「する」、「観る」、「支える」を基本とし、ユーチューブ等での有名選手の紹介のほか、市内小中学校での出前授業や地域での出前講座、オリンピック出場選手が所属する住友電工陸上部による陸上教室を開催した。
また、パリオリンピック出場選手応援実行委員会の活動（激励会、パブリックビューイングほか）支援を行った。

旅費	403,716円	スポーツのチカラチャンネル 7本
需用費（消耗品費）	429,092円	出前授業 9校936人
委託料（商標権登録出願手続業務委託）	483,400円	（小学校6校514人、中学校3校422人）
負担金、補助及び交付金	1,208,341円	さらトレ楽ちん講座
（パリ五輪松阪市出身選手応援実行委員会）	ほか	11住民自治協議会331人
		パブリックビューイング（5日間）380人

事業名	体育振興一般経費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,039,161				6,262	6,032,899	2,569,185

体育振興にかかる費用を支出し、体育振興に努めた。

報酬 1,044,765円（会計年度任用職員報酬）
 役務費 472,896円（通信運搬費 276,588円、手数料 196,308円）
 使用料及び賃借料 3,371,280円（公共施設予約システム使用料 3,055,800円 ほか）
 負担金、補助及び交付金 473,443円
 （各種協会への分担金等〔三重県スポーツ施設協会、（公財）三重県スポーツ協会〕） ほか

特定財源 その他： 雇用保険料個人負担収入（スポーツ課） 6,262円

〔款〕10教育費	〔項〕6保健体育費	〔目〕4体育施設費	（単位 円）

事業名	体育施設管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,487,848				1,927,680	39,560,168	41,743,567

竹輝銅庵モーモースタジアム、嬉野グラウンド、飯南グラウンド、東部テニスコート、嬉野体育センター、ハートフルみくもスポーツ文化センター、飯南体育センター、波留運動公園など体育施設の管理運営を行った。

委託料 37,524,558円
 （嬉野体育施設指定管理委託料 10,995,000円、
 ハートフルみくもスポーツ文化センター指定管理委託料 24,090,000円 ほか）
 需用費（光熱水費） 998,355円
 //（修繕料） 1,834,140円（飯南体育センターバスケットゴール点検及び
 落下防止対策等修繕 804,100円 ほか）
 使用料及び賃借料 868,122円（嬉野体育センター及びハートフルみくもスポーツ文化センター
 LED照明器具賃貸借 501,798円 ほか） ほか

特定財源 その他： 体育センター使用料 244,390円
 グラウンド使用料 293,022円
 テニスコート使用料 160,138円
 波留運動公園使用料 2,330円
 嬉野体育施設修繕料指定管理者負担収入 100,000円
 スポーツ文化センター修繕料指定管理者負担収入 100,000円
 体育施設命名権収入 1,000,000円
 行政財産使用許可（建物 スポーツ文化センター） 26,200円
 行政財産使用許可（建物 嬉野体育センター） 1,600円

利用状況

施設名	利用人数	施設名	利用人数
竹輝銅庵モーモースタジアム	10,644人	嬉野体育センター	28,306人
嬉野グラウンド	13,687人	ハートフルみくもスポーツ文化センターアリーナ	22,407人
飯南グラウンド	2,595人	飯南体育センター	3,904人
飯南そまびとグラウンド	940人	ハートフルみくもスポーツ文化センターアスレチックジム	14,263人
ハートフルみくもテニスコート	1,305人	ハートフルみくもパターゴルフ場	198人
東部テニスコート	1,611人	波留運動公園施設	69人
		計	99,929人

〔令和5年度のスポーツ文化センター管理運営事業費 24,413,984円を統合〕

事業名	松阪公園プール管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,786,029				1,587,538	17,198,491	16,684,525

開設日数47日（7月13日～8月31日） 8/29～31台風接近により休園

需用費（光熱水費） 2,935,379円
 //（修繕料） 1,438,228円
 （子ども・幼児プール槽内塗装修繕 605,000円 ほか）
 委託料 14,120,985円 ほか
 （プール監視管理業務委託 12,765,500円 ほか）

松阪公園プール利用状況

	R5	R6	前年比
一般	2,168人	1,644人	△ 524人
中学生以下	3,535人	2,597人	△ 938人
団体	77人	34人	△ 43人
免除	771人	511人	△ 260人
計	6,551人	4,786人	△ 1,765人

特定財源 その他： 松阪公園プール使用料 1,561,280円
 行政財産使用許可 11,100円
 自動販売機収入 15,158円

事業名	阪内川スポーツ公園管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,578,281				7,788,693	28,789,588	34,713,465

松阪牛の里オーシャンファーム武道館、多目的グラウンドなどの管理運営を行った。

需用費（光熱水費） 2,397,539円
 //（修繕料） 1,973,411円
 （自動ドア修繕319,000円、バルブ設置工事389,136円
 消防設備不良修繕250,140円
 外トイレ修繕〔窓ガラス破損ほか〕 217,800円 ほか）
 委託料 28,566,558円
 （武道館清掃業務委託 3,366,000円
 施設管理業務委託 8,491,186円
 芝生管理及び樹木管理委託 14,400,000円
 浄化槽清掃保守管理業務委託 472,560円 ほか）
 工事請負費 2,878,700円
 （多目的グラウンド補修工事） ほか

阪内川スポーツ公園利用状況

	施設名	件数	人数
武 道 館	第一道場	809件	20,506人
	第二道場	796件	8,663人
	第三道場	2,862件	10,454人
	会議室	145件	2,009人
	多目的グラウンド	292件	8,372人
	テニスコート	1,781件	7,652人
	ゲートボール場	79件	413人
	計	6,764件	58,069人

特定財源 その他： 武道館使用料 4,011,820円
 多目的グラウンド使用料 660,636円
 テニスコート使用料 1,890,650円
 行政財産使用許可 165,711円
 体育施設命名権収入 1,000,000円
 自動販売機収入 59,876円

事業名	スポーツ施設長寿命化計画策定事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,373,210					15,373,210	9,823,790

スポーツ施設に係る長寿命化計画の策定に着手し、今後の施設の適正配置や施設の計画的な改修を行う。

委託期間は、令和5年9月4日～令和7年3月20日

委託料 15,373,210円
 （スポーツ施設長寿命化計画策定業務委託）

〔款〕10教育費 (項)6保健体育費 (目)5中部台運動公園施設費

(単位 円)

事業名	中部台運動公園施設管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
113,918,841				21,728,762	92,190,079	108,932,449

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として施設の管理運営を行った。

中部台運動公園利用状況

報酬（会計年度任用職員報酬）	9,178,143円
共済費（会計年度任用職員共済費）	100,936円
旅費（会計年度任用職員通勤費）	297,605円
需用費（消耗品費）	2,003,189円
〃（燃料費）	514,545円
〃（印刷製本費）	289,135円
〃（光熱水費）	11,022,632円
〔電気料金 7,883,734円、水道料金 3,138,898円〕	
〃（修繕料）	3,513,572円
役務費（通信運搬費）	496,723円
〃（手数料）	1,781,680円
〃（保険料）	13,310円
委託料	82,352,082円

施設名	人数
三十三銀行アリーナ	体育館
	54,388人
	武道室
	1,916人
	卓球室
	9,501人
	トレーニング室
	8,956人
中部台テニスコート	27,311人
流水プール	13,548人
ソフトボール場	8,464人
計	124,084人

区 分	事業内容	事業費
施設清掃委託料	運動公園内清掃業務	3,240,072円
施設警備委託料	夜間巡回、常駐、機械警備業務	5,876,784円
浄化槽保守管理業務委託料	浄化槽管理業務	819,500円
消防施設保守管理業務委託料	消防設備管理業務	341,000円
電気保安業務委託料	電気設備管理業務	345,840円
芝生管理委託料	芝生管理業務	30,428,200円
受水槽清掃委託料	アリーナ受水槽管理業務	192,500円
施設維持管理等委託料	公園内樹木管理業務他	17,600,077円
事業運営委託料	流水プール等運営業務他	22,419,109円
植栽管理業務委託料	枯木伐採業務	1,089,000円
計		82,352,082円

使用料及び賃借料 1,591,032円

（AED借上料 110,652円、自動車借上料 601,920円、施設管理システムリプレイス借上料 786,060円、コピー機借上料 92,400円）

原材料費 583,727円

備品購入費 180,530円

特定財源 その他：公園使用料 24,700円
総合体育館使用料 8,881,900円
流水プール使用料等 12,822,162円

事業名	中部台運動公園施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	18,169,800

松阪市総合体育館(三十三銀行アリーナ)耐力度調査等業務委託における前払金委託料 3,000,000円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 6海洋センター費

(単位 円)

事業名	海洋センター管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,565,909				763,530	5,802,379	6,092,266

飯高B&G海洋センターの管理運営を行った。また、プールの開設やバドミントン大会・ビーチボールバレー大会の開催等により住民の健康づくり、体力づくりに努めた。

プールは7月20日から8月31日まで開設し、市民の健康づくりとともに、夏季休業期間中の子どもの体力づくりに努めた。

報酬 2,994,074円

(会計年度任用職員報酬)

需用費(光熱水費) 1,379,127円

// (修繕料) 437,250円

(バスケットゴール落下防止修繕 114,400円ほか)

委託料 920,260円

使用料及び賃借料 324,248円 ほか

飯高B&G海洋センター利用状況

施設	有料	無料	計
体育館	3,490人	12人	3,502人
プール	1,408人	32人	1,440人
計	4,898人	44人	4,942人

特定財源 その他： 飯高B&G海洋センター使用料 741,430円

自動販売機収入(飯高B&G海洋センター) 22,100円

事業名	海洋センター施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,347,200				350,000	3,997,200	—

飯高B&G海洋センターの消防設備を整備し利用者の安全を確保した。また老朽化した浄化槽プロアを更新し施設環境の整備を行った。

需用費(修繕料)

飯高B&G海洋センター消防用設備等設置修繕 2,849,000円

飯高B&G海洋センター浄化槽プロア更新修繕(緊急) 1,085,700円

備品購入費(パッケージ型消火栓) 412,500円

特定財源 その他： ふるさと応援基金繰入金 350,000円

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 1青少年育成費

(単位 円)

事業名	青少年健全育成事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,522,020				6,092	6,515,928	6,347,401

行政と市民会議及び各地区健全育成会が一体となり、家庭・学校・地域が連携して、講演会・街頭啓発・環境浄化活動等の青少年健全育成事業を実施した。青少年のつどい講演会を開催した。

青少年育成のつどい講演会の開催

今どきの若者文化からみた不登校 ～社会と接点をつなげるために必要なこと～ 講師：志村 浩二

(R6.10.24 農業屋コミュニティ文化センター 参加人員 355人 利用者満足度調査 96.7%)

市内21育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託

5支部(松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高)からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託

事業名	二十歳のつどい開催事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,736,412					3,736,412	2,723,599

地域の未来を担う二十歳を迎える成人が、自立と自覚の節目となるように、「二十歳のつどい」を開催した。

クラギ文化ホールが施設改修中のため、会場を三十三銀行アリーナ等3か所に分散させて開催した。二十歳を迎える成人による実行委員会で式典を企画・運営(恩師からのビデオメッセージ、抽選会等)した。

(R7.1.12 三十三銀行アリーナ 参加人員 900人、嬉野ふるさと会館 参加人員 268人

飯南産業文化センター 参加人員 48人 合計参加人員 1,216人) 参加率 83.5%

実行委員会 5回開催

事業名	子ども会連合会補助金					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
279,000					279,000	279,000

子ども会組織の連携づくりや情報交換、研修会、親子行事等に対する支援を行い、青少年の心身ともに健やかな青少年を育成することを目的に補助した。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	279,000円	球技大会、幹事会を行い、地域子ども会の充実発展と連絡調整を図ることができた。

事業名	放課後子ども教室推進事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,852,020		1,234,000			618,020	1,333,320

すべての子どもを対象として、安全安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施した。

放課後子どもプラン運営委員会委員報酬(対象者 7人)

放課後子どもプラン運営委員会(R7.2.17開催 委員8人出席)

内容:「松阪市放課後子どもプラン」及び「新・放課後子ども総合プラン」の進捗状況報告

松阪子どもの居場所づくり実行委員会ほか3団体に委託 実施回数 237回 延参加児童数 2,092人

事業名	青少年センター運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,176,483				29,132	6,147,351	8,216,127

補導活動により非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動などを実施した。
また、青少年センター運営協議会では、活動報告や活動計画を審議し補導活動のあり方と青少年の非行防止対策等について意見をいただいた。

青少年センター運営協議会委員報酬（対象者 5人）

青少年センター運営協議会開催（R7.1.15 委員6人出席）

内容：青少年センター活動結果及び青少年センター廃止について

青少年センター職員、補導委員延892人で青少年の補導活動（389回）を実施した。

〔款〕10教育費	（項）7青少年教育費	（目）2放課後児童健全育成費	（単位 円）

事業名	小学校長期休業子どもの居場所づくり事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,345,525		8,687,000		4,445,171	4,213,354	2,823,896

夏休み等の長期休業期間中に限定した児童の受け入れは、通年利用者で定員が満たされ実施できないクラブが多くあります。市内全域の小学生を対象に安全安心な居場所の充実を図った。

利用人数：165人（定員180人）

実施場所：子ども支援研究センター、嬉野社会福祉協議会、ワークセンター松阪

実施期間：夏季休業日（25日間）、冬季休業日（6日間）、学年末休業日（4日間）

利用者満足度調査：95.5%

事業名	放課後児童クラブ活動事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,846,446				27,954	8,818,492	7,038,269

保護者の就労等により家庭で保育できない児童に対して適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図るため、設置された放課後児童クラブの運営等に係る経費。
各クラブの施設修繕や維持管理を行い、環境整備に努めた。

報酬	3,995,473円
職員手当等	487,800円
共済費	783,491円
報償費	20,000円
旅費	178,800円
需用費	2,998,451円
役務費	142,741円
委託料	239,690円

事業名	放課後児童クラブ活動事業補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
318,542,171	108,881,000	111,078,000			98,583,171	299,644,200

市内36小学校区のうち35校区にある42か所の放課後児童クラブの安定した運営のため、保護者会等とその運営費を補助し、児童に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図ることができた。

区分	名 称 (交 付 先)	補助金額	年間開設日数	児童数
本庁	第一よいほキッズクラブ (第一よいほキッズクラブ保護者会)	5,512,348円	251日	16人
	第二キッズ (社会福祉法人むつみ福祉会)	7,764,400円	259日	28人
	サン・ガーデン (サン・ガーデン保護者会)	9,529,342円	253日	51人
	だいよんのびのびクラブ (だいよんのびのびクラブ保護者会)	9,206,645円	256日	45人
	だいよんのびのびクラブそらぐみ (だいよんのびのびクラブ保護者会)	4,177,945円	236日	31人
	第五ときわっ子 (社会福祉法人むつみ福祉会)	7,856,800円	252日	40人
	第五ときわっ子Jr (社会福祉法人むつみ福祉会)	9,336,800円	250日	37人
	さいわいこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	8,340,100円	251日	35人
	さいわい第二こどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	1,985,800円	224日	39人
	松江放課後倶楽部クラス1 (松江放課後倶楽部父母の会)	8,603,250円	252日	31人
	松江放課後倶楽部クラス2 (松江放課後倶楽部父母の会)	3,265,000円	241日	37人
	おかげさん家 (おかげさん家保護者会)	4,493,000円	239日	21人
	みなとこどもクラブ (みなとこどもクラブ保護者会)	10,246,272円	277日	23人
	ひがしくろべ楽童 (ひがしくろべ楽童保護者会)	7,852,702円	251日	28人
	にしくろベきっずくらぶ (NPO法人ゆめみらい)	9,030,875円	256日	17人
	あさみきっずくらぶ (NPO法人ゆめみらい)	8,396,130円	257日	27人
	はたどのきっずくらぶ (NPO法人ゆめみらい)	8,045,950円	256日	17人
	ていすい子どもハウス (株式会社みどりの森)	8,233,050円	252日	39人
	こいしろキッズクラブ (こいしろキッズクラブ保護者会)	3,510,000円	239日	18人
	花岡キッズハウス (花岡キッズハウス「おとな組」)	12,621,970円	251日	55人
	まつおキッズクラブ (まつおキッズクラブ父母の会)	10,442,212円	251日	38人

区分	名 称 (交 付 先)	補助金額	年間開設日数	児童数
本庁	いざわっこくらぶ (いざわっこくらぶ保護者会)	6,515,225円	252日	32人
	いせでらっこクラブ (いせでらっこクラブ保護者会)	6,139,500円	250日	31人
	azaka kids (azaka kids保護者の会)	5,474,104円	227日	20人
	南どんぐりっ子クラブ (南どんぐりっ子クラブ保護者会)	4,072,650円	239日	13人
	ひかりっこ広場 (ひかりっこ広場保護者会)	8,902,000円	251日	49人
	とくわアフタークラブ (とくわアフタークラブ保護者会)	9,638,847円	264日	34人
	第2とくわアフタークラブ (とくわアフタークラブ保護者会)	9,230,950円	264日	36人
嬉野	豊地こどもクラブ (豊地こどもクラブ保護者の会)	8,310,641円	285日	64人
	わかすぎこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	8,156,950円	250日	32人
	すぎのこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,786,500円	250日	29人
	なかがわこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,229,850円	250日	51人
	なかがわ第二こどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,168,600円	250日	40人
	豊田キッズクラブ (豊田キッズクラブ保護者会)	3,549,400円	237日	21人
	中原キッズクラブ (中原キッズクラブ保護者の会)	8,953,601円	251日	30人
三雲	天白KIDSきらりクラブ (一般社団法人めいほう育成会)	9,751,649円	253日	46人
	第2天白KIDSきらりクラブ (一般社団法人めいほう育成会)	6,752,200円	253日	33人
	よねっこ (一般社団法人よねっこ)	7,104,599円	285日	33人
	かささぎキッズクラブ (一般社団法人よねっこ)	3,800,082円	245日	17人
	小野江元気っこクラブ (小野江元気っこクラブ父母の会)	8,907,043円	262日	36人
飯南	飯南放課後児童クラブ「いいねっこ」 (飯南放課後児童クラブ親の会)	12,492,889円	250日	30人
飯高	スマイルキッズ (スマイルキッズ保護者会)	4,154,300円	239日	23人
計42か所		318,542,171円		1,373人

事業名	青少年教育費国県支出金返還金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,916,000					17,916,000	15,620,028

国庫支出金	令和5年度子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	8,958,000円
県支出金	令和5年度地域子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	8,958,000円

〔款〕11災害復旧費（項）1農林水産業施設災害復旧費（目）1農地等災害復旧費

（単位 円）

事業名	農地等災害復旧事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,190,013		24,115,000	500,000	783,230	30,791,783	4,107,400

令和6年発生の台風10号で被災した農地及び農業用施設の復旧を行った。

団体営災害復旧事業（国災） 21,633,100円（農地 5件、施設 1件）

工 事 名	工事内容	工事費
112-1外御麻生藺町（田）災害復旧工事（前払金）	ブロック積工等 N=1式	9,000,000円
112-8外阪内町（田）、柚原町（田）災害復旧工事（前払金）	ブロック積工 N=1式	2,100,000円
112-9外矢津町（田）災害復旧工事（前払金）	ブロック積工等 N=1式	5,200,000円
112-10外矢津町（田）災害復旧工事（前払金）	ブロック積工等 N=1式	3,000,000円
112-19嬉野矢下町畑災害復旧工事	ブロック積工 A=18㎡	1,805,100円
農地計 5件		21,105,100円
12-8山室町（揚水機）災害復旧工事	揚水機操作盤補修 N=1式	528,000円
施設計 1件		528,000円
団体営災害復旧事業費合計 6件		21,633,100円

市単災害復旧事業 3,377,000円（農地 5件、施設 3件）

工 事 名	工事内容	工事費
松阪市飯南町深野西沖農地災害復旧工事	練石積工 A=5㎡	271,700円
飯南町粥見（柳瀬）地内災害復旧工事	練石積工 A=9㎡	352,000円
松阪市飯高町下滝野農地災害復旧工事	練石積工 A=5㎡	253,000円
松阪市飯南町深野廣田農地災害復旧工事	練石積工 A=3㎡	149,600円
小阿坂町災害復旧工事	法面復旧 1式	291,500円
農地計 5件		1,317,800円
嬉野小原町農地等災害復旧工事	土砂撤去 V=6㎡	299,200円
小野町（中ノ池）災害復旧工事	法面復旧 1式	1,276,000円
小野町（白石池）災害復旧工事	法面復旧 1式	484,000円
施設計 3件		2,059,200円
市単災害復旧事業費合計 8件		3,377,000円

委託料

松阪市農地等災害復旧事業に伴う調査設計業務委託 26,400,000円

重機借上料 2,041,105円（16件）

原材料費 2,738,808円（59件）

(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 2林業施設災害復旧費

(単位 円)

事業名	林業施設災害復旧事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,191,220					15,191,220	15,082,950

令和6年8月29日～9月2日にかけての台風10号等により被災した林道・作業道等の復旧に伴い、バックホウ等の重機借上及び工事により被災箇所の復旧を行った。

区分	事業内容	事業費	事業内訳			
			借上料	委託費	工事費	
事業用重機	33路線 41か所 崩土除去、路面整正等	15,191,220	15,191,220			
合計		15,191,220	15,191,220			

事業名	林業施設災害復旧事業費（繰越分）					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,735,000	5,987,000		600,000		148,000	—

令和5年8月14日～16日にかけての台風7号により被災した林道の復旧のため、災害復旧工事を行った。

区分	事業内容	事業費	事業内訳			
			借上料	委託費	工事費	
林道峯ヶ谷大崩線災害復旧工事(R5線越)	復旧延長L=26.0m 補強土壁工L=18.0m	6,735,000			6,735,000	
合計		6,735,000			6,735,000	

〔款〕11災害復旧費 （項）2公共土木施設災害復旧費 （目）1道路橋りょう災害復旧費

（単位 円）

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,511,424	34,754,267		16,600,000		22,157,157	37,484,300

令和5年台風7号による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
櫛田駅東黒部線【大平橋】（国災）	22,270,000	22,270,000			

令和6年台風10号による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
射和上蛸路線（国災）	7,827,600	7,827,600			
山見大谷線（国災）	5,300,000	5,300,000			
矢下線（国災）	5,400,000	5,400,000			
勢津通学道線（国災）	6,700,000	6,700,000			
射和上蛸路線（国災）	1,890,000	1,890,000			
木梶旧国道線（国災）	3,400,000	3,400,000			
高見線	772,200	772,200			
下村下蛸路線	129,800	129,800			
勢津1号線	990,000	990,000			
柚原飯福田線	605,000	605,000			
横瀧寺線	198,000	198,000			
寺谷線外1線	352,000	352,000			
八太蜻蛉坂3号線	440,000	440,000			
射和上蛸路線	484,000	484,000			
辻原六呂木2号線	1,265,000	1,265,000			
上茅原花鶴線	1,270,500	1,270,500			
下茅原3号線	495,000	495,000			
射和下茅原2号線	495,000	495,000			
勢津通学道線	2,090,000	2,090,000			
辻原六呂木1号線	726,000	726,000			
八幡沖4号線	550,000	550,000			
阪内勢津線	495,000	495,000			
上蛸路6号線	2,420,000	2,420,000			
下茅原出江線	770,000	770,000			
長泉寺線	330,000	330,000			
岩内与原線	829,400	829,400			
出郷8号線	805,200	805,200			
島田北10号線	281,600	281,600			
小野田村線	198,000	198,000			
日川線	352,000	352,000			
岩倉線	1,440,450	1,440,450			
片町谷出線	499,950	499,950			
上仁柿中央線	200,200	200,200			
清瀬線	108,240	108,240			
青田栃谷線	126,984	126,984			
小田薬師堂線	82,500	82,500			
高見線	610,500	610,500			

深野2号線	311,300	311,300			
計	51,241,424	51,241,424	0	0	0

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,552,600	10,483,505		5,200,000		1,869,095	19,931,400

令和5年台風7号による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
高見線（国災）	11,095,700	11,095,700			
森富永旧国道線（国災）	2,236,200	2,236,200			
櫛田駅東黒部線【大平橋】（国災）	4,220,700	4,220,700			
計	17,552,600	17,552,600	0	0	0

〔款〕11災害復旧費 （項）2公共土木施設災害復旧費 （目）2河川災害復旧費

（単位 円）

事業名	河川災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,716,550	2,326,496		1,100,000		41,290,054	10,854,800

令和6年台風10号による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
瀬戸谷川(国災)	1,188,000	1,188,000			
古茂喜谷川（国災）	2,300,000	2,300,000			
茅原排水路	1,793,000	1,793,000			
下深谷部川	2,475,000	2,475,000			
大石排水路	627,000	627,000			
古茂喜谷川	478,500	478,500			
釜岩川	292,600	292,600			
百々川	435,600	435,600			
法浄寺川	693,000	693,000			
北川	894,300	894,300			
広瀬排水路	660,000	660,000			
岩穴川	4,983,000	4,983,000			
山村川（その1）	2,981,000	2,981,000			
山村川（その2）	3,454,000	3,454,000			
下之宮谷川	1,100,000	1,100,000			
小田川	489,500	489,500			
焼橋排水路	1,552,100	1,552,100			
大宮川	1,650,000	1,650,000			
大河内排水路	2,486,000	2,486,000			
釜岩川（その2）	1,142,900	1,142,900			
桂瀬排水路	1,997,050	1,997,050			
小阿坂排水路	2,728,000	2,728,000			
大塚排水路	482,900	482,900			
岩穴川（その2）	3,492,500	3,492,500			
下茅原排水路	3,411,100	3,411,100			
池田川	495,000	495,000			
吉野川	434,500	434,500			
計	44,716,550	44,716,550	0	0	0

事業名	河川災害復旧事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,396,700	1,512,716		700,000		2,183,984	4,030,500

令和5年台風7号による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
だい川（国災）	4,396,700	4,396,700			

〔款〕12公債費 (項) 1公債費 (目) 1元金

(単位 円)

事業名	長期債償還元金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,392,691,423					5,392,691,423	5,069,836,021

市債の状況

令和5年度末 現在高	令和6年度末 現在高	増減額
45,402,541,218	42,932,868,795	△ 2,469,672,423

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	149	17,127,299,491	3	30,018,543	26	5,560,590,756	80	10,615,618,663
1.0%以上 2.0%未満	46	2,328,602,624	3	56,092,494	14	449,679,495		
2.0%以上 3.0%未満	19	213,323,422	1	21,768,109	12	39,690,377		
3.0%以上 4.0%未満	2	2,241,115						
計	216	19,671,466,652	7	107,879,146	52	6,049,960,628	80	10,615,618,663
借入利率区分	その他の金融機関		共済等				合計	
	件数	金額	件数	金額			件数	金額
1.0%未満	26	3,324,317,461	26	2,403,081,518			310	39,060,926,432
1.0%以上 2.0%未満	2	606,554,727	8	153,990,000			73	3,594,919,340
2.0%以上 3.0%未満							32	274,781,908
3.0%以上 4.0%未満							2	2,241,115
計	28	3,930,872,188	34	2,557,071,518			417	42,932,868,795

〔款〕12公債費 (項) 1公債費 (目) 2利子

(単位 円)

事業名	長期債償還利子					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
126,670,673					126,670,673	127,059,968

事業名	一時借入金利子					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

令和6年度においては一時借入を実施する必要がなかったため実績無

事業名	基金繰替運用利子					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

令和6年度においては基金繰替運用を実施する必要がなかったため実績無

(款) 14諸支出金	(項) 1基金費	(目) 1財政調整基金費

(単位 円)

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,206,000,000					1,206,000,000	1,738,447,000

地方財政法第7条第1項に基づく積立金 1,206,000,000円

令和6年度末基金現在高 14,102,768,840円

特 別 会 計

競 輪 事 業

○ 決算状況 (単位 円)

歳 入		歳 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	33,427,332,100	1 総務費	348,652,877
1 入場料	983,000	2 事業費	32,592,041,767
2 勝者投票券売上金	33,426,349,100	3 予備費	0
2 使用料及び手数料	317,740	4 諸支出金	650,000,000
3 財産収入	313,275		
4 繰入金	43,450,000		
5 諸収入	476,502,204		
6 繰越金	1,741,170,090		
計 (A)	35,689,085,409	計 (B)	33,590,694,644
収 益 金 (A) - (B)			2,098,390,765
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			2,098,390,765

事業収入 33,427,332,100 円

○ 入場料 983,000 円

(単位 円)

令和6年度				令和5年度	
区分	本 場	川越場外	計	計	区分
	サイクル	特観席			
第 1回	22,500	101,000	123,500	82,500	第 1回
第 2回 (ミット)	0	0	0	263,500	第 2回 (GⅢ)
第 3回	0	44,000	44,000	121,000	第 3回
第 4回	0	55,000	55,000	0	第 4回 (ミット)
第 5回	0	16,000	16,000	95,000	第 5回
第 6回 (ミット)	0	0	0	0	第 6回 (ミット)
第 7回 (ミット)	0	0	0	85,000	第 7回
第 8回	0	29,000	29,000	78,000	第 8回
第 9回	0	133,000	133,000	182,000	第 9回
第10回 (GⅢ)	116,000	99,000	215,000	0	第10回 (ミット)
第11回	17,000	94,000	111,000	0	第11回 (ミット)
第12回	31,500	55,000	86,500	41,000	第12回
第13回 (ミット)	0	0	0	61,000	第13回
第14回 (GⅢ)	90,000	80,000	170,000	—	—
計	277,000	706,000	983,000	1,009,000	

【入場者数】

(単位 人)

令和6年度				令和5年度			
区分	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計	区分
第1回	2,884	2,292	5,176	2,286	658	2,944	第1回
第2回 (ミット)	—	—	—	6,184	1,667	7,851	第2回 (GⅢ)
第3回	1,116	975	2,091	1,489	2,052	3,541	第3回
第4回	953	1,134	2,087	—	—	—	第4回 (ミット)
第5回	801	320	1,121	2,215	1,565	3,780	第5回
第6回 (ミット)	—	—	—	—	—	—	第6回 (ミット)
第7回 (ミット)	—	—	—	2,567	903	3,470	第7回
第8回	591	918	1,509	980	1,283	2,263	第8回
第9回	2,565	2,716	5,281	3,177	3,618	6,795	第9回
第10回 (GⅢ)	7,584	1,700	9,284	—	—	—	第10回 (ミット)
第11回	2,822	1,723	4,545	—	—	—	第11回 (ミット)
第12回	2,208	940	3,148	623	888	1,511	第12回
第13回 (ミット)	—	—	—	1,483	723	2,206	第13回
第14回 (GⅢ)	6,863	1,370	8,233	—	—	—	—
計	28,387	14,088	42,475	21,004	13,357	34,361	

○ 勝者投票券売上金 33,426,349,100 円

(単位 円)

令和6年度						令和5年度	
区分	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	計	区分
第1回	12,625,900	5,355,800	178,929,900	1,712,184,200	1,909,095,800	894,012,800	第1回
第2回 (ミット)	0	0	234,104,000	2,379,118,400	2,613,222,400	4,877,217,100	第2回 (GⅢ)
第3回	10,865,300	1,293,100	184,132,500	1,144,939,100	1,341,230,000	1,445,240,500	第3回
第4回	9,021,100	1,563,000	198,021,200	1,293,510,600	1,502,115,900	2,012,350,900	第4回 (ミット)
第5回	2,482,300	724,900	50,508,800	530,995,700	584,711,700	2,642,883,500	第5回
第6回 (ミット)	0	0	262,498,300	2,358,424,000	2,620,922,300	2,835,909,300	第6回 (ミット)
第7回 (ミット)	0	0	201,592,300	2,016,132,200	2,217,724,500	2,008,608,000	第7回
第8回	4,752,300	941,500	83,933,700	888,332,500	977,960,000	1,497,695,300	第8回
第9回	14,075,900	3,069,300	400,718,900	2,651,777,000	3,069,641,100	2,392,662,900	第9回
第10回 (GⅢ)	51,797,100	20,965,100	845,136,400	5,524,286,300	6,442,184,900	2,829,423,900	第10回 (ミット)
第11回	15,221,500	5,991,700	227,954,700	1,909,588,500	2,158,756,400	2,558,701,700	第11回 (ミット)
第12回	11,029,500	3,982,000	129,205,000	1,275,383,500	1,419,600,000	1,097,942,800	第12回
第13回 (ミット)	0	0	219,994,100	1,840,675,500	2,060,669,600	818,492,300	第13回
第14回 (GⅢ)	34,228,800	14,318,900	629,767,300	3,830,199,500	4,508,514,500	—	—
計	166,099,700	58,205,300	3,846,497,100	29,355,547,000	33,426,349,100	27,911,141,000	

総務費

- 一般職員給 42,159,365円(事業運営にかかる職員等の人件費)
- 総務一般経費 10,583,588円 (一般管理事務経費)
- 競輪事業財政調整基金積立金 295,898,320円 (収益、基金利子の積立金)
(令和6年度末現在高 1,482,211,276円)
- 開催執務委員長交際費 11,604円 慶弔費2件 (供花、弔電)

事業費

○ 普通競輪開催事業費 25,460,661,275円（普通競輪開催にかかる選手賞金ほか開催経費総額）

○ 日本競輪選手会三重支部補助金 2,240,000円

（単位 円）

補助金名称	金額
（一社）日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160,000
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50,000
全日本プロ選手権自転車競技大会補助金	30,000
計	2,240,000

○ スポーツ振興研修センター補助金 29,192,000円

（単位 円）

補助金名称	金額
（一財）松阪スポーツ振興研修センター補助金	29,192,000

スポーツ活動の振興、市民の健康増進、並びに市民活動の交流増進に関する事業運営及び施設の安全確保と機能維持管理に要する経費の一部補助を行った。

○ 記念競輪開催事業費 5,900,883,447円（開設74周年記念競輪開催にかかる選手賞金ほか開催経費総額）

令和7年1月23日～26日の4日間にわたり、松阪競輪開設74周年記念「蒲生氏郷杯王座競輪」を開催。総売上6,442,184,900円。場内では「ふれあい動物園」「芸人お笑いステージ」「予想会」「未確定車券抽選会」「2＝9肉キャンペーン」「キッチンカー」等のイベントを行い、多くのファンや家族連れで賑わった。インターネットでの視聴者に向けたファンサービスを充実させ、「2＝9肉キャンペーン」や「キャッシュバックキャンペーン」を行った。

○ 包括業務委託事業費 403,480,000円（開催業務等を包括的に民間に委ねる委託料）

・ 開催業務委託 360,030,000円

発売・払戻・開催スタッフの手配・レース中継・広告宣伝・ファンサービス・イベント・施設管理など競輪開催業務全般を民間事業者に委ねることで、経費削減や事業の効率化を図った。

・ 施設整備委託 43,450,000円

松阪サイクルトレーニングセンター新築工事により、競輪選手及び選手を目指す高校生等自転車競技者が十分なフィジカル強化ができるトレーニング施設を建設し、持続可能な競輪運営に必要な選手及び自転車競技者の育成支援に向けた環境整備を行った。

○ 収益分配金 795,585,045円（包括業務委託基本契約第9条第2項の規定による分配金）

諸支出金

○ 一般会計繰出金 650,000,000円（地方財政への寄与を目的とし一般会計へ繰出）

国民健康保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	2,793,492,491	1 総務費	317,839,135
2 使用料及び手数料	1,463,999	1 総務管理費	313,661,562
3 県支出金	11,185,304,549	2 徴税費	3,995,573
1 特定健康診査等負担金	50,834,000	3 運営協議会費	182,000
2 保険給付費等交付金	11,134,470,549	2 保険給付費	10,886,902,104
4 財産収入	465,800	1 療養諸費	9,353,405,041
5 繰入金	1,573,955,668	2 高額療養費	1,498,373,253
1 一般会計繰入金	1,292,356,668	3 移送費	0
2 国民健康保険支払		4 出産育児諸費	24,873,810
準備基金繰入金	281,599,000	5 葬祭諸費	10,250,000
6 繰越金	526,530,391	6 傷病手当金	0
7 諸収入	67,553,672	3 国民健康保険事業費納付金	4,233,793,807
8 国庫支出金	10,112,000	1 医療給付費分	2,841,110,506
1 社会保障・税番号制度システム整備費等補助金	10,112,000	2 後期高齢者支援金等分	1,048,376,765
		3 介護納付金分	344,306,536
		4 共同事業拠出金	0
		5 保健事業費	150,079,260
		6 公債費	0
		7 諸支出金	115,322,274
		8 予備費	0
計	16,158,878,570	計	15,703,936,580
歳入歳出差引額			454,941,990
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			454,941,990

総務費

317,839,135

○ 総務管理費 313,661,562

・ 一般職員給 192,402,453

・ 一般管理経費 116,868,217

国民健康保険事業に係る一般事務経費

(国民健康保険税の賦課通知・保険証更新・委託料・共同電算処理手数料等)

・ 国保事業協力交付金 1,306,832

・ 三重県国民健康保険団体連合会負担金 3,084,060

○ 徴税費 3,995,573

・ 賦課徴収費 136,400 国民健康保険税の徴収等にかかる経費

・ 納税奨励費 3,859,173 国民健康保険税の金融機関口座振替、コンビニ収納取扱及び
F-REGI決済代行サービス利用手数料

・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年課税分	2,795,570,560円	2,577,167,639円	92.19%
一般分	2,795,570,560円	2,577,167,639円	92.19%
退職者分	0円	0円	-
滞納繰越分	1,010,700,983円	216,324,852円	21.40%
一般分	1,010,700,983円	216,324,852円	21.40%
退職者分	0円	0円	-
計	3,806,271,543円	2,793,492,491円	73.39%

・ 保険税率

【 】内は令和5年度

区 分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.6% 【7.6%】	2.7% 【2.7%】	2.7% 【2.7%】
均等割	21,800円 【21,800円】	9,500円 【9,500円】	11,500円 【11,500円】
平等割	17,800円 【17,800円】	7,000円 【7,000円】	6,000円 【6,000円】
課税限度額	65万円 【65万円】	22万円 【20万円】	17万円 【17万円】

○ 運営協議会費 182,000 国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費

保険給付費

10,886,902,104 国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用

- 療養諸費 9,353,405,041 国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む
- 高額療養費 1,498,373,253 高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払い等の費用
- 出産育児諸費 24,873,810 出産に対する一時金の費用
- 葬祭諸費 10,250,000 葬祭に対する一時金の費用

・ 保険給付の状況

区 分	件 数	決算額
療養の給付等	一般 526,837件	9,264,511,631
	退職 0件	0
	小 計 526,837件	9,264,511,631
療養費	一般 9,981件	56,216,116
	退職 0件	0
	小 計 9,981件	56,216,116
高額療養費	一般 61,610件	1,496,335,544
	退職 0件	0
	小 計 61,610件	1,496,335,544
高額介護合算療養費	一般 78件	2,037,709
	退職 0件	0
	小 計 78件	2,037,709
その他の給付	審査支払手数料	32,677,294
	出産育児諸費 50件	24,873,810
	葬祭諸費 205件	10,250,000
	移送費 0件	0
	傷病手当金 0件	0
	合 計 598,761件	10,886,902,104

※ 一般状況

保険者負担率	一般 70% 義務教育就学前 80% 70歳以上74歳までの方 80%（一定以上所得者 70%）
加入世帯数	19,613 世帯
被保険者数	一般 28,764 人 退職 0 人 計 28,764 人
1世帯当り保険税調定額	142,536 円
被保険者1人当り保険税調定額	97,189 円
被保険者1人当り保険給付費	378,490 円
保険税調定額の保険給付費に対する割合	25.68 %
保険税調定額の歳出に対する割合	17.80 %

国民健康保険事業費納付金

4,233,793,807

三重県が、市町が支払う保険給付費の全額を賄う保険給付費等交付金の財源として市町から徴収するもので、県全体の保険給付費の必要額の見込みを立て、必要額を市町ごとの所得水準や医療費水準等を考慮して決定し、市町は納付金として県に支払う経費

- 医療給付費分 2,841,110,506
- 後期高齢者支援金等分 1,048,376,765
- 介護納付金分 344,306,536

保健事業費

150,079,260

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

○ 特定健康診査等事業費 137,190,662

・ 事務経費 13,376,968

・ 委託料 123,813,694

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

22,850人 受診者数 9,385人 受診率 41.1% (目標 44.3%)

動機付け支援及び積極的支援者数

658人 利用者数 128人 利用率 19.5% (目標 23.5%)

糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者、治療中断者を医療につなげるとともに、糖尿病性腎症で通院する者のうち重症化するリスクの高いものに対し、保健指導を実施するための経費

【糖尿病性腎症重症化予防事業】

受診勧奨対象者数

治療中断者・未治療者 121人 受診者数 25人 受診率 20.7%

特定健診未受診者 14人 受診者数 0人 受診率 0.0%

保健指導対象者数

91人 利用者数 11人 利用率 12.1%

糖尿病性腎症重症化予防に関する会議 年2回開催 (6月、1月)

腎機能が低下している者に対し医療受診につなげるとともに、生活習慣の改善を促すことにより腎疾患の発症や重症化を予防するための情報提供を実施するための経費

【慢性腎臓病(CKD)予防事業】

受診勧奨発送者数 67人 保健指導利用者 5人

○ 保健衛生普及費 12,888,598

・ レセプト点検事務経費等 6,546,314

・ 医療費のお知らせ通知 3,113,308

・ 保健事業負担金 3,004,976

・ 健康フェスティバル補助金 0

・ 歯と口腔の健康まつり補助金 224,000

諸支出金

115,322,274

○ 保険税過誤納還付金等 12,444,672

○ 令和5年度国民健康保険保険給付費等交付金の交付額確定に伴う返還 78,181,116

○ 令和5年度健康保険組合等出産育児一時金臨時補助金額の確定による返還金 36,000

○ 令和5年度一般会計繰出金確定による返還金 24,194,686

○ 国民健康保険支払準備基金積立金 465,800 (令和6年度末現在高 1,395,957,691)

介護保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	3,931,610,120	1 総務費	446,024,793
2 使用料及び手数料	225,406	2 保険給付費	17,648,131,785
3 国庫支出金	4,668,425,710	3 地域支援事業費	464,411,542
4 支払基金交付金	4,889,137,000	4 基金積立金	230,180,317
5 県支出金	2,607,854,525	5 公債費	0
6 財産収入	328,400	6 諸支出金	390,858,862
7 繰入金	2,956,186,000		
8 繰越金	656,570,196		
9 諸収入	44,668,678		
計	19,755,006,035	計	19,179,607,299
歳入歳出差引額		575,398,736	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		575,398,736	

総務費

- 一般職員給 141,058,181 (事業運営にかかる職員の人件費)
- 一般管理経費 42,799,292 (介護保険事業に係る一般経費、会計年度任用職員報酬)
- 弁護士委託事業費 34,704
- 医療介護連携システム事業費 385,000
在宅医療・介護情報共有システム (愛称:すずの輪)
(利用料 27,500円×12か月)
(セキュリティ強化のための電子証明書発行作業手数料 55,000円)
- 一般会計繰出金 62,499,000
- 三重県国民健康保険団体連合会負担金 626,614 (第三者行為求償事務に対する負担金)
- 賦課徴収事業費 24,464,975 (介護保険第1号被保険者介護保険料に関する賦課・徴収に係る費用)

保 険 料 の 状 況	区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
	現年度分	3,941,713,967円	3,920,276,575円	99.46%
	特別徴収	3,600,589,213円	3,600,589,213円	100.00%
	普通徴収	341,124,754円	319,687,362円	93.72%
	滞納繰越分	52,791,625円	11,333,545円	21.47%
	普通徴収	52,791,625円	11,333,545円	21.47%
	計	3,994,505,592円	3,931,610,120円	98.43%
	特別徴収	3,600,589,213円	3,600,589,213円	100.00%
	普通徴収	393,916,379円	331,020,907円	84.03%

※ 一般状況

	令和7年4月1日現在	令和6年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	155,333人	156,711人	△1,378人	△ 0.88%
65歳以上人口	48,458人	48,419人	39人	0.08%
高齢化率	31.20%	30.90%	0.30%	

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階
賦課期日 (令和6年4月1日)	7,889人	5,887人	5,105人	3,538人	6,779人	3,117人	4,199人	6,344人
年度末現在 (令和7年3月31日)	7,489人	5,610人	4,959人	3,791人	6,630人	3,108人	4,193人	6,556人

第9段階	第10段階	第11段階	第12段階	第13段階	第14段階	第15段階	第16段階	計
2,946人	1,099人	474人	242人	153人	226人	117人	231人	48,346人
3,228人	1,217人	517人	274人	166人	244人	134人	256人	48,372人

○ 認定調査等事業費 99,080,200（要介護認定・要支援認定の事務処理に関する経費、主治医意見書作成、認定結果通知等に関する費用）

○ 認定審査会運営事業費 74,226,627（介護認定審査会の設置運営等に関する費用）
 審査会開催回数：305回 審査会委員：214人（医師 101人、歯科医師 23人、薬剤師 22人、保健師 6人、看護師 21人、施設職員 30人、介護支援専門員 3人、柔道整復師 7人、鍼灸師 1人）

※ 要介護（要支援）認定者数 令和7年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	1,303人	1,415人	2,357人	2,015人
65歳以上75歳未満	141人	149人	208人	189人
75歳以上	1,162人	1,266人	2,149人	1,826人
第2号被保険者	17人	18人	33人	38人
総 数	1,320人	1,433人	2,390人	2,053人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,610人	1,349人	905人	10,954人
126人	103人	96人	1,012人
1,484人	1,246人	809人	9,942人
32人	18人	18人	174人
1,642人	1,367人	923人	11,128人

※ 要介護（要支援）認定申請件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	260	235	218	238	237	211	262	213	217	299	247	234	2,871
更新申請	374	323	371	363	350	415	376	331	447	356	387	386	4,479
変更申請	105	111	83	86	95	68	92	90	87	112	109	93	1,131
計	739	669	672	687	682	694	730	634	751	767	743	713	8,481

※ 要介護（要支援）認定審査件数 (単位：件)

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件 数	20	920	979	1,548	1,245
構成比	0.26%	11.90%	12.67%	20.03%	16.11%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,104	1,076	836	7,728
14.29%	13.92%	10.82%	100.0%

○ 趣旨普及事業費 646,800（介護保険制度の周知、普及、促進を図る費用）

○ 地域密着型サービス運営委員会事業費 35,000（地域密着型サービス事業者の指定及びサービス提供体制の確保等の協議に係る運営委員会開催経費。開催回数1回）

○ 介護サービス事業所監査事業費 168,400（市が指定権限を有する地域密着型サービス事業所及び居宅介護支援事業所に対し、集団指導1回、運営指導24事業所実施）

保険給付費

○ 保険給付費 17,648,131,785

・ 保険給付の状況

区 分		件 数	回数 (延日数)	給 付 額
介護サービス等	居宅介護サービス給付費	165,725件	2,543,340日	8,435,518,506円
	特例居宅介護サービス給付費	0件	—	0円
	地域密着型介護サービス給付費	13,867件	236,251日	2,095,689,052円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	—	0円
	施設介護サービス給付費	16,896件	490,104日	4,777,975,167円
	特例施設介護サービス給付費	0件	—	0円
	居宅介護福祉用具購入費	579件	—	16,686,264円
	居宅介護住宅改修費	451件	—	30,935,617円
	居宅介護サービス計画給付費	67,163件	—	1,031,210,597円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	—	0円
介護予防サービス等	介護予防サービス給付費	15,402件	317,822日	219,519,992円
	特例介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	地域密着型介護予防サービス給付費	77件	1,965日	6,373,901円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	介護予防福祉用具購入費	125件	—	3,667,947円
	介護予防住宅改修費	233件	—	17,460,843円
	介護予防サービス計画給付費	12,337件	—	56,499,294円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	—	0円
高額介護サービス	高額介護サービス費	37,401件	—	439,303,624円
	高額介護予防サービス費	259件	—	261,462円
特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス費	15,904件	418,906日	444,705,833円
	特例特定入所者介護サービス費	0件	—	0円
	特定入所者介護予防サービス費	29件	143日	181,916円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	—	0円
高額医療合算介護サービス	高額医療合算介護サービス費	2,097件	—	55,650,843円
	高額医療合算介護予防サービス費	22件	—	66,662円
その他	審査支払手数料	288,145件	—	16,424,265円
計		636,712件	—	17,648,131,785円

地域支援事業費

○ 介護予防・生活支援サービス事業費 270,382,829

訪問型サービス（従前相当）	延3,870件	63,632,229円
訪問型サービス（緩和型）	延14件	197,236円
通所型サービス（従前相当）	延8,265件	192,825,088円
通所型サービス（緩和型）	延1,167件	12,852,741円

※ 介護予防・生活支援サービス事業対象者数（令和6年度末） 292人

住民主体型通所サービスB	対象	延利用人数	事業費
いきいきシニアクラブ（オレンジの会）	市全域	1,032人	182,500円
宅老所やすらぎ会通所B	久保町	502人	145,000円
五反田町サロン	五反田町	1,124人	120,000円
ザ・サークル	嬉野宇気郷	816人	107,500円
サロン優（休止中）	駅部田町	0人	0円
新緑会	飯南町横野	525人	137,500円
プロムナード	市全域	289人	102,500円
計		4,288人	795,000円

・住民主体型訪問型サービスB補助金助成 2か所
三重県健康福祉生活協同組合（春日町） ワイワイラボ おたすけクラブ（下村町）

○ 高額介護予防サービス費等相当事業費 922,988

・高額総合事業サービス費用 延223件 583,222円
・高額医療合算総合事業サービス費用 延28件 339,766円

○ 介護予防ケアマネジメント事業費 36,779,538

・介護予防ケアマネジメント費用 延8,005件

○ 一般介護予防事業費 48,358,032

地域交流型一般デイサービス

事業所名	延利用人数	事業費
うきさと憩センター	620人	12,125,000円
ふれあいいきいきサロン	1,530人	8,400,000円
サテライト型デイサービス	1,254人	8,717,000円
ふれんどデイサービス	934人	7,730,000円

過疎地等において、閉じこもりがちな高齢者の方に日常動作訓練や教養・スポーツ活動など、デイサービスと同等のサービスを行った。

地域の介護予防教室

内容	実施回数	延参加人数
介護予防教室	787回	9,866人
介護相談会・介護保険啓発等	96回	752人
イベント（ワークセンターフェスティバル等）	1回	14人

介護予防動画配信サービス 登録者数 374人（令和7年3月31日現在）

○ 介護給付適正化等事業費 3,878,066

区 分	実 績	事業費
介護給付費用の通知	10件	0円
ケアプラン研修事業	2回	100,000円
介護サービス相談員派遣事業	195回	1,568,146円
住宅改修支援事業	27件	59,400円
介護給付適正化手数料	288,145件	1,728,870円
ケアプラン点検の実施	8回	0円
ケアプラン検証の実施	2回	112,000円
通信運搬費	—	309,650円

○ 高齢者支援事業費 44,214,494

区 分	実 績	事業費
認知症等高齢者GPS端末貸与事業	1件	7,700円
おかえりSOSネットワークまつさか事業 (システム利用料等)	2回	544,802円
紙オムツ給付事業	延7,764人	32,641,292円
家族介護慰労金支給	0件	0円
成年後見制度利用支援事業	実人数17人	2,486,600円
配食サービス事業	延28,447食	8,534,100円
虐待防止ネットワーク代表者会議(実務者会議含む)	1回(7回)	0円

・おかえりSOSネットワークまつさか

・本人登録者数 96人(令和6年度末 登録者累計790人)

・メール配信登録数 累計1,729件

・メール配信状況 行方不明者 12人(延33回)(消費者被害注意喚起含む)

※市外の方4人含む。

高齢者 虐待通報 ・ 相談件数	19件	内、虐待を 受けた又は 受けたと思 われたと判 断した件数	18件	内訳 (複数回答)	身体的虐待	10件
					介護等放棄	2件
					心理的虐待	9件
					性的虐待	0件
					経済的虐待	7件

※施設従事者等による高齢者虐待通報・相談件数 6件

内、虐待と判断した件数 1件

○ 安心生きがい支援事業費 311,730

・認知症サポーター養成講座 54回、養成数 990人

(令和6年度末 登録者数累計 29,984人)

・認知症サポーター養成講座は一般市民・企業職員・小学校でも行った

○ 在宅医療・介護連携推進事業費 25,090,031

地域包括ケア推進会議（推進会議委員36人）	3回
地域包括ケア推進会議 運営幹事会	6回
松阪地域在宅医療・介護連携拠点運営委員会	1回
在宅医療市民講演会	260人
多職種勉強会	部会8回、勉強会2回
顔の見える連携部会	部会2回、連携会議1回
すずの輪（医療介護情報共有システム）勉強会	3回
すずの輪（医療介護情報共有システム）ID登録者数	累計 1,442人
多気郡3町との協議・調整	メール・電話にて調整
広報まつさか「安心のまちづくり～高齢者の暮らしを考える」	毎月連載

松阪地域在宅医療・ 介護連携拠点	医療・介護職対象に 相談、コーディネート	医療機関	114件	計 313件
		介護事業所	171件	
		その他	28件	

○ 認知症総合支援事業費 33,239,549

認知症地域支援推進員委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

認知症初期集中支援チーム	チーム員会議	11回
	相談者数（訪問支援対象実人数）	42人
	延訪問件数	158件

認知症市民フォーラム	1回	404人
認知症カフェの開催	6回	74人
チームオレンジの設置	3チーム	124人
チームオレンジ設置後の市・包括による継続支援	9回	106人
高齢者見守り声掛け訓練	2回	54人
認知症サポーターフォローアップ研修	14回	186人
認知症に寄り添う部会	1回	12人

・松阪市認知症カフェ運営補助金助成 4か所

いいともカフェ（市場庄町）

みんなのカフェ ほ～ほけきよ（山室町）

めぐみカフェ（岡本町）

認知症の人と家族の会 松阪のつどい（塚本町）

○ 地域ケア会議推進事業費 21,439

地域ケア会議開催数

個別ケースの検討 11件

地域課題の検討 8件

○ 審査支払手数料 1,212,846

・ 57円×21,278件

基金積立金

○ 介護保険給付費支払準備基金積立金 230,180,317（令和6年度末現在高 1,347,329,206円）

諸支出金

○ 第1号被保険者保険料還付金 3,149,175

○ 過年度分償還金等 387,709,687（令和5年度介護給付費等精算に伴う返還金）

後 期 高 齢 者 医 療 事 業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	1,910,068,123	1 総務費	59,996,551
2 使用料及び手数料	114,280	2 後期高齢者医療広域 連合納付金	4,457,880,344
3 繰入金	2,605,550,809	3 公債費	0
4 繰越金	45,690,240	4 諸支出金	130,472,452
5 諸収入	134,286,884	5 予備費	0
計	4,695,710,336	計	4,648,349,347
歳 入 歳 出 差 引 額		47,360,989	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		47,360,989	

総務費

59,996,551

- 一般職員給 29,219,626
一般職員 5人
- 一般管理経費 23,859,918
後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費
- 徴収事業費 6,917,007
保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料

・ 賦課、収納状況

(単位 円)

区 分		松 阪 市		三 重 県 全 体	
			収納率	(松阪市分含む)	収納率
(現年度) 特別徴収	調定額	1,084,715,689	100.00%	14,144,848,660	100.00%
	収納額	1,084,715,689		14,144,848,660	
(現年度) 普通徴収	調定額	828,638,759	98.97%	9,856,352,027	98.93%
	収納額	820,138,801		9,750,650,072	
(滞納繰越分) 普通徴収	調定額	15,741,009	33.12%	186,258,142	38.28%
	収納額	5,213,633		71,301,602	
計	調定額	1,929,095,457	99.01%	24,187,458,829	99.09%
	収納額	1,910,068,123		23,966,800,334	

・ 計算方法

均等割額	+	所得割額	=	保険料賦課額	賦課限度額
48,903 円		(前年中の総所得金額等－基礎控 除額43万円)×9.82% ※1			80万円※2

保険料率改定による負担増に対して、6年度は激変緩和措置を適用

※ 1 令和5年中の基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の場合の所得割率は、9.07%

※ 2 昭和24年3月31日以前に生まれた方、令和7年3月31日までに障がい認定により被保険者の資格を有している方は73万円

- ・所得の低い方等に対する軽減措置
〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽 減 割 合	軽 減 の 基 準
7割軽減	43万円+10万円×（年金・給与所得者数－1）以下
5割軽減	43万円+29.5万円×被保険者数+10万円×（年金・給与所得者数－1）以下
2割軽減	43万円+54.5万円×被保険者数+10万円×（年金・給与所得者数－1）以下

- ①給与・年金所得者数は給与収入が55万円を超えるかた、公的年金受給者は65歳未満で60万円を超えるかた及び65歳以上で125万円を超えるかたが対象。いない場合は1とする。
- ②65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除
- ③営業、農業、不動産等所得のある方は専従者控除前の所得
- ④専従者給与は所得に算入しない
- ⑤土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を資格取得から2年間5割軽減し、所得割を課さない。

- ・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。

- ・収監により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。

収監減免 7 件 減免金額 97,739 円

後期高齢者医療広域連合納付金 4,457,880,344

- 共通経費負担金 18,606,000
広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割 10%、人口割 45%、高齢者人口割 45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 一般管理事務費負担金 64,964,000
広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業費負担金 21,927,000
健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業事務費負担金 7,200,000
健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 保険料負担金 1,896,144,535
松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金 563,512,809

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

- ・ 均等割7割軽減分
- ・ 均等割5割軽減分
- ・ 均等割2割軽減分
- ・ 被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合 県 軽減総額×3/4、市 軽減総額×1/4

○ 療養給付費負担金 1,885,526,000

療養給付費見込額を基に広域連合より計算された額を広域連合に納付した。

※下記の表（療養費の状況）と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

・ 療養費の状況

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
現物給付費	797,611件	22,265,494,855円	8,792,384件	239,655,315,333円
療養給付費	797,611件	22,265,494,855円	8,792,384件	239,655,315,333円
現金支給費	59,369件	346,440,531円	686,890件	4,174,788,110円
柔道整復師の施術	6,480件	39,626,537円	83,462件	587,224,453円
高額療養費	47,314件	217,095,768円	539,364件	2,494,688,795円
高額介護合算療養費	2,268件	23,698,362円	19,524件	220,367,612円
標準負担額差額	(27件)	(72,850円)	(302件)	(1,128,490円)
その他療養費	3,307件	66,019,864円	44,540件	872,507,250円
計	856,980件	22,611,935,386円	9,479,274件	243,830,103,443円
被保険者数 (令和6年9月30日現在)	27,296人		302,710人	
年間1人当り医療費	828,397円		805,491円	
1件当り医療費	26,386円		25,722円	

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方（生活保護受給者を除く）

(令和6年9月30日現在)

区 分	被 保 険 者 数		一 部 負 担 割 合					
		うち65歳以上75歳未満障がい者	1 割	比率	2 割	比率	3 割	比率
松 阪 市	27,296人	361人	21,358人	78.25%	4,581人	16.78%	1,357人	4.97%
三重県全体 (松阪市分含む)	302,710人	1,673人	221,636人	73.22%	62,914人	20.78%	18,160人	6.00%

諸支出金	130,472,452

○ 保険料還付金 3,923,102

令和5年度以前収入分の保険料において保険料額変更（減額）等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 過年度分返還金 126,549,350

広域連合における過年度分療養給付費の精算により、令和5年度納付金に対し返還があり、特別会計で歳入したものを一般会計へ返還した。

広域連合における過年度分一般管理事務費負担金（繰越明許分）の精算により、令和5年度納付金に対し返還があり、特別会計で歳入したものを一般会計へ返還した。

住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	2,469,271	1 総務費	3,230,392
2 県支出金	498,000		
3 繰越金	691,478		
計	3,658,749	計	3,230,392
歳 入 歳 出 差 引 額		428,357	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		428,357	

(目) 一般管理費

- 一般職員給 1,844,000円
- 一般管理経費 505,392円
平成8年度に終了した貸付制度の貸付金回収のための事務経費
- 市営住宅管理運営事業基金（一般会計）へ積立てるための一般会計繰出金 881,000円

貸付金の状況（元金）

貸付金残高	令和5年度末 現 在 高	令和6年度末 現 在 高
納期未到来分	0	0
滞 納 分	210,741,014	208,793,278

- ・ 元金収入 1,947,736円
- ・ 利子収入 521,535円

地方自治法第241条第5項の規定による書類

基金の運用状況

(R7.3.31現在)

土地開発基金

(単位:金額 円、地積 m²)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現金	現 金	647,526,133	540,307	648,066,440
	土地開発公社運用金	793,887,910	0	793,887,910
	計	1,441,414,043	540,307	1,441,954,350
土地	地積	11,108.88	0.00	11,108.88
	価格	82,150,194	0	82,150,194
合 計		1,523,564,237	540,307	1,524,104,544